



029.7  
Ka21  
2

R029.7-Ka21-27  
1200500765955

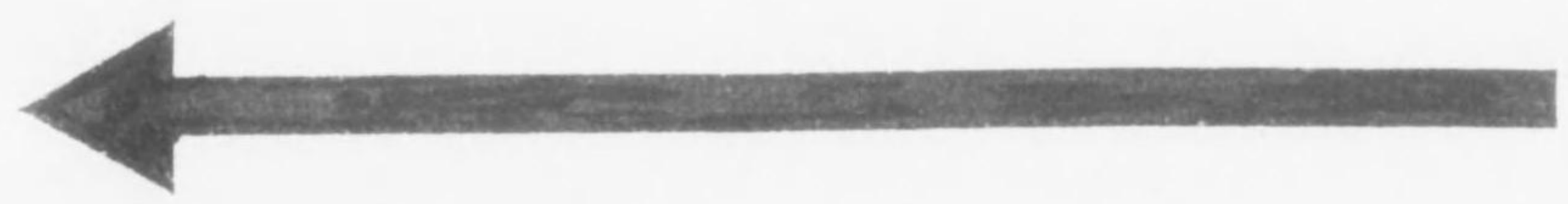
昭和九年二月

和漢書辭書體目錄

第一卷 (昭和五年十月現在)

海軍大學校文庫

始



7  
F. 5. 10  
5-10. 52

R  
029.7  
KA21-2

昭和五年十月卅一日現在 海軍大學校文庫和漢書辭書體目錄

備考

- 一、本目錄ハ書名著者名及件名混合ノ五十音順ニ排列ス
- 二、件名標目ハ\*印ヲ頭ニ冠シ次行ヨリ該件名事項ヲ包含スル圖書ヲ書名ノ五十音順ニ排列ス
- 三、本書ニ掲記セル件名ハ大略左ノ如シ



馬儀禮  
國旗  
雜纂  
雜誌—機關  
寫真帖—  
圖書館  
年鑑—海事  
年鑑—支那  
年鑑—統計

蚊  
藝術  
祭日  
雜誌—海軍  
雜書  
隨筆  
圖書目錄  
年鑑—機關  
年鑑—政治  
年鑑—日本

儀式  
件名表  
雜  
雜誌—科學  
寫真帖  
圖書解題  
年鑑—一般  
年鑑—航空  
年鑑—朝鮮  
年鑑—兵事

年鑑—貿易  
蠅  
舞樂  
日錄  
演習  
海戰術  
化學戰  
協同作戰  
軍用文  
護送制度

兵術

年表  
博覽會  
分類法  
烟幕  
海賊  
弓術  
空戰  
劍道  
古代兵法

蚤  
百科辭典  
簿記

海權  
海陸協同作業  
給與  
軍紀  
吳子  
五輪書





軍政

根據地	上陸作戰	水中戰
水雷術	スパイ	斥候
戰國策	潜水艦戰	戰爭
戰務	戰略	操典
孫子	築城	通商破壞戰
統帥	唐李問對	毒ガス
馬術	封鎖及哨戒	武技
武士道	武術	要塞
揚陸	陸上輸送	陸戰
陸戰術	陸地攻撃	陸地測量
六韜	聯合作戰	
海權	各國戰備	軍紀
軍國主義	軍事教育	軍縮
軍縮會議	軍需品	軍人
軍制	軍費	軍備制限
軍法會議	工業動員	國家總動員
國防	産業動員	商船武裝
食料	食料資源	制度

戰史

戰備	徵兵	動員
兵事	兵制	兵制…
陸軍政策	陸軍制度	
歐大戰	歐大戰—外交	
歐大戰—海戰	歐大戰—革命、暴動	
歐大戰—ガリポリ	歐大戰—空戰	
歐大戰—經濟	歐大戰—黑海作戰	
歐大戰—國際法	歐大戰—コロネル沖海戰	
歐大戰—精神	歐大戰—潜水艦戰	
歐大戰—ゲーダネルス	歐大戰—地中海	
歐大戰—ジャットランド海戰	歐大戰—諜報及宣傳戰	
歐大戰—通商破壞戰	歐大戰—獨逸革命	
歐大戰—ドッガ—バンク海戰	歐大戰—南洋作戰	
歐大戰—封鎖及哨戒	歐大戰—フオークランド海戰	
歐大戰—ヘリゴランド戰	歐大戰—北海々戰	
歐大戰—陸戰	海戰史	
革命	革命史	
川中島役	間諜	

艦船兵器

化學兵器	商船	商船武裝
水雷術	潜水艦	船舶
船舶検査	通信	傳書鳩
電信	電話	毒ガス
飛行機	兵器	砲術
三笠	無線電信	無線電話
ラヂオ		

海陸軍

海軍	海軍—英國	海軍—獨國
海軍—日本	海軍—佛國	海軍—米國
海軍—列國	海軍—露國	海軍史
海軍史—日本	海軍政策	海軍制度
海賊	軍人	商船武裝
要塞	陸軍…	陸軍政策
陸軍制度		

航海運用

運用術	遠航記	海員使覽
-----	-----	------

クリミア戰爭	元寇
黃海々戰—日清	コーベンハーゲン海戰
護送制度	コロネル沖海戰
七年戰爭	ジャットランド海戰
上陸作戰	青島戰
セダン役	戰史—歐大戰
戰史—歐大戰前	戰史—西比利亞出兵
戰史—征韓	戰史—日獨
戰史—日露	戰史—日清
戰著—日本海々戰	戰史—日本國內
戰史—米國	戰史—陸戰
セントヴインセント海戰	地中海作戰
通商破壞戰	ドーヴァー海峽戰
獨佛戰史	トラファルガー海戰
ナイル海戰	南阿戰爭
二月革命	日本海々戰
百年戰爭	封鎖及哨戒
フオークランド海戰	米國獨立戰爭
北清事變	和寇



現行法令  
 工業労働者最低年齢法  
 工場法  
 國際法—日露戰役  
 詔勅  
 中立國  
 犯罪  
 法規  
 法律  
 簿記

憲法  
 航空法  
 國際公法  
 裁判  
 商法  
 勅語  
 米國憲法  
 法政史  
 法律辭書  
 民法

光學  
 皇室典範  
 國際私法  
 詔書  
 戰時國際法  
 勅諭  
 法學通論  
 法理學  
 法令

財政、經濟

會計法  
 貨幣  
 金庫  
 軍費  
 經濟史  
 經濟地理  
 決算  
 國際經濟

外國財政狀態  
 爲替  
 銀行  
 經濟  
 經濟辭書  
 經濟統計  
 公債  
 國民經濟

各國經濟事情  
 金解禁  
 金融  
 經濟學史  
 經濟政策  
 經濟問題  
 工場會計  
 債權

産業、交通、社會、統計

財政  
 資本主義  
 信託  
 租稅  
 物價  
 豫算

財政史  
 消費組合  
 戰時經濟  
 貯金  
 貿易

會社  
 軍國主義  
 工業  
 航空法  
 交通  
 國勢調査  
 産兒制限  
 實業  
 社會  
 社會學  
 社會政策—  
 商船

共產主義  
 群集  
 鑛業  
 航空用語  
 港灣  
 産業  
 思想史—日本  
 資本  
 社會運動  
 社會主義  
 社會問題  
 消費組合

六  
 資本  
 商法  
 戰時財政  
 貨銀  
 保險

外交、國情

商法  
 人口問題  
 新聞  
 專賣  
 鐵道  
 統計學  
 荷役  
 農政  
 反マルキシズム  
 貧民問題  
 貿易  
 マルクス  
 無政府主義  
 輿論  
 旅行日記  
 勞働問題

食料  
 人事  
 水産業  
 通信  
 デモクラシー  
 日本共產黨  
 年表  
 農村問題  
 飛行機  
 婦人問題  
 簿記  
 滿鐵  
 緬羊  
 陸上輸送  
 林業

人口統計  
 人性  
 制度  
 帝國主義  
 統計  
 日本主義  
 農業  
 博覽會  
 秘密結社  
 フリーメーションリー  
 ボルシェヴィズム  
 無産黨  
 郵便  
 旅行案内  
 勞働法

英國  
 海峽殖民地  
 外交史  
 外交史—歐米  
 外交史—獨國  
 外交史—日露戰役  
 外交史—日本  
 外交史—北清事變  
 外交問題  
 華府會議  
 軍縮會議  
 國際關係  
 國際問題  
 支那問題  
 上海  
 人種問題  
 世界問題  
 中央亞米利加  
 獨逸國情  
 南洋

埃及  
 外交  
 外交史—英國  
 外交史—極東  
 外交史—日米  
 外交史—日支  
 外交史—佛國  
 外交政策  
 各國々情  
 極東問題  
 濠洲  
 國際思想  
 國際聯盟  
 シベリア  
 壽府會議  
 スベイン  
 戰爭問題  
 中央諸國  
 トルコ國情  
 二月革命

オランダ  
 外交國情  
 外交史—歐洲  
 外交史—支那  
 外交史—日露  
 外交史—日清戰役  
 外交史—米國  
 外交戰  
 カナダ  
 近東問題  
 國際會議  
 國際政治  
 支那  
 暹羅  
 條約  
 スベイン國情  
 太平洋問題  
 中立國  
 南米  
 西アジア

西印度諸島  
日佛問題  
日米戰爭  
日露問題  
排日問題  
巴里會議  
比利賓  
佛國革命  
平和論  
ベルンヤ  
ホルトガル  
滿蒙  
墨西哥  
猶太人  
ロカルノ會議  
倫敦會議

日英問題  
日米問題  
日露問題  
馬賊  
バルカン  
不戰條約  
米國  
秘露  
彼理來航  
ホルネオ  
民族問題  
蒙古  
列國々情  
露國

日支問題  
日米問題  
日本  
巴奈馬  
布哇  
佛國  
平和問題  
ベルギー  
ポーランド  
滿鐵  
民本主義  
モンロー主義  
ローザンヌ會議  
露國革命

哲學、宗教、教育

愛國  
王陽明  
學校

維摩經  
回教徒  
學校教育

王道  
格言集  
カント

韓非子  
教育  
御製集  
群集心理  
經書  
孔子  
公民教育  
國旗  
國民教育  
古文眞寶  
左子傳  
四書  
釋迦  
宗教史……  
術教  
小學  
詔勅  
宸翰  
眞宗  
數理哲學

弓術  
教育史  
基督教  
軍事教育  
劍道  
皇室  
五經  
國體  
國民性  
祭日  
雜教  
支那哲學  
宗教  
修養  
荀子  
尙書  
少年義勇團  
信仰  
神道  
精神教育

儀式  
經論  
勤王  
藝術  
皇國  
弘法大師  
國家  
國民  
御注孝經  
左子會箋  
史記  
司馬法  
宗教史  
儒教  
春秋  
詔書  
尉繚子  
眞言  
心理學  
西洋哲學

歷史  
莊子  
忠孝  
勅諭  
哲學  
道德  
認識論  
武技  
武術  
佛教辭典  
辯證法  
民族心理學  
輿論  
倫理  
老莊

禪  
孫子  
中庸  
帝王學  
天台宗  
唐李問對  
美學  
舞樂  
佛教  
不良兒教育  
法華  
民族性  
禮記  
倫理學  
論語

戰爭心理  
大學  
勅語  
適性検査  
天皇  
日本主義  
美術  
武士道  
佛教—眞宗  
プロジェクトメ  
宮本武蔵  
孟子  
ラスプーチン  
老子  
論理學

歷史、傳記

赤穂義士  
維新史  
ウィルソン

アレキサンダー  
伊藤博文  
上杉謙信

井伊掃部頭  
ウイツテ  
上杉應山

江藤南白  
王陽明  
カイゼル  
革命  
桂太郎  
韓非子  
近世史  
元祿時代  
古事記  
坂本龍馬  
史記  
司馬法  
諸葛孔明  
人事  
世界史  
孫子  
武田信玄  
成吉思汗  
天皇  
豊臣秀吉

大江匡房  
岡本柳之助  
加賀藩  
革命史  
上村彦之丞  
清河八郎  
言行錄  
弘法大師  
兒玉源太郎  
佐久間象山  
史記列傳  
釋迦  
史論  
神代志  
攝政宮殿下  
大禮  
田中光顯  
寺内正毅  
東郷平八郎  
徳川家康

大山巖  
織田信長  
各國興亡表  
勝海舟  
カント  
清盛  
源平時代  
吳子  
西郷南洲  
佐子傳  
支那人名鑑  
荀子  
宸翰  
人名辭書  
莊子  
高山樗牛  
忠義水滸全書  
傳記  
東洋史  
ナポレオン

二月革命  
 乃木希典  
 廣瀬武夫  
 佛國革命  
 三浦大介  
 明治史  
 孟子  
 山鹿素行  
 賴朝  
 歷史……  
 列子  
 露國革命

日本海上史  
 ビスマーク  
 フォツシユ  
 プラトン  
 三浦梧郎  
 明治天皇  
 モルトケ  
 山縣有朋  
 李舜臣  
 歷史年表  
 老子  
 和寇

ネルソン  
 平田篤胤  
 武人傳  
 フレデリック大王  
 光圀  
 蒙古  
 山岡鐵舟  
 吉田松陰  
 歷史  
 歷史年表……  
 老莊

地誌、紀行

アフリカ  
 伊太利  
 埃及  
 オランダ  
 樺太  
 京都

アラスカ  
 印度  
 大阪  
 海峽殖民地  
 基隆  
 君府海峽

伊國  
 英國  
 沖繩  
 カナダ  
 紀行  
 群馬

經濟地理  
 濟州島  
 シベリア  
 スペイン  
 大洋洲  
 中歐諸國  
 地誌……  
 朝鮮—鐵道  
 都市  
 南極  
 南洋  
 日本  
 バルカン  
 福岡  
 秘露  
 彼理來航  
 ボルネオ  
 墨西哥  
 陸地測量  
 羅馬

杭州  
 櫻島  
 暹羅  
 蘇洲  
 臺灣  
 筑後  
 地圖……  
 東京  
 長崎  
 南京  
 西アジア  
 日本委任統治諸島  
 布哇  
 佛國  
 ペルギー  
 ボーランド  
 滿蒙  
 門司  
 旅行日記  
 露國

濠洲  
 支那  
 上海  
 打狗  
 中央亞米利加  
 地誌  
 朝鮮  
 讀史地圖—日本  
 長野  
 南米  
 西印度諸島  
 巴奈馬  
 比利賓  
 米國  
 ベルシヤ  
 ボルトガル  
 宮崎縣  
 琉球  
 旅順

文學、語學

英語  
 歌集  
 軍用文  
 國語  
 西廂記  
 三體詩  
 詩集  
 辭書……  
 荀子  
 戰爭文學  
 唐詩選  
 日本語  
 文學……  
 墨子  
 文選  
 蘭語  
 和歌

エスベラント  
 漢文  
 航空用語  
 御注孝經  
 左子會箋  
 史記  
 四書  
 司馬法  
 尙書  
 大學  
 唐宋八家文  
 琵琶記  
 文學語學  
 毛詩  
 禮記  
 露語  
 和獨辭典

王陽明  
 御製集  
 語學  
 古文眞寶  
 左子傳  
 史記列傳  
 辭書  
 修辭學  
 小說  
 弟子職  
 獨語  
 佛語  
 文學史  
 孟子  
 羅旬語  
 和英辭書  
 和佛辭典

體育、醫學

醫療  
 弓術  
 法醫學

衛生  
 競技

救急法  
 體育

昭和五年  
十月卅一日現在

アの部

海軍大學校文庫和漢書辭書體目錄



あ、彼の赤い夕陽	内田義武著	昭和四、八版	T 二四〇一二	一〇二
嗚呼紀念艦三笠	佐藤善太郎著	二松堂 大正七	D 二〇〇一五五	一〇二
英・アーチボルド、ウイアー著	大日本文明協會譯		R 二〇〇一三三	一〇二
近世歐洲文化史論	明治四二		R 二〇〇一三五	一〇二
噫々乃木將軍	玉木正之編 菊香會本部	昭和二、和裝	J 五〇〇一六	一〇二
アーノルド著	春名由巳譯		J 五〇〇一六	一〇二
電氣材料の理論及計算法	厚生閣	昭和三	J 五〇〇一六	一〇二
アーノルド著 論文集	神田豐藏編 世界大思想全集三ノ見ヨ		J 五〇〇一六	一〇二
英・アーノルド、トインビー著	大日本文明協會譯		N 二〇〇一八	一〇二
英國産業革新論	明治四二		N 二〇〇一八	一〇二
米・アービング、フイツシャー著	文明協會譯		M 三三〇一	一〇二
物價安定論	大正一五		M 三三〇一	一〇二
<b>*愛國</b>				
愛國心	小笠原長生著 猪狩又藏著	奉仕會 昭和四	Q 五〇〇一三七	一〇二
愛國心	猪狩又藏著	奉仕會 昭和四	Q 五〇〇一三七	一〇二
アア……アオ			Q 五〇〇一三七	一〇二

索引ノ上部ニ\*印アルモノハ件名索引。著、譯又ハ編ト附記シタルモノ  
ハ著者名索引トス。發行所ノ上ニ發行地名ノ記入ナキモノハ東京トス。  
●印アルモノハ著者、發行所、發行地、發行年不明ノモノトス。編者、  
譯者又ハ著者ト發行者ト全一ノ場合ハ發行者名ヲ略ス。

愛知敬一著 放射能概論	丸善	大正九	J 五〇〇一三	一〇二
愛知敬一著 ボナンチャル論	丸善	大正九	J 五〇〇一三	一〇二
愛知敬一著 力學	震華房	大正八	J 四〇〇一〇	一〇二
會津安榮著 訓蒙四書輯疏	大坂、田中太右衛門 明治四三〇卷三〇冊、和裝		Q 二五〇一三	(一)一〇九
アインシュタイン全集	石原純譯 大正一二一三 第三卷：三冊ノミ 第四卷：二冊ノミ		J 五〇〇一八	
アウレリウス著 冥想錄	神田豐藏編 世界大思想全集三ノ見ヨ		T 三〇〇一四	一〇二
青木昌吉著 獨逸小文典	大正一三、三版 日本評論社		M 一〇〇一六	一〇二
青木得三著 日本國債論	昭和三		J 六〇〇一三九	一〇二
青木芳彦著 化學各論	丸善 昭和三		J 六〇〇一三九	一〇二
青木芳彦著 理論化學問題解義	丸善 昭和五		R 二〇〇一五	一〇二
青木柳雄(喜作)著 布哇人物評論	布哇、青鬼社 大正三		S 一〇〇一 P M	一〇二
青森港			S 一〇〇一 P M	一〇二



アオ……アサ

青柳綱太郎編 鮮人の豊太閤征韓戦記

記せる 京城

明治四五、三版、七卷一冊 D二〇〇一〇

二二

青山新一著 元素及新元素

東洋圖書株式會社 昭和五

J六〇〇七

一〇

青山信雄・木下亀城著 軌近礦物學

文啓社 昭和四

J三〇〇二

二二

赤澤良藏譯 納爾森傳

海軍省 明治一

R二〇〇三

五五

明石大將傳

山杉其日登著 博文館 大正十一、再版

R二〇〇〇

一〇

赤穂義士

小林露里著 文藝社、昭和三、三卷三冊

R二〇〇三

一三

赤穂義士

徳富猪一郎著 民友社、昭和四

R二〇〇二

一〇

赤穂義士觀

徳富猪一郎著 民友社、昭和四

R二〇〇二

一〇

赤間長太郎著 馬賊の群より

後樂社 大正一二、再版

P三〇〇三

一〇

赤松梅吉著 船舶論

博文館 明治三三

L七〇〇四

二二

赤松克廣著 日本労働運動發達史

文化學會出版部 大正一五、七版

N三二一〇

一〇

赤松月船著 禪十二講

來馬琢道 赤松月船 〇見ヨ

T二〇〇二

一〇

秋田支務著 佛蘭西語文法讀本

白水社 昭和四、再版

T二〇〇二

一〇

秋野孝道著 從容錄

湯前武彦 大正四 欠數アリ

Q三〇〇四

〇一

秋野孝道著 碧巖集講話

丙午出版社 大正一五

Q三〇〇三

三三

秋山悟庵著 禪と英雄

實集文學堂 大正七、五版

Q三〇〇五

一〇

秋山眞之著 軍談

實業之日本社 大正六、四版

B九〇〇四

二二

秋山精一郎編 獨逸文法要覽

日獨書院 昭和二、八版

T三〇〇七

一〇

秋山雅之介著 國際公法

法政大學 明治三七、再版

L七〇〇九

一〇

秋山雅之介著 戰時國際公法

日本法律學校 新阿含經 友松圓諦譯 甲子社、大正一五

L七〇〇五

一〇

淺井將秀著 日本海軍艦船名考

水交社 昭和三

E〇〇〇四

一〇

淺河貫一著 日本之禍機

實業之日本社 明治四二

P三〇〇五

一〇

淺川權八著 瓦斯えんちん

丸善 明治四一、三版

H三〇〇一

一〇

淺川權八著 デイゼルエンジン

丸善 大正一一

H三〇〇五

一〇

淺田忠順著 工業藥品製造法

博文館 大正二、五版

J六〇〇一六

一〇

淺野定次・中村清著 冷凍法と其應用

大日本工業學會 昭和三

H〇〇〇七

一〇

淺野利三郎著 文化國際思想發達史

巖松堂 大正一五

P九〇〇五

一〇

淺野利三郎著 最近國際思想史

巖松堂 昭和四

P二〇〇四

一〇

淺野利三郎著 ツウエート、ロシアの歴史

地理的研究 政教社、昭和二、五版

R二〇〇四

一〇

淺野利三郎著 太平洋外交史

日本評論社 大正一〇

P三〇〇一

二二

淺野利三郎著 日露之特殊權益と

國際鐵道戰 實文館、昭和四

P三〇〇三

一〇

朝日常識講座

朝日新聞社 昭和三

A三〇〇一〇

(一)一〇

朝日新聞社編 大戰ボスター集

大朝日新聞社 大正一〇

D四〇〇二

一〇

朝比奈知泉著 勝海舟と西郷南洲

文武書院 昭和二

R二〇〇四

一〇

朝比奈知泉著 乃木大將と東郷元師

文武書院 昭和二

R二〇〇四

一〇

朝日年鑑

大朝日新聞社 昭和四

A五〇〇一〇

一〇

〃

昭和五

A五〇〇一〇

三三

〃

昭和六

A五〇〇一〇

一〇

麻生久著 無産政黨とは何ぞ

思潮社 大正一五

K一〇〇四

一〇

アジアの二大運動(回教徒とユダヤ人)

山岡光太郎著 大朝日新聞社、昭和四、再版

P二〇〇七

一〇

亞細亞の反抗

山岡光太郎著 大朝日新聞社、昭和四、三版

P二〇〇六

一〇

亞細亞問題

山岡光太郎著 大朝日新聞社、昭和四、三版

P二〇〇七

一〇

亞細亞の反抗

山岡光太郎著 大朝日新聞社、昭和四、三版

P二〇〇六

一〇

大亞細亞主義論

小寺謙吉著 實文館、大正五

P二〇〇二

一〇

アサ……アツ

アスワルト

實用石油及アスワルト類試験法

水田政吉著 石油時報社、昭和四

J六〇〇六〇

一〇

安達堅造著 國際航空公法の研究

有斐閣 昭和三

L七〇〇一五

一〇

足立栗園著 海國史談

中外商業新報 商況社、明治三八

R二〇〇三五

一〇

熱田

大日本帝國 陸地測量部、明治二七

S四〇〇P M二五二五

一〇

壓迫された日本

華府會議の真相 石丸藤太郎著 泰英閣、大正一一

P二〇〇六

一〇

吾妻鏡

吉川本 早川純三郎編 國書刊行會、大正一二、三卷三冊

R二〇〇四九

一〇



アリ……アン

アリストテレス著 メタフユジカ 神田豊徳編 世界大思想全集二 フ見ヨ Q二四〇一三 一ノ一

有馬祐政著 日本國道論 富山房 明治四〇 〇二四〇一三 一ノ一

有馬祐政著 武士道叢書 井上哲次郎 フ見ヨ

アルス寫真大講座 アルス編 アルス社 昭和二 J九〇〇一三 (一)ノ一四

アルス編 アルス寫真大講座 アルス社 昭和二 J九〇〇一三 (一)ノ一四

獨・アルレツド、コロン著 池善一譯 廣文館 大正一一 L八〇〇一八 一ノ一

獨逸新憲法要論 廣文館 大正一一 L八〇〇一八 一ノ一

英・アルフレツド、ラツセル、ワレリス著 博文館 明治四四 J九〇〇一六 一ノ一

中島 茂一譯 驚くべき世紀 博文館 明治四四 J九〇〇一六 一ノ一

佛・アルベール、グラツセー著 軍令部 第三局譯 明治三三 B三〇〇一三 一ノ一

海岸防禦論 明治三三 B三〇〇一三 一ノ一

\*アルミニウム

「アルミニウム」及び其合金ノ海水ニ因ル 腐蝕並ニ表面被覆ニ因ル豫防法 結城五一著 工政會 大正一五、再版 J六〇〇一三 一ノ一

東京工業試驗所報告 工政會 大正一四 H〇〇〇一〇 一ノ一

「アルミニウム」及び其合金ノ海水ニ因ル 腐蝕並ニ表面被覆ニ因ル豫防法 結城五一著 桑野錦一郎著 工政會 大正一五、再版 J六〇〇一三 一ノ一

\*アレキサンダー

通俗世界全史三卷 薄田新雲著 早稲田大學出版部 大正四、六、二〇卷二〇冊 R二〇〇一三 一ノ二

興亡史論 亞歷山遠征史 羅馬、アリアマス、フイヤウス著 興亡史論刊行會 坂本健一譯 大正七 R二〇〇一六 一ノ二

瑞・アレニウス著 直藏譯 宇宙創成史 大正一〇 J二〇〇一五 一ノ一

瑞・アレニウス著 直藏譯 宇宙之進化 大正一〇 J二〇〇一七 一ノ一

瑞・アレニウス著 直藏譯 最近の宇宙觀 大正一〇、再版 J二〇〇一四 一ノ二

英・アレン著 加藤 元志譯 獨逸と歐羅巴 附錄、大英國と次の戦争 二松堂、大正四 P三六〇一七 一ノ一

安西理三郎著 最新戰命令及諸計畫範例集 軍事學協會 昭和二 B四〇〇一六 六ノ六

安裝著 四書訓蒙輯疏 大阪、田中太右衛門 明治四、二九卷二九冊 Q二五〇一七 一ノ九

アンツ、ヂス、ラスト ラスキン著 世界大思想全集三一チ見ヨ

安藤謙次郎著 進化と能率 精神社出版部 假事務所 大正一三 Q二〇〇一四 一ノ一

安藤謙次郎著 心理適性検査法 精神社 大正一二 Q三〇〇一九 一ノ二

安藤一雄著 最近化學工業試驗法 田中芳雄 共著 フ見ヨ 安藤一雄 大正一二

安藤博一著 無線電話之研究 早稲田大學出版部 大正一二 F七〇一三 一ノ一

安藤政直著 我が大和民族と世界統一

安藤政直著 我が大和民族と世界統一 稻淵堂書店 大正一四 R二〇〇一六 一ノ一

佛・アンドリヨン著 獨逸の膨脹 春陽堂 大正五 P三六〇一八 四ノ四

佛・アンドレル等著 大原 里靖譯 汎獨逸主義 附獨逸の軍國主義 黒潮社 大正五 P三六〇一九 一ノ一

獨・アントン、メンガー著 森戸 長男譯 近世社會主義思想史 我等社 大正二〇、五版 N三〇〇九 一ノ一

イイ……イケ

イの部

＊井伊掃部頭

開國始末 井伊掃部頭直弼傳

飯島幡司著 造船を中心として

飯田忠彦著 野史

飯塚茂著 南洋の雄姿

飯野哲治著 日本罪惡史

福・イエーリング著

興亡史論

イニスクリスト

家康時代

如何にして希望を達す可きか

五十嵐力著

猪狩史山・中野亨著

猪狩又藏著

井川忠雄譯

生きる悲哀

生田長江著

生田長江・本間久雄著

井口集

猪熊敬一郎著

池岡直孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

池崎忠孝著

イケ……イシ

池田芳郎著 微分方程式論
池田芳郎著 Fourierの理論とLegendreの関数
池田林儀著 新興ドイツ魂
池谷増太著 交流理論
池邊義象著 邦文日本外史
池亨吉譯 天路歷程
伊 國
石井秀雄著 日本社會階級史
石井重美著 世界の終り
石井秀雄著 日本經濟史
石井秀雄著 日本社會階級史
石尾市太郎著 大西洋より太平洋へ
石川清譯 土耳其に於ける獨逸外交秘史
石川源二著 航空標識

石川源二著 航空標識
石川源二著 燈臺
石川浩洋著 實用鑄金術
石川舜台著 佛教社會觀序説
石川清一著 無機化學要論
石川清一著 無機化學要論
石川成章著 地球發達史
石川政之介著 兵器學要解
石川實著 米國の東漸
石川實著 米國の東漸
石川義昌譯 米國對外政策
石川六郎編 世界大戰批判
意識に直接與へられたもの
意識の問題
石黒利吉著 英國豫算制度論
石坂莊作著 基隆港
石田三成を中心に

石塚正治著 國を救ふの道 道文社 大正一五、四版 Q二〇〇四 一〇二

石野佛著 最國民道徳要義 實文館 大正一二 Q二〇〇六 一〇二

石橋純彦著 歴史略説 北海道廳 大正一五 J二〇〇三 一〇二

石原謙著 宗教、哲學 大正一〇、一七版 Q二〇〇二 一〇二

石原純等譯 アインシュタイン全集 改造社 大正一二、一三(第三卷)、一三、一四、一五 J五〇〇八 一〇五

石原純著 現代の自然科學 岩波書店 大正一三 J〇〇〇九 一〇二

石丸藤太著 壓迫された日本 華府會議の真相 葉英閣 大正一一 P二〇〇六 一〇二

石丸藤太譯 海上の勝利 米・シムス 著 小西書店 大正一三、一〇版 P九〇〇四 一〇二

石丸藤太著 倫敦軍縮會議へ 萬里閣 昭和四 P三〇〇三 一〇二

石丸藤太著 元帥フオツシユ 春秋社 昭和五 R三〇〇四 一〇二

石丸藤太著 太平洋戦争と其批判 英・バイウオスター著 石丸藤太譯 フ見ヨ R二〇〇五 一〇二

石丸藤太著 日米日本は負けない 戦争 小西書店 大正一三、一〇版 J五〇〇五 一〇二

石木巳四雄・栗原嘉名芽著 音響學 共立社 昭和五 J五〇〇五 一〇二

江藤南白 的野半介著 民友社、大正三、二卷二册 R二〇〇七 一〇二

開國五十年史 大隈重信著 早稻田大學出版部 明治四〇、四一、二卷二册 R二〇〇六 一〇二

開國始末 井伊掃部頭直弼傳 島田三郎著 博文堂、明治二四、再版 R二〇〇五 一〇二

近世日本國民史 三 德富猪一郎著 民友社、昭和四 R二〇〇一 一〇二

全 右 三三 全 右 昭和五 R二〇〇一 一〇二

全 右 三四 全 右 昭和五 R二〇〇一 一〇二

明治疑獄難獄 尾佐竹猛著 一元社、昭和四 R二〇〇五 一〇二

黒船時代 山田愛創著 関村書店、昭和五 R二〇〇七 一〇二

公爵桂太郎傳 德富猪一郎著 故桂公爵記念事業會、大正六、二卷二册 IR二〇〇二 一〇二

坂本龍馬海援隊始末 平尾道雄著 萬里閣、昭和四、四版 R二〇〇一 一〇二

象山全集 信濃教育會編 尙文館、大正二、二卷二册 R二〇〇七 一〇二

倒敍日本史 三 吉田東伍著、早稻田大學出版部 大正二 R二〇〇九 一〇二

復古記 太政官編、内外書籍株式會社 昭和四、一五卷一五册(未完) IR二〇〇一 一〇三

明治維新史研究 史學會編 富山房、昭和五、五版 R二〇〇四 一〇三

維新前後の政争と小栗上野の死 徳川新著 日本書院、昭和三、三版 R二〇〇九 一〇二

偉人乃跡 三宅雄二郎著 丙午出版社、大正五、一二版 R二〇〇八 一〇二

井關十二郎譯 工場能率經濟

阿リスコ、ノリス、エー著 才見ヨ

磯野達一郎著 誘導電動機解説 九 大正一四、三卷三册 (二卷二欠 H二〇〇四 一〇四)

板倉孝著 軍法會議法 軍事の必要より 見たる裁判 豊橋、豊文堂 大正一一 L四〇〇一 一〇二

板倉卓造著 近 國際法史論 巖松堂 大正一一 L七〇〇三 一〇二

井田麟鹿著 七生 廣瀬中佐 小野俊 昭和三 R二〇〇五 一〇二

猪谷赤城著 戦史 歩兵操典證解 如風居士才見ヨ R二〇〇八 一〇二

猪谷不美男著 乃木大將大遺訓 忠誠堂 大正一五、三版 R二〇〇八 一〇二

\*伊太利

世界地理風俗大系一四 仲摩照久編 新光社、昭和三 S二〇〇四 一〇二

列強の産業戰 稻原勝治著 外交時報社、大正九 P三〇〇四 一〇二

伊太利獨立戰史 松井廣吉著 博文館、明治二八 D九〇〇八 一〇二

市川一郎著 プロジェクト、メソツドの理論 及實際 啓文社 大正一三 Q三〇〇九 一〇二

市川誠一譯 ラツチエル海洋論 獨・ラツチエル、フリードリヒ著 才見ヨ J二〇〇一八 一〇二

市川禪海著 殘花一輪 戦記名著刊行會 才見ヨ J二〇〇一八 一〇二

一次函數論 松本敏三著 富山房 ● J二〇〇一八 一〇二

イセ……イツ

一戸直藏著 趣味の天文 大隈閣 大正一〇、再版 J二〇〇六 一〇二

一戸直藏著 誰にも分かる曆の話 大隈閣 大正一〇、一〇版 J二〇〇八 一〇二

一戸直藏著 天文学六講 大隈閣 大正一〇、再版 J二〇〇二 一〇二

一戸直藏著 通俗天文学 大隈閣 大正二二、四版 二卷三册 J二〇〇三 一〇二

一戸直藏著 月 大隈閣 大正一〇、再版 J二〇〇五 一〇二

一戸直藏譯 宇宙創成史 瑞・アレニクス著 才見ヨ J二〇〇一 一〇二

一戸直藏譯 宇宙之進化 瑞・アレニクス著 才見ヨ J二〇〇一 一〇二

一戸直藏譯 最近の宇宙觀 瑞・アレニクス著 才見ヨ J二〇〇一 一〇二

一戸直藏譯 星辰天文学 サイモン、ニューコム著 才見ヨ J二〇〇一 一〇二

一戸直藏譯 カザ物理学史講義 中文館 昭和五 J五〇〇四 一〇二

市橋諒編 加州の日本人 サクラメント ● P三〇〇四 一〇二

市村今朝藏著 近世政治思想史 京文社 昭和二 K二〇〇二 一〇二

市村清次郎著 米國膨脹史 實文館 大正一五 R二〇〇一 一〇二

巖島記念講演 野坂元定著 巖島、巖島神社事務所、大正一一 R二〇〇六 一〇二

一誠堂古書籍目錄 酒井字吉編 一誠堂、昭和二 A二〇〇四 一〇二

一九二四年米國私民法制定 外務省編 及之ニ關スル日米交渉經過 大正一三 P二〇〇六 一〇二

イツ……イト

一九二四年米國移民法制定  
及之ニ關スル日米交渉經過公文書英文附屬書、外務省編 大正一三 P 二〇一七 二二三

一般力學 フランク著 裳華房、大正一五 J 四〇〇五 三二三

泉哲著 國際私法講義 有斐閣 大正一五 L 七〇〇六八 二〇二

泉哲著 國際法概論 有斐閣 大正一二 L 七〇〇一 二〇二

泉哲著 國際法講話 松華堂 昭和二 L 七〇〇一五 二〇二

泉哲著 國際法問題研究 巖松堂 大正一三 L 七〇〇一五 二〇二

泉哲著 國際聯盟と國際警察 外交時報社 大正八 P 一三〇一四 二〇二

泉哲著 最近國際法批判 日本評論社 昭和二 L 七〇〇一六 二〇二

和泉良之助著 極東の變局 磯部甲陽堂 大正八 P 三三〇一四 二〇二

和泉良之助著 續編極東共和國まで 磯部甲陽堂 大正八 P 三三〇一四 二〇二

夷狄の國へ (幕末遣外使節物語) 尾佐竹編著 萬里閣、昭和四 R 九〇〇一〇 二〇二

井出季和太著 胡適の支那哲學論 大阪屋敷 昭和二 Q 一五〇一四 二〇二

伊藤馨著 水交 孫子詳解 大正二、二版 B 二〇〇一〇 二〇二

伊藤銀月著 日本海賊史 隆文館 明治三九 R 二〇〇一七 二〇二

伊藤賢治著 無線の智識 無賴實験社 大正一五 E 七〇〇一九 二〇二

伊藤公全集 小松録編 昭和出版社、昭和三、三卷三冊 IR 二〇〇一 二〇三

一一一

伊藤仁太郎著 西郷南洲 忠誠堂 大正一五、九一三版、三卷三冊 R 二〇〇一六 二〇三

伊藤仁太郎著 人星 亨 忠誠堂 大正一五、四版 R 二〇〇一〇 二〇二

伊藤仁太郎(痴遊)著 吉田松陰 忠誠堂 大正一五、八版 R 二〇〇一七 二〇二

伊藤正徳著 軍縮? 春陽堂 昭和四 P 二〇〇一四 二〇二

全 右 全 右 全 右 P 二〇〇一九 三〇〇三〇

伊藤正徳著 軍縮會議に就いて ● 昭和四 P 二〇〇一二 六〇六

伊藤正徳著 潜水艇と潜水戦 上田屋 大正六 E 二〇〇一 六〇六

伊藤正徳著 想定敵國 佐々木出版部 大正一五 C 〇〇〇一五 五〇五

伊藤武雄著 現代支那社會研究 同人社 昭和二 P 三三〇一九 二〇二

伊藤博文著 帝國憲法皇室典範義解 九善 大正七、九版 L 二〇〇一三 二〇二

\*伊藤博文

伊藤博文秘録 平塚篤編 春秋社、昭和四 IR 二〇〇一三 二〇二

藤公餘影 古谷久編著 民友社、明治四四 R 二〇〇一〇 二〇二

伊藤博文秘録 平塚篤編 春秋社、昭和四 IR 二〇〇一三 二〇二

伊藤文吉著 獨逸の經濟的勢力 民友社 大正五 P 三三〇一四 二〇二

伊藤鳳山著 孫子詳解 水交社 明治四〇 B 二〇〇一八 二〇二

イト……イノ

伊藤政治著 變分學 成美堂 昭和三 J 二〇〇一六 二〇二

伊藤政之助著 軍事世界大戰 兵用圖書株式會社 昭和五 D 四〇一四 五〇五

伊藤政之助著 戰術戰史講話 同文館 大正一五 B 三〇〇一七 二〇二

伊藤萬太郎著 水力機械學 丸善 大正九、一一、四、五版 二卷二冊 H 〇〇〇一〇 二〇二

伊藤芳松著 四十年戰術學教程詳解 改訂戰術學教程詳解 兵事雜誌社 明治四一、(一巻上ノミ) B 三〇〇一六 二〇二

伊東米治郎著 日本の海運 實文館 大正一一 N 二〇〇一三 二〇二

稲毛訓風著 哲學入門 大同館 大正三、三版 Q 二〇〇一三 二〇二

稲坂結著 近世支那外交史 明治大學出版部 昭和四 P 三三〇一八 五〇五

全 右 全 右 P 三三〇一八 二〇二

稻田周之助著 外交政策 有斐閣 大正三 P 二〇〇一五 二〇二

稻田周之助著 政治學講義 有斐閣 大正一四、五版 K 二〇〇一 二〇二

稻田周之助著 日本憲法論 有斐閣 大正一四 L 二〇〇一 二〇二

稲葉君山著 近代支那史 大阪屋敷 大正九 R 二〇〇一〇 二〇二

稲葉君山著 新支那史講話 日本評論社 大正一〇 R 二〇〇一〇 二〇二

稲原勝治著 印度の現状及將來 外交時報社 大正九 P 三三〇一六 二〇二

稲原勝治著 外交讀本 外交時報社 昭和二 P 二〇〇一〇 二〇二

一一一

稲原勝治著 最近の獨逸 外交時報社 大正九 P 三三〇一五 二〇二

稲原勝治著 不安なる世界相 大阪、大阪毎日新聞社 大正一一 P 二〇〇一三 二〇二

稲原勝治著 列強の産業戰 外交時報社 大正九 P 三三〇一四 二〇二

伊波普猷著 古琉球 九善 大正五 R 二〇〇一七 二〇二

偉哉リツツオ艇長 下位春吉著 下位春吉會、大正一四 R 二〇〇一 三〇三

井上一次著 上杉謙信 兵書出版部 昭和三、三版 R 二〇〇一〇 二〇二

井上繁著 基本戰術講義 兵事雜誌社 大正六、二卷二冊 B 三〇〇一五 二〇二

井上十吉著 井和英大辭典 至誠堂 大正一四、一五版 T 二〇〇一 一〇三

井上準之助著 金解禁 先達社 昭和四 M 二〇〇一四 二〇二

井上準之助著 我國國際金融の現状及改善策 岩波書店 大正一五 M 三三〇一 二〇二

井上準之助編 太平洋問題 日本評論社 昭和二 P 三三〇一八 二〇二

井上靜一著 ムツソリーニゴそのフアシズム 實業之日本社 昭和三 R 二〇〇一三 二〇二

井上長太郎著 續人生と地理 日本學術普及會 昭和二、再版 S 〇〇〇一五 二〇二

井上常吉著 歴代顯官錄 朝陽會 大正一四 R 二〇〇一三 二〇二

井上哲次郎著 人格と修養 大文堂書店 大正一三、一八版 Q 三三〇一五 二〇二

イノ……イミ

井上哲次郎著 我が國體と國民道德 廣文堂 大正一四、四版 Q100-1 一〇二

井上哲次郎著 ABCびき日本辭典 三省堂 大正六 T230-13 一〇二

井上哲次郎・有馬祐政著 武士道叢書 博文館 明治三八、四版 Q100-14 一〇三

井上哲次郎・堀謙德著 釋迦牟尼傳 前川文榮園 大正一五 R200-16 一〇二

井上秀天著 碧巖錄の現代的解説 大藏閣 大正一五 Q200-1 一〇二

井上雅二著 西半球を巡りて 民友社 大正一五 S000-1 一〇二

猪野三郎編 現代人事調査録 ● 大正一四 R200-2 一〇二

猪俣津南雄著 現代日本研究 マルチンズムの立場より 改造社 昭和四 P300-17 一〇二

衣斐封吉著 世界を敵とする覺悟と準備 帝國國難論 日白書院 大正一五 C000-17 一〇二

井箕節三著 日本思想篇 神田登徳編 世界大思想全集五四 〇見ヨ

庵崎貞俊著 帝國の存亡と石油問題 大成書院 大正一〇 C900-1 10110 一〇二

今井政吉著 露西亞の社會 日本學術普及會 大正一〇 P350-13 一〇二

今泉定介著 神皇正統記講義 誠之堂 大正五、一六版、二卷二冊 R200-16 一〇二

今泉善夫著 稀有金屬の化學 太陽堂 昭和三 J600-16 一〇二

イムマヌエル、カント哲學序説 桑木巖著

イムマヌエル 哲學序説 〇見ヨ

入谷智定著 集團心理學 日通堂 大正一三 Q300-13 一〇二

＊醫 療 電氣と醫療 寶來勇四郎著 電氣智識普及會、昭和三 U200-13 一〇二

威力ある國防と精銳なる國軍 三宅虎太郎著 兵林館、大正三 C100-13 四〇四

岩倉公實蹟保存會編 岩倉公實記 角田善苗 昭和二 R200-14 二〇六

岩倉公實記 岩倉公實蹟保存會編 角田善苗、昭和二 R200-14 二〇六

岩崎重三著 應用礦物學 内田老鶴園 昭和四 J300-14 一〇二

岩崎壽次郎著 有機化學教科書 堀誠之丞、岩崎壽次郎 〇見ヨ

岩瀬慶三著 三元金相論 岩波書店 大正一四 H600-13 一〇二

岩田新著 經濟事情の變動と債權の効力 同文館 大正一五 M200-18 一〇二

岩波茂雄著 世界思潮 岩波書店 昭和三、四 Q100-15 一〇三

岩橋遼成著 東洋倫理思想概論 天地書房 大正一〇 Q140-14 一〇二

岩橋遼成等編 日本思想家史傳全集 東方書院 昭和三 R200-17 一〇二

韻鏡考 大矢透著 大正一三 T100-11 一〇二

イム……イン

イノ……イミ

今川一著 有機化學講義 金刺芳流堂 大正一五 J600-10 一〇二

＊維摩經 注維摩詰經 支・僧肇著、京都 永田文昌堂 明治一四、一〇卷五册、和裝 Q200-13 一〇五

今中次廣著 政治思想史 岩波書店 昭和二(上ノミ) K100-14 一〇二

今福忍著 論理學要義 附東西兩洋論理學史 寶文館 大正六、五版 Q200-18 一〇二

今福忍著 新論理學要義 寶文館 大正一四、一五版 Q200-13 一〇二

今村明恒著 地震講話 岩波書店 大正一三 J900-16 一〇二

今村明恒著 地震の征服 南郷社 大正一五 J900-1 一〇二

今村惠猛著 布哇開教誌要 布哇 本派本願寺布哇開教事務所 一九一八 Q200-19 一〇二

今村惠猛著 佛教より觀たる民本主義 開教事務所 一九一八 Q200-13 一〇二

今村甚一・古賀圓藏著 特殊銅と炭素銅 丸善 大正九 H600-9 一〇二

移民地事情 第一卷 外務省通商局編 大正一一 S200-1 P M 一〇二

＊移民問題 西半球を巡りて 井上雅二著 民友社、大正一五 S000-1 一〇二

米國の對東外交 米・ワシントン、ダブリン、フオスター著 大日本文明協會譯 明治四二 P300-14 一〇二

英・イング著 田中 龜之助譯 神秘と奉仕の宗教 厚生閣 大正一四 Q200-12 一〇二

＊印 度 印度哲學研究 宇井伯壽著 甲子社、大正一三 Q100-13 一〇二

印度哲學宗教史 高橋順次郎著 丙午出版社 木村泰賢著 大正一三、一〇版 Q100-14 一〇二

印度の現狀及將來 稻原勝治著 外交時報社、大正九 P300-16 一〇二

印度の現勢 信夫淳平著 大館園、大正七 P300-16 一〇二

世界地理風俗大系：第五卷 仲摩照久編 新光社、昭和三 S200-14 一〇二

東洋講座全集 第三輯 東洋協會編 大正一五、再版 七卷七册 A200-11 一〇二

印度哲學研究 宇井伯壽著 甲子社、大正一三 Q100-13 一〇二

印度哲學宗教史 高橋順次郎・木村泰賢著 丙午出版社、大正一三、一〇版 Q100-14 一〇二

印度の現狀及將來 稻原勝治著 外交時報社、大正九 P300-16 一〇二

印度の現勢 信夫淳平著 大館園、大正七 P300-16 一〇二

印度の佛教 萩原雲來著 丙午出版社、大正一一 Q200-10 一〇二

ウ……ウウ

ウの部

\*ウイツテ

- ウイツテ 伯回想記 日露戦争と露西亞革命 大竹博吉譯 昭和五、三卷三册 D二〇〇四七 五二五
- ウイツテ 露・ウイツテ、エス、ユ著 荒川 實藏譯 先道社 昭和五 D二〇〇四八 五二五
- 宇井伯壽著 印度哲學研究 甲子社 大正一三 Q二〇〇三三 一〇二
- ウイヒテル著 東亞社編輯部譯 東亞社 大正二二 P九〇〇一九 一〇二
- フリーメーションと世界革命 大日本文明協會譯 大正四二 P三六〇三三 一〇二
- グイリアアーズ、ウイデル著 大日本文明協會譯 大正四二 P三六〇三三 一〇二
- 英・ウイリアム、エドワード、ハートポール、レツキール著 大日本文明協會譯 大正一五 R二二〇一〇 一〇二
- ウイリアムス著 梅原北明譯 露西亞大革命史 大正一五 R二二〇一〇 一〇二
- 英・ウイリアム、ハルバット、ダウソン著 大日本文明協會譯 現代獨逸の發展 明治四二 P三〇〇三三 一〇二

\*ウイルソン

- 米國三偉人の生涯と其の史的背景 ションソン著 高木八尺譯 有斐閣 昭和三 R二〇〇四九 二〇二
- 平和會議秘録 附四巨頭人物評 米、ラッパント著 大坂毎日新聞社譯 大正一〇 P三三〇一九 一〇二
- 米・ウイイル、デューラント著 村松 正俊譯 西洋哲學物語 アルス 昭和二 (欠アリ) Q二〇〇三三 二〇三
- 獨・ウイイルヘルム、ホーヘンツォルレルン記 大阪毎日新聞社譯 前獨帝自叙傳 大坂一四版 大正一三 R二〇〇三二 一〇二
- 獨・ウイイルヘルム著 北吟吉譯 興亡史論 興亡史論刊行會 大正七 R二〇〇三五 三〇三
- 獨・ウイイルヘルム著 松原 寛譯 ウィンデルバンド哲學概論 イデア書院 大正一三六版 Q二〇〇三九 一〇二
- 獨・ウイイルヘルム著 佐竹 哲雄譯 論理學の原理 大村書店 大正一〇 Q二〇〇一〇 一〇二
- 獨・ウイイルヘルム著 イデア書院 大正一三六版 Q二〇〇三九 一〇二
- 獨人の觀る日本及聯合國對獨經濟戰 大正八 M二〇〇四〇 一〇二

\*上杉謙信

- 關・ヴェー、フアンデル、ブルル著 實用蘭語文法 南洋協會 大正一三 T三〇〇一 一〇二
- 上杉謙信 井上一次著 兵書出版社 昭和三、三版 R二二〇一〇 一〇二
- 上杉謙信傳 布施秀治著 高陽社 大正八 R二二〇一五 一〇二
- 禪により心身を練磨せる英雄 谷至道著 中央出版社 大正一五、三版 R二二〇一九 一〇二
- 日本精神研究 大川周明著 行地社 昭和二 Q九〇〇一 二〇二
- 武家事紀 山鹿高嶽著 山鹿宗行先生刊行會 大正四……七 (三卷三册、下卷一欠) R二二〇一 四〇二
- 名將之戰略 岡谷繁實著 國民タイムス社、大正五再版、二卷二册 R二二〇一六 一〇二
- 入名將百史傳 大町桂月校 中央出版社 大正一三 R二二〇一九 一〇二
- 上杉謙信傳 布施秀治著 高陽社 大正八 R二二〇一五 一〇二
- 上杉謙吉著 議會政黨及政府 有斐閣 大正六 再版 K〇〇〇三三 一〇二
- 全 右 新憲法述義 有斐閣 大正一五 五版 L二〇〇一六 二五二五
- 全 右 新憲法述義 有斐閣 大正一四 再版 L二〇〇一九 二九二九
- 全 右 憲法讀本 日本評論社 昭和三 L二〇〇一四 一〇二

\*上杉鷹山公

- 全 右 國家新論 敬文館 大正二三 三版 K〇〇〇一五 三〇三
- 全 右 國體憲法及憲政 有斐閣 大正六 再版 L二〇〇一七 一〇二
- 全 右 政治上の國民總動員 日本學術普及會 昭和二 K〇〇〇一三 一〇二
- 全 右 帝國憲法述義 有斐閣 大正一一 L二〇〇一八 三〇三
- 全 右 日の本 上杉正一郎 昭和五 K〇〇〇一六 一〇二
- 上杉博士述 帝國憲法 岩本誠二 昭寫館 大正一一 L二〇〇一六 一〇二
- 上杉博士對美濃部博士最近憲法論 星島二郎編 眞誠堂 大正一二 四版 L二〇〇一六 一〇二
- \*上杉鷹山公 上杉鷹山公述並傳 新貝卓次編 米澤 鶴善堂 明治一六、八卷八册 和裝 Q三〇〇四六 一〇八
- 上杉鷹山公述並傳 新貝卓次編 米澤 鶴善堂 明治一六、八卷八册 和裝 Q三〇〇四六 一〇八
- 上田恭輔著 旅順戰跡案内の記 大連 昭和二 D二〇〇一六 一〇二
- 全 右 旅順戰跡秘話 大阪屋敷 昭和三 T二四〇一二 一〇二
- 上田大助、山本五郎著 電氣鐵道 早稻田電氣工學講義 昭和三年度(六)ヲ見 昭和三 L二〇〇一四 一〇二

ウエ



ウエ……ウチ

上田貞次郎著 産業革命史研究 同文館 大正一四 五版 N10014 一ノ二

上田輝雄著 電動機應用 早稲田電氣工學講義 昭和三年度(三)ヲ見ヨ 大正一四 五版 T10011 五ノ五

上田萬年著 ローマ字で引く國語辭典 富山房 大正一四 三七版 S10013 一ノ二

上田彌兵衛著 南洋 大阪 大正一〇 U10010 一ノ二

ウエツブ、シドニー・ピアトリス共著 高野 岩三郎譯 産業民主制論 同人社 昭和二 N10017 一ノ二

全 右 山 村 消費組合運動 同人社 大正一四 M10011 一ノ二

埴野一郎著 水力發電所 早稲田電氣工學講義 昭和三年度(五)ヲ見ヨ 大正一四 Q10012 一ノ二

上野園著 女性日本 天華洋行 大正一五 和裝 A10013 一ノ二

上野竹次郎編 鳳關 奉公會 大正一三 Q10011 一ノ二

上野直昭著 精神科學の基本問題 大正一四 一四版 Q10014 一ノ二

上野陽一著 心理學通義 大日本圖書株式會社 大正一〇 二四版 Q10014 一ノ二

植松 安著 假名の日本書紀 大同館 大正一五 昭和四 再三版 二卷二册 R10015 三ノ六

全 右 古事記新釋 大同館 昭和五 一六版 R10016 一ノ二

ウエルズ著 世界文化史 神田豊徳編 第二期 世界大思想全集ヲ見ヨ R10018 一ノ二

ウエルズ世界文化史大系 英・ウエルズ著 大塚開 昭和二 J10016 一ノ二

獨・ウエルナー、ゾムバルト著 社會主義及社會運動 同人社 大正一四 N10010 一ノ二

獨・ウエルネル、ゾムバルト著 勞働組合運動の理論と歴史 同人社 大正一四 N10012 一ノ二

英・ウオード夫人著 英國戰時の努力 實業之日本社 大正六 D10013 一ノ二

ウオルデル、ソロー著 世界大思想全集 三二ヲ見ヨ 大正一四 D10013 一ノ二

浮田和民著 日米非戰論 實業之日本社 大正一四 再版 D10013 一ノ二

宇宙研究新天文學概論 神田茂著 古今書院 大正一四 J10011 一ノ二

宇宙創成史 瑞・アレニウス著 大塚開 大正一〇 J10015 一ノ二

宇宙之進化 瑞・アレニウス著 大塚開 大正一〇 J10017 一ノ二

宇宙之旅 英・エツチ、エツチ、ターナー著 東洋社 大正一四 J10017 一ノ二

内海幽水譯 獨帝禍と世界の平和 米・セウード著 大正一四 J10017 一ノ二

内田成道・岡千俣譯 軍人 訥耳遜傳 必讀 英・ロベルト、ソロー著 大正一〇 P10010 一ノ二

宇治田直義著 支那研究 共和以後 日本評論社 大正一〇 P10010 一ノ二

内田義武著 あ、彼の赤い夕陽

内田義武著 あ、彼の赤い夕陽 内田後援會 昭和四 八版 T10012 一ノ二

内田良平著 日本之三大急務 黒龍會 大正元 P10014 一ノ二

全 右 武道極意 黒龍會出版部 大正一四 Q10016 一ノ二

内野辰次郎著 戰術講義録 兵文章 明治四二 (二卷二册 (三卷一欠) B10019 一ノ五)

\*内火機械

瓦斯エンジン 淺川權八著 丸善 明治四四 三版 H10011 一ノ二

瓦斯及石油機關 丸善 大正一三 一四 一五版 二卷二册 H10014 一ノ二

火力發電 電氣學校編 昭和二 H10010 一ノ二

船舶用石油發動機 田島達之輔著 大日本水産會 大正一四 一七版 H10013 一ノ二

デイトゼル、エンジン 淺川權八著 丸善 大正一一 H10015 一ノ二

機關デイズル、エンジン 片山清吉著 船舶機關學講習會 大正一五 H10016 一ノ二

内丸最一郎著 渦卷啣筒 丸善 大正一五 H10017 一ノ二

全 右 瓦斯及石油機關 丸善 大正一三 一四 一五版 H10014 一ノ二

全 右 蒸氣エンジン 丸善 明治四一 H10012 一ノ二

ウチ……ウミ

全 右 水力タービン

全 右 水力タービン 丸善 大正一三 一六版 二卷二册 H10015 一ノ二

内山省三著 世界革命史論 江原書店 大正八 R10010 一ノ二

宇都宮 鼎著 財政學 有斐閣 大正一一 二卷二册 M10018 三ノ六

全 右 最新財政學綱要 巖松堂 大正一一 M10013 三ノ三

全 右 全 巖松堂 昭和五 M10013 一ノ二

宇都宮鼎、佐藤鋼次郎著 國防上の社會問題 冬夏社 大正九 C10013 一ノ二

渦卷啣筒 内丸最一郎著 丸善 大正一五 H10017 一ノ二

渦卷ポンプ 宮城善五郎著 丸善 昭和二 五版 H10017 一ノ二

宇野港 宇野町役場編 宇野 大正一五 S1001P M 一ノ二

宇野哲人著 四書講義大學 大同館 大正一二 一〇版 Q10018 一ノ二

全 右 支那哲學史講話 大同館 大正一三 二五版 Q10019 一ノ二

全 右 講義大學 大同館 昭和四 二二版 Q10010 三ノ三

全 右 講義中庸 大同館 昭和五 二四版 Q10012 三ノ三

\*馬

日本馬政史 帝國競馬協會編 昭和三 五卷五册 K10013 一ノ五

海の偉人 山川直信著 岡崎屋書店 明治三三 再版 R1001P M 一ノ二

ウメ……エイ

梅崎延太郎著 日露戦史講授録 平和社 D二〇〇一九 二二二  
 梅崎騎兵少佐著 奈翁戦史講授録 國民實用同志會 大正五(附圖一) D九〇〇一三 二二二  
 羽陽叢書 上杉鷹山公達遺傳 米澤 惟善堂 明治一六八卷八冊 和裝 Q三〇〇一四六 二二六  
 新貝卓大編 明治一六八卷八冊 和裝 Q三〇〇一四六 二二六  
 第一卷ヨリ六卷……甘棠篇 二二六  
 第七卷……趙楚篇 二二二  
 第八卷……政德篇 二二二  
 浦田格介著 海上衝突豫防法の研究 藤尾正重著ナ見ヨ 浦田格介著ナ見ヨ K四〇〇一六 二二二  
 占部百太郎著 英國政治制度 (政治ライブラリー七) 政治教育協會 昭和三 Q三〇〇一三 二二二  
 雲外居士著 基本戦術摘要解義 小林又七 明治三六、三九 二卷二冊 五二七版 B三〇〇一六 二二四  
 グントの民族心理学 桑田芳蔵著 改造社 大正一三 五版 Q三〇〇一三 二二二  
 \*運用術  
 海軍端舟撓漕教範 横須賀 軍港堂 明治四二 G二〇〇一 二二二  
 海軍端舟帆走教範 横須賀 軍港堂 明治四四 G二〇〇一 二二二  
 海軍短艇教範草案 大正五 G二〇〇一 二二二  
 方位投錨用表 常松憲三著 G二〇〇一 二二二

工の部

永遠の真理、自由、平等の批判 エンゲルス著 同人社 N三〇〇一五 二二二  
 平野義太郎譯 昭和二  
 永遠の平和 龜谷聖壽著 弘道館 大正七 Q二〇〇一五 二二二  
 \*英 語  
 英文海軍公用文例 水安社編 大正三 T三〇〇一五 三〇三  
 英文尺牘文例 水安社編 明治三六、三九 初、二版 T三〇〇一六 五〇五  
 海軍英文書翰文集 海軍機關學校編 明治四二 T三〇〇一四 五〇五  
 實用英語文例 昭和二年度練習艦隊司令部編 昭和三 T三〇〇一〇 三〇三  
 營口軍政志 營口軍政署編 小林又七 明治四〇 D二〇〇一三 二二二  
 營口軍政志 營口軍政志 小林又七 明治四〇 D二〇〇一三 二二二  
 \*英 國  
 百年の英國外交政策 英・マスタートマン著 世界出版社 堀江定四郎譯 昭和二 P二〇〇七 二二二  
 英國研究 教育學術研究會編 同文館 大正六 P三四〇一三 二二二  
 英國産業革新論 英・アーノルド・トインビー著 明治四二 N二〇〇八 二二二  
 大日本文明協會譯  
 英國殖民史 カルデコツト著 明治四二 K五〇〇七 二二二  
 英國政治制度 占部百太郎著 政治教育協會 昭和三 K四〇〇六 二二二

現代の英國 西山重和著 外交時報社 大正九 P三四〇一三 二二二  
 世界各國弱點の究明 中外情勢研究會編 中外社 大正七 P九〇〇一八 二二二  
 世界地理風俗大系 (三) 仲摩照久編 昭和三 S二〇〇一四 二二二  
 世界の王者は誰ぞ 國際問題研究會編 アールズ社 昭和五 P三〇〇一九 五〇五  
 大英國民 佛・エミール・ブーロー著 大日本文明協會譯 明治四二 P三四〇一 二二二  
 獨逸と歐羅巴 附録 大英國と次の戦争 加藤元志譯 二松堂 大正四 P三六〇一七 二二二  
 列強の産業戦 新原勝治著 外交時報社 大正九 P三〇〇一四 二二二  
 英國海軍協會年報 藤井光五郎譯 金港堂 一九〇八年→一九〇九年度 A五〇〇一三 二二二  
 一九〇九年→一九一〇年度 二二二  
 一九一一年→一九一二年年度 二二二  
 將校教英國海軍史 海軍教育本部編 明治三三 F二〇〇一四 二二二  
 資料英國海軍史 海軍教育本部編 明治三四、三五 三卷三冊 F二〇〇一五 二二六  
 英國海軍條例 堤 董真譯 一五卷一五冊 (一部欠)和裝 F二〇〇一 二二四  
 百年の英國外交政策 英・マスタートマン著 堀江 昭和二 P二〇〇一七 二二二  
 同の英國外交政策 英・マスタートマン著 堀江 昭和二 P二〇〇一七 二二二  
 英國外交の二十五年 英・ケレシー著 國際聯盟協會 大正一五 P二〇〇一〇 二二二  
 全 右 全 右 全 右 P二〇〇一三 三〇三  
 エイ

英國海戦史 英・ミセス、アーレンレンナン著 八尾出版 岡松參太郎譯 明治二八 D九〇〇一三 二二二  
 英國研究 教育學術研究會編 同文館 大正六 P三四〇一三 二二二  
 英國國防條例 國防規則及ビ 國勢院第二部編 大正一一 F二〇〇一三 二二二  
 英國産業革新論 英・アーノルド・トインビー著 明治四二 N二〇〇八 二二二  
 大日本文明協會譯  
 英國社會主義史 マックス、モエヤア著 第二期世界 大思想全集212ヲ見ヨ 二二二  
 英國殖民史 カルデコツト著 明治四二 K五〇〇七 二二二  
 英國政治制度 占部百太郎著 政治教育協會 昭和三 K四〇〇六 二二二  
 英國戰時の努力 英・ウィリアム夫人著 實業之日本社 加藤直士譯 大正六 D四〇〇一三 二二二  
 英國大艦隊 英・ジョージ・コー著 水安社 大正九 D四〇〇一八 六〇六  
 英國兵制論 シルワ・チャールズ著 併行社 明治二六 C二〇〇一 二二二  
 英國豫算制度論 石黒利吉著 大正一三 M二〇〇一 二二二  
 英國勞働階級運動略史 英・コーネル著 巖波堂 扶原隆吉譯 昭和二 N三二一九 二二二  
 \*衛 生  
 化學的食養の調和 角地壽太郎著 東京堂 大正一五 二三版 U二〇〇一 二二二  
 國家と保健 英・アレンド著 大日本文明協會譯 大正九 K九〇〇八 二二二  
 船舶衛生と救急療法 東海林重五郎著 神戸 海文堂 大正一五 U二〇〇一 二二二  
 朝鮮總督府統計年報 第五編 朝鮮總督府編 大正一一 N四〇〇一 二二二

エイ

大正十三年中要務令詳解 兵學研究會編 千城堂 大正一五 B 四〇〇一四 一ノ八  
 八月改訂陣中要務令詳解 千城堂 大正一五 B 四〇〇一四 一ノ八  
 開病術 小酒井不木著 春陽堂 大正一五 一五版 U 二〇〇一三 一ノ二  
 衛生試験法 小山成著 南江堂 大正一五 一二版 三卷三冊(上二ノミ) J 六〇〇一七 四ノ三  
 英船高陸號之擊沈 高橋作衛著 清水書店 明治三六 L 七〇〇一三 一ノ二  
 永績すべき平和の基礎 米・コスモス著 早稲田大學出版部 P 九〇〇一三 一ノ二  
 英・エイチ、ジー、ウエルス著 大日本文明協會譯 明治四二 A 三〇〇一五 一ノ二  
 米・エー、ラー、マハン著 水交社譯 海上權力史論 明治二九 二卷二冊(上巻二欠) D 九〇〇一三 四ノ四  
 全 右 水交社譯 代海上權力史論 明治三三(欠アリ) R 九〇〇一三 三ノ三  
 全 右 水上梅彦譯 太平洋海權論 小林又七 明治三二 C 〇〇〇一九 一ノ二  
 英獨佛と殖民地 高桑嗣吉著 尙文館 大正四 P 二〇一六 一ノ二  
 永年七曜原理 柳一宜著 恩龍社 昭和五(附永年七曜曆) J 五〇〇一九九 一ノ二  
 ABCびき日本辭典 井上哲次郎等著 三省堂 大正六 T 三〇〇一三 一ノ二  
 歐洲英佛海峽戰史 (一名ドーヴァー岬或陸史) 水交社譯 昭和四 D 四〇一七 三ノ三

二二

英・ペーコン、サー、レシナルド海軍大將著 水交社譯 昭和四 D 四〇一七 三ノ三  
 歐洲英佛海峽戰史 (一名ドーヴァー岬或陸史) 水交社譯 昭和四 D 四〇一七 三ノ三  
 英文海軍公用文例 水交社編 大正三 T 二〇一五 三ノ三  
 英文軍用略字集 平岡四造著 信行社 昭和二 T 三〇一三 一ノ一  
 英文尺牘文例 水交社編 初二版 明治三六 三三九 T 二〇一六 五ノ五  
 永平發菩提心 東流著 和裝 Q 二〇一四 一ノ一  
 英・米・佛・露の各國及支那國間の條約 外務省條約局編 大正一三 P 二〇一四 一ノ一  
 英雄及英雄崇拜 リザードラス著 世界大思想全集一九 ナ見 R 二〇一九 一ノ一  
 英雄待望論 鶴見祐輔著 大日本雄辯會講談社 昭和三 A 三〇一三 一ノ一  
 英雄と修養 加藤唯堂著 忠誠堂 大正一四 再版 R 二〇一九 一ノ一  
 營養化學 田所哲太郎著 九善堂 大正一三 再版 J 六〇〇一四 一ノ一  
 英和海軍術語辭彙 堀内長雄著 An English-Japanese dictionary of nautical terms. ナ見 J 六〇〇一四 一ノ一  
 英和海語辭典 尾崎主税著 English-Japanese dictionary of seamen. ナ見  
 英和海語辭典 内藤信夫・川井田藤助著 A new dictionary of nautical terms. ナ見

英和熟語中辭林 廣瀬 雄・大島隆吉著

An intermediate English-Japanese dictionary of phrases. ナ見

佛・エール著 陸軍省軍事調査班譯

砲兵の過去、現在及將來 併行社 昭和二 B 三〇〇一四 一ノ一

エヴレット、デーン、マーチン著 秋山眞澄譯

群集行動の心理的考察 新光社 大正一一 Q 三〇一三 一ノ一

\*液體燃料

燃油學 福富忠雄著 海文堂 大正一三 H 四〇一六 一ノ一

石油代用液體燃料 喜多源逸著 京都カニヤ書店 大正一四 H 四〇一七 一ノ一

江口 治著 探偵學大系 松華堂 昭和四 K 九〇一三 三ノ三

\*埃 及

最近埃及 英・クロマー著 大日本文明協會譯 明治四二 二卷二冊 R 四〇一三 一ノ二

\*エスペラント

エスペラント捷徑 小坂別二著 日本エスペラント學會 昭和二 T 二〇一六 一ノ一

エスペラント講習書 日本エスペラント講習會 昭和二 T 二〇一七 一ノ一

新撰エスペラント辭典 日本エスペラント講習會編 昭和三 T 二〇一七 一ノ一

エスペラント捷徑 小坂別二著 日本エスペラント講習會編 昭和二 T 二〇一六 一ノ一

エスペラント講習書 日本エスペラント講習會編 昭和二 T 二〇一七 一ノ一

エスペラント講習書 日本エスペラント講習會編 昭和二 T 二〇一七 一ノ一

エスペラント講習書 日本エスペラント講習會編 昭和二 T 二〇一七 一ノ一

エスペラント講習書 日本エスペラント講習會編 昭和二 T 二〇一七 一ノ一

エスペラント講習書 日本エスペラント講習會編 昭和二 T 二〇一七 一ノ一

エスペラント講習書 日本エスペラント講習會編 昭和二 T 二〇一七 一ノ一

エスペラント講習書 日本エスペラント講習會編 昭和二 T 二〇一七 一ノ一

エスペラント講習書 日本エスペラント講習會編 昭和二 T 二〇一七 一ノ一

エスペラント講習書 日本エスペラント講習會編 昭和二 T 二〇一七 一ノ一

エスペラント講習書 日本エスペラント講習會編 昭和二 T 二〇一七 一ノ一

エスペラント講習書 日本エスペラント講習會編 昭和二 T 二〇一七 一ノ一

\*X 線

X線と其應用 大澤與美著 京都カニヤ書店 大正一五 J 五〇一四〇 三ノ三

X線と其應用 大澤與美著 京都カニヤ書店 大正一五 J 五〇一四〇 三ノ三

X, Y, Z, 生著 野戰築城研究 厚生堂 明治四二 二卷二冊 B 三〇一三六 一ノ二

英・エツチ、エツチ、ターナー著 大沼十太郎譯 宇宙の旅 東誠社 大正一一 J 二〇一七 一ノ一

エタイカ スピノザ著 世界大思想全集 四 ナ見

米・エドウィン、ロバート、アングーソン セリグマン著 大日本文明協會譯 租稅論 明治四二 M 二〇一三 一ノ一

江藤玄三著 工場法註釋 金刺芳流堂 大正一五 五版 L 九〇一四 一ノ一

江藤南白 的野中介著 民友社 大正三 二卷二冊 R 二〇一七 一ノ一

\*江藤南白 的野中介著 民友社 大正三 二卷二冊 R 二〇一七 一ノ一

\*江藤南白 的野中介著 民友社 大正三 二卷二冊 R 二〇一七 一ノ一

\*江藤南白 的野中介著 民友社 大正三 二卷二冊 R 二〇一七 一ノ一

\*江藤南白 的野中介著 民友社 大正三 二卷二冊 R 二〇一七 一ノ一

\*江藤南白 的野中介著 民友社 大正三 二卷二冊 R 二〇一七 一ノ一

\*江藤南白 的野中介著 民友社 大正三 二卷二冊 R 二〇一七 一ノ一

\*江藤南白 的野中介著 民友社 大正三 二卷二冊 R 二〇一七 一ノ一

\*江藤南白 的野中介著 民友社 大正三 二卷二冊 R 二〇一七 一ノ一

\*江藤南白 的野中介著 民友社 大正三 二卷二冊 R 二〇一七 一ノ一

\*江藤南白 的野中介著 民友社 大正三 二卷二冊 R 二〇一七 一ノ一

\*江藤南白 的野中介著 民友社 大正三 二卷二冊 R 二〇一七 一ノ一

\*江藤南白 的野中介著 民友社 大正三 二卷二冊 R 二〇一七 一ノ一

エト……エン

江藤南白 的野中介著 大正三 二卷二册 R二〇〇七 一〇二  
 民友社  
 米・エドワード、シツペン著 越山 平三郎譯 R二〇〇二 一〇二  
 トラファルガー海戦史 博文館 明治二八  
 英・エドワード、ハリソン、パーカー著 P三六〇二 二〇二  
 大日本文明 協會譯  
 佛國人の佛國 明治四二 P三六〇二 二〇二  
 板本秋村著 歐米外交秘史 日本書院 昭和四 P一〇〇一三〇 一〇二  
 江原小彌太著 心靈學 越山堂 大正一一 五版 Q二〇〇二二 一〇二  
 エビクタータス著 語錄 神田豐徳編 世界大思想全集(三〇)ナ見ヨ Q二〇〇一八 一〇二  
 米・エベレット、ダブリューデー著 木村 伊勢雄譯 道德價值論 日書書店 昭和四 Q二〇〇一八 一〇二  
 佛・エミール、ブーシー著 大日本文明 協會譯 大英國民 明治四二 P三三〇一 一〇二  
 何・エミール、ライヒ著 大日本 文明協會譯 近世歐羅巴の基礎 明治四二 R三〇〇二 一〇二  
 全 右 全 右 國民功業論 明治四二 Q三〇〇二 一〇二  
 エミール ルツチ著 世界大思想全集 11 ナ見ヨ D四〇〇一五 一〇二  
 惠美東臺著 歐洲の動亂 朝日通信社出版部 大正五 二〇版  
 露・エムイ、イワニン著 參謀本部 編纂譯

二四

ラムデン、チムル用兵論 陸軍文庫 明治二二 二卷二册 B二〇〇一六 一〇二  
 露・エリー、メツチニコフ著 大日本文明 協會譯 人性論 明治四二 J九〇〇一三 一〇二  
 米・エリオット、フイールデンク著 廣瀬 彦太郎譯 米國武官日米未來戰 有終會 昭和五 T一四〇一三 五〇五  
 米・エリザベス、ウオームレー、ラテイマー著 大日本文明 協會譯 十九世紀末年史 明治四二 R二〇〇四 一〇二  
 エルヤシヨフ著 向井 新譯 露西亞のサヴィエト憲法 眞書普及會 昭和四 L八〇〇二 一〇二  
 エンゲルス著 空想的科學的社會主義 神田豐徳編 世界大思想全集 30 ナ見ヨ  
 エンゲルス著 平野 義太郎譯 永遠の眞理、自由、平等の批判 同人社 昭和二 N三〇〇三五 一〇二  
 \*遠航記 高松宮殿下御遠航記 出光高兵衛編 帝國海軍社 昭和五 S三〇〇二 一〇二  
 習 戰闘射撃之計畫實施 軍需商會編 明治四四 E四〇〇二 一〇二  
 想定作爲及戰術統裁法講義錄 陸軍大學校兵衛 兵書出版部 大正一三 B九〇〇一 一〇二  
 陸軍演習令 武陽堂 昭和四 B四〇〇一 M 一〇二

遠征記

第二特務隊整理部編 大正八 D四〇〇一〇 一〇二  
 遠藤著 國際公法 海軍大學校 明治三五 和裝 L七〇〇一八 一〇二  
 遠藤源六著 國際法提要 清水書店 大正一一 一〇版 L七〇〇一〇 一〇二  
 全 右 全 右 日露戰役國際法論 明治大學 明治四一 L七〇〇一七 二〇二  
 遠藤彦造著 鐵鋼の腐蝕と防錆の研究 内田老鶴園 昭和五 H六〇〇一六 三〇五  
 遠藤隆吉著 孔子傳 西午出版社 大正一〇 R二〇〇一五 一〇二  
 全 右 社會學原論 廣松堂 大正一一 N三〇〇一〇 一〇二  
 \*烟 幕 新兵器化學 西澤勇志著 内田老鶴園 大正一四 J六〇〇四 二〇二

オの部

及川儀右衛門著 國史上の思想問題 寶文館 昭和四 N三〇〇一七 一〇二  
 及川源七著 趣味の日清日露戰史 大友屋誠 昭和二 D二〇〇一〇 一〇二  
 尾池宜郎著 支那文孫子 昭文堂 明治四三 B二〇〇一四 一〇二  
 全 右 全 右 全右 B二〇〇一四 一〇二  
 尾池義雄著 石田三成を中心に 春秋社 昭和二 D二〇〇一四 一〇二  
 朝・オイケン、ルドルフ著 大思想家の人生觀 安倫能成譯 岩波書店 大正一四 Q二〇〇一五 一〇二  
 オイツケン講 八代譯 宗教と生活 關田駒吉 大正二 Q二〇〇一六 二〇二  
 大石揆一著 日米問題實力解決策 三光堂 大正五 P二〇〇一四 四〇四  
 大石兵太郎著 群集心理學 廣松堂 昭和五 Q二〇〇一四 五〇五  
 大分縣寫眞帖 大分縣編 大正九 A六〇〇九 一〇二  
 大分縣寫眞帖 大分縣編 大正九 A六〇〇九 一〇二  
 大内愛七著 推進器論 海軍機關學會 明治四一 和裝 H〇〇〇一五 一〇二  
 大内青輔著 心身の修養 參禪道話 中央出版社 昭和三五 Q四〇〇一二 三〇三  
 大内青輔著 人生の旅 中央出版社 昭和三五 Q四〇〇一四 三〇三  
 大内青輔著 道は近きにより 忠誠堂 大正一五 再版 Q二〇〇一六 一〇二

エン……オウ

オウ

大内兵衛著 財政學大綱 岩波書店 昭和五 (上ノミ) M 10014 121
大江匡房著 江都督納言願文集 至文堂 昭和四 R 10012 121
\*大江匡房

江都督納言願文集 大江匡房著 至文堂 昭和四

オーエン著 社會に就ての新研究 神田豐徳編 世界大思想全集三六 ラ見ヨ

オーガスチン著 懺悔録 神田豐徳編 世界大思想全集四 ラ見ヨ

大賀恵二著 熱力學と熱機關サイクル論 岩波書店 昭和三 J 10011 121

大上茂喬著 微分學演習 文明社 昭和三 五取 J 10017 121

大川周明著 日本及日本人の道 行地社 大正一五 Q 10015 121

大川周明著 全 右 全 右 Q 10016 121

大川周明著 日本精神研究 行地社 昭和二 Q 10011 121

大川周明著 日本的言行 行地社 昭和五 Q 10013 121

大川周明著 日本文明史 大鈔閣 大正一〇 R 10010 121

大川周明等編 光は日本より 新潮社 昭和四 Q 10018 121

大久保華三譯 ボランチャル論 獨・カール・フリードリッヒ・ガウス著 愛知敬一譯 フ見ヨ

獨行社 五卷六册、附圖五册 D 10013 121

\*大 阪

大阪府治要覽 大阪府編 大正八 S 10012 121

大阪挾範協會編 嵌合規格調査資料 大阪 大正一五 H 70016 121

大阪工業試験所報告 工政會編 大正一四 第六回、十一號 H 00012 121

全 右 工政會編 昭和二 第七回、十六號 H 00012 121

大阪港勢一覽 大阪市役所編 大正一三 一四 四卷四册 S 10014 M 10014 121

大阪市役所編 大阪港勢一覽 大阪 大正一三 一四 四卷四册 S 10014 P M 10014 121

大阪城の七將星 編本日南著 文會堂 大正一〇 R 10019 121

大阪中央乃木講社編 乃木大將遺墨集 大阪 昭和二 再版 A 30016 121

大阪府編 大阪府治要覽 大正八 S 10013 121

大阪府治要覽 大阪府編 大正八 S 10013 121

大阪毎日新聞社編 各政黨大演說集 大阪 昭和三 K 0001 P M 121

大阪毎日新聞社編 大大阪記念博覽會誌 大阪 大正一四 N 10011 121

大阪毎日新聞懸賞論文 新日本の宣言 大阪 昭和二 P 30010 121

大阪毎日新聞外國通信部譯 前獨帝自叙傳

オウ

二六

大久保龍著 吉田松陰先生傳 日比書院 昭和四 R 10018 121
大熊權平著 大楠公奮忠事歴 大阪府南河内、中村神山 楠公誕生地保存會 大正四、再版 和裝 R 10014 121

大隈侯八十五年史 大隈侯八十五年史編纂會編 大正一五 (附別冊一) R 10013 121

大隈侯八十五年史編纂會編 大隈侯八十五年史 (附別冊一) R 10012 121

大隈重信著 開國五十年史 早稲田大學出版部 明治四〇、四一 二卷二册 R 10016 121

大隈重信著 國民讀本 丁未出版部 明治四三 再版 Q 30015 121

大藏公望著 ソウエート聯邦の實相 南滿洲鐵道株式會社 昭和四 再版 P 35014 121

大藏省主計局編 大正十帝國の豫算 朝陽會 大正一四 M 1001 P M 121

大藏省主計局編 大正十帝國豫算提要 朝陽會 大正一四 M 1001 P M 121

大藏省編 中野三郎譯 滿洲通史 東亞同文會 明治三九 S 30019 121

大藏省理財局編 國債沿革略 大正七 M 90012 121

大藏省理財局臨時調査課編 主要國財政經濟要覽 大同洋行 大正一二 M 10010 121

全 右 全 右 全 右 M 10010 121

獨行社 陸軍大學校普墮戰史

獨・ウイレルヘルム、ホーヘンツォルンゲン フ見ヨ

大阪毎日新聞社、東京日日新聞社編 日本環海の海流調査 大阪 大正一一 G 10015 121

大幸勇吉著 物理化學 富山房 明治四四 二版 J 60015 121

大幸勇吉著 物理化學 富山房 大正一四 J 60011 121

大澤與美著 X線と其應用 京都、カニヤ書店 大正一五 J 50010 121

歐洲各國民の心性 佛、フイエ著 大日本文明協會譯 大正元 S 25011 121

歐洲近世外交史 林隆隆著 慶應義塾出版部 大正九 三版 二卷二册 P 10011 121

歐洲現代政治史 佛、セーニヨホス著 大日本文明協會譯 明治四一 K 00014 121

歐洲最近外交史 佛、ドビドワール著 早稲田大學出版部 大正一一 再版 P 10013 121

歐洲諸國戰後の新憲法 美濃部達吉著 有斐閣 大正一二 再版 L 80014 121

全 右 全 右 全 右 L 80019 121

歐洲諸國ノ拓殖行政 拓殖局譯 大正七 K 50011 121

歐洲新憲法論序說 佛、バードリ、マクドモーン 共著 井出菊江譯 大正四、再版 L 10017 121

歐洲戰後の社會運動 桑田熊藏著 有斐閣 昭和三 改版 N 30019 121

歐洲戰史講授録 古莊幹郎著 陸軍大學校將校集會所 大正六 二卷二册 (一巻一欠) D 10011 121

二七

歐洲戰爭英國海軍戰史 英、コルベール著 水交社 D 四〇一六 三五—四〇  
 全 右 全 右 (卷一ノミ) D 四〇一一 (一ノミ)  
 全 右 全 右 二卷四冊 D 四〇一二 五ノミ  
 歐洲戰爭英佛海峽戰史 英、メイコン、サー、レノナルド海軍大將著 手見  
 (歐洲戰爭)英佛海峽戰史  
 歐洲戰爭研究會編 戰術戰術ノ趨勢ト 最新問題ノ輿論 大正六 B 三〇一四 一ノ一  
 參謀本部編 昭和三—五 (未完) D 四〇一三 (四ノ三五)  
 歐洲戰爭研究資料 昭和三—五 (未完) D 四〇一三 (四ノ三五)  
 歐洲戰爭日録評論 三宅覺太郎著 三卷三冊各圖解 大正四—五 D 四〇一二 一ノ三  
 編輯學會 大正四—五  
 歐洲戰亂私見 桑田透一著 大正四 D 四〇一一 一ノ一  
 統一書樓  
 歐洲大戰の心理的教訓 佛、ルボン、ケニス、ターア著 參謀本部譯 併行社 大正六 D 四〇一五 一ノ一  
 全 右 全 右 大日本文明協會譯 大正六 D 四〇一七 三ノ三  
 歐洲道徳史 英、ワイリアム、エドワード、ハートボイル、レンキ著 大日本文明協會譯 明治四二—二卷二冊 Q 二〇一〇 一ノ一  
 歐洲動亂史論 吉野作造著 警報社 大正四 D 四〇一四 一ノ一  
 歐洲の動亂 惠美東著 朝日通信社出版部 大正五 二〇版 D 四〇一五 一ノ一  
 大島貞益著 英國水ネルソン傳 師提督 米、マハン、エー、テイ著 手見 Q 四〇一六 一ノ一  
 大島正徳著 倫理學概論 至文堂 大正一四 一五版 一ノ一

大瀨甚太郎譯 獨逸國民の將來 獨、ヘルンハルター著 手見  
 大關増次郎著 カント研究 大同館 大正一三 Q 二〇一八 一ノ一  
 太田勝海著 砲兵戰術の圖上研究 成武堂 昭和二 B 三〇一五 一ノ一  
 太田正孝著 經濟讀本 日本評論社 大正一四 M 二〇一一 一ノ一  
 太田正孝著 國民豫算論 昭和新聞社出版部 大正一五 M 二〇一五 一ノ一  
 太田正孝著 全 右 昭和新聞社出版部 大正一二 M 二〇一三 一ノ一  
 太田亮著 日韓古代史資料 磯部甲陽堂 昭和三 R 二〇一五 一ノ一  
 太田亮著 日本古代史新研究 磯部甲陽堂 昭和三 R 二〇一五 一ノ一  
 太田亮著 日本上代に於ける社會組織の研究 磯部甲陽堂 昭和四 R 二〇一五 一ノ一  
 \*歐大戰  
 歐洲の動亂 惠美東著 朝日通信社出版部 大正五 二〇版 D 四〇一五 一ノ一  
 餘瀝懷舊錄 第三輯 世界大戰之卷 有修會編 昭和三 二卷二冊 D 四〇一四 二〇/四〇  
 遇戰閑話 勝田主計著 大正四 D 四〇一〇 一ノ一  
 最新列國海軍 平井千太郎著 扶桑書院 大正五 F 〇〇一五 七ノ七  
 世界大戰概史 大瀨伸著 D 四〇一五 一ノ一

\*歐大戰—外交

世界大戰史概説 滋賀貞著 大同館 昭和五 D 四〇一五 一ノ一  
 世界大戰史講話 森五六著 菊地屋 昭和三 D 四〇一三 二ノ二  
 西洋史話 箕作元八著 大正四 R 三〇一六 一ノ一  
 通俗世界全史二〇卷 薄田新雲著 早稲田大學出版部 大正六 R 二〇一三 一ノ一  
 英國外交の廿五年 英、ケレー著 國際聯盟協會 石丸藤太郎譯 大正一五 P 一〇一三 三ノ三  
 全 右 全 右 全 右 P 一〇一〇 二ノ二  
 歐洲戰亂私見 桑田透一著 大阪 統一書樓 大正四 D 四〇一一 一ノ一  
 歐米外交秘史 榎本秋村著 日本書院 昭和四 P 一〇一〇 一ノ一  
 外交餘録 石井菊次郎著 岩波書店 昭和五 P 一〇一〇 一〇/一〇  
 近世世界政治外交史論 吉村勝治著 大同館 昭和四 P 一〇一六 一ノ一  
 世界大戰史 箕作元八著 富山房 大正八 九—一二版 二卷二冊 (後二欠) D 四〇一六 (四ノ三六)  
 世界大戰史 原野郎著 同文館 大正一四 D 四〇一二 五ノ五  
 世界大戰批判 石川六郎編 長友社 大正一〇 D 四〇一五 二ノ二  
 大戰外交史 長岡春一著 外交時報社 大正五 D 四〇一六 一ノ一  
 外交 秘録 大戦後日譚 英、チャイナル、ウキンス、ト著 萬里閣 昭和五 D 四〇一八 二〇/二〇  
 西村二郎譯

大戰に於ける世界經濟狀態 南波善之助編 白家堂 大正七 三卷三冊 再版 D 四〇一一 一ノ一  
 獨逸と歐羅巴 附録 大英國と次の戦争 英、アレン著 加藤元志譯 大正四 P 三〇一七 一ノ一  
 世界戰獨逸ノ作戦及外交批判 雪堂著 宮本武林堂 大正八 D 四〇一七 二ノ二  
 米、セラー、ド著 文明書院 大正七 D 四〇一三 一ノ一  
 獨逸は何故敗けたか 米、セラー、ド著 鳥谷亮輔譯 大正七 D 四〇一三 一ノ一  
 \*歐大戰—海戰  
 歐洲戰爭英佛海峽戰史 一名ドーケブ暗戦陸史 英、メイコン、サー、レノナルド海軍大將著 水交社 昭和四 D 四〇一二 五ノ五  
 歐洲戰爭英國海軍戰史 英、コルベール著 水交社 昭和二 D 四〇一六 三五—四〇  
 世界大戰史 箕作元八著 富山房 大正八 九—一二版 二卷二冊 (後二欠) D 四〇一六 (四ノ三六)  
 \*歐大戰—ガリポリ  
 千九百ガリポリに於ける上陸作戦 田坂昌次著 織田書店 昭和四 D 四〇一六 三ノ三  
 \*歐大戰—空戰  
 歐洲戰爭研究資料 參謀本部編 昭和三—五 (未完) D 四〇一三 (四ノ三五)

オウ

- 世界大戦史 實作元八著 富山房 大正八 九一一二版 二卷二冊 (後二欠) D 四〇〇一六 (四ノ六)
- 戦記名著集 (13) 昭記名義刊行會編 昭和四 T 二四〇一三 一ノ二
- 佛軍航空戦史 陸軍航空本部編 千城堂 大正一四 D 四〇〇一七 一ノ二
- \* 歐大戦—經濟 英國戦時の努力 英・ワオード夫人著 實業之日本社 加藤直士譯 大正六 D 四〇〇一三 一ノ二
- 世界大戦史 實作元八著 富山房 大正八 九一一二版 二卷二冊 (後二欠) D 四〇〇一六 (四ノ六)
- 大戦に於ける世界經濟狀態 南波英之助著 白家堂 大正七 三卷三冊 再版 D 四〇〇一七 一ノ三
- 獨人の觀たる日本及聯合國の對獨經濟戰 獨・ウーレンツヒ著 外務省臨時調査部譯 大正八 M 二〇〇一四〇 一ノ一
- 列強戰時財政經濟政策 松崎藏之助著 有斐閣 大正八 再版 D 四〇〇一七 一ノ二
- \* 歐大戦—黒海作戦 世界大戦史 實作元八著 富山房 大正八 九一一二版 二卷二冊 (後二欠) D 四〇〇一六 (四ノ六)
- \* 歐大戦—國際法 國際法學會編 大正四一五 L 七〇〇一四〇 一ノ三
- \* 歐大戦—コロネル沖海戦

三〇

- 歐洲戦争英國海軍戦史 英・コルベリ著 水交社 昭和二 二卷四冊 D 四〇〇一七 五ノ二〇
- 世界大戦史 實作元八著 富山房 大正八 九一一二版 二卷二冊 (後二欠) D 四〇〇一六 (四ノ六)
- \* 歐大戦—精神 歐洲大戦の心理的教訓 佛・ルボン、ギエヌターア著 參謀本部譯 大正六 D 四〇〇一五 一ノ一
- 全 右 佛・ルボン、ギエヌターア著 大日本文明協會譯 大正六 D 四〇〇一七 三ノ三
- \* 歐大戦—潜水艦戰 英國大艦隊 英・フエリコー著 水交社 大正九 D 四〇〇一八 六ノ六
- 海戦ノ危機 英・フエリコー著 軍令部譯 大正一一 D 四〇〇一七 一ノ一
- 世界大戦史 實作元八著 富山房 大正八 九一一二版 二卷二冊 (後二欠) D 四〇〇一六 (四ノ六)
- 世界大戦批判 石川六郎編 民友社 大正一〇 D 四〇〇一三 二ノ二
- 潜水艦戰 福田一郎著 海軍研究社 昭和四 B 二四〇一七 一ノ一
- 全 右 全 右 B 二四〇一七 三ノ三
- \* 歐大戦—ダーダネルス 歐洲戦争英國海軍戦史 英・コルベリ著 水交社 昭和二 二卷四冊 D 四〇〇一七 五ノ二〇
- 君府海峡通航制度史論 岸田均著 巖松堂 昭和五 P 九〇〇一〇 一ノ一

- 世界大戦史 實作元八著 富山房 大正八 九一一二版 二卷二冊 (後二欠) D 四〇〇一六 (四ノ六)
- 世界乃危機 第二卷 英・チャールズ、ウインストン、エス著 水交社 昭和四 D 四〇〇一三 二五ノ五
- \* 歐大戦—地中海 遠征記 第二特務艦隊整理部編 大正八 D 四〇〇一〇 一ノ一
- 歐洲戦争英國海軍戦史 英・コルベリ著 尾崎主税譯 昭和二 二卷四冊 D 四〇〇一七 五ノ二〇
- 世界大戦史 實作元八著 富山房 大正八 九一一二版 二卷二冊 (後二欠) D 四〇〇一六 (四ノ六)
- \* 歐大戦—ジャットランド海戦 英國大艦隊 英・フエリコー著 水交社 大正九 D 四〇〇一八 六ノ六
- 世界大戦史 實作元八著 富山房 大正八 九一一二版 二卷二冊 (後二欠) D 四〇〇一六 (四ノ六)
- 世界大戦批判 石川六郎編 民友社 大正一〇 D 四〇〇一三 二ノ二
- \* 歐大戦—謀報及宣傳戰 是でも武士か 英・フエリコー、ロバートソン、スコット著 九卷 一九二六 D 四〇〇一四 三ノ三
- \* 歐大戦—通商破壊戰 海戦ノ危機 英・フエリコー著 軍令部譯 大正一一 D 四〇〇一七 一ノ一
- オウ

三一

- 世界大戦史 實作元八著 富山房 大正八 九一一二版 二卷二冊 (後二欠) D 四〇〇一六 (四ノ六)
- \* 歐大戦—獨逸革命 マルクス主義と獨逸軍隊 獨・ワルケマン著 參謀本部譯 昭和三 D 四〇〇一三 一ノ一
- \* 歐大戦—ドガールバンク海戦 世界大戦史 實作元八著 富山房 大正八 九一一二版 二卷二冊 (後二欠) D 四〇〇一六 (四ノ六)
- 世界乃危機 第二卷 英・チャールズ、ウインストン、エス著 海軍軍令部譯 水交社 昭和四 D 四〇〇一三 二五ノ五
- \* 歐大戦—南洋作戦 黃袍懷舊錄 第三輯 世界大戦之卷 有修會編 昭和三 二卷二冊 D 四〇〇一四 二〇四〇
- 世界大戦講話 菊地屋 昭和三 D 四〇〇一三 二ノ二
- \* 歐大戦—封鎖及哨戒 歐洲英佛海峽戦史 一名ドーヴァー哨戒戦史 英・ペーコン、サリ、レシナルト海軍大將著 水交社 昭和四 D 四〇〇一三 五ノ五
- 海戦ノ危機 英・フエリコー著 軍令部譯 大正一一 D 四〇〇一七 一ノ一
- 世界大戦史 實作元八著 富山房 大正八 九一一二版 二卷二冊 (後二欠) D 四〇〇一六 (四ノ六)
- \* 歐大戦—ブオーランド海戦

オウ

歐洲歐戰爭英國海軍戰史 英文社 二卷四冊 D 四〇〇二 五ノ三  
 世界大戰史 尾崎主税譯 昭和二 D 四〇〇二 五ノ三  
 其作元八著 大正八 九一―二版 二卷二冊 (後二欠) D 四〇〇六 (四ノ六)  
 世界大戰史―ヘリゴランド戰 其作元八著 大正八 九一―二版 二卷二冊 (後二欠) D 四〇〇六 (四ノ六)  
 \*歐大戦―北海海戰 其作元八著 大正八 九一―二版 二卷二冊 (後二欠) D 四〇〇六 (四ノ六)  
 世界大戰史 其作元八著 大正八 九一―二版 二卷二冊 (後二欠) D 四〇〇六 (四ノ六)  
 \*歐大戦―陸戰 古莊幹郎著 陸軍大學校將校集會所 大正六二卷二冊二卷一欠 D 四〇〇二 四ノ三  
 歐洲戰史講授錄 參謀本部編 昭和三五 (未完) D 四〇〇三 四ノ三五  
 歐洲戰爭研究資料 石丸優三著 昭和三五 R 二〇〇四七 二ノ二  
 元帥フオツシユ 春秋社 昭和五 R 二〇〇五五 二ノ二  
 全 右 全 右 T 二四〇一五 二ノ二  
 西部戰線異狀なし 獨・ルマク、エリヒ、マイア著 中央公論社 昭和四 T 二四〇一五 二ノ二  
 軍事世界大戰 伊藤政之助著 兵用圖書株式會社 昭和五 D 四〇〇四 五ノ五  
 世界大戰史 其作元八著 高山房 大正八 九一―二版、二卷二冊 (後二欠) D 四〇〇六 (四ノ六)

三二

世界大戰史講話 森五六著 菊地屋 昭和三 D 四〇〇三 二ノ二  
 世界大戰批判 石川六郎編 民友社 大正一〇 D 四〇〇三 二ノ二  
 戰史叢書 參謀本部編 昭和二 (八卷二冊) D 四〇〇二 二ノ二  
 大戰に於ける世界經濟狀態 南波善之助編 白家堂 大正七 三卷三冊 再版 D 四〇〇一 二ノ三  
 世界戰獨逸ノ作戰及外交批判 雪嶺著 宮本武林堂 大正八 D 四〇〇七 二ノ二  
 砲兵の過去、現在及將來 佛・エーリッ著 發行社 昭和二 B 三〇〇五四 一ノ二  
 大高村 (二万分ノ一地形圖名古屋近傍十四號) 大日本帝國陸地測量部編 一四號 S 四〇〇一 PM 二五ノ五  
 大竹太郎著 技術高等數學 電氣之友社 昭和三 J 一〇〇一六 一ノ二  
 大竹博吉著 ヱイソア 伯田想記日露戰爭と露西亞革命 ロシア問題研究所 昭和五 三卷三冊 D 二〇〇四七 五ノ五  
 全 右 全 右 D 二〇〇五四 一ノ三  
 大竹博吉編、ロシア大革命の裏面 ロシア問題研究所 昭和四 R 一三〇一九 一ノ七  
 全 右 全 右 R 一三〇一五 (三ノ八)  
 大谷光瑞著 孫子新註 民友社 大正一五 B 二〇〇一三 一ノ二  
 大谷光瑞著 對支橫議並海外投資論 民友社 大正一三 P 三〇〇一六 一ノ二

大谷深造著 五十常用漢語の異同及通用 發行社 大正一四 T 二〇〇一 一ノ二  
 大谷大學編 大谷大學圖書館和漢書分類目錄 京都 大正一四 A 一〇〇五 一ノ二  
 大谷大學編 大谷大學圖書館和漢書分類目錄 京都 大正一四 A 一〇〇五 一ノ二  
 大谷大學編 大谷大學圖書館和漢書分類目錄 京都 大正一四 A 一〇〇五 一ノ二  
 大谷大學圖書館和漢書分類目錄 京都 大正一四 A 一〇〇五 一ノ二  
 大谷大學圖書館和漢書分類目錄 京都 大正一四 A 一〇〇五 一ノ二  
 大谷大學圖書館和漢書分類目錄 京都 大正一四 A 一〇〇五 一ノ二  
 大塚喜輔著 計算ぐらふ及解説幾何要諦 有朋堂 昭和三 J 一〇〇一八 一ノ二  
 大槻信治著 陸上及空中交通論 農松堂 大正一一 N 二〇〇一五 二ノ二  
 大槻文彦著 言海 六合館 大正一四 八一版 T 二〇〇一三 二ノ二  
 大津淳一郎著 大日本憲政史 寶文館 昭和二 K 四〇〇四 二ノ二  
 \*王 道 Q 四〇〇三 一ノ二  
 和譯帝範臣軌 帝國教育會編 大正五 再版 P 二〇〇一三 一ノ二  
 大戸原勝(龍川)著 日米若し開戦せば 松成堂 大正三 S 二〇〇一 PM 一ノ五  
 大泊港勢一覽 ●

三三

鳳氏交流工學理論階梯 鳳秀太郎著 三卷三冊 (第一編七部、第二編一、九部欠) H 二〇〇九 (三ノ四)  
 鳳秀太郎著 鳳氏交流工學理論階梯 九卷 三卷三冊 (第二編七部、第三編一、九部欠) H 二〇〇九 (三ノ四)  
 大西 祝著 論理學 警報社 大正一五 再版 Q 二〇〇一 一ノ二  
 大西 祝著 論理學 警報社 明治四一 一〇版 Q 二〇〇一 一ノ二  
 大沼十太郎譯 宇宙の旅 英・エツチ、エツチ、ターナー著 才見 大沼十太郎譯 H 二〇〇一三 一ノ二  
 大橋安三郎著 電氣變換 才見社 大正一四 H 二〇〇一三 一ノ二  
 大原里靖譯 汎獨逸主義 附獨逸の軍國主義 佛・アンドレ著 才見 大原里靖譯 才見 R 一〇〇一八 二ノ三  
 支・王船山著 前川三郎譯 興亡史論 宋劉史論 興亡史論刊行會 大正七 R 一〇〇一八 二ノ三  
 大藤高彦、近藤泰夫著 構造強弱學 九義 大正一五 H 〇〇〇八 一ノ二  
 歐米外交秘史 榎本秋村著 日本書院 昭和四 P 一〇〇一三 一ノ二  
 歐米空界のそ記 長岡外史著 帝國飛行協會 大正九 E 三〇〇一三 一ノ二  
 歐米財政經濟統計要覽 英國 大藏省理財局編 大正一四 N 四〇〇一三 一ノ二  
 全 右 米國 大正一五 N 四〇〇一三 一ノ二  
 歐米諸國の軍事豫備教育 軍事研究會編 兵書出版社 大正一四 Q 三〇〇一三 一ノ二



オウ

歐米人の支那に於ける文化事業 山口昇著 上海 日本堂書院 大正一一 P 三〇一―四 一〇二

歐米人の日本人観 大日本文明協會編 明治四二 三卷三冊 P 三〇一― 一〇三

歐米新聞界の秘事 及び日本の新聞紙 船尾榮太郎著 丁未出版社 大正一一 N 三〇一―二 一〇二

歐米政界の新潮流 水野謙太郎著 政治教育協會 昭和二 K 〇〇〇―一三 一〇二

歐米の港灣に於ける貨物の荷役 渡邊四郎著 昭和四 N 二〇〇―一六 一〇二

歐米の社會と日本の社會 小林照朗著 日本學術研究會 大正五 N 三〇〇―四二 一〇二

歐米の佛教 渡邊海嶺著 丙午出版社 大正七 Q 三〇一―二 一〇二

歐米より故國を 下村安著 丁未出版社 大正一一 再版 S 三〇〇―八 一〇二

歐米歴遊日誌 長谷崎純孝致堂著 民友社 明治四〇 和裝 S 三〇〇―五 一〇二

歐米労働問題 窪田文三著 丁未出版社 大正八 五版 N 三〇〇―五 一〇二

大町桂月校 入名將百史傳 中央出版社 大正一三 R 三〇〇―三九 一〇二

大牟田港勢一覽 大牟田市役所編 S 一〇〇―P M 一〇二

大村桂巖著 教育學汎論 教育研究會 大正一一 再版 Q 三〇〇―一四 一〇二

大村仁太郎等著 獨文階梯 日編書院 大正一三 四〇版 T 二〇一―三 一〇二

大森金五郎著 大日本全史 富山房 大正一〇 三版 三卷三冊 R 一〇一―三七 一〇三

三四

大森金五郎著 武家時代之研究 富山房 昭和二 四 初 三 版 二卷二冊 R 二〇一―三 一〇三

大森金五郎著 歷史上より見たる日本國民性 大阪 新興社 大正一三 Q 五〇一―九 一〇二

大森金五郎著 高橋昇造著 最新日本歴史年表 三省堂 昭和五 R 二〇一―四 八 八

大森房吉著 地震學講話 開成館 明治四〇 J 九〇一―九 一〇二

大森 丙著 電話學 早稻田電氣工學講義 昭和三年度 八 T 二〇一―二 一〇二

大矢 透著 韻鏡考 大正一三 T 二〇一―二 一〇二

大山郁夫譯 民族心理及群衆心理 佛・ユ・エ・スターゲル著 大日本文明協會譯 大正一三 子見日

\*大山巖

大山元帥 西村文則著 忠誠堂 大正六 R 二〇一―四 五 一〇二

大山卯次郎著 太平洋の彼岸 報知新聞社出版部 大正一四 P 三〇一―〇 一〇二

大山元帥 西村文則著 忠誠堂 大正六 R 二〇一―四 五 一〇二

大山千代雄著 ブリニターク英雄傳 大日本學藝會 昭和二 三七版 R 二〇一―六 一〇二

大山松次郎著 電熱工學 日編書院 昭和四 H 二〇一―六 一七―一七 一〇二

\*應用化學 龜高徳平著 寶文館 大正一五 J 六〇一―五 一〇二

瓦斯及其副産物工業

瓦斯及其副産物工業 栗原龍河著 再 三 版 J 六〇一―七 一〇三

活性炭素 荒木鶴雄著 丸善 大正一〇 一 二 三 卷三冊 J 六〇一―七 一〇二

纖維素及其工藝 中村恒著 丸善 大正九 一 一 〇 四 五 版 二 卷二 冊 J 六〇一―六 一〇二

應用鑛物學 岩崎重三著 内田老鴉圃 昭和四 J 三〇一―四 一〇二

應用射擊 和田晋五郎著 軍事教育會 明治三九 三 版 E 四〇一―一 一〇二

應用心理學十四講 高島平三郎著 洛陽堂 大正九 四 版 Q 二〇一―六 一〇二

應用數學 池田芳郎著 Fourierの變數とLegendreのBesselの函數 子見日 J 一〇一―四 六 六

\*應用數學 佐野靜雄著 岩波書店 昭和三 J 一〇一―四 六 六

應用戰術講授録 竹本竹次郎著 兵事雜誌社 明治四〇 二 卷二 冊(各圖付) B 三〇一―四 一〇二

應用戰術の問答的研究 安内理三郎編 軍事學指針社 大正一五 B 三〇一―三 一〇二

王陽明 百理章三郎著 丙午社 大正九 五 版 Q 一五〇―一 一〇二

\*王陽明 百理章三郎著 丙午社 大正九 五 版 Q 一五〇―一 一〇二

支那哲學史講話 宇野哲人著 大同館 大正一三 二 五 版 Q 一五〇―一 九 一〇二

オウ……オカ

陽明學講話

陽明學講話 宮内廣川著 文華堂 明治四〇 Q 一五〇―一〇 四 四

陽明學要義 東 敬治著 昭文堂 明治四四 三 卷一 冊 Q 一五〇―一 六 一〇二

王陽明研究 安内正篤著 支那社 大正一四 再 版 Q 一五〇―一 九 一〇二

應用力學 田中不二著 丸善 大正一四 再 版 J 四〇一―一 一〇三

鴨綠江外海戰ニ關スル諸外國新聞評論抄譯 永安社譯 明治二八 D 二〇一―一 一〇二

鴨綠江ノ會戰 參謀本部編 戰史叢書第二號 子見日

大類 仲著 興亡史論 史論叢錄 興亡史論刊行會 大正七 二 卷二 冊 R 一〇一―三 六 六

大類 仲著 全 右 全 右 R 一〇一―四 二 六

大類 仲著 世界大戰概史 大正八 二 卷二 冊 D 四〇一―五 一〇二

丘 淺次郎著 猿の群から共和國まで 共立社 大正一五 N 三〇一―五 七 一〇二

丘 淺次郎著 人類進化の研究 大學館 大正六 J 九〇一―一 五 一〇二

丘 淺次郎著 生物學講話 開成館 大正一五 四 版 J 九〇一―一 四 一〇二

岡 實著 經濟學概論 教育研究會 大正一五 M 三〇一―一 九 一〇二

岡 實著 工場法論 有斐閣 大正六 三 版 H 七〇一―九 一〇二

岡 實著 國民的創作の時代 大阪毎日新聞社 大正一二 Q 三〇一―一 三 九 一〇二

小笠原長生著 戰爭軍事談片 明治三八 D 二〇一―一 一〇二

才力

小笠原長生著 擊滅 實業之日本社 昭和五 二〇版 IT 一四〇三 一〇ノ〇

小笠原長生著 全右 實業之日本社 昭和五 三〇版 T 二四一九 一ノ一

小笠原長生著 大海戰秘史 實業之日本社 昭和四 ID 二〇〇一 一ノ二

小笠原長生著 帝國海軍史論 春陽堂 明治三一 F 一〇〇八 一ノ三

小笠原長生著 鐵櫻漫談 早稻田大學出版部 昭和二 R 二〇〇五 一ノ四

小笠原長生著 東郷元帥詳傳 忠誠堂 大正一五 R 二〇〇五 一ノ一

小笠原長生著 東郷元帥詳傳 忠誠堂 大正一五 R 二〇〇五 一ノ二

小笠原長生著 東郷平八郎全集 平凡社 昭和五 R 二〇〇八 一ノ三

小笠原長生著 日本帝國海上權力史講義 春陽堂 明治三七 F 一〇〇九 一ノ四

小笠原長生著 猪狩又藏著 愛國心 奉仕會 昭和四 Q 九〇〇七 一ノ一

岡島佐太郎編 楠公遺訓 附楠正行公傳記 大阪岡島佐太郎 大正一二和裝 R 二〇〇六 一ノ二

岡田教授譯 世界の爭亂 英・ホフアハラス著 才見 〃

岡田玉翠寫 明治天皇御製百首聖訓畫帖 勉光社 大正一五 Q 三〇〇八 一ノ一

岡田武松著 氣象學 岩波書店 昭和二 J 七〇〇一 一ノ二

岡田武松著 氣象學講話 岩波書店 昭和三 J 七〇〇二 一ノ一

\*岡本柳之助

風雲回顧錄 岡本柳之助著 武俠世界社 大正三 八版 R 二〇〇四 一ノ一

日著 北海道史稿 岡本柳之助(濤山)著 遠山景直 明治三一 R 二〇〇四 一ノ二

小川運平著 日本と大陸 北駿學會 大正一二 S 三〇〇八 一ノ五

小川運平(柳坡)著 滿蒙と山東 對支政策の結論 泰東日報支社 大正五 P 三〇〇 P M 一ノ一

小川博士著 財政學 文信社 大正九(應寫本) M 一〇〇一 一ノ二

小川彦平著 模範大東京地圖 九段書房 昭和二 S 四〇〇六 一ノ一

全右 全右 全右 S 四〇〇一〇 一ノ一

小川平吉著 危險思想は日本國民を侵し 得る乎 國勢社 大正一〇 Q 二〇〇四 一ノ一

小川正格著 筑後志 杉山正伸 才見 〃

沖巖著 水力学 早稻田大學出版部 大正一三 再版 J 四〇〇三 一ノ五

萩生徂徠著 鈴錄 享保一一 一〇卷 一〇册 和裝 B 一〇〇一八 一ノ四

萩生徂徠著 孫子國字解 京都 寛延庚午 一三卷 一〇册 和裝 B 一〇〇一八 一ノ四

\*沖繩 右琉球 伊波普猷著 丸善 大正五 R 二〇〇七 一ノ一

才力……才力

三六

岡田武松著 氣象學講話 岩波書店 昭和三 J 七〇〇一 一ノ一

岡谷繁實著 續名將言行錄 文信堂 明治四四 再版 R 二〇〇三 一ノ一

岡谷繁實著 名將言行錄 文信堂 明治四二 三版 四卷四册(前下一次) R 二〇〇二 一ノ五

岡谷繁實著 全右 全右 五版 四卷四册 R 二〇〇四 一ノ四

岡谷繁實著 名將之戰略 國民タイムス社 大正五 再版 一巻二册 R 二〇〇三 一ノ二

岡野敬次郎傳 和田隆太郎編 樹會 大正一五 R 二〇〇八 一ノ一

岡野俊吉著 支那の話 海軍研究社 昭和四 P 〇〇〇七 一ノ一

岡野俊吉著 全右 全右 〃 P 三〇〇五 一ノ三

岡野俊吉編 帝國海軍重砲隊戰記 江田島海軍兵學校 大正四 D 四〇〇一 一ノ二

岡部誠治著 内線工事一班 電氣之友社 昭和二 H 二〇〇三 一ノ一

岡松參太郎譯 英國海戰史 英・ミセス・アール・バレンチン著 才見 〃

岡村金太郎著 應球か海濤と人生 内田老鶴園 大正一二 N 三〇〇一 一ノ一

岡本茂著 代東洋兵學孫子解説 發行社 昭和四 B 二〇〇四 一ノ三

岡本柳之助著 風雲回顧錄 武俠世界社 大正三 八版 R 二〇〇八 一ノ一

岡本柳之助(濤山)著 日著 北海道史稿 遠山景直 明治三一 R 二〇〇四 一ノ一

琉球見聞錄

琉球見聞錄 喜舍嶋朝實著 那覇 觀海堂 大正三 R 二〇〇二 一ノ一

萩原雲來著 印度の佛教 丙午出版社 大正一二 Q 三〇〇一〇 一ノ一

奥俊郎譯 亞米利加魂 米・ゲインツ著 才見 〃

小倉金之助著 級數概論 林鶴一著 才見 〃

小倉金之助著 圖計算及圖表 山海堂 昭和四 J 一〇〇一三 一ノ一

小倉伸吉著 通俗潮の理 大鐘閣 大正二 G 二〇〇一 一ノ一

小倉伸吉著 星の圖 大鐘閣 大正一一 八版 J 二〇〇一 一ノ一

小栗孝三郎著 海軍趨勢 海軍通覽發行所 明治四四 C 〇〇〇一 一ノ四

全右 帝國及列國海軍 丸善 明治四二 F 一〇〇五 一ノ二

小栗捨藏著 通俗現代の化學工業 丸善 大正八 J 六〇〇一 一ノ一

小栗捨藏著 最理論化學 早稻田大學出版部 昭和二 J 六〇〇一 一ノ一

尾崎主稅著 英和海語辭典 才見 〃

尾崎主稅譯 歐洲戰爭英國海軍戰史 英・コレイ著 才見 〃

尾崎主稅編 增和英海語辭典 大友社 昭和三 再版 T 二〇〇一六 一ノ五

尾崎行雄著 政治讀本 日本評論社 大正一四 三版 K 二〇〇二 一ノ一

三七

尾佐竹猛著 夷狄の國へ (幕末遣外使節物語) 萬里園 昭和四 R 九〇一〇 一〇一

尾佐竹猛著 秘史疑獄難獄 一元社 昭和四 R 二〇一五 一〇一

尾佐竹猛著 日本憲政史 現代政治學全集六 ナ見ヨ 文化生活研究會 大正一五 P 二〇一四 三〇三

尾佐竹猛著 國際法と幕末外交物語 大正一五 U 二〇一九 一〇一

小澤卯之助著 劍術形體操 學海社針社 明治四四 U 二〇一八 一〇一

小澤卯之助著 薙刀體操法 學海社針社 明治三九 J 二〇一〇 一〇一

小澤啓太郎著 曆講話 長文館 大正一〇 六版 H 二〇一四 一〇七

小澤省吾著 電氣機械試驗法 厚生閣 大正一五 再版 五卷五册 武俠世界社 大正二二 D 二〇一三 一〇一

押川春浪、阿武天風著 戰敗露艦隊全滅行 近世日本國民史一、二、三 ナ見ヨ Q 三〇一三 一〇一

織田時代 徳富猪一郎著 民友社 大正八 三卷三册 近世日本國民史一、二、三 ナ見ヨ R 二〇一〇 一〇六

織田得能著 佛教大辭典 大倉書店 昭和四 Q 五〇一〇 一〇一

\*織田信長 近世日本國民史一、二、三 民友社 大正八 Q 五〇一〇 一〇一

日本精神研究 大川周明著 行地社 昭和二 Q 五〇一〇 一〇一

武家事紀 山鹿高顯著 山鹿素行先生刊行會 大正四、七、三卷三册(下卷一次) R 二〇一〇 四〇一

名將之戰略 岡谷繁實著 國民タイムス社 大正五 再版 二卷二册 R 二〇一六 一〇一

入名將百史傳 大町桂月校 中央出版社 大正一三 R 二〇一五 一〇一

織田萬著 行政法講義 有斐閣 大正二二 九、一一版 二卷二册 K 二〇一五 一〇一

織田萬著 訂法學通論 寶文館 大正六 L 〇〇一九 一〇一

小田切萬壽之助著 朝鮮 明治二三 和裝 P 二〇一三 一〇一

小田切良太郎 獨・ウオールフアールト、エルンスト著 新註解和獨辭典 富山房 昭和二 T 三〇一五 一〇一

小樽港勢一覽 小樽市役所編 小樽 大正一四 四卷四册 S 一〇一 P M 一〇四

小樽市役所編 小樽港勢一覽 小樽 大正一四 四卷四册 S 一〇一 P M 一〇四

落合豊三郎著 孫子例解 軍事教育會 大正六 B 二〇一三 一〇一

乙竹岩造著 實驗教育學 日書書店 明治四二 七版 Q 三〇一五 一〇一

お隣の支那 後藤朝太郎著 大阪屋敷 昭和三 P 三〇一九 一〇一

驚くべき世紀 英・アルフレッド、ラッセル・マリス著 博文館 明治四四 J 九〇一六 一〇一

尾上柴舟著 短歌新講 大日本俳句會 大正四 T 二〇一四 一〇一

小野玄妙著 佛教美術概論 丙午出版社 大正一二 Q 三〇一六 一〇一

尾野實信譯 ブルーメンター元帥陣中日誌 偕行社 大正三 B 三〇一〇 一〇一

小野孝著 短波長無線電信電話 中上登吉 ナ見ヨ

小野塚喜平次著 現代政治の諸研究 岩波書店 大正一五 K 二〇一八 一〇一

小野塚教授在職二十五年紀念 政治學研究 吉野作造著 ナ見ヨ

小野塚博士著 政治學 岩本精二 大正一二 K 二〇一四 一〇一

小野秀雄著 日本新聞發達史 大阪毎日新聞社 大正一三 六版 N 三〇一三 一〇一

小野文英著 原價採算の見方 東洋經濟新報社 昭和二 八版 二卷二册 N 二〇一〇 一〇一

小原國芳著 教育の根本問題としての哲學 イデア書院 大正一二 一版 Q 二〇一四 一〇一

全 右 全 右 全 右 Q 二〇一六 一〇一

尾原亮太郎著 新獨逸 同文館 大正五 P 三〇一六 一〇一

小山精太郎編 世界大地圖 國聲學術書院地學研究部 昭和二 S 四〇一四 一〇一

世界地理風俗大系 第十三卷 仲摩照久編 新光社 昭和五 S 二〇一四 一〇一

オリンピック競技の組織的研究 (フイキールド篇) 高見澤忠雄著 日本青年館 大正一四 U 二〇一〇 一〇一

折竹錫著 解佛蘭西文典 博文堂 大正六 三版 T 三〇一八 一〇一

「オルガニザチオン」の本義と政治的意義 福・アルボルド著 忠誠堂 土岐百景編 大正九 K 二〇一三 一〇一

オルデンベルグ著 木村泰賢譯 佛陀 大雄閣 昭和三 Q 三〇一六 一〇一

\*恩 給 朝鮮總督府統計年報第七編 朝鮮總督府編 京城 大正一二 三、昭和五 N 四〇一〇 一〇一

\*音響學 石本巳四郎著 共立社 昭和五 J 五〇一五 一〇一

音響學 石本巳四郎著 共立社 昭和五 J 五〇一五 一〇一

高等物理學 波動論、音響學、物理光學 平塚忠之助著 三版 裳華房 昭和五 J 五〇一六 一〇一

全 右 平塚忠之助著 昭和四 二版 J 五〇一四 一〇一

生物學用物理學 福田邦三著 裳華房 昭和四 二卷二册 J 五〇一四 一〇一

醫學者用物理學 金原商店 昭和四 二卷二册 J 五〇一四 一〇一

物理學 音響學 森總之助著 裳華房 大正一四 三二版 J 五〇一六 一〇一

オン……カア

暖房と換気

柳町政之助著

日本工業学会 大正一 再版三版

電気煖爐 大橋安三郎著

オーム社 大正一四

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カア

カールスロー著 竹前源藏譯 フーリエ級数及積分論

内田老鶴園 昭和二

J 10019

二二

カール、フリードリッヒ、ガウス著

愛知敬一譯 ボテンチャル論 九善

大久保三 大正九 再版

J 50014

一〇

カール、テオルド、フォン、イナマ、

ステルネク著 大日本文 現代生活の新問題

明協會譯 明治四二

M 9004

一一

カール、マルクス著 高島素之譯 資本論

改造社 昭和二

N 3004

一四

海員必携 水路部編

明治二四

G 9005

一一

海軍將校便覽 水交社編

明治二四

G 9002

一一

海運

海運興國史 敵川鎮夫著、大阪 海運報社

昭和二 一巻二冊(一冊附録)

N 20017

一一

海軍及海事要覽 有終會編

昭和二 一四

A 5001

一一

船と海運 海國讀本 日本海軍學會編

昭和五

G 0008

一一

海上の日本 川島清治郎著

二西社 大正三

C 0007

三三

現代の國防と海運 高橋律人著

國論社 大正一〇 再版

C 00013

一一

船舶實務 住田正一著

巖松堂 大正一三

N 20010

一一

カア

カア

大戦時代の世界海運 逓信省管船局編

巖松堂 大正一一

N 2007

二二

朝鮮總督府統計年表 朝鮮總督府編 京城

大正一二 昭和五

N 4001

一六

帝國海運政策論 寺島成信著

巖松堂 大正一二

N 20013

一一

帝國海運總覽 寺島成信著

共益商社 明治三三

N 20011

一一

統計年報 南滿洲鐵道株式會社編 大連

明治四二

N 40016

一一

日本の海運 伊藤米治郎著

實文館 大正一一

N 20017

一一

海運興國史 敵川鎮夫著、大阪 海運報社

昭和二 一巻二冊(一冊附録)

N 20017

一一

海外各地在留本邦人職業別人口表 外務省通商局編

大正一二

N 40017

一一

全 右 全右 大正一三

N 40016

一一

全 右 全右 大正一四

N 40016

一一

全 右 全右 大正一五

N 40016

一一

全 右 辻義之助著 辻義之助著

内外書籍株式會社 昭和五

R 20013

三三

全 右 辻義之助著 辻義之助著

東亞堂書房 大正六

R 20015

一一

全 右 有終會編 (日清……三五)

大正一五

D 20013

(三) 三五

全 右 有終會編 有終會編

日清戦役之卷 有終會編

大正一五

D 20010

一一

全 右 有終會編 有終會編

日清戦役之卷 有終會編

昭和二 再版

D 20011

一一

全 右 有終會編 有終會編

日清戦役之卷 有終會編

大正一五

D 20011

一一

全 右 有終會編 有終會編

日清戦役之卷 有終會編

昭和二 再版

D 20011

一一

全 右 有終會編 有終會編

日清戦役之卷 有終會編

大正一五

D 20011

一一

全 右 有終會編 有終會編

日清戦役之卷 有終會編

昭和二 再版

D 20011

一一

全 右 有終會編 有終會編

日清戦役之卷 有終會編

大正一五

D 20011

一一

全 右 有終會編 有終會編

日清戦役之卷 有終會編

昭和二 再版

D 20011

一一

全 右 有終會編 有終會編

日清戦役之卷 有終會編

大正一五

D 20011

一一

全 右 有終會編 有終會編

日清戦役之卷 有終會編

昭和二 再版

D 20011

一一

全 右 有終會編 有終會編

日清戦役之卷 有終會編

大正一五

D 20011

一一

全 右 有終會編 有終會編

日清戦役之卷 有終會編

昭和二 再版

D 20011

一一

全 右 有終會編 有終會編

日清戦役之卷 有終會編

大正一五

D 20011

一一

全 右 有終會編 有終會編

日清戦役之卷 有終會編

昭和二 再版

D 20011

一一

全 右 有終會編 有終會編

日清戦役之卷 有終會編

大正一五

D 20011

一一

全 右 有終會編 有終會編

日清戦役之卷 有終會編

昭和二 再版

D 20011

一一

全 右 有終會編 有終會編

日清戦役之卷 有終會編

大正一五

D 20011

一一

全 右 有終會編 有終會編

日清戦役之卷 有終會編

昭和二 再版

D 20011

一一

全 右 有終會編 有終會編

日清戦役之卷 有終會編

大正一五

D 20011

一一

全 右 有終會編 有終會編

日清戦役之卷 有終會編

昭和二 再版

D 20011

一一

全 右 有終會編 有終會編

日清戦役之卷 有終會編

大正一五

D 20011

一一

全 右 有終會編 有終會編

カイ

全右 第三輯 世界大戦之卷 有終會編 昭和三 二卷二册 D 四〇〇一四 二〇〇四〇  
全右 第四輯 北清事變之卷 有終會編 昭和三 水交社編 昭和三 D 二〇〇一三 二〇〇一〇  
全右 全右 全 全右 D 二〇〇一七 二〇〇一三

\*海峡殖民地

海峡殖民地概覽 外務省通商局編 啓成社 大正七 S 二〇〇一三 一〇一  
海峡殖民地概覽 外務省通商局編 啓成社 大正七 S 二〇〇一三 一〇一

\*回教徒

アジアの二大運動(回教徒とユダヤ人) 山岡光太郎著 渡邊己之次郎著 大阪 渡部事務所 昭和四 再版 P 二〇〇一七 一〇一

回教民族の活動と亞細亞の將來

渡邊己之次郎著 大阪 大阪毎日新聞社 大正一二 P 三六〇一九 一〇一

\*海軍

水交社記事

水交社編 A 四〇一 一〇一  
明治二〇年度(一……八號) 一〇一  
全二一年度(一……一八號) 一〇一  
全二二年度(三……七號) 一〇一  
全二三年度(八……一八號) 一〇一  
全二四年度(九……三〇號) 一〇一  
全二五年度(三二……四二號) 一〇一  
全二六年度(四三……五三號) 一〇一  
全二七年度(五三……六三號) 一〇一  
全二八年度(六三……七三號) 一〇一

四二

全二九年度(六四……七四號) 一〇一  
全三〇年度(七五……八五號) 一〇一  
全三一年度(八七……九七號) 一〇一  
全三二年度(九八……一〇八號) 一〇一  
全三三年度(一一〇……一二〇號) 一〇一  
全三四年度(一二二……一三二號) 一〇一  
全三五年度(一三四……一四四號) 一〇一  
全三六年度(一五六……一六六號) 一〇一  
全三七年度(一七八……一八八號) 一〇一  
全三八年度(附 錄) 一〇一  
全三九年度(四三……四四號) 一〇一  
全四〇年度(四五……四六號) 一〇一  
全四一年度(四九……五〇號) 一〇一  
全四二年度(五二……五三號) 一〇一  
全四三年度(五七……五八號) 一〇一  
全四四年度(六二……六三號) 一〇一  
全四一……四五年度(附 錄) 一〇一

全四五年度(一六五……一六八號) 一〇一  
大正二年度(一六九……一七二號) 一〇一  
全二……三年度(附 錄) 一〇一

全三年度(一七三……一七七號) 一〇一  
全四年度(一七八……一八二號) 一〇一  
全五年度(一八三……一八七號) 一〇一  
全六年度(一八八……一九二號) 一〇一  
全七年度(一九三……一九七號) 一〇一  
全八年度(一九八……二〇二號) 一〇一  
全九年度(二〇三……二〇七號) 一〇一  
全一〇年度(二〇八……二一二號) 一〇一  
全一一年度(二一三……二一七號) 一〇一  
全八……一一年度(附 錄) 一〇一  
全一三年度(二二四……二二八號) 一〇一  
全一四年度(二二九……二三三號) 一〇一  
全一五年度(二三四……二三八號) 一〇一  
昭和二年度(二四九……二五三號) 一〇一  
全三年度 一〇一  
全四年度 一〇一

帝國海事總覽 寺島成信著 共益商社 明治三三 N 二〇〇一 一〇一  
有終會編 A 四〇一 一〇一

大正八年度(六四……七四號) 一〇一  
全一〇年度(八八……九九號) 一〇一

カイ

\*海軍—英國

將校教英國海軍史 海軍教育本部編 資料 明治三三 二卷二册 F 二〇〇四 一〇一

全右 海軍教育本部編 明治三四 三五 三卷三册 F 二〇〇五 一〇一

英國海軍條例 堤重眞譯 一五卷一五册 和裝 F 二〇〇一 一〇一

日英佛海軍 水交社編 明治三二 (水交社記事第九九號) F 四〇〇四 一〇一

\*海軍—獨逸

獨逸國海軍官制 參謀本部海軍部編 明治二一 F 四〇〇一 一〇一

\*海軍—日本

海軍一般 橫須賀海軍人事部編 昭和三 F 一〇〇一 一〇一

海軍歷史 壽安芳著 海軍省 明治二二 二五卷九册 和裝 F 一〇〇三 一〇一

軍隊社會の研究 廣江源三郎著 乘英閣 大正一四 F 一〇〇二 一〇一

佐賀藩海軍史 知新會編 大正六 F 一〇〇六 一〇一

薩藩海軍史 公爵島津家編輯所編 昭和三三 三卷三册 F1001-2 一〇三

次の戦争と我海軍 村田忠勝著 昭和三三 F1001-3 一〇三

帝國及列國海軍 小栗孝三郎著 昭和三三 F1001-5 二〇二

帝國海軍史論 小栗原長生著 春陽堂 明治四二 F1001-8 三〇三

日英佛海軍 水交社編 明治三二 (水交社記事第九九號) F1001-4 一〇一

日本潜水艦 池崎忠孝著 昭和三三 P2101-5 五〇五

日本帝國海上權力史講義 小栗原長生著 春陽堂 明治三七 F1001-9 四〇四

米國怖るゝに足らず 池崎忠孝著 先達社 昭和四二 P2101-4 三〇三

横須賀海軍船廠史 横須賀海軍工廠編 横須賀大正四三 三卷三册和裝 F1001-2 三〇九

機謀陸海軍腕くらべ 成川萬著 大日本編輯會 昭和二三版 A3001-7 一〇一

藤本に我海軍と和蘭 水田信利著 有終會 昭和四二 F1001-4 一〇一

全 右 全 右 全 右 IF1001-1 二〇二

**\*海軍—佛國**

日英佛海軍 水交社編 明治三二 (水交社記事第九九號) F1001-4 一〇一

佛國海軍艦船勤務條例 海軍省通譯課編 明治一六(第一卷ノミ) C1001-2 一〇一

**\*海軍—米國**

太平洋海權論 英・ヘクトル、パイウオスター著 水交社 軍令部譯 大正一一 C1001-1 一〇一

第二帝國海軍の危機 盛田曉著 太平洋社 大正六 C1001-6 一〇一

日本潜水艦 池崎忠孝著 先達社 昭和四二 P2101-5 五〇五

米國怖るゝに足らず 池崎忠孝著 先達社 昭和四二 P2101-4 三〇三

**\*海軍—列國**

海軍及海事要覽 有終會編 昭和四二 A5101-1 三〇三

全 右 全 右 全 右 A5101-1 三〇三

海軍趨勢 小栗孝三郎著 海軍通覽發行所 明治四四 三版 C1001-1 四〇四

近海軍之危機 日高謙著 日高書院 大正八 F1001-1 一〇一

海軍參考年鑑 大正一〇年版 有終會編 大正一〇 A5101-1 一〇一

國防海軍論 川島清治郎著 嵩山房 明治四四 C1001-5 二〇二

最新列國海軍 平井千太郎著 扶桑書院 慶應義塾 大正五 F1001-5 七〇七

帝國及列國海軍 小栗孝三郎著 丸善 明治四二 F1001-5 二〇二

帝國海軍之危機 盛田曉著 帝國海軍之危機發行所 大正元 一五版 C1001-5 四〇四

**\*海軍—露國**

日露海軍之將來 水上梅彦著 警報社 明治三四 C3001-1 一〇一

露國海軍條例 參謀本部海軍部編 明治二一 C2001-1 二〇二

海軍一般 横須賀海軍人事部編 明治三三 F1001-1 二〇二

海軍逸話集 第一輯 有終會編 昭和四五 R2101-5 三〇三

海軍逸話集 第二輯 有終會編 昭和四五 R2101-6 三〇三

海軍英文書翰文集 横須賀海軍機關學校編 明治四二 T2101-4 五〇五

海軍及海事要覽 昭和二年 有終會編 A5101-1 三〇三

全 右 昭和四年度 有終會編 A5101-1 三〇三

全 右 大正一五年度 有終會編 A5101-4 二〇二

全 右 昭和二年度 有終會編 A5101-4 二〇二

全 右 昭和四年度 有終會編 A5101-4 二〇二

海軍艦船用直流通電機規格 海軍機關學會編 昭和五(會議號外) H2101-P 二〇二

海軍機關學會編 海軍艦船用直流通電機規格 (會議號外) 昭和五 H2101-P 二〇二

全 右 海軍機關要規 明治三八 H1001-3 一〇一

海軍機關學校編 海軍英文書翰文集 横須賀 明治四二 T2101-4 五〇五

全 右 和英普通海軍用語集 横須賀 明治四二 T2101-5 一〇一

全 右 全 右 全 右 T2101-6 三〇三

海軍機關要規 海軍機關學會編 明治三八 H1001-3 一〇一

海軍記念日第一回祝賀會寫真帖 明治三九 A601-8 一〇一

海軍教育本部編 將校教養英國海軍史 明治三三 二卷二册 F1001-4 一〇一

全 右 全 右 明治三四 三三三 三卷三册 F1001-5 二〇六

海軍協會編 軍艦寫真帖 昭和二 A601-5 一〇一

海軍勳功表彰會編 日露海戰史 佐世保 明治四一 D2101-5 四〇四

海軍々々縮の重點 安富正造著 國際聯盟協會 昭和四 C1001-4 一〇一

海軍々々備制限問題に關する研究 阿部誠雄著 昭和四 C1001-4 一〇一

海軍々々令部戰史編纂委員編 大正三四年戰 海軍戰死者 忠魂錄 水交社 大正五 R2101-4 五〇五

海軍々々令部編 大正特別觀艦式、海軍大演習寫真帖 大正四 A601-3 一〇一

海軍々々令部編 明治三十七八年海戰史 春陽堂 明治四二 三(三、四各々一欠) D2101-5 四〇九

海軍々々令部譯 露艦ヤヤーナ號 艦長ガローニン 日本幽囚實記 露・ガローニン、ウエー、エム 著ヲ見ヨ G1001-6 一〇三

海軍經理學校編 第三回海軍臨時講習講義錄 明治四四 四卷四册 A3001-2 二〇八

海軍航海術 海軍大學校編 大正一一 二卷三册 G1001-6 一〇三

海軍參謀本部譯 海上國際條規 佛・俄留社編著 海軍參謀本部著ヲ見ヨ

海軍參謀本部著 陸海軍合作戰論 陸軍參謀本部著ヲ見ヨ 海軍參謀本部著ヲ見ヨ

＊海軍史

薩藩海軍史 公爵島津家編纂所編 昭和三年 三卷三冊 F1001.2 1/3

＊海軍史 日本

薩藩海軍史 公爵島津家編纂所編 昭和三年 三卷三冊 F1001.2 1/3

幕末に我海軍と和蘭 水田信利著 昭和四年 IF1001.1 1/2

薩藩海軍史 公爵島津家編纂所編 昭和三年 三卷三冊 F1001.2 1/3

幕末に我海軍と和蘭 水田信利著 昭和四年 IF1001.1 1/2

薩藩海軍史 公爵島津家編纂所編 昭和三年 三卷三冊 F1001.2 1/3

幕末に我海軍と和蘭 水田信利著 昭和四年 IF1001.1 1/2

薩藩海軍史 公爵島津家編纂所編 昭和三年 三卷三冊 F1001.2 1/3

幕末に我海軍と和蘭 水田信利著 昭和四年 IF1001.1 1/2

薩藩海軍史 公爵島津家編纂所編 昭和三年 三卷三冊 F1001.2 1/3

幕末に我海軍と和蘭 水田信利著 昭和四年 IF1001.1 1/2

薩藩海軍史 公爵島津家編纂所編 昭和三年 三卷三冊 F1001.2 1/3

幕末に我海軍と和蘭 水田信利著 昭和四年 IF1001.1 1/2

薩藩海軍史 公爵島津家編纂所編 昭和三年 三卷三冊 F1001.2 1/3

幕末に我海軍と和蘭 水田信利著 昭和四年 IF1001.1 1/2

薩藩海軍史 公爵島津家編纂所編 昭和三年 三卷三冊 F1001.2 1/3

幕末に我海軍と和蘭 水田信利著 昭和四年 IF1001.1 1/2

薩藩海軍史 公爵島津家編纂所編 昭和三年 三卷三冊 F1001.2 1/3

幕末に我海軍と和蘭 水田信利著 昭和四年 IF1001.1 1/2

薩藩海軍史 公爵島津家編纂所編 昭和三年 三卷三冊 F1001.2 1/3

幕末に我海軍と和蘭 水田信利著 昭和四年 IF1001.1 1/2

薩藩海軍史 公爵島津家編纂所編 昭和三年 三卷三冊 F1001.2 1/3

幕末に我海軍と和蘭 水田信利著 昭和四年 IF1001.1 1/2

薩藩海軍史 公爵島津家編纂所編 昭和三年 三卷三冊 F1001.2 1/3

幕末に我海軍と和蘭 水田信利著 昭和四年 IF1001.1 1/2

薩藩海軍史 公爵島津家編纂所編 昭和三年 三卷三冊 F1001.2 1/3

幕末に我海軍と和蘭 水田信利著 昭和四年 IF1001.1 1/2

薩藩海軍史 公爵島津家編纂所編 昭和三年 三卷三冊 F1001.2 1/3

幕末に我海軍と和蘭 水田信利著 昭和四年 IF1001.1 1/2

薩藩海軍史 公爵島津家編纂所編 昭和三年 三卷三冊 F1001.2 1/3

幕末に我海軍と和蘭 水田信利著 昭和四年 IF1001.1 1/2

薩藩海軍史 公爵島津家編纂所編 昭和三年 三卷三冊 F1001.2 1/3

幕末に我海軍と和蘭 水田信利著 昭和四年 IF1001.1 1/2

薩藩海軍史 公爵島津家編纂所編 昭和三年 三卷三冊 F1001.2 1/3

幕末に我海軍と和蘭 水田信利著 昭和四年 IF1001.1 1/2

薩藩海軍史 公爵島津家編纂所編 昭和三年 三卷三冊 F1001.2 1/3

幕末に我海軍と和蘭 水田信利著 昭和四年 IF1001.1 1/2

薩藩海軍史 公爵島津家編纂所編 昭和三年 三卷三冊 F1001.2 1/3

幕末に我海軍と和蘭 水田信利著 昭和四年 IF1001.1 1/2

薩藩海軍史 公爵島津家編纂所編 昭和三年 三卷三冊 F1001.2 1/3

幕末に我海軍と和蘭 水田信利著 昭和四年 IF1001.1 1/2

薩藩海軍史 公爵島津家編纂所編 昭和三年 三卷三冊 F1001.2 1/3

幕末に我海軍と和蘭 水田信利著 昭和四年 IF1001.1 1/2

薩藩海軍史 公爵島津家編纂所編 昭和三年 三卷三冊 F1001.2 1/3

幕末に我海軍と和蘭 水田信利著 昭和四年 IF1001.1 1/2

薩藩海軍史 公爵島津家編纂所編 昭和三年 三卷三冊 F1001.2 1/3

幕末に我海軍と和蘭 水田信利著 昭和四年 IF1001.1 1/2

薩藩海軍史 公爵島津家編纂所編 昭和三年 三卷三冊 F1001.2 1/3

幕末に我海軍と和蘭 水田信利著 昭和四年 IF1001.1 1/2

薩藩海軍史 公爵島津家編纂所編 昭和三年 三卷三冊 F1001.2 1/3

幕末に我海軍と和蘭 水田信利著 昭和四年 IF1001.1 1/2

＊海軍制度

日露海軍之將來 水上梅彦著 警報社 明治三四年 C1001.1 1/1

露國海軍條例 參謀本部海軍部編纂課編 明治二一年 C1001.1 1/2

海軍戰術講義錄 英・ワイル、インゲル著 海軍文庫 明治二七年 二卷一冊 B1001.4 1/1

海軍戰術要素及戰術の概要 福田英編 要塞砲兵幹部練習所 明治二九年 和裝 B1001.5 1/1

海軍戰術論 露・マカロフ著 海軍省 明治三四年 三卷 三冊 譯本 B1001.7 1/1

海軍潜水學校研究部譯 二次電池提要 米・デン著 明治二九年 B1001.7 1/1

海軍大學校編 海軍航海術 大正一一年 二卷三冊 G1001.6 1/1

海軍大臣官房謹寫 御歌 水兵と題する附録並歌 和裝 T1001.10 1/1

海軍端舟撓漕教範 軍港堂編 橫須賀 明治四二年 G1001.1 1/1

海軍端舟帆走教範 右全 明治四四年 G1001.1 1/1

海軍短艇教範草案 大正五年 G1001.1 1/1

最近海軍之趨勢 日高謙爾著 大白書院 大正八年 F1001.1 1/1

海軍兵學校編 仰武帖 江田島 昭和三年 和裝 B1001.6 1/1

全 右 航海術 江田島 明治三三年 大正二一年 三卷 五冊 G1001.3 1/1

全 右 勅諭の栞 江田島 明治三九年 再版 Q1001.0 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

海軍防禦論 佛・アルベール、アララツセー著 軍令部第三局譯 明治三三年 B1001.3 1/1

＊外交史

外交及外交史研究 松原一雄著 丸善 昭和二年 P1001.4 1/3

外交史 立博士著 石田正七 大正二一年(雙寫版) P1001.5 1/1

外交時報 外交時報社編 明治三一年度 A1001.1 1/1

明治三一年度 全 三二年度 全 三三年度 全 三四年度 全 三五年度 全 三六年度 全 三七年度 全 三八年度 全 三九年度 全 四〇年度 全 四一年度 全 四二年度 全 四三年度 全 四四年度 全 四五年度 大正一一年度 全 二二年度 全 三三年度

大正一一年度 全 二二年度 全 三三年度

大正一一年度 全 二二年度 全 三三年度

大正一一年度 全 二二年度 全 三三年度

大正一一年度 全 二二年度 全 三三年度

大正一一年度 全 二二年度 全 三三年度

大正一一年度 全 二二年度 全 三三年度

大正一一年度 全 二二年度 全 三三年度

大正一一年度 全 二二年度 全 三三年度

大正一一年度 全 二二年度 全 三三年度

大正一一年度 全 二二年度 全 三三年度

大正一一年度 全 二二年度 全 三三年度

大正一一年度 全 二二年度 全 三三年度

大正一一年度 全 二二年度 全 三三年度

大正一一年度 全 二二年度 全 三三年度

大正一一年度 全 二二年度 全 三三年度

大正一一年度 全 二二年度 全 三三年度

大正一一年度 全 二二年度 全 三三年度

大正一一年度 全 二二年度 全 三三年度

大正一一年度 全 二二年度 全 三三年度

大正一一年度 全 二二年度 全 三三年度

大正一一年度 全 二二年度 全 三三年度

大正一一年度 全 二二年度 全 三三年度

大正一一年度 全 二二年度 全 三三年度

大正一一年度 全 二二年度 全 三三年度

大正一一年度 全 二二年度 全 三三年度

海軍喇叭譜 軍港堂編 橫須賀 明治四一年 再版 G1001.4 1/1

海軍歴史 安芳著 海軍省 明治二二一年 二五卷九冊 和裝 F1001.3 1/1

會計制度要論 西野元著 日本評論社 大正一五年 三版 二卷一冊 M1001.1 1/2

會計制度要論 西野元著 日本評論社 大正一五年 三版 二卷一冊 M1001.1 1/2

會計法規要義 武藤榮治郎著 實文館 大正二一年 M1001.5 1/3

明治財政史 明治財政史編纂會編 大正一五年 M1001.5 1/3

會計法規要義 武藤榮治郎著 實文館 大正二一年 M1001.5 1/3

會計法規要義 武藤榮治郎著 實文館 大正二一年 M1001.5 1/3

全三：四年度	三
全四年度	二
全五年度	二
全六年度	二
全七年度	二
全八年度	二
全九年度	二
全一〇年度	二
全一一年度	二
全一二年度	二
全一三年度	二
全一四年度	二
全一五年度	二
昭和二年度	二
全三年度	二
全四年度	二
全五年度	二
外交側面史談	信夫淳平著 集芳閣 昭和二 P100-5 三
外事叢報	外務省政務局編 大正七 二卷二冊 P100-13 二
極東近時外交史	巽東治郎著 早稲田大學出版部 大正三 再版 P100-7 二
近時外交史	有賀長雄著 早稲田大學出版部 明治三三 三四三 四一〇版 P100-9 四

近世世界政治外交史論	吉村勝治著 大同館 昭和四 P100-16 二
軍備縮少の過去及現在	立作太郎著 國際聯盟協會 大正一五 C000-16 二
現代政治學全集 一三	日本評論社編 昭和五 K000-16 二
文化 國際思想發達史	淺野利三郎著 巽松堂 大正一五 P90-5 二
最近政治外交史	坪井九馬三著 富山房 昭和三 四卷四冊 P100-13 六
最近列國の外交及財政	高木信成著 巽松堂 大正一一 三版 P300-8 二
戦争と外交	兵事雜誌社編 明治三二 P100-12 二
その頃を語る	東京朝日新聞政治部編 昭和三 P300-13 二
世界を敵とする 帝國國難論	衣斐鏡吉著 日白書院 大正五 C000-17 二
近 東洋外交史序説	齊藤長衛著 巽松堂 昭和二 P100-18 二
外交史—英國	百年 英國外交政策 英、マスタートマン著 堀江定 世界出版社 四郎譯 昭和二 P100-7 二
英國外交の二十五年	英、ゲレノ著 國際聯盟協會 石丸藤太郎譯 大正一五 P100-13 三
外交史—歐洲	全 右 全 右 P100-10 二

歐洲近世外交史

歐洲最近外交史	林毅陸著 慶應義塾出版局 大正九 三版 二卷二冊 P100-11 二
歐洲の動亂	佛、F.ドワール著 早稲田大學出版部 大正一一 再版 P100-13 二
獨佛戦争と外交	高桑駒吉著 時事問題研究會 大正三 D900-16 二
歐米外交秘史	榎本敏村著 日本書院 昭和四 P100-30 二
歐米外交史—極東	さればロシアは敗れたら 露、ワイツァ、エヌ、ユ著 先惠社 昭和五 D200-46 五

近世支那外交史

近世支那外交史	矢野仁一著 弘文堂 昭和五 P300-51 二
全 右	稻坂謙著 明治大學出版部 昭和四 P300-46 二
全 右	全 右 P300-48 五

外交史—獨國

外交史—獨國	假面を剥がれたる汎獨政策 佛、シエラダム著 外交時報社 大正七 三版 P200-15 二
最近の獨逸	稻原勝治著 外交時報社 大正九 P300-5 二
外交史—日米	一八五三—日米外交史 米、トリート著 右文館 大正一一 P100-19 二

日米交渉五十年史

日米交渉五十年史	北崎進著 大日本文明協會編 明治四二 P100-6 四
日露戰役秘録	金子堅太郎著 博文館 昭和四 D100-39 二
日魯 北海道史稿	岡本柳之助(澁山)著 遠山景直 明治三一 R100-44 二
外交史—日露戰役	外交餘録 石井菊次郎著 岩波書店 昭和五 P100-11 10/10
外交史—日支	中東戰紀本末 米、林樂知著 藤野房次郎譯 明治三一 D200-4 二
外交史—日清戰役	外交餘録 石井菊次郎著 岩波書店 昭和五 P100-11 10/10

外交史—日本

外交史—日本	外交餘録 石井菊次郎著 岩波書店 昭和五 P100-11 10/10
近代日本外國關係史	田保橋潔著 刀江書院 昭和五 R100-16 三
古事類苑(外交部)	古事類苑刊行會編 昭和二 HA100-1 二
大正外交十五年史	信夫淳平著 國際聯盟協會 昭和二 P100-19 二
明治 二大外交の真相	信夫淳平著 萬里閣 昭和三 P100-14 二
伯爵陸奥宗光遺稿	陸奥廣吉著 岩波書店 昭和四 IR100-11 五
國際法と幕末外交物語	尾佐竹猛著 文化生活研究會 大正一五 P100-4 三



カイ

＊外交史—佛國

外交舞臺の佛國 西山重和著 外交時報社 大正九

P 二〇〇八

一〇

名 奈破崙の戰略と外交 伊藤政之助著 同文館 昭和二

B 三〇〇五五

一〇

＊外交史—米國

米國最近の外交政策

米、アレクサスリー著 國際聯盟協會 淺海數男譯 昭和四

P 三三〇三三

一〇

米國膨脹史 市村清太郎著 寶文館 大正一五

R 一三〇一

一〇

外交時報 外交時報社編

A 四〇〇一

一〇

明治三二年度

全 三二二年度

全 三三三年度

全 三三三年度

全 三三三年度

全 三三三年度

全 三三三年度

全 三三三年度

全 三三三年度

全 三三三年度

全 三三三年度

全 三三三年度

全 三三三年度

(一部ハ多少欠アリ)

五〇

全 四五年度

一〇

大正一年度

一〇

全 二年度

一〇

全 三年度

一〇

全 三三三年度

一〇

全 四年度

一〇

全 五年度

一〇

全 六年度

一〇

全 七年度

一〇

全 八年度

一〇

全 九年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

全 一〇年度

一〇

カイ

外交時報社編 戦露國の外交及軍事 大正三 P 三三〇二〇

一〇

＊外交史—北清事變

外交餘録 石井菊次郎著 岩波書店 昭和五

P 一〇〇三三

一〇

借行社記事 借行社編

A 四二〇三

一〇

明治三十八年度(臨二〇三〇號)(若干缺アリ)

一〇

全 三九年度(三三三三號) 三三三三號

一〇

全 三九年度(三三三三號) 三三三三號

一〇

全 右(臨六三〇號)

一〇

全 四〇年度(三五三三號) 三三三三號

一〇

全 四〇年度(三五三三號) 三三三三號

一〇

全 四〇年度(三五三三號) 三三三三號

一〇

全 四〇年度(三五三三號) 三三三三號

一〇

全 四〇年度(三五三三號) 三三三三號

一〇

全 四〇年度(三五三三號) 三三三三號

一〇

全 四〇年度(三五三三號) 三三三三號

一〇

全 四〇年度(三五三三號) 三三三三號

一〇

全 四〇年度(三五三三號) 三三三三號

一〇

全 四〇年度(三五三三號) 三三三三號

一〇

全 四〇年度(三五三三號) 三三三三號

一〇

全 四〇年度(三五三三號) 三三三三號

一〇

全 四〇年度(三五三三號) 三三三三號

一〇

全 四〇年度(三五三三號) 三三三三號

一〇

全 四〇年度(三五三三號) 三三三三號

一〇

全 四〇年度(三五三三號) 三三三三號

一〇

全 四〇年度(三五三三號) 三三三三號

一〇

全 四〇年度(三五三三號) 三三三三號

一〇

全 四〇年度(三五三三號) 三三三三號

一〇

全 四〇年度(三五三三號) 三三三三號

一〇

全 四〇年度(三五三三號) 三三三三號

一〇

全 四〇年度(三五三三號) 三三三三號

一〇

カイ

外交時報社編 支那關係條約集 昭和五

P 二〇一八

一〇

外交時報社編 支那關係條約集 昭和五

P 二〇一八

一〇

外交時報社編 支那關係條約集 昭和五

P 二〇一八

一〇

外交時報社編 支那關係條約集 昭和五

P 二〇一八

一〇

外交時報社編 支那關係條約集 昭和五

P 二〇一八

一〇

外交時報社編 支那關係條約集 昭和五

P 二〇一八

一〇

外交時報社編 支那關係條約集 昭和五

P 二〇一八

一〇

外交時報社編 支那關係條約集 昭和五

P 二〇一八

一〇

外交時報社編 支那關係條約集 昭和五

P 二〇一八

一〇

外交時報社編 支那關係條約集 昭和五

P 二〇一八

一〇

外交時報社編 支那關係條約集 昭和五

P 二〇一八

一〇

外交時報社編 支那關係條約集 昭和五

P 二〇一八

一〇

外交時報社編 支那關係條約集 昭和五

P 二〇一八

一〇

外交時報社編 支那關係條約集 昭和五

P 二〇一八

一〇

外交時報社編 支那關係條約集 昭和五

P 二〇一八

一〇

外交時報社編 支那關係條約集 昭和五

P 二〇一八

一〇

外交時報社編 支那關係條約集 昭和五

P 二〇一八

一〇

外交時報社編 支那關係條約集 昭和五

P 二〇一八

一〇

外交時報社編 支那關係條約集 昭和五

P 二〇一八

一〇

外交時報社編 支那關係條約集 昭和五

P 二〇一八

一〇

外交時報社編 支那關係條約集 昭和五

P 二〇一八

一〇

外交時報社編 支那關係條約集 昭和五

P 二〇一八

一〇

外交時報社編 支那關係條約集 昭和五

P 二〇一八

一〇

外交時報社編 支那關係條約集 昭和五

P 二〇一八

一〇

外交時報社編 支那關係條約集 昭和五

P 二〇一八

一〇

外交時報社編 支那關係條約集 昭和五

P 二〇一八

一〇

外交時報社編 支那關係條約集 昭和五

P 二〇一八

一〇

外交時報社編 支那關係條約集 昭和五

P 二〇一八

一〇

外交時報社編 支那關係條約集 昭和五

P 二〇一八

一〇

外交時報社編 支那關係條約集 昭和五

P 二〇一八

一〇

外交時報社編 支那關係條約集 昭和五

P 二〇一八

一〇

全 一〇年度	(五七五：五八二號)	(五六二號缺)	一〇二
全 一一年度	(五六九：五七四號)	(五七四號缺)	一〇二
全 一二年度	(五六六：五六八號)	(五六七：五六九號)	一〇二
全 一三年度	(五六三：五六五號)	(五六三：五六五號)	一〇二
全 右 (附録)			一〇三
全 一四年度	(六〇四：六一〇號)	(六一〇：六一五號)	一〇四
全 右 (附録)			一〇二
全 一五年度	(六一六：六一七號)	(六一六：六一七號)	一〇四
全 右 (附録)			一〇二
昭和二年度	(六三三：六三三號)	(六三三：六三三號)	一〇二
全 右 (附録)			一〇二
全 三年度	(六四〇：六四〇號)	(六四〇：六四〇號)	一〇四
全 右 (附録)			一〇二
全 四年度	(六五二：六五七號)	(六五二：六五七號)	一〇四
全 右 (附録)			一〇二
全 五年度	(六六四：六六六號)		一〇二
倍行社編 獨逸最高統帥	獨・フアルケンハイン著	見ヨ	
倍行社譯 戰史戰略ノ諸 則	米・ネーラー著	見ヨ	
外交政策	稻田周之助著		P 二〇一五
	有斐閣 大正三		一〇二

外交政策	稻田周之助著		P 二〇一五	一〇二
外交戰				
歐洲動亂史論	吉野作造著		D 四〇〇四	一〇二
歐洲の動亂	惠美東著		D 四〇〇五	一〇二
大戰外交史	長岡春一著		D 四〇〇六	一〇二
獨逸禍と世界の平和	米・セウイド著	文雅堂	P 三〇〇二	一〇二
外交側面史談	信夫淳平著		P 一〇〇五	一〇二
外交讀本	稻原勝治著		P 一〇〇一〇	一〇二
史實外交秘話	小松謙著		P 一〇〇一	一〇二
外交舞臺の佛國	西山重和著		P 一〇〇八	一〇二
外交問題				
世界政策と極東政策	中野正剛著		P 一〇〇一六	一〇二
土耳其に於ける獨逸外交秘史	米・モルゲンソン著	水文社	P 二〇一三	五〇五
外交餘録	石井勇次郎著		P 二〇一三	一〇一〇
外國氣候表	中央氣象臺編		J 七〇〇九	一〇二
開國五十年史	大隈重信著	早稲田大學出版部	R 二〇一六	一〇二

＊外國財政狀態

英國豫算制度論	石黒利吉著		M 二〇一	一〇二
海國史談	足立栗園著		R 二〇一五	一〇二
開國始末	井伊掃部頭直備傳	島田三郎著	R 二〇三〇	一〇二
船と海運	日本海軍學會編		G 〇〇〇八	一〇二
外國の新聞と雜誌	日本讀書協會編		A 四〇〇九	一〇二
大正一二年度	(四二：四六號)	(四七：五一號)	五〇五	一〇二
全 一三年度	(七〇：七三號)	(七三：七六號)	二〇二	一〇二
全 一四年度	(九三：九七號)		一〇二	一〇二
全 右	(九八：一〇三號)	(一〇四：一〇九號)	一〇三	一〇二
全 一五年度	(一二七：一二七號)	(一二八：一三三號)	一〇四	一〇二
昭和二年度	(一五〇：一五〇號)	(一五一：一五五號)	一〇三	一〇二
全 右	(一三九：一四二號)	(一四三：一四九號)	一〇三	一〇二
全 三年度	(六二：六五號)	(六六：七〇號)	一〇五	一〇二
全 右	(七三：七三號)	(七四：七六號)	一〇一	一〇二
全 四年度	(八五：八七號)	(八八：九一號)	一〇六	一〇二
全 五年度	(九二：九三號)	(九四：九七號)	一〇一	一〇二
海國兵談	林子平著		B 二〇一三	一〇二
	同南社 大正六 (續刊)			

＊外國法

亞米利加合衆國憲法	根來聖之譯	橫濱	L 八〇〇五	一〇二
歐洲諸國戰後の新憲法	美濃部達吉著		L 八〇〇九	一〇二
歐洲諸國戰後の新憲法	美濃部達吉著		L 八〇〇四	一〇二
歐洲新憲法論序說	米・ハワード、ワリ、マックパイン 共著		L 二〇一七	一〇二
上海共同租界法規全書	山崎九市編		L 八〇〇三	一〇二
政治學及比較憲法論	米・バルジエス、ジョーン、ダブリュー著		K 二〇一	一〇二
ソウイェット憲法	コシュエイン著	上野書店	L 八〇〇一〇	一〇二
獨逸新憲法要論	獨・アレルツ、コレン著		L 八〇〇八	一〇二
比較憲法論	米・バルジエス、ジョーン、ダブリュー著		L 八〇〇七	一〇二
米國憲法史	倉持千代譯		L 八〇〇二	一〇二
米國憲法の由來及特質	美濃部達吉著		L 八〇〇一	一〇二

カイ

ユスチニアース帝欽定法學提要

末松謙澄譯 帝國學士院 大正二

L 八〇〇六

一〇一

露西亞のサヴィエト憲法

エルサシヨフ著 良書普及會 昭和三

L 八〇〇一

一〇一

\*外國法—露國

ソウエート政府の民族政策に關する法規集成

南滿洲鐵道株式會社庶務部調査課編 大阪 昭和三

L 八〇〇三

一〇三

外骨(宮武)著 明治密偵史

文武堂 大正一五

K 九〇〇三

一〇一

カイザリリンクの日本觀

下山謙吉譯 文明協會 大正一五

S 三〇〇一

一〇一

會誌 海軍機關學會編

明治三三年度(一……四號)

A 四〇一七

一〇一

全 三六年度(一……四號)

一〇一

全 三七年度(一……二號)

一〇一

全 三八年度(一……三號)

一〇一

全 三九年度(一……五號)

一〇一

全 四〇年度(一……七號)

一〇一

全 四一年度(二八……三五號)

一〇一

全 四二年度(三六……四三號)

一〇一

全 四三年度(四四……五二號)

一〇一

全 四四年度(五三……六二號)

一〇一

五四

全 四五(大正元年)年度(六三……七二號)

大正二年度(七三……七六號)

全 三年度(七九……八五號)

全 四年度(八六……八九號)

全 五年度(九〇……九二號)

全 六年度(九三……一〇〇號)

全 七年度(一〇一……一〇六號)

全 八年度(一〇七……一三三號)

全 九年度(一三三……一三八號)

全 一〇年度(一九二……二三三號)

全 一一年度(二三四……二六六號)

昭和二年度(二四三……二四六號)

全 三年度(二四七……二五〇號)

A 五二〇一

一〇一

\*海 事

海軍年鑑 大阪 海軍報社編

昭和三……四年度

昭和四……五年度

外事彙報 外務省政務局編 大正七 二卷二冊

海軍彙報社編 海軍年鑑 大阪

昭和三……四年度

P 一〇〇一三

一〇一

昭和四……五年度

海舟全集 海舟全集刊行會編

改造社 昭和二

R 二〇〇一

一〇一

海舟全集刊行會編 海舟全集 改造社

昭和二

R 二〇〇一

一〇一

海軍參考年鑑 有終會編

大正一〇

A 五〇〇一

一〇一

海軍參考年鑑 有終會編

大正一三

A 五〇〇三

一〇一

\*海 事 史

海軍史料叢書 住田正一著 巖松堂 昭和四 (未完)

西洋海軍史 箕作元八著 富山房 大正一二

海軍史料叢書 住田正一著 巖松堂 昭和四 (未完)

海軍大辭書 住田正一著 海文堂書店 大正一四 三卷三冊

海軍年鑑 海軍報社編 大正

昭和三……四年度

全 四……五年度

A 五〇〇一

一〇一

現行海軍法令類聚 甲孫七著 海陸運輸事報社 昭和二

會社統計表 (大正一三年) 商工大臣官房統計課編

會社統計表 商工大臣官房統計課編

會社統計表 商工大臣官房統計課編

會社統計表 商工大臣官房統計課編

會社統計表 商工大臣官房統計課編

會社統計表 商工大臣官房統計課編

會社統計表 商工大臣官房統計課編

會社統計表 商工大臣官房統計課編

會社統計表 商工大臣官房統計課編

會社統計表 商工大臣官房統計課編

會社統計表 商工大臣官房統計課編

會社統計表 商工大臣官房統計課編

會社統計表 商工大臣官房統計課編

會社統計表 商工大臣官房統計課編

會社統計表 商工大臣官房統計課編

會社統計表 商工大臣官房統計課編

\*海上輸送

陸海軍聯合作戰論 佛・F.グレイ著 陸軍參謀本部、海軍參謀本部編

海上氣象學 水路部編

海上氣象學概論 重松良一著 水路部 大正七

海上權力史論 米・エー・デー、マハン著 東邦協會 明治二九 二卷二冊(上卷二缺)

佛國革命時代 海上權力史論

海上國際條規 佛・俄國社編 海軍參謀本部譯 明治二二

海上衝突豫防法 海軍兵學校編 江田島 明治三九

海上衝突豫防法 海軍兵學校編 江田島 明治三九

海上衝突豫防法 海軍兵學校編 江田島 明治三九

海上衝突豫防法 海軍兵學校編 江田島 明治三九

海上衝突豫防法 海軍兵學校編 江田島 明治三九

海上衝突豫防法 海軍兵學校編 江田島 明治三九

海上衝突豫防法 海軍兵學校編 江田島 明治三九

海上衝突豫防法 海軍兵學校編 江田島 明治三九

海上衝突豫防法 海軍兵學校編 江田島 明治三九

海上衝突豫防法 海軍兵學校編 江田島 明治三九

海上衝突豫防法 海軍兵學校編 江田島 明治三九

海上衝突豫防法 海軍兵學校編 江田島 明治三九

海上衝突豫防法 海軍兵學校編 江田島 明治三九

海上衝突豫防法 海軍兵學校編 江田島 明治三九

海上衝突豫防法 海軍兵學校編 江田島 明治三九

海上衝突豫防法 海軍兵學校編 江田島 明治三九

海上衝突豫防法 海軍兵學校編 江田島 明治三九

海上衝突豫防法 海軍兵學校編 江田島 明治三九

五五

カイ

海上衝突豫防法 海軍兵學校編 江田島 明治三九 G 000-三 一ノ一

海上衝突豫防法之研究 藤尾正重 神戶 加集書店 大正八：一三四版 G 000-一 四ノ四

船舶の衝突と其責任 永嶺忠宣著 神戶 海文堂 大正一四 三版 G 000-二 二ノ二

船舶の衝突と其責任 永嶺忠宣著 集英社 大正一二 再版 G 000-九 二ノ二

海上衝突豫防法之研究 藤尾正重 神戶 加集書店 大正八：一三四版 G 000-一 四ノ四

浦田格介著 大正八：一三四版 D 四〇〇-四 三ノ三

海上の勝利 米・シムス著 小西書店 大正一三 C 000-七 三ノ三

石丸藤太郎著 大正一三 C 000-七 三ノ三

川島清治郎著 大正一三 C 000-七 三ノ三

二西社 大正一三 C 000-七 三ノ三

※海商法

松波先生還曆祝賀論文集 田中耕太郎編 有斐閣 昭和三 L 000-一四 一ノ一

外政監督と外交機關 信夫淳平著 日本評論社 大正一五 P 100-一七 一ノ一

改正工場法論 吉阪俊藏著 大東出版 昭和二 再版 H 七〇〇-一七 一ノ一

改正陣中要務詳解 第一卷 研究會編 兵事雜誌社 大正六 改版 B 四〇〇-一三 一ノ一

第二卷 全 右 大正三 再版 B 四〇〇-一四 一ノ一

第一〇卷 全 右 大正四 再版 B 四〇〇-一〇 一ノ一

改正步兵操典詳解 軍事教育會編 明治四四 二卷二冊 二版 B 三〇〇-三九 一ノ二

明治四四 二卷二冊 二版 B 三〇〇-三九 一ノ二

※海戰史

興亡史論 海戰史論 佛・ダリウ著 加藤政司郎 松宮春一郎譯 興亡史論刊行會 大正九 再版 R 100-一五 七ノ七

海戰術 抄譯本 二卷二冊 B 三〇〇-一〇 一ノ二

※海戰術

歐洲戰爭日録評論 三七疊太郎著 報効學會 大正四 五 三卷三冊各圖附 D 四〇〇-一 一ノ三

海岸防禦論 佛・アルベール、ダラツセ著 水交社 軍令部第三局譯 明治三三 B 三〇〇-三 一ノ一

海軍戰術講義録 英・ジョン、インゲル著 海軍文庫 明治二七 二卷一冊 B 三〇〇-四六 一ノ一

海軍戰術要素及戰術概要 福田英編 要案部兵部練習所 明治二九 和裝 B 三〇〇-三五 一ノ一

露・マカロフ著 水交社 明治三四、三七 再：三版 B 三〇〇-一七 一ノ二

佛國革命時代海上權力史論 米・エー、デー、マハン著 明治三三 二卷二冊(下卷一缺) D 九〇〇-一 三ノ三

海上權力史論 米・エー、デー、マハン著 明治二九 二卷二冊(上卷二缺) D 九〇〇-二 三ノ四

海戰論 英・コロム著 水交社譯 明治二九 B 三〇〇-六 一八ノ六

現代の戰略及戰術 本間徳次郎著 博文館 大正三 B 三〇〇-一六 一ノ一

戰略戰術 水交社編 明治三三 B 三〇〇-一三 一ノ一

カイ

五六

新解折幾何學教科書 中川諭吉著 富山房 大正一四：一五 再版三七版 J 100-八 二ノ二

竹内端三著 大正一四：一五 再版三七版 J 100-八 二ノ二

計算用ぐらふ及折幾何學要諦 大塚喜輔著 有朋堂 昭和三 J 100-三六 一ノ一

高等數學概要 掛谷宗一著 岩波書店 大正九 J 100-三五 一ノ一

平面折幾何學 中川諭吉著 富山房 大正一三 六版 J 100-二三 一ノ一

新解折幾何學教科書 中川諭吉著 富山房 大正一四：一五 再：七版 J 100-八 二ノ二

竹内端三著 大正一四：一五 再：七版 Q 100-一一 二五ノ五

概説論理學 吉田良一著 泰文社 昭和四 Q 100-一一 二五ノ五

※カイゼル

前獨帝自敘傳 獨・ウイヘルヘルム、ホーヘンツォレルン著 大阪毎日新聞社譯 大阪 大正一二 P 三六〇-二三 一ノ一

太閤とカイゼル 福本日南(譯)著 春秋社 大正元 R 200-四 一ノ一

獨帝禍と世界の平和 米・ゼー、イー、ア著 大阪 文雅堂 大正八 P 三六〇-二三 一ノ一

獨・カイゼル著 樋口 辰作譯 武田博盛堂 大正四 一三版 P 三六〇-一〇 一ノ一

海戰 ケメリンダ作 金星堂 大正一三 T 140-一〇 一ノ一

伊藤武雄譯 大正一三 D 九〇〇-三〇 一ノ一

海戰記 水交社編 ● D 九〇〇-一四 一ノ一

海戰史 平岡貞一講 ● D 九〇〇-一四 一ノ一

※海防新論

解和防海新論 著・スキリハ著 陳軍參謀局譯 明治八 一八卷六冊 附圖一部 B 300-四 一ノ六

明日ノ海戰 水雷自敘傳 水交社記事附録 ● B 300-四三 一ノ一

海戰ノ危機 英・ジェリコ著 水交社 軍令部譯 大正一一 D 四〇〇-一 一ノ一

※海戰法規

現行國際法 松原一雄著 中央大學 昭和四 二卷二冊 L 七〇〇-四二 二ノ四

海戰論 英・コロム著 水交社譯 明治二九 B 300-六 一八ノ八

考改造外國地理 長谷川與三治著 博文館 大正一二 三版 S 200-三 二ノ二

趣味か海軍と人生 岡村金太郎著 内田老練園 大正一二 N 150-一 一ノ一

日本海上史論 日本歴史地理學會編 三省堂 明治四四 R 100-一三 一ノ一

船舶衝突論 島田四九著 巖波書店 大正一四 G 000-七 二ノ二

帝國海軍總覽 寺島成信著 共益商社 明治三三 N 200-一 一ノ一

開南全書 第一編 雷鳥武太郎著 開南社編輯部 大正八 S 200-六 一ノ一

海法 松波仁一郎講 ● L 700-一 一ノ一

海軍大學校 ● L 700-一 一ノ一

海法 松波仁一郎講 ● L 700-一 一ノ一

五七

海法會誌

日本海法會編

L七〇一

大正一一年(六號)

一〇二

全 右 (七號)

一〇二

全 一二年(八號)

一〇二

全 一三年(九號)

一〇二

全 一四年(一〇號)

一〇二

全 一五年(二號)

一〇二

昭和二年(三號)

一〇二

全 三年(三號)

一〇二

全 四年(二四號)

一〇二

海法覽要

高坂安太郎著 嵩山房 昭和二

L七〇三

一〇二

船舶論

赤松海吉著 博文館 明治三三

L七〇四

一〇二

日本海法史

住田正一著 巖松堂 昭和二

L二〇〇一

一〇二

萬國會議ト洋行報告

松波仁一郎著 大正一三

P二〇〇一

一〇二

松波先生還曆祝賀論文集

田中耕太郎編 有斐閣 昭和三

L二〇〇二

一〇二

海法會誌

日本海法會編

L七〇一

一〇二

大正一一年(六號)

一〇二

全 右 (七號)

一〇二

全 一二年(八號)

一〇二

全 一三年(九號)

一〇二

全 一四年(一〇號)

一〇二

全 一五年(二號)

一〇二

昭和二年(三號)

一〇二

全 三年(三號)

一〇二

全 四年(二四號)

一〇二

海防私論

盛田曉著 大洋社 大正六

C二〇〇四

一〇二

海法覽要

高坂安太郎著 嵩山房 昭和二

L七〇三

一〇二

外務省歐米局編

各國の政黨 國際聯盟協會 昭和二

K二〇〇一八

一〇二

外務省情報部編

現代支那人名鑑 東京同文會調查編纂部 大正一四

R二〇〇三二

一〇二

全 右

國際事情 國際事情頒布所 大五一五

P二〇〇五

一〇二

全 右

國際事情續篇 國際事情頒布所 昭和四二卷二冊

P二〇〇四三

一〇二

外務省條約局編

英米佛露ノ各國及支邦 國問ノ條約 大正一三

P二〇〇一四

一〇二

外務省政務局編

外事彙報 大正七年一月三十一日 大正七年二月二日

P二〇〇一三

一〇二

外務省通商局編

移民地事情 第一卷 伯國事情 大正一一

S二四〇P M

一〇二

全 右

海外各地在留本邦人 職業別人口表 大五一四

N四二〇P M

一〇二

\*海洋

ラツチエル海洋論

獨・ラツチエル、フリドリヒ著 古令書院 昭和五

C二〇〇一八

一〇二

\*海洋學

海洋學講話

横山又次郎著 早稲田大學出版部 大正九

J七〇〇八

一〇二

海洋學通論

北原多作著 厚生閣 大正六 昭和三一 三版

J七〇〇六

一〇二

研究漁村夜話

北原多作著 大日本水産會 大正一〇

G九〇〇七

一〇二

通俗潮の理

小倉伸吉著 大鏡閣 大正一一

G三〇一一

一〇二

日本海洋學

横山英二著 業華房 大正九

J七〇〇三

一〇二

日本環海の海流調査

大阪毎日新聞社 大正一一

G二〇〇三

一〇二

日本近海の潮汐

水路部編 大正三

G二〇〇一

一〇二

海洋學講話

横山又次郎著 早稲田大學出版部 大正九

J七〇〇八

一〇二

海洋學通論

北原多作著 厚生閣 大正一六 昭和三一 一三三版

J七〇〇六

一〇二

海洋氣象學

馬場信倫著 嵩山房 大正一一

J七〇〇七

一〇二

\*海洋氣象學

馬場信倫著 嵩山房 大五一

J七〇〇七

一〇二

海洋氣象觀測心得

水路部編 大正一一

G二〇〇一

一〇二

外來思想と我が國民道德

深作安文著 右文館 大正九

Q二〇〇一五

一〇二

外務臨時調査部譯

假面を剥がれたる汎獨 政策 佛・シエラダムヲ見ヨ

P二〇〇八

四〇四

全 右

獨人の觀たる日本及聯合國の 對獨經濟戰 獨・ワイルリッヒ、コッホ著 大正九

Q二〇〇一五

一〇二

カイ...カカ

外來思想批判 深作安文著 博文館 大正九 Q10077 一

\*海陸協同作戰 山口信雄著 大阪朝日新聞合資會社 大正四 D4101 一

青島戰記 丸善 大正九 再版 J50014 (一)

獨・ガウス及ウエーバー著 山田幸五郎譯 地磁氣論 丸善 大正九 再版 R20013 一

カウツキー著 マルキシズム修正の駁論 神田豐徳編 世界大思想全集四七ヲ見ヨ 丸善 大正九 再版 B20014 一

カウツキー著 マルクス、エンゲルス評傳 大内兵衛譯 同人社 大正一五 G0004 (一)

火焰陣隊法之形 高永七年 和裝 寫本 R20013 一

河海工學 君島八郎著 丸善 大正一五 四版 四卷四冊 G0004 (一)

\*科 學 科學概論 田邊元著 岩波書店 大正一二 一八版 J0003 一

科學の精神と其效用 英・ダレブリー著 大日本文明協會譯 大正九 J0005 一

現代の自然科學(通俗科學叢書第二編) 石原純著 岩波書店 大正一三 J0009 一

最近の自然科學 田邊元著 岩波書店 大正一二 三〇版 Q10010 一

十九世紀科學之進步 大日本文明協會編 明治四二 J0004 一

コロイド化學要論 金子英雄著 培風館 昭和四 三版 J60066 一

最趣味の化學工業界 松平道夫著 太陽堂 大正一三 J60047 一

常識化學 經本竹治著 科學知識普及會 昭和四 五版 J60065 一

新兵器化學 毒ガストケムリ 西澤勇志智著 西澤勇志智著 内田老鶴圃 大正一四 J60043 二

水素イオン講話 川村一水著 明文堂 大正一四 J60055 一

世界化學史 中瀬古六郎著 京都カニヤ書店 大正一四 再版 J60045 一

萬有科學大系 編輯 萬有科學大系刊行會編 昭和三三 三五 十卷十冊 J0007 (一)

分光化學 柴田雄次著 榮華房 大正一三 J60051 一

應用無機化學 龜高徳平著 岩波書店 大正一四 四版 J6001 二

無機化學各論 富永善著 岩華房 大正一五 J60013 一

無機化學總論 富永善著 岩華房 大正一五 J60013 二

無機化學要論 石川清一著 培風館 大正一五 J60014 一

無機製造工業化學 田中芳雄著 丸善 大正一一 三卷三冊(上中ノミ) J60049 (一)

有機化學教科書 後編 編者 南江堂 大正一一 二卷二冊 七版 J6004 (一)

有機化學講義 松井元興著 岩華房 大正一四 七版 J6002 一

全 右 今川一著 金刺芳流雄 大正一五 J60040 一

カカ

\*化 學

萬華鏡 寺田寅彦著 鐵塔書院 昭和四 J90010 一

營養化學 田所實太郎著 丸善 大正一三 再版 J60014 一

化學各論 青木芳彦著 丸善 昭和三 J60019 一

最近化學工業試驗法 田中芳雄著 丸善 大正一五 三卷三冊(中ノミニ) J60014 (二)

化學工業全書 高松豐吉等著 南江堂 大正六 一五 二二卷二二冊(四、八、一二卷缺) J60010 (一)

化學構造と生理作用 高瀬豐吉著 京都カニヤ書店 大正一四 J60052 一

化學全篇 橋本吉郎著 岩華房 昭和四 J60056 一

化學の原理 丸澤常哉著 丸善 大正九 三版 J60046 一

化學本論 片山正夫著 丸善 大正一五 九版 J60036 二

稀有金屬の化學 今泉善夫著 太陽堂 昭和三 J60064 一

元素及新元素 青山新一著 東洋圖書株式會社 昭和五 J60071 一

現代化學大觀 京都帝國大學教員會 京都カニヤ 大正一五 J60018 一

通俗現代の化學工業 小栗拾藏著 丸善 大正八 J60053 一

高等無機化學 津田榮著 瞭文堂 大正一五 J60016 一

油脂工業 堀江不器雄著 早稻田大學出版部 正田社 大正一〇 J60048 一

理化學恒數要覽 武藤謙吉著 三省堂 大正一五 J0008 一

理科年表 東京天文臺編 大正一四年度 全 一五年度 昭和二年度 全 三年度 全 四年度 全 五年度 J0002 一

理論化學 實作新六著 岩華房 大正一四 J6008 一

科學概論 田邊元著 岩波書店 大正一二 一八版 J0003 一

科學概論 ビアソン著 世界大思想全集第四一巻ヲ見ヨ 青木芳彦著 丸善 昭和三 J60019 一

化學各論 青木芳彦著 丸善 昭和三 J60019 一

化學語彙 日本化學會編 内田老鶴圃 昭和三 四版 J60041 一

\*化學工業 圖解化學工業 科學知識普及會編 昭和四 J60055 三

最近化學工業試驗法 田中芳雄著 丸善 大正一五 三卷三冊(中ノミニ) J60014 (二)

全 右 安藤一雄著 大正一五 三卷三冊(中ノミニ) J60014 (二)

カカ

化学工業全書

高松豊吉等著 南江堂 大正六・一五 二卷二二冊(四、八、一一二巻缺)

J 六〇〇一〇 (一)ノ一九

化学工業大要

加藤與五郎著 丸善 大正二

J 六〇〇二二

化学構造と生理作用

高瀬豊吉著 京都カニヤ書店 大正一四

J 六〇〇五一

\*化学辞書

化学語彙

日本化学会編 内田老鶴圃 昭和三 四版

J 六〇〇四一

化学實驗室に於ける毒と爆發

化学實驗法

久保田勉之助著 京都カニヤ書店 大正一五 再版

J 六〇〇七三

全 右

全 右

實用石油及アスファルト類試験法

水田政吉著 石油時報社 昭和四

J 六〇〇六〇

無機化学實驗法詳解

近重眞澄著 内田老鶴圃 村上武次郎著 昭和二 三版

J 六〇〇六一

化学實驗教科書

堀岡之香著 六盟館 菅沼市藏著 大正一三 二一版

J 六〇〇三三

化学實驗室に於ける毒と爆發

高瀬豊吉著 京都カニヤ書店 大正一五 再版

J 六〇〇七三

化学實驗法

久保田勉之助著 京都カニヤ書店 昭和二

J 六〇〇三三 一〇/一〇

化学新兵器花火の研究

西澤勇志智著 内田老鶴圃 昭和三

E 六〇〇一一

\*化学戦

戦史叢書

參謀本部編 偕行社 昭和二(八號二冊)

D 〇〇〇一一

化学全篇

橋本吉郎著 京都カニヤ書店 昭和四

J 六〇〇五八

科学智識普及會編 圖解化学工業

科学的管理法ニ就テ 佐堂卓雄著 科学的管理法ノ實際 佐堂卓雄著 日本能率研究社 大正一三

J 六〇〇五五 三/三

科学的管理法ニ就テ

佐堂卓雄著 日本能率研究社 大正一三

H 七〇〇 P M 二〇/二〇

科学的管理法ノ實際

佐堂卓雄著 日本能率研究社 大正一三

H 七〇〇 P M 二〇/二〇

科学的管理法ノ實際

佐堂卓雄著 日本能率研究社 大正一三

H 七〇〇 P M 二〇/二〇

科学的管理法ノ實際

佐堂卓雄著 日本能率研究社 大正一三

H 七〇〇 P M 二〇/二〇

科学的管理法ノ實際

佐堂卓雄著 日本能率研究社 大正一三

H 七〇〇 P M 二〇/二〇

科学的管理法ノ實際

佐堂卓雄著 日本能率研究社 大正一三

H 七〇〇 P M 二〇/二〇

\*格言集

勅諭の榮

海軍兵學校編 江田島 明治三九 再版

Q 一四〇一〇

\*學 校

創基五十年記念北海道帝國大學沿革史

札幌 北海道帝國大學 大正一五

Q 三〇〇一一

學校教育

小西重直著 博文館 明治四四 九版

Q 三〇〇一一

學校教育

小西重直著 博文館 明治四四 九版

Q 三〇〇一一

學校と戦争

同教育展覽會(同遊に於ける時) 文部省編 日思書店 大正九 再版

Q 三〇〇一五

教育大意要義

吉田徳次著 日思書店 大正九 再版

Q 三〇〇一七

全 右

新 世界教育名著叢書

田制佐重等編 文教書院 昭和二 八版 一二卷一二冊

Q 三〇〇一五

全我活動の教育

松澤泰三著 教育研究會 昭和二 九版

Q 三〇〇一八

ダルトン案の批判的新研究

帝國教育會編 文化書房 大正一三

Q 三〇〇一三

ダルトン案の理論及實際

赤井米吉譯 赤井米吉譯 大正一三

Q 三〇〇一四

科学の精神と其効用

英・グレゴリー著 大日本文明協會譯 大正九

J 〇〇〇五

\*化学便覽

實用化学便覽

工業化学會編 化学工業時報社 昭和五

J 六〇〇七五

\*化学兵器

化学新兵器花火の研究 西澤勇志智著 内田老鶴圃 昭和三

E 六〇〇一一

化学兵器術語集 (發行社記事 第六二二號附録) 發行社 大正一五

E 〇〇〇 P M 一〇/一〇

化学本論 片山正大著 内田老鶴圃 大正一五 九版

J 六〇〇一六

\*加賀 藩

加賀藩史料 侯爵前田家編輯部編 昭和四

R 二〇〇一六

加賀藩史料 全 右

賀川豊彦・藤田秀夫譯 世界食糧資源論 米・スミス・ゼー・ラッセル著ヲ見ヨ

R 二〇〇一六

柿岡地磁氣觀測所報告 中央氣象臺編

J 五〇〇一七

大正一三年度

全 一四年度

全 一五年度

學界時報 電氣學會編

大正一二年度 (二卷)

全 一四年度 (四卷)

カカ……カク

カク

ダルトン教育案

米・パルカスト、ヘレン著 大阪 大阪毎日新聞社 大正一三

Q三〇七 一〇一

ダルトン式學習の實施經驗

吉田惟孝著 厚生園 大正一三

Q三〇五 一〇一

ダルトンプランの進歩と其適用

吉良信之著 天地書房 大正一二 再版

Q三〇六 一〇一

開争手段としての學校教育

森戸辰男著 同人社 大正一五

N三〇〇五三 一〇一

プロジェクト、メンツドの理論及實際

市川一郎著 啓文社 大正一三

Q三〇九 一〇一

學校と戦争(獨立に於ける時)

文部省編 大正一五

Q三〇一 一〇一

各國軍制要綱

參謀本部編 併行社 大正一五

C二〇〇四 一〇一

各國經濟史

野村兼太郎等著 經濟學全集二九ノ見ヨ

C二〇〇四 一〇一

歐米財政經濟統計要覽

大藏省理財局編 大正一四・一五

N四〇三二 一〇一

國際經濟現象の研究

野村證券株式會社編 大同書院 昭和二

M二〇〇一四 一〇一

國際資本戰

東京朝日新聞經濟部編 日本評論社 大正一四

M二〇〇六 一〇一

主要國財政經濟要覽

大藏省理財局臨時調査課編 大同洋行 大正一二

M二〇〇一〇 一〇一

世界經濟年報

叢文閣編

A五〇〇九 一〇一

六四

一九二七年(上半期)

全 右 (下半期) 一〇一

一九二八年(上半期) 一〇一

東洋講座全集(七) 東洋研究會編 大正一五 再版 A二〇〇二 一〇一

日本國際經濟論 神戶正雄著 弘文堂 大正一五 三版 M二〇〇九 一〇一

各國經濟狀態 內外經濟調査會編 昭和三 M二〇〇四一 一〇一

國際經濟統計表 昭和三 M二〇〇四一 一〇一

世界各國興亡表 世界國勢調査會編 大正一五 (袖) R一〇〇二 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界各國興亡表 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

世界興亡一覽 聖訓奉旨會編 大正一三 (袖) R一〇〇三 一〇一

\*各國戰備

世界大戰史講話

森五六著 菊地屋 昭和三

D四〇〇三 二〇一

佛國海軍艦船勤務條例

海軍省翻譯課編 明治一六

C二〇〇一 (一) 一〇一

各國の社會政策

協同會調査課編 昭和五

N三〇〇七五 一〇一

各國の政黨

外務省歐米局編 昭和二

K二〇〇二八 二〇四

各國無產政黨發達史

社會思想社編 同人社 大正一五

K二〇〇二二 一〇一

各國勞働組合運動史

獨・ネストリイブ著 協同會編 協同會譯 大正一五

N三〇〇一三 一〇一

鶴山遺詠

小寺謙吉編 大正一四 二卷二冊 和装

T二〇〇一 一〇一

學習院輔仁會編 乃木院長記念錄

三光堂 大正四 七版

R二〇〇一六 二〇一

學習心理

米・コルグイン著 松島三松堂 大正九

Q二〇〇九 一〇一

\*各地統計

海外各地在留本邦人職業別人口表

外務省通商局編

N四〇〇一六 一〇一

大正一二年度 一〇一

全 一三年度 一〇一

全 一三年度 一〇一

全 一三年度 一〇一

全 一三年度 一〇一

全 一三年度 一〇一

\*各國戰備

大正一四年度

全 一五年度 一〇一

昭和二年度 一〇一

大正一四年度 一〇一

全 一五年度 一〇一

昭和二年度 一〇一

大正一四年度 一〇一

全 一五年度 一〇一

昭和二年度 一〇一

全 一五(昭和元)年度 一〇一

昭和二年度 一〇一

全 三年度 一〇一

大日本帝國港灣統計 大正一三年 內務省土木局編 大正一五 N四〇〇一八 一〇一

臺灣人口動態統計 臺灣總督官房調査課編 N四〇〇一六 一〇一

臺灣人口動態統計 臺灣總督官房調査課編 N四〇〇一六 一〇一

臺灣人口動態統計 臺灣總督官房調査課編 N四〇〇一六 一〇一

臺灣人口動態統計 臺灣總督官房調査課編 N四〇〇一六 一〇一

臺灣人口動態統計 臺灣總督官房調査課編 N四〇〇一六 一〇一

臺灣人口動態統計 臺灣總督官房調査課編 N四〇〇一六 一〇一

臺灣人口動態統計 臺灣總督官房調査課編 N四〇〇一六 一〇一

臺灣人口動態統計 臺灣總督官房調査課編 N四〇〇一六 一〇一

臺灣人口動態統計 臺灣總督官房調査課編 N四〇〇一六 一〇一

臺灣人口動態統計 臺灣總督官房調査課編 N四〇〇一六 一〇一

臺灣人口動態統計 臺灣總督官房調査課編 N四〇〇一六 一〇一

臺灣人口動態統計 臺灣總督官房調査課編 N四〇〇一六 一〇一

臺灣人口動態統計 臺灣總督官房調査課編 N四〇〇一六 一〇一

臺灣人口動態統計 臺灣總督官房調査課編 N四〇〇一六 一〇一

臺灣人口動態統計 臺灣總督官房調査課編 N四〇〇一六 一〇一

\*各國國情

歐洲戰後の社會運動 桑田謙藏著 有斐閣 昭和三 改版 N三〇〇四九 一〇一

歐米の社會と日本の社會 小林照朗著 日本學術研究會 大正五 N三〇〇四二 一〇一

巴里會議後の歐洲外交 藤田均著 小西書店 大正一二 P三〇〇一一 一〇一

歐米財政經濟統計要覽 大藏省理財局編 大正一四・一五 N四二〇三二 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

歐米財政經濟統計要覽 大藏省理財局編 大正一四・一五 N四二〇三二 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一一 三版 P三〇〇一八 一〇一

六五



大正一一年度	〃
全 一二年度	〃
全 一三年度	〃
全 一四年度	〃
全 一五(昭和元)年度	〃
昭和二年度	〃
全 三年度	〃
臺灣總督府統計書 臺灣總督官房調査課編	N四〇一五
大正一〇年度	〃
全 一一年度	〃
全 一二年度	〃
全 一三年度	〃
全 一四年度	〃
昭和元年度	〃
全 二年度	〃
全 三年度	〃
臺灣統計摘要 臺灣總督官房調査課編	N四〇一二
大正一一年度	〃
全 一二年度	〃
全 一三年度	〃

大正一四年度	〃
昭和元年度	〃
全 二年度	〃
全 三年度	〃
臺灣統計要覽 臺灣總督府編	N四〇一二
朝鮮總督府統計年報 朝鮮總督府編	N四〇一
大正一一年度(一篇……八篇)(四篇缺)	〃
全 一二年度(一篇……八篇)	〃
全 一三年度(一篇……八篇)	〃
全 一四年度	〃
昭和元年度	〃
全 二年度	〃
全 三年度	〃
朝鮮、内地、臺灣比較統計要覽 朝鮮總督府編	N四〇一P M
統計年報 南滿洲鐵道株式會社編	N四〇一六
統計便覽 朝鮮總督府編	N四〇一〇
南洋群島現勢要覽 南洋廳編	N四〇一四
日本帝國人口動態統計 國務院(内閣統計局)編	N四〇一三
大正七年度	〃

大正八年度	〃
全 九年度	〃
全 一〇年度	〃
全 一一年度	〃
全 一二年度	〃
全 一三年度	〃
全 一四年度	〃
昭和元年度	〃
全 二年度	〃
全 三年度	〃
農林省統計表 農林大臣官房統計課編	N四〇一九
大正一三年度	〃
全 一四年度	〃
全 一五(昭和元)年度	〃
昭和二年度	〃
全 三年度	〃
角地藤太郎著 化學的食養の調和 東京堂	U 100一
大正一五 二三版	〃
*革命 命	〃
明石大將傳 杉山其日庵著 博文館	R 210一〇
大正一一 再版	〃
カク	〃

革命及宣傳 日本社會學調査部編	N 300一六	一〇一
革命及び反革命 冬夏社 大正一〇	〃	〃
世界革命史論 獨・マルクス著 批評社	R 130一〇	一〇一
世界革命史論 内山省三著 江原書店 大正八	R 100一〇	一〇一
世界革命之裏面 包覽子著 二西社 大正一四 再版	P 900一七	三三三
佛蘭西大革命史論 露・クロボトキン著 國際思潮研究會 工藤信譯 昭和二	R 130一八	一〇一
フリーメイソンと世界革命 埃・ワイヒテレ著 東亞社編纂部譯 大正一二	P 900一九	一〇一
露西亞革命實記 露・トロツキー著 日本評論社 茅原退二郎譯 大正九	P 350一八	一〇一
ロシア革命史論 エ・ソコロフ著 批評社 荒川賞藏譯 昭和二 再版	R 130一三	一〇一
露西亞大革命史 ヴィリアムス著 共榮會 梅原北明、杉井忠譯 大正一五	R 130一二	一〇一
ロシア大革命の裏面 大竹博吉編	R 130一五	三三二
露西亞の秘密結社 三上於菟吉著 玄文社 大正八 再版	R 130一九	一〇七
革命及宣傳 日本社會學調査部編	N 300一三	一〇一
革命及び反革命 一八四八年に於ける獨逸 獨・マルクス著 批評社 昭和二	R 130一〇	一〇一
カク	〃	〃

革命禍に悩む支那 三谷享譯 昭和三

\*革命史

現代文明史 佛・セーニョボス著 明治四二

學友會編 船用蒸汽「タービン」横須賀 明治四一

學庸提綱 向井彌一著 大正一三

寛克彦著 神ながらの道 内務省神祇局 大正一五

全右 行政法 文進社 大正一四 二卷二冊

全右 憲法 文進社 大正一四 二卷二冊

全右 皇國行政法 清水書店 大正一五 二卷二冊

全右 皇國精神講話 春陽堂 昭和五

全右 國家之研究 第一卷 清水書店 大正一五 三冊

全右 皇國之根底 古神道大義 清水書店 大正元

全右 萬邦之精華 續古神道大義 清水書店 大正六

全右 法理學 西洋哲理 有斐閣 大正三 再版

全右 皇國之根底 續古神道大義 清水書店 大正六

全右 統率に關する原理の研究 關田駒吉 大正二

全右 法理學 佛教哲理 有斐閣 明治四四

P三〇三五 一〇一

R二〇〇八 一〇一

Q二〇〇一 二〇二

Q二〇〇二 二〇二

K二〇〇四 二〇四

L二〇〇五 一〇一

K二〇〇三 一〇一

Q五〇〇三 三〇三

K〇〇〇一 三〇三

Q二〇〇二 二〇二

Q二〇〇一 一〇一

B三〇〇六 一〇一

Q二〇〇一七 一〇一

Q二〇〇三 一〇一

B三〇〇六 一〇一

Q二〇〇一六 一〇一

全右 法理學 文進社 大正一二

掛谷宗一著 高等數學概要 岩波書店 大正九

鹿兒島縣教育會編 薩藩士風沿革 日本警察新聞社出版部 明治四二

水主増吉譯 世界秘密の暴露 アアワードヲ見ヨ 歴史秘史の暴露 大正五

梶康郎編 山鹿兵學全集、兵法叢書、兵法或問 山鹿兵學全集刊行會 大正五

全右 全右 兵法神武集、戰律 大正六

全右 全右 日日心の王國 廣文社 昭和三

全右 全右 鶴山遺詠 小寺謙吉編 大正一四 二卷二冊 和裝

全右 全右 明治天皇御集 文部省編 大正一三 三冊 和裝

全右 全右 加洲の日本人 市橋源編 サツラメント 大正五

全右 全右 梶間百樹著 天氣と天氣豫報 古今書院 大正一五

全右 全右 梶本竹治著 常識化學 科學知識普及會 昭和四 五版

全右 全右 梶本竹治著 應用無機化學 德高徳平著ヲ見ヨ 大正一五

全右 全右 梶山英二著 海洋學通論 厚生閣 大正一六 昭和三 一 三 三版

L二〇〇四 一〇一

J二〇〇三 一〇一

R二〇〇三 一〇一

B二〇〇九 一〇一

B二〇〇六 一〇一

Q四〇〇一 一〇一

T二〇〇一 一〇一

R二〇〇九 一〇一

P三〇〇四 一〇一

G二〇〇三 一〇一

J六〇〇六 一〇一

J七〇〇六 二〇二

全右 日本海洋學 裳華房 大正九

柏木好三郎著 物理實驗三十題 丸善 大正一五

全右 全右 實地北米 内外出版協會 大正二 再版

柏村桂谷著 踏査北米 内外出版協會 大正二 再版

瓦斯えんぢん 淺川權八著 丸善 明治四四 三版

瓦斯及石油機關 内丸最一郎著 丸善 大正一三 一四 一五版 二卷二冊

瓦斯及其副産物工業 栗原鑑司著 三卷三冊 丸善 大正一〇 一一 一二 再版 三版

瓦斯戰史 參謀本部編 丸善 大正一〇 一一 一二 再版 三版

柏谷眞洋編 獨逸現代名家小品集 明治四二

\*家族 英・ヘレン・ボザンケイ著 明治四二

家族論 英・ヘレン・ボザンケイ著 明治四二

片岡弓八著 八坂丸金貨引揚談 大正一四

片山清吉著 機關ダイヤルエンジン 大阪 船用機關學講習會 大正一五

片山哲著 政治的自由の獲得 民衆政治講座第二卷ヲ見ヨ

カシ……カチ

J七〇〇三 一〇一

J五〇〇一八 一〇一

J五〇〇四六 一〇一

P三〇〇三 一〇一

H三〇〇一 一〇一

H三〇〇四 一〇一

J六〇〇一七 一〇一

J六〇〇一七 一〇一

N三〇〇三〇 一〇一

N三〇〇三〇 一〇一

A三〇〇一P M 二〇二

H三〇〇二 一〇一

全右 陸軍歴史 陸軍省總務局 明治二二 三〇卷二冊

勝海舟 山路愛山著 改造社 昭和四

勝海舟と西郷南洲 朝比奈知泉著 文武書院 昭和二

勝海舟と西郷南洲 朝比奈知泉著 文武書院 昭和二

香月鏡一編 滿蒙戰蹟地圖 菅行社 大正一五 一部一五枚 D二〇〇三 一 二 五枚

勝海舟全集 海舟全集刊行會編 改造社 昭和二 一〇卷一〇冊

勝海舟 山路愛山著 改造社 昭和四

勝海舟と西郷南洲 朝比奈知泉著 文武書院 昭和二

勝海舟と西郷南洲 朝比奈知泉著 文武書院 昭和二

香月鏡一編 滿蒙戰蹟地圖 菅行社 大正一五 一部一五枚 D二〇〇三 一 二 五枚

勝海舟全集 海舟全集刊行會編 改造社 昭和二 一〇卷一〇冊

勝海舟 山路愛山著 改造社 昭和四

勝海舟と西郷南洲 朝比奈知泉著 文武書院 昭和二

勝海舟と西郷南洲 朝比奈知泉著 文武書院 昭和二

香月鏡一編 滿蒙戰蹟地圖 菅行社 大正一五 一部一五枚 D二〇〇三 一 二 五枚

勝海舟全集 海舟全集刊行會編 改造社 昭和二 一〇卷一〇冊

勝海舟 山路愛山著 改造社 昭和四

勝海舟と西郷南洲 朝比奈知泉著 文武書院 昭和二

勝海舟と西郷南洲 朝比奈知泉著 文武書院 昭和二

香月鏡一編 滿蒙戰蹟地圖 菅行社 大正一五 一部一五枚 D二〇〇三 一 二 五枚

勝海舟全集 海舟全集刊行會編 改造社 昭和二 一〇卷一〇冊

勝海舟 山路愛山著 改造社 昭和四

勝海舟と西郷南洲 朝比奈知泉著 文武書院 昭和二

勝海舟と西郷南洲 朝比奈知泉著 文武書院 昭和二

香月鏡一編 滿蒙戰蹟地圖 菅行社 大正一五 一部一五枚 D二〇〇三 一 二 五枚

勝海舟全集 海舟全集刊行會編 改造社 昭和二 一〇卷一〇冊

勝海舟 山路愛山著 改造社 昭和四

勝海舟と西郷南洲 朝比奈知泉著 文武書院 昭和二

勝海舟と西郷南洲 朝比奈知泉著 文武書院 昭和二

香月鏡一編 滿蒙戰蹟地圖 菅行社 大正一五 一部一五枚 D二〇〇三 一 二 五枚

勝海舟全集 海舟全集刊行會編 改造社 昭和二 一〇卷一〇冊

勝海舟 山路愛山著 改造社 昭和四

勝海舟と西郷南洲 朝比奈知泉著 文武書院 昭和二

勝海舟と西郷南洲 朝比奈知泉著 文武書院 昭和二

香月鏡一編 滿蒙戰蹟地圖 菅行社 大正一五 一部一五枚 D二〇〇三 一 二 五枚

勝海舟全集 海舟全集刊行會編 改造社 昭和二 一〇卷一〇冊

勝海舟 山路愛山著 改造社 昭和四

勝海舟と西郷南洲 朝比奈知泉著 文武書院 昭和二

勝海舟と西郷南洲 朝比奈知泉著 文武書院 昭和二

香月鏡一編 滿蒙戰蹟地圖 菅行社 大正一五 一部一五枚 D二〇〇三 一 二 五枚

勝海舟全集 海舟全集刊行會編 改造社 昭和二 一〇卷一〇冊

勝海舟 山路愛山著 改造社 昭和四

勝海舟と西郷南洲 朝比奈知泉著 文武書院 昭和二

勝海舟と西郷南洲 朝比奈知泉著 文武書院 昭和二

香月鏡一編 滿蒙戰蹟地圖 菅行社 大正一五 一部一五枚 D二〇〇三 一 二 五枚

カウ……カト

活性炭素 粟本鶴雄著 丸善 大正一四 J六〇七 一〇一  
柱大將傳 杉山茂九著 博文館 大正一三 三版 IR二〇一 一〇一  
\*柱太郎 博文館 大正一三 三版 IR二〇一 一〇一

柱大將傳 杉山茂九著 博文館 大正一三 三版 IR二〇一 一〇一  
公爵柱太郎傳 德富猪一郎著 故柱公爵記念事業會 大正一六 二卷二冊 IR二〇一 一〇一

加藤鏡郎著 流體力學と翼並に水力機 の理論 池田芳郎著ヲ見ヨ Q二〇一P M 一〇一  
加藤確治著 天啓 京都 國民一宗惟神教壇 大正一〇 Q二〇一P M 一〇一  
全 右 全右 京都 惟神教壇 大正一一 Q五〇〇一〇 一〇一

加藤久米四郎著 軍事國際法綱要 三澤政武著ヲ見ヨ 大正一一 Q五〇〇一〇 一〇一  
加藤元志譯 獨逸と歐羅巴 附録・大英國と次の戦争 英・アレン著ヲ見ヨ 大正一一 Q五〇〇一〇 一〇一

加藤元帥傳記編纂委員編 元帥加藤友三郎傳 宮田光雄 昭和二三 R二〇一八 一〇一  
加藤玄智著 宗教學概説 隆文館 大正一〇 Q二〇一三 一〇一  
全 右 東西思想の比較研究 京文社 大正一五 Q二〇一七 一〇一

加藤繁著 支那革命史 吉野作造著ヲ見ヨ 大正一五 Q二〇一七 一〇一  
加藤仁平著 國民精神發達史 教育研究會 昭和二三 Q五〇〇一〇 一〇一

加藤與五郎著 化學工業大要 丸善 大正二 J六〇〇一 一〇一  
全 右 理論電氣化學 丸善 大正一三 再版 J六〇〇一五〇 一〇一

門倉明之著 電燈照明 早稻田電氣工學講義 昭和三年度十一ヲ見ヨ 大正一三 再版 J六〇〇一五〇 一〇一  
神奈川縣編 神奈川縣寫真帖 大正二 A六〇〇一二 一〇一

神奈川縣寫真帖 神奈川縣編 大正二 A六〇〇一二 一〇一  
金澤庄三郎著 廣辭林 三省堂 大正一四 四版 T三三〇七 一〇一  
全 右 全 右 三省堂 昭和四 六五版 T二二〇一四 一〇一

\*カ ナダ 加奈陀日本人會編 加奈陀日本人會編 一九二四 N四二〇三三 一〇一  
日系市民職業調査 加奈陀日本人會編 一九二四 N四二〇三三 一〇一

世界地理風俗大系 18 仲摩照久編 新光社 昭和四 S二〇〇四 一〇一  
加奈陀日本人會編 在加同胞労働調査 一九二三 N四二〇一五 一〇一

全 右 加奈陀市民職業調査 支・吳毅著 民友社 大正二四 K九〇〇一 一〇一  
假名貞觀政要 支・吳毅著 民友社 大正二四 K九〇〇一 一〇一

假名の日本書紀 植松安著 大同館 大正一五 二卷二冊 再三三版 R二〇一五〇 一〇一  
金子馬治著 普通心理學 早稻田大學出版部 大正一二 六版 Q二〇一五 一〇一

全 右 哲學概論 早稻田大學出版部 昭和二 再版 Q二〇一五 一〇一  
カト……カフ

七〇

加藤咄堂著 英雄と修養 忠誠堂 大正一四 再版 R二〇〇九 一〇一  
全 右 鹿野榮根譚講話 明誠館 大正四 Q二四〇一四 一〇一

加藤咄堂(熊一郎)著 十七憲法講話 丙午社 大五九 和裝 L二〇〇三 一〇一  
全 右 死生問題 丙午出版部 大正一二 Q二〇〇七二 一〇一

全 右 全 右 全 右 精神時代に觸れて 丙午出版部 昭和二三 再版 Q四〇〇一八 一〇一  
加藤咄堂修監 心學道話全集 忠誠堂 昭和二三 六卷六冊 Q二〇〇三四 一〇一

加藤咄堂(熊一郎)著 精神作興の要諦 丙午出版部 大正一五 Q四〇〇一七 一〇一  
加藤咄堂著 禪學要義 丙午出版部 昭和二三 四版 Q三〇〇一六 一〇一

全 右 佛教概論 丙午出版部 大正一二 Q三〇〇一六 一〇一  
加藤咄堂編 國民思想叢書 國民思想叢書刊行會 昭和四三 五(未完) Q五〇〇一三 一〇一

全 右 全 右 士道篇 全 右 鈴木惣太郎 昭和二三 Q四〇〇一四 一〇一  
加藤虎之亮著 弘道館記述義小解 鈴木惣太郎 昭和二三 Q四〇〇一四 一〇一

加藤直士・赤坂清七譯 ダルトン教育案 米・パークラスト、ヘレン著ヲ見ヨ 大正一五 Q四〇〇一四 一〇一  
加藤弘之譯 國法汎論 獨・ブルンチン著ヲ見ヨ 大正一五 A二〇〇一〇 一〇一

加藤宗厚著 日本件名標目表 大阪 關宮商店 昭和五 A二〇〇一〇 一〇一  
金子恭輔・荒木彬著 電機製鐵及製鋼法 丸善 大正一〇 H六〇〇一四 一〇一

金子健二著 北歐の海賊と英國文明 研究社 昭和二三 R二〇〇九 一〇一  
金子堅太郎著 日露戰役秘録 博文堂 昭和四 D二〇〇一六 一〇一

全 右 日露戰爭外交秘話 博文堂 昭和四 D二〇〇一六 一〇一  
金子大榮著 眞宗の教義及其歴史 京都 平樂寺書店 昭和五 Q二〇〇一四 一〇一

金子大榮著 佛教概論 岩波書店 大正一二 一〇版 Q三〇〇一五 一〇一  
金子筑水著 藝術の本質 東京堂 大正一四 再版 Q二〇〇一六 一〇一

金子英雄著 コロイド化學要論 培風館 昭和四 三版 J六〇〇一六 一〇一  
\*華府會議 壓迫された日本 華府會議の真相 石丸恭太郎 大正一一 P二〇〇一六 一〇一

アメリカは如何に日本と戦ふか 露・パークロウイフ等著 富士辰馬譯 大衆公論社 昭和五 B二〇〇一六 一〇一  
華府會議の真相 望月小太郎著 博文堂 大正一一 P二〇〇一七 一〇一

近世世界政治外交史論 吉村勝治著 大同館 昭和四 P二〇〇一八 一〇一  
現代外交講話 米田實著 白揚社 大正一五 P三〇〇一 一〇一

想定敵國 伊藤正徳著 休々木出版部 大正一五 C二〇〇一五 一〇一  
七二

カフ……カラ

大西洋より太平洋へ	石尾市太郎著	昭和五	P 100-18	五五
太平洋時代來る	守屋榮夫著	昭和三	P 100-15	一一
全 右 全 右	日本評論社		P 100-10	一一
果して強國は醒めたりや	杉村陽太郎著	大正一一	P 100-19	一一
華盛頓會議の内幕	小松謙著	大正九	P 100-15	一一
華府會議諸條約及諸決議	The Washington Conference, 1921-1922; Treaties and Resolutions. 7見		P 100-17	一一
華府會議の真相	望月小太郎著	大正一一	P 100-17	一一
鑄木勢岐著	錢屋五兵衛	加越能史談會	R 100-15	一一
*貨 幣				
法律と經濟	山崎一夫等著	大正二 三版	L 000-6	一一
明治財政史	明治財政史編纂會編	大正一五	M 100-5	(一)三
上泉徳彌著	大日本主義	廣文堂	Q 100-5	一一
神川彦松著	國際聯盟政策論	政治教育協會	P 100-7	一一
神長倉眞著	科學的に執務能率増進法	大日本能率研究所	H 700-13	一一
神ながらの道	寛克彦著	大正一三	Q 100-1	一一
神ながらの道研究	神ながらの道研究會編	須原屋書店	Q 100-6	一一

七二

神ながらの道研究會編	神ながらの道研究	須原屋書店	Q 100-6	一一
上村大將追悼集	日蓮宗開教本部編	鹿兒島	R 100-19	一一
*上村彦之丞				
上村大將追悼集	日蓮宗開教本部編	鹿兒島	R 100-19	一一
神谷道一著	關ヶ原合戰圖志	秀英舎	D 100-16	一一
龜高徳平著	化學と人生	寶文館	J 600-15	一一
龜高徳平・櫻本竹治著	無機化學	應用無機化學	J 600-1	一一
龜谷聖馨著	永遠の平和	弘道館	Q 100-15	一一
龜山直人著	電氣化學の理論及應用	九善	J 600-7	一一
假面を剥がれたる汎獨政策	佛・シエラダム著	外交時報社	P 100-15	一一
賀茂百樹編	靖國神社誌	靖國神社	Q 100-4	一一
*樺 太				
樺太殖民政策	谷口英三郎著	拓殖新報社	S 100-13	一一
樺太要覽	樺太廳編	隆文館	S 100-11	一一
樺太要覽	樺太廳編	大正一五	S 100-14	一一

日本と大陸	小川運平著	大正一一	S 100-8	五五
樺太殖民政策	谷口英三郎著	拓殖新報社	S 100-13	一一
樺太廳編	樺太要覽	隆文館	S 100-11	一一
樺太廳編	樺太要覽	大正一五	S 100-14	一一
樺太要覽	樺太廳編	隆文館	S 100-11	一一
樺太要覽	樺太廳編	大正一五	S 100-14	一一
千九百ガリボリに於ける上陸作戰	田尻昌次著	昭和四	D 400-16	三三
火力發電	電機學校編	昭和二	H 100-10	一一
火力發電所	後藤謙二著	早稲田電氣工學講義ヲ見		
カルデコット著	大日本文	明治四二	K 500-7	一一
佛・俄爾杜蘭著	海軍參謀	海上國際條規	L 700-16	一一
佛・カルバートソン著	生島廣次郎譯	國際經濟政策	M 100-1	一一
露・ガローウニン、ウエー、エム著	海軍軍令部譯		R 900-1	一一
露長ガローウニン	日本幽囚實記	大正一五	N 300-18	一一
河合榮治郎著	勞働問題研究	岩波書店	N 300-18	一一
河合匡著	鑄造術	大正二	H 600-6	一一

七三

川上孤山著	要文大藏經索引	抄録	Q 100-7	一一
河上肇著	近世經濟思想史論	岩波書店	M 100-10	一一
全 右	經濟原論	大阪	M 100-11	一一
全 右	經濟と人生	實業之日本社	M 100-15	一一
全 右	人口問題批判	叢文閣	N 300-10	一一
全 右	レーニンの辯證法	京都 弘文堂	N 300-18	一一
川北清著	物理學	内田老鶴園	J 500-16	(一)一
全 右	物理學通論	本多光太郎・見		
川崎三郎著	獨佛戰史	博文館	D 900-5	一一
川路機關少佐譯	バグワア一船用「ター		H 100-4	一一
川島清治郎著	海上の日本	二西社	C 000-7	三三
全 右	空中國防	東洋經濟出版部	C 100-13	四四
全 右	國防海軍論	嵩山房	C 000-5	三三
全 右	世界の空中路	東洋經濟新報社	N 100-1	一一
全 右	朝鮮論	大日本社	K 900-9	四四
全 右	日米一戰論	敬文館	P 100-13	一一

替

為替問題十講 牧野輝智著 日本評論社 大正一五 四版 M三〇一 一〇一  
 朝鮮總督府統計年報 朝鮮總督府編(四) 京城 大正一二・一三 N四〇一 一〇一  
 通信事業五十年史 逓信省編 大正一〇 N二〇〇六 二〇二  
 為替問題十講 牧野輝智著 日本評論社 大正一五 四版 M三〇一 一〇一  
 河田嗣郎著 經濟學原論 土方成美等編 現代經濟學全集(三) 東京 昭和三〇 N三二一 一〇一  
 全 右 勞働組合と勞働爭議 弘文堂 昭和三〇 N三二一 一〇一  
 川田友之譯 亞細亞の反抗 米・ホーホル著ヲ見ヨ 昭和三〇 N三二一 一〇一  
 河津暹著 經濟學講義要綱 明善社 大正一四 五版 M二〇〇三 一〇一  
 河津博士講 商業政策 大正一二 體寫版 N二〇〇六 一〇一  
 \* 川中島役  
 上杉謙信傳 布風秀治著 高陽社 大正八 R二〇〇五 一〇一  
 河野清丸著 宗教的教育論 南光社 昭和三〇 Q二〇〇一〇 一〇一  
 川野健作著 漢文通則 大日本圖書株式會社 明治三五 再版 T三〇〇一 一〇一  
 河野元三著 東洋歴史講義 金剛芳流堂 大正一一 五版(下巻缺) R二〇〇七 一〇一  
 河野春庵譯 戰略論 普・ブルーム著ヲ見ヨ 大正一一 五版(下巻缺) R二〇〇七 一〇一  
 河野省三著 國民道德史論 森江書店 大正一三 四版 Q二〇〇一六 一〇一  
 河野徳助著 最近積分學精義 高岡書店 明治四二 J二〇〇一四 一〇一

河野密著 社會主義及無政府主義論 佛・アレハノフヲ見ヨ H六〇〇八 一〇一  
 川端滿三著 接合劑 丸善 大正一二 二版 N三〇〇一六 一〇一  
 川邊喜三郎著 社會思想批判 新生堂 昭和四〇 J六〇〇一五 一〇一  
 川村一水著 水素イオン講話 明文堂 大正一四 P二〇〇一七 一〇一  
 河村幹雄著 日米不戰論 滿軍研究社 昭和五五 五版 P二〇〇一四 一〇一  
 全 右 全 右 海軍研究社 昭和五五 六版 P二〇〇一四 一〇一  
 簡易製鐵術 向井哲吉著 丸善 大正七 再版 H六〇〇一 一〇一  
 簡易獨逸文典 三浦吉兵衛著 博文堂 大正一四 四版 T三〇〇一 一〇一  
 \* 換氣  
 煖房と換氣 柳町政之助著 日本工業學會 大正一三 再・三版 H九〇〇三 一〇一  
 漢口概観 吉竹著 漢口 大正一五 和裝 體寫版 S二〇〇三 一〇一  
 嵌合規格調査資料 大阪換給協會編 大阪 大正一五 H七〇〇一八 一〇一  
 漢口貿易年報(大正十一年度) 佐藤國之助編 漢口 日本商業會議所 大正一二 P三〇〇一六 一〇一  
 觀樹將軍回願錄 政教社編 大正一四 R二〇〇一四 一〇一  
 感情論 デカルト著 世界大思想全集(一)ヲ見ヨ R二〇〇一四 一〇一  
 \* 官職、位勳  
 古事類苑 官位部 古事類苑刊行會編 京都 昭和二二 五三卷三冊 HA二〇〇一 一〇一  
 \* 函數  
 神田茂著 宇宙研究新天文學概論 古今書院 大正一四 J二〇〇一 一〇一  
 全 右 坪 星 古今書院 大正一三 J二〇〇一七 一〇一  
 神田豊穂編 世界大思想全集 春秋社 昭和二二 五(未完) N三〇〇一八 一〇一  
 全 右 第二期 世界大思想全集 春秋社 昭和四二 五(未完) R二〇〇一六 一〇一  
 西伯利出兵間寒地ノ冬季作戰 參謀本部編 戰史叢書第七號ヲ見ヨ  
 \* 問 譯  
 國際間譯戰 米・ジョンズ著 博文館 大正一五 D四〇〇九 一〇一  
 獨探の妻 佛・ルブラン著 玄文社 大正七 T二四〇四 一〇一  
 世界秘密の暴露 アブラハム著 南北社 大正三 P九〇〇六 一〇一  
 \* 官 廳  
 官吏學 星一著 有斐閣 大正七・一二 四卷四冊 K〇〇〇三 一〇一  
 官吏學摘要 星一著 有斐閣 大正一三 K〇〇〇四 一〇一  
 官廳刊行圖書目錄 內閣印刷局編 昭和二年四……六月(二號) A二〇〇P M 一〇一  
 全 右 七……九月(三號) 一〇一  
 ガンデイ著 論文集 神田豊穂編 世界大思想全集三九ヲ見ヨ  
 \* カン ト  
 全カントの論理學 カント著 中央出版社 大正一一 Q二〇〇七 一〇一  
 冠道孝論 町元存著 京都 出雲寺 明治二〇 和裝 Q二四〇一六 一〇一

替

函數論 竹内端三著 裳華房 昭和三五 三・四版 J二〇〇四五 一〇一  
 函數論 竹内端三著 裳華房 大正一五 再版 J二〇〇一五 一〇一  
 函數論 竹内端三著 裳華房 昭和三五 三・四版 J二〇〇四五 一〇一  
 \* 官 制  
 官吏學 星一著 有斐閣 大正七・一二 四卷四冊 K〇〇〇三 一〇一  
 官吏學摘要 星一著 有斐閣 大正一三 K〇〇〇四 一〇一  
 朝鮮總督府統計年報 第七編 朝鮮總督府編 京城 大正一一・一二・一三 N四〇一 一〇一  
 漢語國字解全書 早稻田大學編纂部編 明治四二 大正三 二九卷二九冊 二六・二七・二八 二五〇一三 一〇一  
 全 右 二卷二部 三・二五各一部 Q二五〇一四 一〇一  
 \* 艦船衝突  
 船舶衝突論 島田國九著 廣松堂 大正一四 G〇〇〇七 一〇一  
 敢然頂角を往く 二荒芳徳著 實業之日本社 昭和四〇 Q三〇〇四 一〇一  
 艦船補助機械陸上試験要領 海軍機關學會編 大正八 H〇〇〇四 一〇一  
 神田勝久編 武經七書合解大成俚諺鈔 博文館 明治四〇 二五卷二冊 B二〇〇一九 一〇一  
 神田孝一著 工場管理論 フイノックス社 大正一五 H七〇〇一〇 一〇一  
 全 右 實踐工場管理 光文館 大正七 六版 H七〇〇一四 一〇一  
 全 右 勞働能率研究 東洋書店 大正一四 六版 H七〇〇一三 一〇一

カン

關東地震調査報告 農商務省編 九卷 大正一四 二卷二冊 J 九〇〇・九 一〇二

關東都督府編 軍事上ヨリ觀察シタル滿蒙 一般状態圖表 (大正三、三卷三冊) P 三〇〇・三〇〇 (一) 一〇二

關東都督府陸軍部編 東蒙古 大正四 S 二二二・二二二 一〇二

甘棠篇 上杉慶山公述並傳 羽陽叢書第一一六卷ヲ見ヨ

カント及其の哲學 西山庸平著 深英閣 大正一三 Q 一〇〇・一〇六 二〇二

カント研究 大岡増次郎著 大同館 大正一三 Q 二〇〇・四六 一〇二

カント純粹理性批判解説 コヘン著 世界大思想全集四三ヲ見ヨ

カント著 齋藤譯 全カントの論理學 中央出版社 大正一三 Q 二〇〇・七 一〇二

カント哲學批判 獨・フイツシヤ著 大同館 大正一三 Q 二〇〇・七 二〇二

全カントの論理學 カント著 中央出版社 大正一三 Q 二〇〇・七 一〇二

艦内號令詞 大正五 G 九〇〇・三 一〇二

簡野道明著 故 成語大辭典 明治書院 大正一五 T 二二〇・五 二〇二

全 右 字 源 大正一三 一七版 T 二二〇・四 一〇二

全 右 中庸解義 明治書院 昭和五 Q 二五〇・一六 一〇二

全 右 孟子通解 明治書院 大正一五 七版 Q 二五〇・一五 一〇二

全 右 老子解義 明治書院 大正一四 五版 Q 二五〇・一三 一〇二

全 右 論語解義 明治書院 昭和二 Q 二五〇・六 一〇二

七六

カンパネラ著 太陽の都 神田豐徳編 世界大思想全集五〇ヲ見ヨ

\*韓非子 漢文大系 第八 服部宇之吉著 富山房 大正一五 A 二〇〇・一 (一) 一〇二

\*漢文 漢文通則 川野健作著 大日本圖書株式會社 明治三五 再版 T 二二〇・一 一〇二

漢文大系 服部宇之吉著 富山房 大正一四 A 二〇〇・一 (一) 一〇二

漢文通則 川野健作著 大日本圖書株式會社 明治三五 再版 T 二二〇・一 一〇二

神戸正雄著 經濟學要論 弘文堂 大正一四 五版 M 二二〇・四 一〇二

全 右 實際經濟問題 日本圖書出版社 大正一〇 M 二〇〇・三六 一〇二

全 右 日本國際經濟論 弘文堂 大正一五 三版 M 二〇〇・九 一〇二

\*艦務 艦内號令詞 大正五 G 九〇〇・三 一〇二

\*官吏 官吏學 星一著 有斐閣 大正七・一二 四卷四冊 K 〇〇〇・三 一〇二

官吏學摘要 星一著 有斐閣 大正一三 K 〇〇〇・四 一〇二

官吏學摘要 星一著 有斐閣 大正七・一二 四卷四冊 K 〇〇〇・三 一〇二

官吏學摘要 星一著 有斐閣 大正一三 K 〇〇〇・四 一〇二

漢和新辭海 服部宇之吉著 淺見文林堂 大正一四 二版 T 二二〇・一〇 二〇二

キの部

歸一協會會報 特別號 歸一協會編 大正四年 P 二二〇・三二 一〇二

\*基隆 石坂莊作著 臺灣日日新報社 大正六 四版 S 一〇〇・一六 一〇二

基隆港 石坂莊作著 臺灣日日新報社 大正六 四版 S 一〇〇・一六 一〇二

基隆築港要覽 松本虎太著 大正一五 S 一〇〇・P M 一〇二

\*議院 議會讀本 大日本國民修養會編 日本書院 昭和三 K 〇〇〇・一七 一〇二

貴族院改革資料 藤切善次郎著 巖松堂 大正一二 K 一〇〇・九 一〇二

政治と民意 獨・デルブリュック(ハンス)著 後藤新平譯 有斐閣 大正四 K 一〇〇・一〇 一〇二

大日本帝國議會誌 大日本帝國議會誌刊行會編 大正一五 昭和三 K 〇〇〇・一一 一〇二

\*救急法 船舶衛生と救急療法 東海林重五郎著 神戸海文堂 大正一五 U 二〇〇・一 一〇二

九州帝國大學一覽 九州帝國大學編 大正一〇 Q 三〇〇・一 一〇二

九州帝國大學工學堂報 九州帝國大學編 大正一五 昭和二 A 四三〇・三 一〇二

九州帝國大學工學部紀要 九州帝國大學工學部編 大正一五 昭和二 A 四三〇・三 一〇二

九州帝國大學工學部紀要 九州帝國大學工學部編 大正一五 昭和二 A 四三〇・三 一〇二

九州帝國大學工學部紀要 九州帝國大學工學部編 大正一五 昭和二 A 四三〇・三 一〇二

キイ……キカ

七七

\*弓術 弓道 竹内樹著 健文社 昭和三 U 一〇〇・五 一〇二

弓術極意圖解 大日本陸軍會編 根本堂 昭和二 U 一〇〇・四 一〇二

\*級數 級數概論 林鶴一著 大倉書店 昭和三 J 二〇〇・四〇 一〇二

級數概論 林鶴一著 小倉金之助著 大倉書店 大正元 J 二〇〇・一一 一〇二

全 右 同 右 大倉書店 昭和三 J 一〇〇・四〇 一〇二

弓道 竹内樹著 健文社 昭和三 U 一〇〇・五 一〇二

\*給與 古事類苑 其餘部 古事類苑刊行會編 京都 昭和二 AH 二〇〇・一 一〇二

キエルケゴール著 憂愁の哲理 神田豐徳編 世界大思想全集三六ヲ見ヨ

\*議會 朝日常識講座 朝日新聞社編 朝日新聞社 昭和三 A 三〇〇・一〇 一〇二

議會政黨及政府 上杉愷吉著 有斐閣 大正六 再版 K 〇〇〇・三 一〇二

\*機械 渦卷唧筒 内丸最一郎著 丸善 大正一五 H 〇〇〇・七 一〇二

機械工場作業時間表 丸善 大正一五 H 七〇〇・四 一〇二

機構學 丹羽重光著 丸善 大正一一 H 〇〇〇・四 四〇二

キカ

機械減摩法 三井副著 大正八 三版 四卷一〇冊(圖表六)	H 九〇〇二	五ノ四
軍艦機圖計畫一班 水谷叔彦等編 海軍機圖學會 大正八 三版 四卷一〇冊(圖表六)	H 〇〇〇一九	一ノ一〇
全 右 同 (一、二卷及)	H 〇〇〇二三	(一)ノ六
全 右 同 明治四一 再版	H 〇〇〇二三	(一)ノ六
全 右 同 明治三二 四卷五冊 和裝	H 〇〇〇二二	(一)ノ五
計畫標準綴	H 〇〇〇二六	一ノ一
萬有科學大系 五卷 新光社萬有科學大系刊行部編 大正一五	J 〇〇〇一	一ノ一
リミットゲージ、シスタムノ應用 藤千代吉著 大阪 ● 大正一三	H 七〇〇一	一ノ一
機械學會誌 機械學會編	A 四〇〇三	一ノ一
明治三〇—三七年(一〇〇號)		一ノ一
全 三七一—四二年(二二〇號)		一ノ一
全 四二—四五年(三二六號)		一ノ一
大正元—四年(二六三號)		一ノ一
全 四一—六年(三七九號)		一ノ一
全 七—八年(五〇九號)		一ノ一
全 九—一〇年(六〇七號)		一ノ一
全 一一年(七一七號)		一ノ一
全 一三年(八一九號)		一ノ一
全 一四年(九三〇號)		一ノ一
全 一五年(一〇五二六號)		一ノ一

七八

昭和二年(二七二三號)		一ノ一
全 右 (二三二八號)		一ノ一
全 三年(三九一四號)		二ノ三
全 四年(四一四六號)		一ノ一
機械學會編 機械工學術語集 機械學會編 明治四一—大正一二(二輯欠)	H 九〇〇一六	(三)ノ三
機械學雜纂 機械學會編	A 四二〇四	
大正二—三年(一一二號)		一ノ一
全 三—五年(二一八號)		一ノ一
全 五—九年(三〇三號)		一ノ一
全 一〇—一一年(三四三七號)		一ノ一
機械減摩法 三井副著 九卷 大正一四	H 九〇〇二	四ノ四
全 右 三井副著 再版	H 九〇〇七	九ノ九
機械工學術語集 機械學會編 明治四一—大正一二(二輯欠)	H 〇〇〇六	(三)ノ三
機械工場作業時間表 ● 中野弘著 大倉書店 昭和二	H 七〇〇四	一ノ一
機械材料金屬學初步 中野弘著 大倉書店 昭和二	H 六〇〇一八	一ノ一
議會政黨及政府 上杉慎吉著 右斐園 大正六 再版	K 〇〇〇二三	一ノ一
氣界地學講話 横山又次郎著 早稻田大學出版部 大正一二	G 二〇〇三	一ノ一
議會讀本 日本國民修養會編 日本書院 昭和三	K 〇〇〇一七	一ノ一
*機械の設計及び製造 服部宗三著 東京鋼材株式会社 大正一二	H 〇〇〇二三	一ノ一

流

工業大辭書 大日本百科辭書編輯部編 同文館 大正六—四卷(新刊欠)	H 〇〇〇一九	(二)ノ九
*機圖計畫 水谷叔彦等編 海軍機圖學會 大正九 三版	H 〇〇〇二二	(三)ノ九
全 右 同 明治四一 再版	H 〇〇〇二三	(二)ノ六
全 右 同 明治三二 四卷五冊 和裝	H 〇〇〇二二	(一)ノ五
*機圖術語 機械工學術語集 明治四一—大正一二(二輯欠)	H 九〇〇一六	(三)ノ三
電氣工學術語集 第二回 日本電氣工學委員會編 増補 大正一〇	H 二〇〇一七	一ノ一
*機圖日誌 北洋水師超勇兵船管輪日記 ● 光緒一五 和裝	H 九〇〇一	一ノ一
*機圖便覽 工學便覽 佐世保海軍工廠編 昭和三	H 〇〇〇一八	一ノ一
*機圖要規 海軍機圖要規 海軍機圖學會編 明治三八	H 〇〇〇一三	一ノ一
艦船補助機械陸上試驗要領 海軍機圖學會編 大正八	H 〇〇〇一四	二ノ三
菊田善三著 天文學汎論 日下部四郎大著ヲ見ヨ	J 一〇〇一七	一ノ一
菊地大麓著 平面解析幾何學 ● 大正一四 一六版	J 一〇〇一七	一ノ一
危險思想と其の批判 千葉命吉著 博文書院 昭和四 再版	N 三〇〇一六五	一ノ一

危險思想は日本國民を侵し得る乎

遠征記 第二特務隊整理部編 大正八	D 四〇一〇	一ノ一
歐米より故國を 下村安著 丁未出版部 大正一二 再版	S 三〇〇八	一ノ一
歐米歴遊日誌 長谷場純孝(致堂)著 民友社 明治四〇 和裝	S 三〇〇五	一ノ一
カイザリリンクの日本觀 下山謙吉譯 文明協會 大正一五	S 三〇〇一	一ノ一
高所より觀る 永田青嵐(秀次郎)著 實業之日本社 昭和五	S 三〇〇一〇	五ノ五
黃塵行 東亞同文書院編 上海 東亞同文書院發行部 昭和二 再版	S 三〇〇一二	一ノ一
三十三日世界一周 荒木東一郎著 講文堂 昭和四	S 三〇〇一六	一ノ一
支那行脚記 後藤朝太郎著 萬里閣 昭和二 四版	S 三〇〇一四	一ノ一
玉蟲左太夫路傳 山本覺著 仙臺 昭和五	R 二〇〇一八	一ノ一
中道を歩む心 鶴見祐輔著 大日本雄辯會 昭和二 九版	N 三〇〇四七	一ノ一
土の上の水の上 櫻井忠温著 實業之日本社 昭和四 一〇版	S 三〇〇一七	一ノ一
西洋球を巡りて 井上雅二著 民友社 大正一五	S 〇〇〇一	二ノ二
萬國會議ト洋行報告 松波仁一郎著 大正一三	P 三〇〇一	三ノ三
北米遊説記 附米國山莊記 鶴見祐輔著 大日本雄辯會 昭和二	S 三〇〇一三	三ノ三
第四十一期練習航海記 大正三年 練習隊隊記 少尉候補生 大正三	F 一〇〇一七	一ノ一

七九

キカ

キコ……キシ

倫敦より東京へ 高橋輝著 三友堂 大正九

機構學 丹羽重光著 丸善 大正一一

明治疑獄難獄 尾佐竹猛著 一元社 昭和四

鬼山著 戰略上之決心 兵林館 明治四二

＊儀 式

新皇學叢書 物集高見編 廣文堂刊行會 昭和二二 卷二二冊

岸田吟香編 大清一統輿地圖 岸田吟香 明治三九

汽車の窓から 西田部 谷口梨花著 博文館 昭和二 五〇版

全 右 東北部 同 右 三七版

喜舍場朝賢著 琉球見聞録 那覇、親泊朝權 大正三

氣象學 岡田武松著 岩波書店 昭和二

氣象學 馬場信倫著 嵩山房 大正九 四版

＊氣象學

海上氣象學 水路部編 明治二三

海上氣象學概論 重松良一著 水路部 大正七

海洋氣象觀測心得 水路部編 大正一一

河海工学 君島八郎著 丸善 大正一五 四版 四卷四冊

氣象界地學講話 横山又次郎著 早稻田大學出版部 大正一二

八〇

氣象學 岡田武松著 岩波書店 昭和二

氣象學 馬場信倫著 嵩山房 大正九 四版

氣象學一班 岡田武松著 岩波書店 昭和二 三版

氣象學講話 岡田武松著 岩波書店 昭和三

全 右 同 右 同 右

氣象常用表 大日本氣象學會編 大正一二 九版

氣象要覽 中央氣象臺編 大正一三 昭和四

颶風記事 海軍水路局編 明治一五

颶風學要 近藤眞琴譯 海軍兵學寮 明治七

雲を掴む話 藤原咲平著 岩波書店 大正一五

雲の見方 三宅武雄著 文化生活研究會 大正一五

朝鮮の氣象 平田徳太郎著 仁川、氣象講話會 大正八

天氣と天氣豫報 梶岡百樹著 古今書院 大正一五

風理一斑 水路部編 明治三五

本邦氣候表 中央氣象臺編 大正一三

理科年表 東京天文臺編 大正一四年度

全 一五年度 昭和二年度

喜多源逸著 石油代用液體燃料 京都カニヤ書店 大正一四

全 右 全 右 同 右

北崎進著 日米交渉五十年史 大日本文明協會 明治四二

北澤新次郎著 社會問題を中心とする經濟思想の史的展開 白揚社 昭和二

全 右 無産階級運動と資本主義 同文館 大正一四

全 右 勞働經濟論 巖松堂 大正一五 七版

千八百 北支那戰爭記 天津 明治三八

北支那毎日新聞社編、支那政府組織 天津 明治三八

北野吉内著 新聞英語の讀み方と書き方 大正一五 二版

北原多作著 海洋漁村夜話 大日本水産會 大正一〇

北原義雄編 現代商業美術全集 アルス 昭和三

北村末造著 水銀整流器の理論と應用 丸善 昭和三

北村包直著 三浦大介及三浦黨 横須賀、一二三堂 大正一四

吉祥山永平寺衆寮箴規 和装

記念寫真帖 特務總大泊寫眞帖委員編 大正一二

木下龜城著 輓近鑛物學 青木信雄ヲ見ヨ 青木信雄 大正一二

木下敏著 戰術講授録 兵書出版部 昭和二

全 三年度	G 二〇一四	一〇
全 四年度	J 七〇一〇	一〇
全 五年度	J 七〇一〇	一〇
氣象學一班 岡田武松著 岩波書店 昭和二	J 七〇一〇	一〇
氣象學講話 岡田武松著 岩波書店 昭和三	J 七〇一〇	一〇
全 右 同 右	J 七〇一〇	一〇
＊氣象一各國		
外國氣候表 中央氣象臺編 昭和四	J 七〇一〇	一〇
氣象常用表 大日本氣象學會編 昭和二 九版	J 七〇一〇	一〇
氣象要覽 中央氣象臺編	A 四三〇一四	二二
大正一三年度(二九四、三〇二號)		一〇
全 一四年度(三〇三、三二五號)		一〇
全 一五年度(三六三、三七七號)		一〇
昭和二年度(三二六、三四〇號)		一〇
全 四年度(三五三、三六四號)		一〇
佛・ギスター・グ・ル・ボン著 大日本文明協會譯 群集心理 明治四二	Q 三〇一五	一〇
全 右 民族發展の心理 明治四二	Q 三〇一四	一〇
貴族院改革資料 堀切真次郎著 巖松堂 大正一二	K 一〇〇一九	一〇
北上梅石著 猶太禍 内外書房 大正一二	P 二〇〇一	三三
北九州防空幹部演習記事 第十二師團司令部編 兵書出版部 昭和五	B 三〇一	五五

八一

喜多源逸著 石油代用液體燃料 京都カニヤ書店 大正一四	H 四〇一七	一〇
全 右 全 右 同 右	J 六〇一五	一〇
北崎進著 日米交渉五十年史 大日本文明協會 明治四二	P 一〇一六	四四
北澤新次郎著 社會問題を中心とする經濟思想の史的展開 白揚社 昭和二	M 二〇一	二二
全 右 無産階級運動と資本主義 同文館 大正一四	N 三〇一	一〇
全 右 勞働經濟論 巖松堂 大正一五 七版	H 七〇一四	一〇
千八百 北支那戰爭記 天津 明治三八	D 九〇一三	一〇
北支那毎日新聞社編、支那政府組織 天津 明治三八	P 三〇一六	一〇
北野吉内著 新聞英語の讀み方と書き方 大正一五 二版	N 三〇一	一〇
北原多作著 海洋漁村夜話 大日本水産會 大正一〇	G 九〇一七	一〇
北原義雄編 現代商業美術全集 アルス 昭和三	N 二〇一五	一〇
北村末造著 水銀整流器の理論と應用 丸善 昭和三	H 二〇一三	一〇
北村包直著 三浦大介及三浦黨 横須賀、一二三堂 大正一四	R 二〇一三	一〇
吉祥山永平寺衆寮箴規 和装	Q 二〇一三	一〇
記念寫真帖 特務總大泊寫眞帖委員編 大正一二	A 六〇一〇	一〇
木下龜城著 輓近鑛物學 青木信雄ヲ見ヨ 青木信雄 大正一二	B 三〇一	一〇
木下敏著 戰術講授録 兵書出版部 昭和二	B 三〇一	一〇



紀平正美著 行ノ哲學 岩波書店 大正一二  
 全 右 國民道德の概念 兵書出版社 大正一二  
 全 右 三顧轉入の論理 山喜房 昭和五 七版  
 全 右 哲學概論 岩波書店 大正一三  
 全 右 日本精神 岩波書店 昭和五  
 全 右 認識論 岩波書店 大正三三 四七、五五版  
 全 右 論理學綱要 弘道館 昭和二 一九版  
 騎兵斥候露軍横斷記 小西勝次郎著 同文館 明治四五 四版  
 騎兵操典草案 武揚堂 大正一五  
 騎兵操典草案編纂理由書 借行社記事六二〇號附錄 借行社 大正一五  
 騎兵八書 武揚堂 大正一三  
 ヤボン著 羅馬衰亡史 神田豐徳編 第二期世界大思想全集六、七ヲ見ヨ  
 基本戰術 獨、メツケル著 明治三〇 二卷二冊  
 基本戰術講授錄 井上肇著 兵事雜誌社 大正六 二卷二冊  
 基本戰術摘要解義 雪外居士著 小林又七 明治三六、三九 二卷二冊 五、七版  
 B 二〇〇・四三 一〇二  
 Q 二四〇・二九 一〇二  
 Q 二二〇・三五 一〇二  
 Q 二〇〇・六七 一〇二  
 Q 五〇〇・三九 三〇三  
 Q 二〇〇・一 二〇二  
 Q 二〇〇・六 二〇二  
 T 二四〇・二六 一〇二  
 B 二〇〇・P M 一〇二  
 B 二〇〇・P M 一〇二  
 B 二〇〇・P M 一〇二  
 B 二〇〇・P M 一〇二  
 B 二〇〇・一六 二〇四

基本焚火法案、注油術草案 明治四二 H 九〇〇・四 一〇二  
 君島八郎著 河海工学 丸善 大正一五 四版 四卷四冊 G 〇〇〇・四 一〇二  
 木村一郎著 世界名著解題 平林松雄等著ヲ見ヨ  
 木村重行著 作戰給養論 關根惠教 大正七 四卷四冊 B 四〇〇・二 一〇四  
 木村駿吉著 磁氣及電氣 内田老鶴圃 明治三五 三版 J 五〇〇・一〇 一〇二  
 全 右 世界之無線電信 内田老鶴圃 明治三八 E 七〇〇・二 一〇二  
 木村善亮著 佛 陀 甲子社 大正一四 Q 二〇〇・六 一〇二  
 木村泰賢著 印度哲學宗教史 高橋順次郎著ヲ見ヨ  
 木村増太郎著 支那とはどんな國か 山口高等商業學校 昭和二 三版 P 三〇〇・三 一〇二  
 木村増太郎等著 現代支那事情の研究 大阪屋 昭和三 P 三〇〇・四 一〇二  
 木村應太郎著 世界的研究 日本太古史 博文館 明治四四 二卷二冊 R 一〇〇・八 一〇二  
 全 右 日本民族祖先ノ雄圖 日新閣 大正九 R 二〇〇・九 一〇二  
 肝付兼行・大原里靖著 ネルソン 博文館 大正三 R 二〇〇・三 一〇二  
 きもの 英、ジョン、パリス著 三星社 昭和二 T 三〇〇・二 一〇二  
 若柳長清譯 昭和二 三七〇版 T 三〇〇・二 一〇二  
 木山熊次郎著 國勢と教育 博文館 明治四二 Q 三〇〇・六 一〇二  
 キュー著 天國 密偵の告白 博文館 大正一三 T 九〇〇・二 一〇二

\* 教育

佛・ギユスターヴ、ル、ボン著 大日本文明協會譯 民族心理及群衆心理 文明書院 大正七 Q 二〇〇・二 一〇二  
 學校と戦争(獨逸に於ける時局教育展覽會) 文部省編 大正五 Q 二〇〇・一 二〇二  
 學習心理 米、コルグイン著 松田三松堂 大正七 Q 二〇〇・九 一〇二  
 教育學概論 野田義大著 同文館 大正一四 一五版 Q 三〇〇・四 一〇二  
 文檢 教育學講義 教育學術會編 大正一四 再版 Q 三〇〇・五 一〇二  
 受驗用 教育學論 大村桂藏著 大正一四 再版 Q 三〇〇・四 一〇二  
 教育學汎論 教育研究會 大正一三 三版 Q 三〇〇・一四 一〇二  
 教育大意要義 吉田熊次著 日思書店 大正九 再版 Q 三〇〇・一五 一〇二  
 全 右 同 右 Q 三〇〇・四七 一〇二  
 教育大辭書 同文館編 大正七 三卷三冊 Q 三〇〇・一三 一〇二  
 教育的測定學 田中宣一著 三松堂 昭和三 四版 Q 三〇〇・一〇 一〇二  
 教育と宗教 各本富著 同文館 大正一四 Q 二〇〇・一 一〇二  
 教育の根本問題としての哲學 小原國芳著 イデア書院 大正一二 一一版 Q 二〇〇・四五 一〇二  
 全 右 同 右 大正一五 Q 二〇〇・六〇 一〇二  
 教育の目的及教育者 上田香村著 内外出版社 大正一三 四版 Q 二〇〇・一七 一〇二  
 教育ノ理想ト生命 湖島正雄著 同文館 大正一一 Q 二〇〇・一六 一〇二  
 經濟的軍備の改造 橋本勝太郎著 隆文館 大正一〇 C 100・一 一〇二  
 キユ……キヨ

系統的的教育學 吉田熊次著 弘道館 大正一四 二五版 Q 三〇〇・二 二〇二  
 現代の教育者 櫻井賢三著 博文館 大正一五 Q 三〇〇・三 一〇二  
 現代文化と教育 厨川白村著 大正一三 Q 三〇〇・四 一〇二  
 全 右 國民教育獎勵會編 國民教育獎勵會編 大正一三 Q 三〇〇・六 一〇二  
 興亡史論 立國教育論 佛、フイエー著 興亡史論刊行會 中島半次郎譯 大正八 R 一〇〇・三 二〇二  
 國勢と教育 木山熊次郎著 博文館 明治四二 Q 三〇〇・三六 一〇二  
 宗教的教育論 河野清丸著 博文館 昭和三 Q 二〇〇・一〇 一〇二  
 宗教と教育 姉崎正治著 南光社 昭和三 Q 二〇〇・一三 二〇二  
 時局に關する教育資料 文部省編 外部編輯七冊(一三一) 外部編輯七冊(一三一) 大正四一九 三四卷三四冊 一七、二輯欠 三四輯迄 Q 三〇〇・四二 一〇六  
 實驗教育學 乙竹岩造著 日思書店 明治四二 七版 Q 三〇〇・一五 一〇二  
 教育焦土ノ中カラ 友納友次郎著 明治圖書株式會社 大正一三 Q 三〇〇・二四 一〇二  
 新時代叢書(六) 民友社編 大正一〇 A 二〇〇・五 一〇二  
 世界教育史要 米、ボイル、セントリー著 大日本文明協會譯 明治四二 Q 三〇〇・一一 一〇二  
 新世界教育名著叢書 田制佐重等編 交教書院 昭和二 八版 一二卷一二冊 Q 三〇〇・三五 一〇二  
 第三回海軍臨時講習講義錄 第二輯 海軍經理學校編 隆文館 四卷四冊 A 三〇〇・一一 二〇八

ダルトン案の批判的新研究	帝國教育會編	文化書房	大正一三	Q三〇一三	一
ダルトン案の理論及實際	米、バークハースト著	集成社	大正一三	Q三〇一四	二
ダルトン教育案	米、バークハースト著	加藤直士・赤坂清七譯	大阪毎日新聞社	Q三〇一七	一
ダルトン式學習の實施經驗	吉田雅孝著	厚生閣	大正一三	Q三〇一五	一
ダルトンプランの進歩と其適用	吉良信之著	天地書房	大正一二	Q三〇一六	一
朝鮮總督府統計年報第七編	朝鮮總督府編	京城	大正一三年度	N四〇一	一
帝國の危機と教育の根本的改造	保々隆著	大阪屋敷書店	大正一三	Q三〇一七	一
晩近の教育及教育學	田代次著	教育研究會	大正一四	Q三〇一六	一
歴史學及歴史教育の本質	中川一男著	四海書房	昭和二三	R一〇〇一	一
初年兵第一 曆日精神訓話	教育研究會編	兵事雜誌社	大正一五	Q四〇一七	一
教育學概論	野田義夫著	同文館	大正一四	Q三〇一四	一
文檢用教育學講義	教育學術會編	同文館	大正一四	Q三〇一五	一
教育學術會編	文檢用	教育學講義	大正一四	Q三〇一五	一
教育學術研究會編	英國研究	同文館	大正一六	P三〇一三	一

獨逸研究	同文館雜誌部	大正一四	P三〇一五	一		
佛國研究	同文館	大正一六	P三〇一三	二		
米國研究	同文館	大正一五	P三〇一三	一		
露國研究	同文館	大正一五	P三五〇一五	一		
教育學汎論	大村桂樹著	教育研究會	大正一三	Q三〇一四	一	
教育研究會編	期に於ける	曆日精神訓話	兵事雜誌社	大正一五	Q四〇一七	一
西洋教育史概説	吉田雅次著	日黒書店	大正一四	Q三〇一七	一	
本邦教育史概説	吉田雅次著	日黒書店	大正一四	Q三〇一六	一	
教育總監部編	精神教育の參考	信行社	昭和二三	Q三〇一三	一	
全	右	武人の徳操	信行社	昭和三五	R二〇一五	一
教育大意要義	吉田雅次著	日黒書店	大正九	Q三〇一五	一	
全	右	同	同	右	Q三〇一四	一
教育大辭書	同文館編	大正七	三卷三冊	Q三〇一三	一	
教育的測定學	田中寛一著	三松堂	昭和二三	Q三〇一〇	一	
教育と宗教	谷本富著	同文館	大正一四	Q一〇〇一	一	
教育の根本問題としての哲學	小原國芳著	イデア書院	大正一二	Q一〇〇一	一	

教育の根本問題としての哲學

Q一〇〇一	一
Q一〇〇二	一
Q一〇〇三	一
Q一〇〇四	一
Q一〇〇五	一
Q一〇〇六	一
Q一〇〇七	一
Q一〇〇八	一
Q一〇〇九	一
Q一〇一〇	一
Q一〇一一	一
Q一〇一二	一
Q一〇一三	一
Q一〇一四	一
Q一〇一五	一
Q一〇一六	一
Q一〇一七	一
Q一〇一八	一
Q一〇一九	一
Q一〇二〇	一
Q一〇二一	一
Q一〇二二	一
Q一〇二三	一
Q一〇二四	一
Q一〇二五	一
Q一〇二六	一
Q一〇二七	一
Q一〇二八	一
Q一〇二九	一
Q一〇三〇	一
Q一〇三一	一
Q一〇三二	一
Q一〇三三	一
Q一〇三四	一
Q一〇三五	一
Q一〇三六	一
Q一〇三七	一
Q一〇三八	一
Q一〇三九	一
Q一〇四〇	一
Q一〇四一	一
Q一〇四二	一
Q一〇四三	一
Q一〇四四	一
Q一〇四五	一
Q一〇四六	一
Q一〇四七	一
Q一〇四八	一
Q一〇四九	一
Q一〇五〇	一
Q一〇五一	一
Q一〇五二	一
Q一〇五三	一
Q一〇五四	一
Q一〇五五	一
Q一〇五六	一
Q一〇五七	一
Q一〇五八	一
Q一〇五九	一
Q一〇六〇	一
Q一〇六一	一
Q一〇六二	一
Q一〇六三	一
Q一〇六四	一
Q一〇六五	一
Q一〇六六	一
Q一〇六七	一
Q一〇六八	一
Q一〇六九	一
Q一〇七〇	一
Q一〇七一	一
Q一〇七二	一
Q一〇七三	一
Q一〇七四	一
Q一〇七五	一
Q一〇七六	一
Q一〇七七	一
Q一〇七八	一
Q一〇七九	一
Q一〇八〇	一
Q一〇八一	一
Q一〇八二	一
Q一〇八三	一
Q一〇八四	一
Q一〇八五	一
Q一〇八六	一
Q一〇八七	一
Q一〇八八	一
Q一〇八九	一
Q一〇九〇	一
Q一〇九一	一
Q一〇九二	一
Q一〇九三	一
Q一〇九四	一
Q一〇九五	一
Q一〇九六	一
Q一〇九七	一
Q一〇九八	一
Q一〇九九	一
Q一〇一〇〇	一

レニンの辨證法

N三〇一六	一
N三〇一七	一
N三〇一八	一
N三〇一九	一
N三〇二〇	一
N三〇二一	一
N三〇二二	一
N三〇二三	一
N三〇二四	一
N三〇二五	一
N三〇二六	一
N三〇二七	一
N三〇二八	一
N三〇二九	一
N三〇三〇	一
N三〇三一	一
N三〇三二	一
N三〇三三	一
N三〇三四	一
N三〇三五	一
N三〇三六	一
N三〇三七	一
N三〇三八	一
N三〇三九	一
N三〇四〇	一
N三〇四一	一
N三〇四二	一
N三〇四三	一
N三〇四四	一
N三〇四五	一
N三〇四六	一
N三〇四七	一
N三〇四八	一
N三〇四九	一
N三〇五〇	一
N三〇五一	一
N三〇五二	一
N三〇五三	一
N三〇五四	一
N三〇五五	一
N三〇五六	一
N三〇五七	一
N三〇五八	一
N三〇五九	一
N三〇六〇	一
N三〇六一	一
N三〇六二	一
N三〇六三	一
N三〇六四	一
N三〇六五	一
N三〇六六	一
N三〇六七	一
N三〇六八	一
N三〇六九	一
N三〇七〇	一
N三〇七一	一
N三〇七二	一
N三〇七三	一
N三〇七四	一
N三〇七五	一
N三〇七六	一
N三〇七七	一
N三〇七八	一
N三〇七九	一
N三〇八〇	一
N三〇八一	一
N三〇八二	一
N三〇八三	一
N三〇八四	一
N三〇八五	一
N三〇八六	一
N三〇八七	一
N三〇八八	一
N三〇八九	一
N三〇九〇	一
N三〇九一	一
N三〇九二	一
N三〇九三	一
N三〇九四	一
N三〇九五	一
N三〇九六	一
N三〇九七	一
N三〇九八	一
N三〇九九	一
N三〇一〇〇	一

現代政治の社會化及産業化

皇國行政法 寛克彦著 吉田作樂譯 文明協會 大正一五 K 000-11  
 國家變遷論 佛、レオン、デュギユ著 清水書店 大正九 二卷二冊 K 000-13  
 國際政治と國際行政 木村龜二譯 岩波書店 大正一五 K 000-10  
 國法學第二編行政編 清水澄著 廣松堂 昭和三 K 000-11  
 日本行政法 美濃部達吉著 清水書店 大正一一 一二版 L 100-14  
 日本行政法各論 美濃部達吉著 文信社 大正九(變寫版) K 000-14  
 日本行政法講義 坂子秋著 良書普及會 昭和四 K 000-13  
 日本行政法總論 美濃部達吉著 文信社 大正九(變寫版) K 000-13  
 日本行政法論 佐佐木惣一著 有斐閣 大正一一 再版 K 000-10  
 プラトン法治國論 プラトンの著 章華社 昭和五 K 000-17  
 曉星學校編 佛語初步 明治三二、三三、三五版 T 200-10  
 行政法 寛克彦著 文信社 大正一四 二卷二冊 K 000-14  
 行政法講義 織田萬著 有斐閣 大正一二 九一二版 二卷二冊 K 000-15  
 行政法撮要 美濃部達吉著 有斐閣 大正一四 五版 K 000-11  
 全 右 同 大正一三一昭和二三 二卷三冊(再版一) K 000-16  
 行政法大綱 野村信孝著 廣松堂 昭和五 K 000-15

行政法要論 鳥村他三郎著 廣松堂 大正一一 三版 K 000-11  
 趙楚篇 上杉廣山公達著 廣松堂 第七卷ヲ見ヨ  
 協調會調查課編 各國の社會政策 昭和五 N 300-75  
 協調會編 最近の社會運動 昭和四 N 300-14  
 全 右 勞働組合、其の組織と運動 大正一〇 N 300-14  
 協調會譯 各國勞働組合運動史 獨、ネストリイ、ア、著ヲ見ヨ  
 協調會譯 勞働組合及使用者組合の法律上の責任 米、フオレスト、アル、ブラツク著ヲ見ヨ  
 \* 京都 京都府誌 京都府編 大正四 二卷二冊 和裝 S 100-15  
 京都名勝史 京都市役所編 京都 昭和三 S 100-14  
 \* 協同作戦 一九百ガリボリに於ける上陸作戦 田尻昌次著 廣松堂 昭和四 D 400-16  
 京都市役所編 京都名勝史 京都 昭和三 S 100-14  
 京都府及兵庫縣震災地調査報文 地質調査所報告第九十三號ヲ見ヨ 京都府編 大正四 二卷二冊 和裝 J 600-18  
 京都府誌 京都府編 大正四 二卷二冊 和裝 S 100-15  
 京都名勝史 京都市役所編 京都 昭和三 S 100-14

仰武帖

仰武帖 海軍兵學校編 江田島 昭和三 和裝 B 900-6  
 \* 經 論  
 新阿含經 支松圓譯 甲子社 大正一五 Q 200-8  
 譯楞伽經 三井品史譯 甲子社 大正一五 Q 200-9  
 國譯大藏經 國民文庫刊行會編 昭和二 再版 Q 200-11  
 要文大藏經索引 用上山山著 (外ニ附圖アリ) 京師大藏經索引刊行會 昭和三 Q 200-17  
 抄錄大藏經索引 三井品史譯 甲子社 大正一五 Q 200-17  
 \* 清河八郎 幕末の奇傑 正四位清河八郎 山口忠助著 舞鶴屋 大正一一 R 200-76  
 巨眼南洲 遠矢一陽(子)著 廣見島 廣南史蹟編輯會 昭和二 R 200-17  
 極東近時外交史 實米治郎著 早稻田大學出版部 大正三 再版 P 100-17  
 極東の外交 民友社編 現代書房ヲ見ヨ  
 極東の變局 和泉良之助著 磯部甲四堂 大正八 P 350-14  
 極東の民族 民友社編 現代書房ハツ見ヨ  
 極東の露西亞 伊達三郎著 民友社 大正四 P 350-17  
 \* 極東問題 回教民族の活動と亞細亞の將來 渡邊巴之次郎著 大阪毎日新聞社 大正一一 P 360-9  
 極東近時外交史 實米治郎著 早稻田大學出版部 大正三 再版 P 100-17

極東の變局 和泉良之助著 磯部甲四堂 大正八 P 350-14  
 現代叢書 民友社編 大正三 九卷九冊(七ノミニアリ) A 100-14  
 米國對外交策 米、基外交家著 石川義昌譯 大正二 再版 P 300-11  
 米國の對東外交 米、ジョン、ダブリユ、フオスター著 大日本文明協會譯 明治四二 P 300-14  
 清澤洵著 轉換期の日本 千倉書房 昭和四 P 300-16  
 全 右 米國の研究 日本評論社 大正一四 P 300-11  
 御製金言俚語集 佐藤州雄著 大正一一 Q 300-18  
 \* 御製集 國民思想叢書 聖德篇 加藤雄堂編 國民思想叢書刊行會 昭和四 Q 500-13  
 御製集 列聖全集編輯會編 一二卷一二冊 列聖全集七一一八ヲ見ヨ  
 御撰集 列聖全集編輯會編 二卷六冊 列聖全集一九一二四ヲ見ヨ  
 研究漁村夜話 北原多作著 大日本水産會 大正一〇 G 900-7  
 清野勉譯 英國兵制論 じろく、ちやうれす著ヲ見ヨ  
 清原貞雄著 日本道德史 中文館 昭和五 Q 140-15  
 全 右 武士道史十講 日原書房 昭和二 Q 400-19  
 \* 清 盛 武家時代之研究 大森金五郎著 富山房 昭和二、四、初、三版 二卷二冊 R 110-13

キヨ……キン

魚雷の背に跨りて 下位春吉譯 信義堂 大正一五 再版 R二〇一五 二二二

吉良信之著 ダルトン・ブランの進歩と其適用 天地書房 大正一二 再版 Q三〇一六 二〇一

切支丹宗門の迫害と潜伏 結崎正治著 同文館 大正一四 五版 Q三〇一三 二〇一

希臘獨立戦史 柳井謙太郎著 博文館 明治二九 D九〇一〇 二〇一

基督教 伊エスキリスト 佐野天聲著 文芸堂 明治四三 Q三〇一 二〇一

切支丹宗門の迫害と潜伏 結崎正治著 同文館 大正一四 五版 Q三〇一三 二〇一

基督教思潮十講 野野村成三著 春秋社 大正一三 Q三〇一五 二〇一

三大宗教 高島大圓編 丙午出版社 大正一六 Q二〇一三 二〇一

思想と信仰 島地大等著 明治書院 昭和四三 Q二〇一四 二〇一

神秘と奉仕の宗教 英、インゲ著 厚生閣 大正一四 Q二〇一二 二〇一

世界の宗教 大日本文明協會編 明治四二 Q二〇一一 二〇一

大思想家の人生觀 獨、オイケン、ルドルフ著 岩波書店 大正一四 Q二〇一五 二〇一

天路歷程 英、ベンヤン、ジョン著 基督教書刊會社 明治四一 Q二〇一四 二〇一

日本宗教大講座 東方書院編 昭和二二 Q二〇一五 二〇一

基督教思潮十講 野野村成三著 春秋社 大正一三 Q三〇一五 二〇一

近世史 藤王佐佐木老侯日記 津田茂樹編 國學院 大正一五 再版 R九〇〇六 二二二

近世實錄全書 早稻田大學出版部編 昭和二三 R二〇〇一五 二〇一

近世支那外交史 稲坂浩著 明治大學出版部 昭和四〇 P三〇一四六 二〇一

全 右 今 右 P三〇一四八 五九五

近世社會主義思想史 獨、アントン、メンガー著 我等社 大正一〇 五版 N三〇〇九 二〇一

近世政治思想史 市村今創藏著 京文社 昭和二三 K一〇〇一三 二〇一

近世世界政治外交史論 吉村勝治著 大同館 昭和四〇 P一〇〇一八 二〇一

近世泰西英傑傳 大日本文明協會編 明治四二 五卷五冊 R二〇〇一七 二〇一

近世日本國民史 徳富猪一郎著 民友社 大正七―昭和五(未完) R二〇〇一 二〇一

近世名婦傳 大日本文明協會編 明治四二 R二〇〇一六 二〇一

近世歐羅巴の基礎 獨、エミール、ライヒ著 大日本文明協會譯 明治四二 R二〇〇一 二〇一

金屬學初歩 中野弘道著 機械材料金屬學初歩ヲ見ヨ H六〇〇一一 二〇一

八八

古事類苑 禮式部 古事類苑刊行會編 昭和二三 HA二〇〇一 二二二

岐路に立つ日本 佐藤鑿水著 丁未社 大正一三 P三〇一 二〇一

金解禁 井上準之助著 先進社 昭和四〇 M二〇〇四 二〇一

金解禁 井上準之助著 先進社 昭和四〇 M二〇〇四 二〇一

金庫法規纂要 日本銀行國庫局編 大正七七 M九〇三 二〇一

明治財政史 明治財政史編纂會編 大正一五 M二〇〇五 二〇一

金庫法規纂要 日本銀行國庫局編 大正七七 M九〇三 二〇一

近時外交史 有賀長雄著 早稻田大學出版部 明治三三―四三 四一―一〇版 P二〇〇九 四〇四

近時の經濟變動 大日本文明協會編 明治四二 M二〇〇一五 二〇一

近時の經濟問題 民友社編 現代叢書六ヲ見ヨ B〇〇〇四 二〇一

近時の戰爭 山田久太郎著 大正一六 R二〇〇三 二〇一

近世歐洲文化史論 英、アードボルト、ウイリアム著 大日本文明協會譯 明治四二 M二〇〇一〇 二二二

近世外交史 信夫淳平著 現代政治學全集一三ヲ見ヨ M二〇〇一〇 二二二

近世經濟思想史論 河上肇著 岩波書店 大正九 二五版 M二〇〇一〇 二二二

全 右 今 右 H六〇〇七 (四)二二

金屬材料ノ話 藤井芳郎著 海軍機關學會 昭和四五 H六〇〇PM 二〇一

金屬總論 濱住松二郎著 昭和二二 H六〇〇一六 五九五

金屬マグネシウム電解製造法 鈴市太郎著 昭和二三 H六〇〇一六 五九五

近代科學と無政府主義 ワロゼトキン著 世界大思想全集三四ヲ見ヨ Q一〇〇一四 二〇一

近代思想十六講 中澤龜川著 新潮社 大正一〇 三一版 R一〇一〇 二〇一

近代支那史 稻葉君山著 大正九 P三〇一 二〇一

近代支那の政治及文化 矢野仁一著 イヂア書院 大正一五 P三〇一 二〇一

近代帝國主義と其の侵略 リンダ編 田村三四郎譯 近代帝國主義と其の侵略ヲ見ヨ R二〇〇一六 三〇三

近代日本外國關係史 田保橋壽著 刀江書院 昭和四五 H六〇〇一五 五九五

近代の金屬材料 濱住松二郎著 内田老鶴圃 昭和四〇 H六〇〇一五 五九五

近代露支關係の研究 洛黑龍 南滿洲鐵道株式會社社長軍調査課編 地方の部 大連 大正一一 R二〇〇一 二〇一

\*近東問題 回教民族の活動と亞細亞の將來 渡邊巴之次郎著 大阪毎日新聞社 大正一一 P三三〇九 二〇一

キン

金屬合金及其加工法 香藤大吉著 丸善 大正七―八 三一―四版 三卷三冊 H六〇〇一五 二〇一

金屬學初歩 中野弘道著 機械材料金屬學初歩ヲ見ヨ H六〇〇一一 二〇一

金屬合金及其加工法 香藤大吉著 丸善 大正七―八 三一―四版 三卷三冊 H六〇〇一五 二〇一

金屬學初歩 中野弘道著 機械材料金屬學初歩ヲ見ヨ H六〇〇一一 二〇一

金屬合金及其加工法 香藤大吉著 丸善 大正七―八 三一―四版 三卷三冊 H六〇〇一五 二〇一

金屬學初歩 中野弘道著 機械材料金屬學初歩ヲ見ヨ H六〇〇一一 二〇一

金屬合金及其加工法 香藤大吉著 丸善 大正七―八 三一―四版 三卷三冊 H六〇〇一五 二〇一

金屬學初歩 中野弘道著 機械材料金屬學初歩ヲ見ヨ H六〇〇一一 二〇一

金屬合金及其加工法 香藤大吉著 丸善 大正七―八 三一―四版 三卷三冊 H六〇〇一五 二〇一

金屬學初歩 中野弘道著 機械材料金屬學初歩ヲ見ヨ H六〇〇一一 二〇一

金屬合金及其加工法 香藤大吉著 丸善 大正七―八 三一―四版 三卷三冊 H六〇〇一五 二〇一

金屬學初歩 中野弘道著 機械材料金屬學初歩ヲ見ヨ H六〇〇一一 二〇一

金屬合金及其加工法 香藤大吉著 丸善 大正七―八 三一―四版 三卷三冊 H六〇〇一五 二〇一

金屬學初歩 中野弘道著 機械材料金屬學初歩ヲ見ヨ H六〇〇一一 二〇一

金屬合金及其加工法 香藤大吉著 丸善 大正七―八 三一―四版 三卷三冊 H六〇〇一五 二〇一

金屬學初歩 中野弘道著 機械材料金屬學初歩ヲ見ヨ H六〇〇一一 二〇一

金屬合金及其加工法 香藤大吉著 丸善 大正七―八 三一―四版 三卷三冊 H六〇〇一五 二〇一

金屬學初歩 中野弘道著 機械材料金屬學初歩ヲ見ヨ H六〇〇一一 二〇一

金屬合金及其加工法 香藤大吉著 丸善 大正七―八 三一―四版 三卷三冊 H六〇〇一五 二〇一

金屬學初歩 中野弘道著 機械材料金屬學初歩ヲ見ヨ H六〇〇一一 二〇一

金屬合金及其加工法 香藤大吉著 丸善 大正七―八 三一―四版 三卷三冊 H六〇〇一五 二〇一

金屬學初歩 中野弘道著 機械材料金屬學初歩ヲ見ヨ H六〇〇一一 二〇一

金屬合金及其加工法 香藤大吉著 丸善 大正七―八 三一―四版 三卷三冊 H六〇〇一五 二〇一

金屬學初歩 中野弘道著 機械材料金屬學初歩ヲ見ヨ H六〇〇一一 二〇一

キン

\*勤 王

- 勤王論之發達 本多辰次郎著 日本學術普及會 大正五 Q 五〇一三四 一ノ一
- 勤王論之發達 全 右 Q 五〇一三四 一ノ一
- 金原淳著 無線電信電話學 早稻田電氣工學講義ヲ見ヨ 昭和三年度八 M 二〇〇一四 一ノ一

\*金 融

- 國際貿易と金融 服部文四郎著 文明協會 大正一五 M 二〇一三 一ノ一
- 財政と金融 田尻稻次郎著 同文館 大正二二 二五版 M 一〇〇九 二ノ二
- 世界經濟と國際金融 堀江歸一著 政治教育會 昭和二 再版 M 二〇〇一四 一ノ一
- 朝鮮總督府統計年報 第三編(其二) 朝鮮總督府編 京城 大正一二年度 N 四一〇一 一ノ一
- 我國國際金融の現状及改善策 井上準之助著 岩波書店 大正一五 M 二〇一五 一ノ一
- 録 萩生徂律著 二〇卷二〇冊 和裝 B 二〇〇八 二ノ四〇
- 録 物茂嗣著 録 萩生徂律ヲ見ヨ

ク の 部

\*空 戰

- 北九州防空幹部演習記事 第十二師團司令部編 兵書出版社 昭和五 B 三〇一 五ノ五
- 空 中 國 防 川島清次郎著 東洋經濟出版部 昭和三 C 一〇〇一三 四ノ四
- 參考書第壹號 下志津 陸軍航空學校分校編 B 三〇〇七 一ノ一
- 戰術研究ノ參考 續篇 陸軍大學校將校集會所編 大正三 B 三〇〇四 一ノ一
- 大西洋より太平洋へ 石尾市太郎著 鹽川書房 昭和五 P 二〇〇八 五ノ五
- 遇 戰 閑 話 藤田主計著 大正四 D 四〇〇一〇 一ノ一
- 空想的科學的社會主義 エンゲルス著 世界大思想全集三〇 神田豐穂編ヲ見ヨ P 三〇一三 一ノ一
- 偶像破壞期の支那 鶴見祐輔著 鐵道時報局 大正一二 P 三〇一三 一ノ一
- 空中觀測 參考書第壹號ヲ見ヨ
- 空中交通論 檜崎敏雄著 南海書院 昭和三 N 二〇一三 一ノ一
- 空中國防 川島清次郎著 東洋經濟出版部 昭和三 C 一〇〇一三 四ノ四
- 空中寫眞 參考書第壹號ヲ見ヨ
- 空中偵察 同 右
- クウ……クス

空中之經營

- 高塚徹 著 隆文館 明治四二 E 三〇〇一 二ノ二
- 空中無線電信 參考書第壹號ヲ見ヨ

日下伊兵衛著 最新大日本縣別地圖

- 併市町村名大鑑 大阪 和樂路屋 昭和二 S 四〇〇三 一ノ一

日下部四郎太著

- 信仰黃道吉日 岩波書店 大正一三 J 二〇〇三 一ノ一
- 地震學汎論 内田老鶴編 昭和二 J 九〇一八 一ノ一
- 全 右 物理學大觀 裳華房 大正一一 二版 J 五〇〇三六 一ノ一
- 全 右 物理學汎論 裳華房 大正一三 六版 二卷二冊 J 五〇〇一七 一ノ一

日下部四郎太・菊田善三著

- 天文學汎論 内田老鶴編 大正一一 J 二〇〇二 一ノ一

萬生能久著

- 高士山岡鉄舟 黒龍會 昭和四 四版 R 二〇〇九 三ノ三

\*楠 正 成

- 大楠公 小林登里著 文藝社 大正一二 五版 R 二〇〇一八 一ノ一
- 永生の大楠公 土橋眞吉著 大阪 斯文館 昭和四 R 二〇〇六三 一ノ一
- 大楠公石碑の由來・湊川神社創立の沿革 武岡豊太著 神戶 昭和三 R 二〇〇一 P M 一ノ一
- 大楠公奮忠事歴 大熊權平著 大阪府 楠公誕生地保勝會 大正四 再版 和裝 R 二〇〇一四 一ノ一

クス クモ

楠公道訓 附楠正行公傳記 岡島佐太郎編 大阪、岡島佐強 大正一二 和装 R二〇〇六四 一〇一

楠公と観心寺 玉島實著 大阪、大日本楠公會 昭和二 R二〇〇一〇 一〇一

楠名將百史傳 大町桂月校 中央出版社 大正一三 R二〇〇三九 一〇一

楠正成一卷書 京都 大正六 改版 B二〇〇九 二〇二

九段書房編 模範東京近傍大地圖 軸 S四〇〇五 二〇二

工藤信譯 佛蘭西大革命史論 露、コロポトキン著ヲ見ヨ 道文社 大正一五 四版 Q二〇〇四 一〇一

國を救ふの道 石塚政治著 道文社 大正一五 四版 Q二〇〇四 一〇一

國富信一著 氣象學一斑 古今書院 昭和二 G二〇一四 一〇一

クノ一著 東京帝國大學社會科學 研究會法政研究會譯 マルクスの階級闘争理論 同人社 昭和二 N三〇〇六一 一〇一

颯風記事 海軍水路局編 明治一五 G二〇〇八 一〇一

颯風學要 近藤眞琴譯 海軍兵學校 明治七 和装 G二〇〇五 一〇一

久保勘三郎著 論理學講話 東京刊行社 大正九 再版 Q二〇〇九 一〇一

久保田榮吉著 赤露二年の獄中生活 矢口書店 大正一五 P九〇〇三 二〇二

久保田榮吉編 世界革命の實 現に活躍する ロシヤの政治組織 内外書房 昭和四 P三九〇二二 一〇一

九二

窪田文三著 歐米労働問題 丁未出版社 大正八 五版 N三〇〇一五 一〇一

全 右 支那外交通史 三省堂 昭和三 R三〇〇一七 一〇一

久保田勉之助著 化學實驗法 裳華房 昭和二 J六〇〇一三 一〇一

全 右 全 右 裳華房 昭和三 J六〇〇一七 六六

久保天隨著 新漢和大辭書 都文會 大正一二 六四版 T三〇一四 一〇一

久保得二(天隨)著 東洋通史 博文館 明治三六 一三七一 二卷一二冊 和装 R二〇〇六 一〇二

久保良英著 心理學 博文館 大正一一 四版 Q三〇一三 一〇一

熊川千代喜著 世界各國現在の政治組織 敬文社 昭和五 K〇〇〇一五 一〇一

熊澤一衛著 青山餘影 青山書院 大正一三 R二〇〇一八 一〇一

熊田葦城著 名人百話 春陽堂 大正一五 三版 R九〇〇一四 一〇一

熊田宗次郎著 寺島貞太郎君 沼津、杉浦謙次郎 大正一五 R二〇〇一六 二〇二

全 右 日本史蹟日之卷 昭和四二 S一〇〇一三 一〇一

久米正雄譯 ハムレット 英、シエークスピア著ヲ見ヨ 岩波書店 大正一五 G二〇〇一一 一〇一

雲を掴む話 三宅武雄著 岩波書店 大正一五 G二〇〇一三 一〇一

雲の見方 三宅武雄著 文化生活研究會 大正一五 G二〇〇一三 一〇一

四・クラウゼキッツ著 森林 大戦學理

全 右 軍事教育會 明治三四 一三六 八卷八册 B三〇〇七一 一〇八

倉野薫司著 古事記の新研究 至文堂 昭和二 R二〇〇一〇 五〇五

藏原惟稚編 日露開戦論纂 明治二六 D二〇〇一六 一〇一

獨・クラフト著 軍事士官 戰略論 併行社 ●三卷三册 B三〇〇一七〇 一〇三

倉持千代譯 米國憲法史 有斐閣 L八〇〇一三 一〇一

俱利加羅戰記、富樫史蹟に就て、金澤城の沿革に就て 併行社 大正一五 D一〇〇一PM 一〇一

栗原嘉名芽著 音響學 石本巳四郎著ヲ見ヨ 栗原嘉名芽 大正一〇 一〇一

栗原鑑司著 瓦斯及其副産物工業 九善 大正一〇 一〇一

栗原勇・世良田勝著 日本戦史集 教育研究會 大正一五 D一〇〇一三 一〇一

栗原忠三著 水力事業論 九善 大正一三 五版 N二〇〇一五 一〇一

クラリミヤ戰史 松井廣吉著 博文館 明治二八 D九〇〇一七 一〇一

\*クラリミヤ戰争

クラリミヤ戰史 松井廣吉著 博文館 明治二八 D九〇〇一七 一〇一

クラリミヤ戰史 松井廣吉著

世界十五大戦史 矢橋三子雄著 玉文社 昭和四 D九〇〇一七 二〇二

栗本進著 獨和兵語辭典 See: Kurimoto, Susumu, Neues deutsch-Japanisches Wörterbuch. Mithras-Verlag. 大正一四 二卷二册 H二〇〇一五 一〇一

厨川白村著 現代文化と教育 民友社 大正一三 Q三〇〇一四 一〇一

全 右 十字街頭を往く 福永書院 大正一二 A三〇〇一〇 一〇一

獨・クリエチエフスキー著 雄辯 興亡史論 大正七 R一〇〇一三 三〇三

來馬琢道・赤松月船著 禪十二講 表文堂 昭和五 Q二〇〇一四 一〇一

グレイ著 グレイ氏電氣機械設計 オーム社 大正一四 二卷二册 H二〇〇一五 一〇一

英・グレイ著 石丸譯 英國外交の二十五年 國際聯盟協會 大正一五 P一〇〇一〇 一〇一

全 右 同 右 全 右 同 右 P一〇〇一三 三〇三

グレイ氏電氣機械設計 グレイ著 オーム社 大正一四 二卷二册 H二〇〇一五 一〇一

英・クレードック、シー原著 水交 舷窓漫語 社譯 明治四四 G九〇〇一PM 一〇一

英・グレゴリー著 大日本文 明協會譯 科學の精神と其効用 明治四四 G九〇〇一PM 一〇一

九三

クロー……ケン

黑板勝美著 國體新論	博文堂	大正九	J 000.五	一〇一
クローチエ、ベネヂット著 美學	神田豊徳編 世界大思想全集四六ヲ見ヨ	大正一四	Q 100.一	一〇一
英・クローマー著 最近埃及	大日本文 明協會譯	明治四二 二卷二冊	R 140.一	一〇二
黒川兼三郎・廣田友義著 交流理論	早稲田電氣工學講義ヲ見ヨ 昭和三年度一三			
クロバトキン回想録其一	露・クロバトキン著 參謀本部譯	明治四三	D 200.二四	一〇一
露・クロバトキン著 回想録其一	明治四三		D 200.二四	一〇一
露・クロバトキン著 日露新戦史	高田加 一郎譯	報知社 明治四一 二卷二冊	D 200.一六	一〇二
露・クロバトキン著 日露戦史	高田加 一郎譯	報知社 明治四〇	D 200.二七	一〇一
黒船時代	山田愛創著 岡村書店	昭和五	R 210.五七	三〇三
クロボトキン著 近代科擧と無政府主義	神田豊徳編 世界大思想全集三四ヲ見ヨ			
全 右 相互扶助		同 右		

九四

全 右 田園工場及仕事場		同 右		
露・クロボトキン著 佛蘭西大革命史論	工藤 信譯	國體思潮研究會 昭和二	R 300.八	一〇一
クロムエル傳	英・カライル著 村上賢造譯	警報社 昭和二	R 200.三三	一〇一
桑木嚴翼著 哲學概論	早稲田大學出版部 大正一三 二八版		Q 100.六九	一〇一
全 右 哲學綱要	大陽堂 昭和二 二四版		Q 100.五	一〇一
全 右 哲學序説	イムマヌエ ルカント著	東亞堂 大正九	Q 100.四四	一〇一
桑田熊藏著 歐洲戦後の社會運動	有斐閣 昭和三 改版		N 300.四九	一〇一
全 右 工業經濟論	有斐閣 大正一三 七版		N 200.三	一〇一
桑田透一著 歐洲戦亂私見	大阪 東亞書樓 大正四		D 400.一	一〇一
桑田芳藏著 ヴントの民族心理學	改造社 大正一三 五版		Q 300.三	一〇一
桑野錦一郎著 「アルミニウム」及其合金ノ 海水ニ因ル腐蝕並ニ表面被覆ニ因ル一豫防法	結城五一著ヲ見ヨ			
軍艦機關計畫一斑	水谷辰彦等編 海軍機關學會 明治三一 四卷五冊 和裝		H 000.二	一〇五
全 右		同 右	H 000.三	(二)六

全 右

全 右 同 右		大正八、三版、四卷一〇冊(同表六)	H 000.一三	(一)六
全 右 全 右		同 右	H 000.一九	一〇二
全 右 全 右		大正九 三版	H 000.二二	(三)九
軍艦寫眞帖	海軍協會編 昭和二		A 600.五	一〇一
軍艦日進記念寫眞帖	軍艦日進編纂委員編 大正四		A 600.一八	一〇一
軍艦日進編纂委員編 軍艦日進記念寫眞帖		大正四	A 600.一八	一〇一
*軍 紀				
軍紀の研究	廣瀬豊著 武士道研究会	昭和三	B 900.七	一〇一
日本の軍紀	廣瀬海軍大佐著 廣瀬海軍大佐著	大正一〇	B 900.三	一〇一
軍 鳩	武知彦著 横須賀海軍航空隊	大正一一	E 700.一	一〇一
軍紀の研究	廣瀬豊著 武士道研究会	昭和三	B 900.七	一〇一
*軍 國主義				
軍國主義論	獨、リイブクネヒト著 新明正遺譯	三田書房 大正一〇	C 000.二二	一〇一
汎獨逸主義	附獨逸の軍國主義 佛、アランドレル等著 大原重靖譯	黒潮社 大正五	P 360.一九	一〇一
道の國日本の完成	田澤義輔著 日本青年館	昭和三 六版	Q 500.九	二〇二
ク……ン				

軍國主義政治學

軍國主義政治學	獨、トライチケ著 浮田和民譯	早稲田大學出版部 大正七 二卷 二冊	K 100.一五	一〇一
軍國主義論	獨、リイブクネヒト著 新明正遺譯	三田書房 大正一〇	C 000.二二	一〇一
*群 集				
輿論と群集	タレド譯 赤坂静也譯	刀江書院 昭和三	Q 300.一六	一〇一
群集行動の心理的考察	ユヅレツト、デーン、マーチン著 新光社 大正一一		Q 300.三	一〇一
群集心理	佛、キヌスターヴ、ル、ボン著 大日本文明協會譯	明治四二	Q 300.五	一〇一
*群 集心理				
群集行動の心理的考察	ユヅレツト、デーン、マーチン著 新光社 大正一一		Q 300.三	一〇一
群集心理	佛、キヌスターヴ、ル、ボン著 大日本文明協會譯	明治四二	Q 300.五	一〇一
群集心理學	大石兵太郎著 巖松堂	昭和五	Q 300.三四	五〇五
群集心理の新研究	谷本富著 六聖館	明治四一	Q 300.一〇	一〇一
群集論	樋口秀雄著 中央書院	大正二	Q 300.八	一〇一
集團心理學	入谷智定著 日進堂	大正一三	Q 300.三三	一〇一
民族心理及群象心理	佛、キヌスターヴ、ル、ボン著 大日本文明協會譯			

九五

文庫書院  
大正七

- 群集心理學 大石兵太郎著 昭和五
- 群集心理の新研究 各本富著 六聖館 明治四一
- 群集論 樋口秀雄著 中央書院 大正二

\*軍事教育

- 歐米諸國の軍事豫備教育 軍事研究會編 兵書出版社 大正一四
- 日本帝國の世界的地位と軍事教育 松波仁一郎著 敎化的國家社 大正一四

軍事教育會編 改正步兵操典詳解

明治四四 七版 二卷二冊

全 右 明治二十九年三月 枝隊の戰術實施 明治三二

全 右 戰術講究録 明治四〇 再版 二卷二冊

軍事研究會編 歐米諸國の軍事豫備教育 兵書出版社 大正一四

全 右 國防と國民 大正三

軍事研究同志會編 歐洲戰役ノ教訓ニ對シタル軍並師團之統帥 調ニ對シタル軍並師團之統帥 大正六

軍事國際法綱要 三澤政武著 清水書店 加藤久米四郎著 大正二

軍事上ヨリ觀察シタル滿蒙一般狀態圖表 關東都督府編 大正三三 三卷三冊 (經濟ノ部アリ)

日露軍事談片 小笠原長生著 春陽堂 明治三八

軍事討論會編 戰陣叢話 成武堂 昭和四 再一四版 五卷五冊

全 右 全 右 成武堂 昭和二

軍事と技術 陸軍技術本部編 昭和二年度(一卷)

全 三年度(二卷)

全 四年度(三卷)

軍事の必要より見たる裁判 板倉孝著 軍法の會議 軍事の必要より見たる裁判ヲ見ヨ

歐洲戰に於ける聯合軍軍事補給の實績 聯合國軍事補給會議編 高屋三郎譯 陸軍主計團記事發行部

軍事問題發達史 カイエヌ著 昭和三

軍需關係法規 軍事局編 大正七 和裝

軍需局編 軍需關係法規 大正七 和裝

軍縮? 伊藤正徳著 春陽堂 昭和四

全 右 同右

軍事 縮

軍事問題發達史 カイエヌ著 昭和三

軍需關係法規 軍事局編 大正七 和裝

軍需局編 軍需關係法規 大正七 和裝

軍縮? 伊藤正徳著 春陽堂 昭和四

全 右 同右

軍事 縮

軍縮會議に就いて 伊藤正徳著 昭和四

軍縮に目醒る 石丸藤太郎著 萬里閣 昭和五 六版

軍縮の不安と太平洋戦争 平田晉策著 天人社 昭和五

軍需工業動員に關する常識的説明 吉田豊彦著 偕行社 昭和二

軍需商會編 戰闘射撃之計畫實施 明治四四

\*軍需品

軍需工業動員に關する常識的説明 吉田豊彦著 偕行社 昭和二

歐洲戰に於ける聯合軍軍事補給の實績 聯合國軍事補給會議編 高屋三郎譯 陸軍主計團記事發行部

經濟的軍備の改造 橋本勝太郎著 陸文館 大正一〇

君主論 マキヤヴェッリ著 世界大思想全集五ヲ見ヨ

\*勳章

萬國勳章略誌 平井治昌著 森永樓 明治二八(第一卷ノミ在リ)

\*軍人

軍人優遇論 武藤山治著 大正九

軍人小訓 廣瀬豊著 武士道研究會 昭和二

全 右 同右

クン

\*軍縮會議

日本潜水艦 池崎忠孝著 先達社 昭和四

倫敦軍縮會議へ 石丸藤太郎著 萬里閣 昭和四

軍縮會議と日本 本多儀太郎著 外交時報社 昭和五

全 右 同右

クン

海軍軍縮の重點 安富正造著 國際聯盟協會 昭和四

海軍軍備制限問題に關する研究 阿部誠雄著 昭和四

華府會議の真相 望月小太郎著 慶文堂 大正一一

軍縮? 伊藤正徳著 春陽堂 昭和四

全 右 同右

軍縮會議と日本 本多儀太郎著 外交時報社 昭和五

全 右 同右

軍縮會議に就いて 伊藤正徳著 昭和四

軍縮に目醒る 石丸藤太郎著 萬里閣 昭和五 六版

軍縮の不安と太平洋戦争 平田晉策著 天人社 昭和五

大西洋より太平洋へ 石丸市太郎著 鹽川書房 昭和五

日本の軍備は縮少し得べきか 栗田藤四郎著 不二書院 大正一〇

\*軍縮會議

日本潜水艦 池崎忠孝著 先達社 昭和四

倫敦軍縮會議へ 石丸藤太郎著 萬里閣 昭和四

軍縮會議と日本 本多儀太郎著 外交時報社 昭和五

全 右 同右

クン

クン



全右 同右 Q100-五 一ノ一  
 軍人精神論 佛、ブロンデル著 桐山爲一譯 明治一六、和裝(卷一ノミ) Q100-五二 (一)ノ一  
 軍人勅諭義解 丸山正彦著 厚生堂 明治四二 Q200-一八 一ノ一  
 軍人勅諭徹底解説 里見岸雄著 西宮、里見研究所 昭和五二、三、四 Q100-三三、三〇、三〇〇 一ノ一  
 軍人道徳論 廣瀬豊著 武士道研究会 昭和三三 Q100-七四 一ノ一  
 全右 同右 同右 Q100-一六 一ノ一  
 軍人優遇論 武藤山治著 ダイヤモンド社 大正九 K100-一七 一ノ一  
 軍政 水交社編 C100-一一 一ノ一

**\*軍制**  
 海軍趨勢 小栗孝三郎著 海軍通覽發行所 明治四四 三版 C000-一 一ノ一  
 軍制學教程 陸軍士官學校編 明治二八 三卷三冊 和裝 C200-七 一ノ三  
 軍制學教程 武揚堂 昭和二三 C200-六 一ノ一  
 法令編 (水交社記事第九二號) 明治三一 L700-一八 一ノ一  
 軍制改革論 松下芳雄著 民衆政治講座第二二卷 〇見ヨ C200-一六 一ノ一  
 軍制學教程 武揚堂 昭和二三 C200-七 一ノ三  
 全右 陸軍士官學校編 明治二八 三卷三冊 和裝 C200-七 一ノ三  
 現時ニ軍隊指揮ノ研究 陸軍少兵學校編 都賀(千葉縣) 大正七 B300-一三 一ノ一  
 軍隊社會の研究 廣江源三郎著 聚英閣 大正一四 F000-一一 三ノ三

軍隊内務書 武揚堂 大正一三 B400-PM 一ノ一  
 軍談 秋山眞之著 實業之日本社 大正六 四版 B900-四 二ノ二  
 歐洲戰役ノ敵軍並師團之統帥 軍事研究同志會編 調ニ鑑ミケル 大正六 B300-二 一ノ一

**\*軍費**  
 軍費大整理論 高野清八著 春秋社 大正一二 二版 M100-一二 一ノ一  
 軍備縮少の過去及現在 立作太郎著 國際聯盟協會 大正一五 C000-一六 一ノ一

**\*軍備制限**  
 海軍軍縮の重點 安富正造著 國際聯盟協會 昭和四 C000-一四 一ノ一  
 海軍軍備制限問題に關する研究 阿部誠雄著 昭和四 C100-一四 一ノ一  
 外交餘録 石井菊次郎著 岩波書店 昭和五 P100-三三 一ノ一  
 軍縮? 伊藤正徳著 春陽堂 昭和四 P100-一九 三〇、三〇〇 一ノ一  
 全右 同右 P100-一四 二ノ二  
 軍備縮少の過去及現在 立作太郎著 國際聯盟協會、大正一五 C000-一六 一ノ一  
 軍備制限と日米關係 望月小太郎著 日本評論社 大正一〇 P200-一八 三ノ三  
 全右 同右 P200-一八 三ノ三  
 現代ノ國防ト海軍 高橋律人著 國論社 大正一〇 再版 C000-一三 一ノ一  
 壽府三國會議と其後 堀川淳一郎著 寶文館 昭和四 P100-一二 四ノ四

戦後十年の國際政局

須磨彌吉郎著 寶文館 大正一五 P200-四 一ノ一  
 想定敵國 伊藤正徳著 佐々木出版部 大正一五 C000-一五 五ノ五  
 果して強國は醒めたりや 杉村陽太郎著 國際聯盟協會 大正一一 P200-一九 一ノ一  
 軍備制限と日米關係 望月小太郎著 日本評論社 大正一〇 P200-三七 一ノ一  
 全右 同右 P200-一八 三ノ三  
 軍費大整理論 高野清八郎著 春秋社 大正一二 二版 M100-一二 一ノ一

**\*君府海峽**  
 君府海峽通航制度史論 吉田均著 巖松堂 昭和五 P900-二〇 一ノ一  
 君府海峽通航制度史論 吉田均著 巖松堂 昭和五 P900-二〇 一ノ一

**\*軍法會議**  
 軍法會議法 軍事の必要より見たる裁判 板倉孝著 豐橋 豐文堂 大正一一 L400-一一 一ノ一  
 軍法會議法 軍事の必要より見たる裁判 板倉孝著 豐橋 豐文堂 大正一一 L400-一一 一ノ一

**\*群馬**  
 群馬縣案内 群馬縣協會編 明治四三 S100-一五 一ノ一  
 群馬縣案内 群馬縣協會編 明治四三 S100-一五 一ノ一  
 群馬縣協賛會編 群馬縣案内 明治四三 S100-一五 一ノ一

訓蒙四書輯疏

會津安業著 明治四 三〇卷三〇冊(卷四缺)和裝 Q150-一三 (一)ノ二九

**\*軍用文**  
 軍用文書式 陸軍士官學校編 明治二九 和裝 B400-一二 一ノ三  
 軍用文書式 陸軍士官學校編 明治二九 和裝 B400-一二 一ノ三  
 軍令部第三局譯 海岸防禦論 佛、マルベール、グラッセー著 〇見ヨ 軍令部第三局譯  
 軍令部譯 海戰ノ危機 英、ジェリコ著 〇見ヨ 英、ヘクトル、バイウオーター著 〇見ヨ  
 軍令部譯 太平洋海權論 英、ヘクトル、バイウオーター著 〇見ヨ

ケの部

慧印著 普勸坐禪儀 不能語

後倉久兵衛 寶曆六 和装(改版)

計畫標準綴 Q二〇一四〇 一/一

經驗餘録 種岡太著 大正四、八版

B三〇〇P M 一/一

\* 經濟

金解禁 井上準之助著 先達社 昭和四

M二〇〇一四二 一/一

近世經濟思想史論 河上肇著 岩波書店 大正九 二五版

M二〇〇一〇 二/二

經濟學概論 國實著 教育研究会 大正一五

M二〇〇一三九 一/一

經濟學講義要綱 河津通著 明善社 大正一四 五版

M二〇〇一三三 一/一

經濟學全集 改造社 昭和三 一昭和五 (未完)

M二〇〇一三三 一/一

經濟學の基礎的諸問題 南亮三郎著 寶文館 昭和三

M二〇〇一三五 一/一

經濟學要論 神戶正雄著 弘文堂 大正一四 五版

M二〇〇一四 一/一

經濟記事の讀み方 細貝正邦著 實業之日本社 大正一二 七〇版

M二〇〇一三七 一/一

經濟原論 河上肇著 大阪・昭和二

M二〇〇一三三 一/一

全 右 田島錦治著 有斐閣 大正一五 三版

M二〇〇一五 一/一

世界經濟と國際金融

堀江歸一著 政治教育協會 昭和二 再版

M二〇〇一四 一/一

世界の經濟は如何に動くか 堀江歸一著 岩波書店 大五一 一

M二〇〇一四四 一/一

日本經濟史概説 本庄榮治郎著 刀江書院 昭和三

M二〇〇一七 一/一

日本經濟大典 瀧本誠一編 史語出版社 昭和三 三五 (未完)

M二〇〇一六 一/一

日本國際經濟論 神戶正雄著 弘文堂 大正一五 三版

M二〇〇一九 一/一

日本財政經濟史料 財政經濟學會編 大正一四 一〇卷 一一冊

M二〇〇一七 一/一

巴奈馬運河ノ開通が日本ニ及ボス經濟上ノ影響 松尾善治郎著 農商務省商工局 大正三

M二〇〇三四 一/一

批判經濟學 小林正三郎著 日本評論社 昭和二

M二〇〇一四〇 一/一

法律と經濟 山崎一太郎著 帝國圖書普及會 大正二 三版

L〇〇〇六 一/一

唯物史觀經濟史の再吟味 福田德三著 改造社 昭和三 二卷二冊(前ノミ)

M二〇〇一三〇 一/一

理財學續篇 佛・ジョセフ・ガルニエー著 九屋善七 中山眞一譯 明治一

M二〇〇一三三 一/一

爐邊經濟論 細貝正邦著 白雲館 大正一〇 六版

M二〇〇一四三 一/一

我國國民經濟と財政 土方成美著 日本評論社 大正一五 五版

M二〇〇一七 一/一

全 右 山崎豐次郎著 有斐閣 大正一三 一七版

M二〇〇一六 一/一

社會問題を中心 經濟思想の史的開展 北澤新次郎著 白揚社 昭和二

M二〇〇一二 二/二

經濟生活の理論 土方成美著 岩波書店 大正一五 再版(上卷ノミアリ)

M二〇〇一三 一/一

經濟大辭書 大日本百科辭書編輯部編 同文館 明治四三 大正五 九卷九冊

M二〇〇一二 一/九

經濟讀本 大田正孝著 日本評論社 大正一四

M二〇〇一 二/二

經濟ト道德 田島錦治著 有斐閣 大正一三 六版

M二〇〇一二 一/一

現代經濟學全集 土方成美等編 日本評論社 昭和三 一五(未完)

M二〇〇一三 一/一

國際經濟現象の研究 野村證券株式會社編 大同書院 昭和二

M二〇〇一四 一/一

國民經濟學原論 鹽澤昌貞著 廣文堂 大正一二

M二〇〇一八 一/一

佐藤信淵家學全集 藤本誠一編 岩波書店 大正一五 一昭和二 三卷三冊

M九〇〇一五 一/三

實際經濟問題 神戶正雄著 日本圖書出版社 大正一〇

M二〇〇一六 一/一

社會の經濟的基礎 伊・ロリア・アキレリ著 大日本文明協會譯 明治四二

N三〇〇一九 一/一

主要國財政經濟要覽 大藏省理財局臨時調査課編 大同洋行書籍部 大正一二

M二〇〇一〇 一/一

經濟學概論 國實著 教育研究会 大正一五

M二〇〇一六 一/一

經濟學原論 河田嗣郎著 現代經濟學全集 第三卷

M二〇〇一七 一/一

經濟學原理 福田德三著 經濟學全集 第二卷

M二〇〇一三 一/一

經濟學講義要綱 河津通著 明善社 大正一四 五版

M二〇〇一三 一/一

\* 經濟學史 經濟學全集(三) 改造社編 昭和四

M二〇〇一三 一/一

經濟學前史 高橋誠一郎著 經濟學全集第二三卷

M二〇〇一三 一/一

經濟學全集 改造社編 昭和三 一五(未完)

M二〇〇一三 一/一

經濟學總論 土方成美著 現代經濟學全集第一卷

M二〇〇一三 一/一

經濟學の基礎的諸問題 南亮三郎著 寶文館 昭和三

M二〇〇一五 一/一

經濟學批判 マルクス著 神田豐徳編 世界大思想全集三〇

M二〇〇一四 一/一

經濟學要論 神戶正雄著 弘文堂 大正一四 五版

M二〇〇一四 一/一

經濟記事の讀み方 細貝正邦著 實業之日本社 大正一二 七〇版

M二〇〇一七 一/一

\*経済史

近世経済思想史論 河上肇著 岩波書店 大正九 二五版 M20010 二二

國體科學叢書 第七卷 里見岸雄著 京都國體科學社 昭和四 Q50014 一〇

日本經濟大典 福本誠一編 史語出版社 昭和三五(未完) M20018 〇七

\*經濟辭書

日本財政經濟史料 財政經濟學會編 大正一四一〇卷 一冊 M20017 〇七

米國近世政治經濟史 米、ビヤード著 磯部甲陽堂 恒松安夫譯 大正一四 K40015 一〇

經濟大辭書 大日本百科辭書編輯部編 同文館 明治四三—大正五 九卷九冊 M20013 一〇

經濟事情の變動と債權の効力 岩田新著 同文館 大正一五 M20018 一〇

\*經濟政策

社會問題を中心として見たる 經濟思想の史的展開 北澤新次郎著 白揚社 昭和二 M20012 〇七

經濟生活の理論 土方成美著 岩波書店 大正一五 再版(上巻ノミアリ) M20013 〇七

經濟讀本 大田正孝著 日本評論社 大正一四 M20011 〇七

經濟と人生 河上肇著 實業之日本社 明治四四 M20015 〇七

經濟と道徳 田島錦治著 有斐閣 大正一三 六版 M20012 〇七

\*經濟問題 恐慌論 米、バートン著 大日本文明協會譯 明治四二 M20016 〇七

近時の經濟變動 大日本文明協會編 明治四二 M20015 〇七

經濟事情の變動と債權の効力 岩田新著 同文館 大正一五 M20018 一〇

經濟と人生 河上肇著 實業之日本社 明治四四 M20015 〇七

現代叢書 六 民友社編 大正三 九卷九冊(七ノミアリ) A20014 一〇

社會經濟學 佛、シャルル、ジード著 大日本文明協會譯 明治四二 N20013 〇七

戰爭と經濟關係 伊、ロリア著 大日本文明協會譯 大正八 M20018 一〇

第三回海軍臨時講習講義録 第四輯 海軍經理學校編 四卷四冊 A20012 〇八

婦人と經濟 ステッフオン著 大日本文明協會譯 明治四二 M20017 〇七

\*警察 朝鮮總督府統計年報 第五編 朝鮮總督府編 京城 大正一一—一三 N4011 一三

ケイ

現代生活の新聞題

埃、カール、テオルド、フオン、イナマ、ステルネク著 大日本文明協會譯 明治四二 M90014 一〇

工業經濟政策 林發未夫著 巖松堂 大正一三 三版 M20014 七〇

工業經濟論 桑田熊藏著 有斐閣 大正一三 七版 N20013 〇七

全 右 戸田海市著 弘文堂 大正一五 七版 N20012 〇七

工業政策 關一著 實文館 大正五—六 四版 二卷二冊 N20011 〇七

國際經濟政策 米、カルバートソン著 同文館 昭和三 M20011 〇七

國際貿易と金融 服部文四郎著 文明協會 大正一五 M20013 〇七

貨銀論 松村光三著 實文館 明治四五 M20011 〇七

經濟叢書 第三編 馬場一著 清水書店 大正一四 三版 M20011 〇七

經濟大辭書 大日本百科辭書編輯部編 同文館 明治四三—大正五 九卷九冊 M20013 一〇

\*經濟地理 政治經濟地理學 佐藤弘著 古今書院 昭和三 S0007 一〇

最新世界經濟地理資料 高橋勝著 明治圖書株式會社 大正一五 S20011 〇七

經濟的軍備の改造 橋本勝太郎著 隆文館 大正一〇 C10017 〇七

\*經濟統計 國際經濟統計表 内外經濟調査會編 昭和三 M20014 一〇

計算圖表學 谷村登太郎編 丸善 昭和四 再版 J10015 〇七

\*計算圖表學 計算圖表學 谷村登太郎編 丸善 昭和四 再版 J10015 〇七

計算及圖表 小倉金之助著 山海堂 昭和四 J10013 〇七

計算用ぐらふ及解説幾何要諦 大塚喜輔著 有斐閣 昭和三 J10016 〇七

\*刑事訴訟法 第三回海軍臨時講習講義録 第二輯 海軍經理學校編 四卷四冊 A20012 〇八

\*藝術 藝術と道徳 西田幾太郎著 岩波書店 昭和四 Q20011 〇七

藝術の本質 金子筑水著 東京堂 大正一四 再版 Q10016 〇七

藝術と宗教 ステイルネル著 世界大思想全集 二九 見ヨ Q20011 〇七

藝術の本質 金子筑水著 東京堂 大正一四 再版 Q10016 〇七

藝術論 トルストイ著 世界大思想全集 二三 見ヨ Q10016 〇七

\*經濟 國譯漢文大成 經子史部 國民文庫刊行會編 大正九—一二 二〇卷二〇冊(一七、一八卷欠) Q25011 〇七

ケイ

世界の宗教	大日本文明協會編 明治四二	Q 200-11	1-1
忠經講義	渡部求著 文章院 大正一五	Q 200-17	2-2
敬神崇祖憲政自治大精神	佐藤純雄著 中央報徳會 大正六	Q 300-3	1-1
奉堂詩存	清浦誓著 中川吉郎 大正一五 和装	R 200-19	1-1
系統的教育學	吉田熊次著 弘道館 大正一四 二五版	Q 200-2	2-2
系統的宣傳學	田中豐著 宣傳研究所 昭和二	N 200-4	1-1
系統的獨逸文典	春田通著 太陽堂 昭和二	T 200-9	1-1
*刑法			
日本刑法	牧野英一著 有斐閣 大正一三 一七版	L 400-1	1-1
法律と經濟	山脇一夫等著 帝國圖書普及會 大正二 三版	L 000-6	1-1
松波先生還曆祝賀論文集	田中耕太郎編 有斐閣 昭和三	L 000-4	1-1
稀有金屬の化學	今泉兵大著 太陽堂 昭和三	J 600-64	1-1
ケーラス著	鈴木 佛陀の福音 ホロン堂書房 昭和四 六版	Q 200-10	2-2
ゲーリング作	海戰 金星堂 大正一三	T 200-10	1-1
擊滅	小笠原長生著 實業之日本社 昭和五 二〇版	IT 200-10	10-10
全右	全右 三〇版	T 200-9	1-1

明治財政史	明治財政史編纂會編 大正一五	M 200-5	1-1
*結社			
フリー、メーソンの研究	菅村道太郎著 内外出版社 大正九	K 900-2	1-1
露西亞の秘密結社	三上於菟吉著 玄文社 大正八 再版	N 300-3	1-1
*結晶學			
大鑛物學	依藤傳藏著 六聖館 大正一四 二卷二冊	J 300-3	2-4
輓近鑛物學	青山信雄著 木下龜城著 昭和四	J 300-1	2-2
決心問題と着眼點	研究会編 兵事雜誌社 大正二 五版	B 300-37	1-1
煙山專太郎譯	永續すべき平和の基礎 米、コスモス著 ヲ見ヨ		
京都帝國大學工學部紀要	Notes of the College of Engineering. Kyoto Imperial University.		
ケルゼン著	社會學的國家概念と 法律學的國家概念 神田豐徳編 世界大思想全集四五 ヲ見ヨ		
グルトロルド著	ベスタロツチ 神田豐徳編 世界大思想全集四九 ヲ見ヨ		
言海	大槻文彦著 六合館 大正一四 八一版	T 200-3	2-2

原價採算の見方

研究會記事	陸軍士官學校研究會編 大正一三年度(四二……四七號) 全一五年度(五四……五三號) 昭和二年度(六四……七號) 全三年度(七二……八號)	A 400-5	1-1
研究會編	改正陣中要務詳解		
全右	第一卷 兵事雜誌社 大正六 改版	B 400-11	1-1
全右	第二卷 兵事雜誌社 大正四 再版	B 400-10	1-1
全右	第二卷 兵事雜誌社 大正三 再版	B 400-11	2-2
全右	決心問題と着眼點 兵事雜誌社 大正二 五版	B 300-37	1-1
全右	將校作戦綱要 兵事雜誌社 明治四一	B 400-3	3-3
全右	七書之兵法と現今之戰術 兵事雜誌社 大正三	B 300-5	2-2
全右	戰略戰術詳解 兵事雜誌社 明治四四 大正三	B 300-4	2-2
全右	優勢軍ニ對スル寡弱軍ノ戰術 兵事雜誌社 大正二	B 300-40	2-2
研究部月報	陸軍歩兵學校將校集會所 大正八……九年度(五……二六號) 全九……一〇年度(二七……三六號)	A 400-6	1-1

\*元寇

全一〇……一一年度(元……五〇號)			1-1
全一一……一二年度(五……五八號)			1-1
現行國際法	松原一雄著 中央大學 昭和四 (上)六版(下)七版 二卷二冊	L 700-4	2-4
現行法令類聚	甲種七著 海陸運輸時報社 昭和二	L 600-4	1-1
加除現行法規類典	帝國地方行政學會編 昭和三 一三版	L 600-5	1-1
加除現行六法全書	法曹團體 大正一二 四版	L 000-6	1-1
*言行錄			
續名將言行錄	岡谷實著 文成社 明治四四 再版	R 200-2	1-1
天台道士語錄	猪狩史山著 政教社 大正一四	R 200-67	1-1
南洲手抄言志錄解詁	馬場祿郎編 東洋名著刊行會 大正一三	R 200-36	1-1
武將言行錄	山藤義行著 東京國文社 大正二	R 200-38	1-1

ケン

名將言行録	岡谷繁實著 文成社 明治四二 五版 四卷四冊	R 二〇四〇	一〇四
全	右 全 右 三版 四卷四冊(前下一欠)	R 二〇二二	(明)二五
名人百話	熊田澄城著 春陽堂 大正一五 三版	R 九〇〇四	一一一
加除現行六法全書	法曹編輯 大正一二 四版	L 〇〇〇一六	一一一
建國論真	支、徐樹錚著 山本政敬 村山正隆譯 大正一五	K 九〇〇一	一一二
建國の精神と建國史觀	夏理章三郎著 大成書院 昭和四	R 一〇一四	四一四
現今の戦争	獨、ベルンハーチ著 教育總監部 ● 陸軍大學校譯 大正二二 二卷二冊	B 三〇一五七	(明)八
現今の哲學問題	得能文著 第一書房 昭和三	Q 一〇〇六一	一一一
研削砥石	松田竹太郎著 機械學會 大正一五	H 九〇〇五	一五〇五
*原 子			
原子の構造	竹内憲著 岩波書店 大正一三	J 五〇〇五三	一一一
原子の構造	竹内憲著 岩波書店 大正一三	J 〇〇〇五三	一一一
現時之無線電信	松代松之助著 電友社 明治三八	E 七〇〇三	一一一
劍術形體操	小澤卯之助著 學海指針社 明治四四	U 一〇〇一九	一一一
古人究話	ダンクアリス著 厚生閣 佐藤傳藏譯 大正一一 再版	J 九〇〇二	一一一
元帥加藤友三郎傳	加藤元帥傳記編纂委員編 宮田光雄 昭和三	R 二〇一八	一一一

一〇六

元帥寺内伯爵傳	元帥寺内伯爵傳記編纂所編 ● 大正九	R 二〇三〇	一一一
元帥寺内伯爵傳記編纂所編	元帥寺内伯爵傳	R 二〇三〇	一一一
元帥フオツシユ	石丸優三著 春秋社 昭和五	R 二〇〇四七	一一一
全	右 全 右	R 二〇〇五五	一一一
*憲 政			
憲政の原理と其運用	森口繁治著 改造社 昭和四	K 一〇〇二七	一一一
現代憲政評論	美濃部達吉著 岩波書店 昭和五	K 一〇〇三二	一一一
憲政の原理と其運用	森口繁治著 改造社 昭和四	K 一〇〇二七	一一一
建設的文學革命論其他	胡適著 世界大思想全集三九ツ見		
*元 素			
元素及新元素	青山新一著 東洋圖書株式會社 昭和五	J 六〇〇七一	一一一
元素及新元素	青山新一著 東洋圖書株式會社 昭和五	G 九〇〇 P M	一一一
現代歐洲政治及社會史	米、シヤビロ著 早稻田大學出版部 渡邊幾治郎譯 大正一一	K 〇〇〇一八	一一一
現代外交講話	米田實著 白揚社 大正一五	P 三〇〇一	五五
現代化學大觀	京都帝國大學教育會著 京都カニヤ 大正一五	J 六〇〇一八	一一一

ケン

現代經濟學全集	土方成美等編 日本評論社 昭和三三(未完)	M 二〇〇三二	(ア)二八
現代憲政評論	美濃部達吉著 岩波書店 昭和五	K 一〇〇三二	一一一
現代國家批判	長谷川萬次郎(如是)著 弘文堂 大正一一 四版	K 〇〇〇一〇	一一一
全	右 全 右 大正一二 五版	K 〇〇〇一四	一一一
現代支那研究	矢野仁一著 弘文堂 大正一三 再版	P 三〇〇一三	一一一
現代支那事情の研究	木村増太郎等著 大阪屋敷 昭和三	P 三〇〇四二	一一一
現代支那社會研究	伊藤武雄著 同人社 昭和二	P 三〇〇九	一一一
現代支那人名鑑	外務省情報部編 東京同文會調查編纂部 大正二四	R 二〇〇三二	一一一
現代社會批判	長谷川如是閑著 弘文堂 大正一二 五版	N 三〇〇一六	一一一
現代商業美術全集	北原義雄編 アルス 昭和三三(未完)	N 二〇一五	(ア)八
現代人事調査録	大正一五年版 猪野三郎編	R 二〇〇一	一一一
現代生活に於ける電気	滋澤元治著 電氣學會 大正一三	J 九〇〇五	一一一
現代生活の新問題	獨、カール・アオールド、フオン、イナマ、スナルトク著 大日本文明協會譯 明治四二	M 九〇〇一四	一一一
現代政治學全集	日本評論社編 昭和五 一八卷(未完)	K 〇〇〇一八	(ア)五
現代政治の社會化及産業化	獨、レオン・デスキユ著 吉田作彌譯 文明協會 大正一五	K 〇〇〇二	一一一

一〇七

現代政治の諸研究	小野塚喜平次著 岩波書店 大正一五	K 二〇〇一八	一一一
現代戰爭論	英、ノルマン・エンセル著 安部磯雄譯 ● 大正元	C 〇〇一八	一一一
現代叢書	民友社編 九卷九冊(セ、ミニアリ)	A 二〇〇一四	一一〇
現代獨逸讀本	卷一 早川文雄著 Modernes Deutsches Lesebuch.	P 三〇〇三	一一一
現代日本研究	英、ウイリアム・ハルバフト、ダウソン著 大日本文明協會譯 明治四二	P 三〇〇一七	一一一
現代日本と國家創作	猪俣津南雄著 深作安文著 右文館 大正一一	Q 一〇〇七六	一一一
現代日本論	鶴見祐輔著 大日本雄辯會講談社 昭和二 五版	P 三〇〇九	一一一
現代の英國	西山重和著 外交時報社 大正九	P 三〇〇二	一一一
現代の自然科學	石原純著 岩波書店 大正一三	J 九〇〇九	一一一
現代の政黨	高橋清著 現代政治學全集 一〇ツ見	C 〇〇一三	一一一
現代の國防と海軍	高橋律人著 大正一〇 再版	J 〇〇〇九	一一一
現代の戰略及戰術	本間徳次郎著 博文館 大正三	B 三〇〇一六	一一一
現代の哲學	高橋里美著 岩波書店 大正一二 二〇版	Q 一〇〇九	一一一
現代の文化と法律	牧野英一著 有斐閣 大正一五 六版	L 〇〇〇三	一一一

現代文化と教育 財川白村著 大正一三 Q三〇〇四 一〇一  
 現代文化と教育 國民教育奨励會編 大正一三 Q三〇〇三六 一〇一  
 現代文明史 佛、セーニョボス著 大日本文明協會譯 明治四二 R一〇〇一五 一〇一  
 現代米國 現代叢書(4)7見ヨ 島谷亮輔著 公民同愛出版部 大正五 P三三〇一九 一〇一  
 現代米國外交論 高柳賢三著 改造社 昭和二 L〇〇〇三二 一〇一  
 現代法律思想の研究 高柳賢三著 改造社 昭和二 L〇〇〇三二 一〇一  
 \* 劍道 山田次朗吉著 文武堂 大正一三 再版 B〇〇〇一三 一〇二  
 \* 源平時代 山田次朗吉著 文武堂 大正一三 再版 B〇〇〇一三 一〇二  
 武家時代之研究 大森金五郎著 富山房 昭和二四初、三版 二卷二冊 R一〇〇一三 一〇二  
 憲法 眞克彦著 富山房 昭和二四初、三版 二卷二冊 L一〇〇一五 一〇二  
 \* 憲法 眞克彦著 富山房 昭和二四初、三版 二卷二冊 L一〇〇一五 一〇二  
 亞米利加合衆國憲法 根來源之著 根來翻譯通譯事務所 大正三 L八〇〇一五 一〇一  
 上杉博士對美濃部博士最近憲法論 星島二郎編 眞誠堂 大正一二 四版 L一〇〇一八 一〇一  
 歐洲諸國戰後の新憲法 美濃部達吉著 有斐閣 大正一二 L八〇〇九 一〇一  
 全 右 再版 L八〇〇四 一〇一

歐洲新憲法論序說 米、ハワード、リ、マック、ベリン 共著 菊江譯 大隈閣 昭和四 L一〇〇一七 一〇一  
 憲法 眞克彦著 松本重敏著 大正八 L一〇〇一五 一〇一  
 憲法原論 松本重敏著 大正八 L一〇〇一五 一〇一  
 全 右 大正一一 L一〇〇一九 一〇一  
 憲法講話 美濃部達吉著 有斐閣 大正一二 L一〇〇一〇 一〇一  
 憲法提要 美濃部達吉著 有斐閣 大正一三 再版 L一〇〇一〇 一〇一  
 全 右 大正一四 五版 L一〇〇一〇 一〇一  
 憲法主權論 樋田豐太郎著 有斐閣 大正一五 L一〇〇一〇 一〇一  
 新憲法述義 上杉慎吉著 有斐閣 大正一四 再版 L一〇〇〇九 二九二九  
 全 右 大正一五 五版 L一〇〇〇六 二五二五  
 憲法真義 松本重敏著 眞誠堂 昭和三 L二五二〇〇 一〇一  
 憲法精義 美濃部達吉著 有斐閣 昭和二 L一〇〇一三 一〇一  
 憲法提要 樋田八東著 有斐閣 明治四四 二卷二冊 再版 L一〇〇一〇 一〇一  
 憲法讀本 上杉慎吉著 日本評論社 昭和三 L一〇〇一四 一〇一  
 國體科學叢書(6) 里見岸雄著 京都 國體科學社 昭和五 Q五〇〇一四 一〇一  
 國體憲法及憲政 上杉慎吉著 有斐閣 大正六 再版 L一〇〇一七 一〇一  
 國法學第一編憲法篇 清水澄著 清水書店 大正三三 再版 L一〇〇一三 一〇一

十七憲法講話 加藤晴堂著 西甲社 大正九 和装 L一〇〇一三 一〇一  
 時事憲法問題批判 美濃部達吉著 南都社 大正一二 三版 L一〇〇一三 一〇一  
 ソグイエツト憲法 ロシヤニテ著 上野書店 昭和四 L八〇〇一〇 一〇一  
 第三回海軍臨時講習講義錄 第一輯 海軍經理學校編 四卷四冊 A三〇〇一二 二〇八  
 帝國憲法 上杉博士著 文信社 大正一二(絶版) L一〇〇一六 一〇一  
 帝國憲法皇室典範義解 伊藤博文著 丸善 大正七 九版 L一〇〇一三 二五二五  
 帝國憲法集纂 三浦節作著 中興館 大正一〇 L一〇〇一五 一〇一  
 帝國憲法述義 上杉慎吉著 有斐閣 大正一二 二一版 L一〇〇一八 三〇三  
 帝國憲法大意 清水澄著 清水書店 昭和五 二六版 L一〇〇一九 七〇七  
 獨逸新憲法要論 岡、アルレド、コルン著 廣文館 大正一二 L八〇〇一八 一〇一  
 統帥權問題 嶋川新著 第一出版社 昭和五 L一〇〇 P M三〇三〇 一〇一  
 日本憲法制定史 藤井基太郎著 雄山閣 昭和四 L一〇〇一六 一〇一  
 日本憲法論 稻田周之助著 有斐閣 大正一四 L一〇〇一 一〇一  
 全 右 中島重著 京都 厚生閣 昭和二 L一〇〇一三 一〇一  
 比較憲法論 米、パルジエ、ジョーン、ダブリュー著 高田早苗、吉田巳之助譯 早稻田大學出版部 明治四一 L八〇〇七 一〇一  
 米國憲法政治の民主主義論 藤井新一著 有斐閣 昭和三 K四〇〇七 一〇一

米國憲法論 藤井新一著 ミスマル社 大正一五 L八〇〇一 一〇一  
 法律と經濟 山崎一太郎著 帝國圖書普及會 大正一二 三版 L一〇〇一六 一〇一  
 露西亞のソグイエツト憲法 エルヤシヨフ著 良書普及會 向井新譯 昭和四 L八〇〇一 一〇一  
 憲法原論 松本重敏著 眞誠堂 大正八 L一〇〇一 一〇一  
 全 右 大正一一 L一〇〇一九 一〇一  
 憲法講話 美濃部達吉著 有斐閣 大正一二 L一〇〇一〇 一〇一  
 憲法提要 美濃部達吉著 有斐閣 大正一三 再版 L一〇〇一〇 一〇一  
 全 右 大正一四 五版 L一〇〇一〇 一〇一  
 憲法主權論 樋田豐太郎著 有斐閣 大正一五 L一〇〇一〇 一〇一  
 新憲法述義 上杉慎吉著 有斐閣 大正一四 再版 L一〇〇〇九 二九二九  
 全 右 大正一五 五版 L一〇〇〇六 二五二五  
 憲法真義 松本重敏著 眞誠堂 昭和三 L二五二〇〇 一〇一  
 憲法精義 美濃部達吉著 有斐閣 昭和二 L一〇〇一三 一〇一  
 憲法提要 樋田八東著 有斐閣 明治四四 二卷二冊 再版 L一〇〇一〇 一〇一  
 憲法讀本 上杉慎吉著 日本評論社 昭和三 L一〇〇一四 一〇一  
 \* 元祿時代 加藤宗厚著 大阪 問宮商店 昭和五 A一〇〇一〇 一〇一  
 近世日本國民史 一七、一八、德富健一郎著 民友社 一九、二〇、大正一四(九ノミ) 再版 R一〇〇一 一〇五

この部

小池隆一著 法學通論 清水書店 大正一三 L 1000.10 一ノ一  
 小泉信三著 マルタシズムとポルシエキズム 千倉書房 昭和四 N 300.16.9 一ノ二  
 小泉八雲全集 戸川明三編 第一書房 昭和二 A 200.18 一ノ一

大阪工業試験所報告

工政會編 大正一四 第六回 一一號 H 000.11 一ノ一  
 工政會編 昭和二 第七回 一六號 H 000.11 一ノ一  
 鍛冶業に必要な鐵鋼の知識 中野弘策著 大倉書店 昭和三 H 600.19 一ノ一  
 機械材料金屬學初歩 中野弘策著 大倉書店 昭和二 H 600.18 一ノ一  
 鐵及び鋼の研究 本多光太郎著 内田老和園 大正一五 五版 H 600.10 一ノ一  
 鐵鋼の組織及熱處理 中野弘策著 大倉書店 昭和三 H 600.17 一ノ一  
 高壓絶縁論階梯 風秀太郎著 丸善 大正九 H 200.17 一ノ一  
 甲越軍記 博文館編 明治四二 D 100.15 一ノ一  
 航海の話 米村末著 科學智識普及會 昭和二(附圖六〇枚) G 000.5 30.30 一ノ一

\*光學

光學の智識 山田幸五郎著 ● 大正一四 J 500.11 一ノ一  
 高等物理學 光學(一部) 平塚忠之助編 裳華房 昭和四 二版 J 500.13 一ノ一  
 全右 全右 全右 J 500.14 六ノ六  
 高等物理學 渡動論、音學、物理光學 平塚忠之助編 裳華房 昭和四 二版 J 500.14 一ノ一  
 全右 全右 全右 三版 J 500.15 六ノ六  
 電磁光學 藤村信次著 岩波書店 昭和四 J 500.17 一ノ一  
 物理學 光學 森野之助著 積善館 大正一四 四一版 J 500.14 七ノ七  
 生物學者 物理學 福田邦三著 金原商店 昭和四 二卷二冊 J 500.12 一ノ一  
 醫學者用 物理學 寺澤寛一、坂井卓三著 裳華房 昭和五 J 500.16 二ノ二  
 理論光學 フランク、マックス著 裳華房 大正一四 H 500.13 二ノ二  
 工學會編 明治工業史造船篇 大正一四 A 400.11 一ノ九  
 工學會誌 工學會編 明法三六―四四年度 H 000.13 一ノ一  
 工學會編 日本工業大觀 工政會 大正一四 H 000.13 一ノ一  
 新皇學叢書 物集高見編 廣文堂刊行會 昭和二(二卷二冊)(一、二卷欠) A 200.15 (一) 10  
 光學の智識 山田幸五郎著 ● 大正一四 J 500.11 一ノ一  
 工學便覽 佐世保海軍工廠編 佐世保 昭和三 H 000.18 一ノ一  
 皇幹臣枝 聖訓奉旨會編 大正一三 附錄共(附錄三條) K 100.13 三二六

帝國海事總覽

寺島成信著 共益商社 明治三三 N 200.11 一ノ一  
 \*黃海海戰一曰清 小笠原長生著 實業之日本社 昭和四 ID 200.1 二ノ二  
 大海戰秘史 黃海海戰篇 實業之日本社 昭和四 G 100.5 (一) 1  
 最新航海術 酒井進著 神戸 海文堂 大正一四 三卷三冊(上卷ノミ) G 100.5 (一) 1  
 \*航海術 海軍大學校編 二卷三冊 G 100.6 一ノ三  
 海軍航海術 大正一四 三卷三冊(上卷ノミ) G 100.5 (一) 1  
 航海術 酒井進著 神戸 海文堂 大正一四 三卷三冊(上卷ノミ) G 100.5 (一) 1  
 航海の話 米村末著 科學智識普及會 昭和二(附圖六〇枚) G 000.5 30.30 一ノ一  
 航海表 海軍長官校編 江田島 明治三三―大正二 三版―五版 G 100.3 八ノ八  
 航海表 日本海員協會編 橫濱 明治二八 G 100.4 一ノ一  
 下關海峽鐵路法 丸橋大佐著 G 100.1 一ノ一  
 方位投錨用表 雲松堂三著 G 100.1 一ノ一

\*工業

孝感冥祥錄 西郷傳阿欽著 京都 澤田吉左衛門 享保一八 和裝 Q 400.17 一ノ一  
 大阪工業試験所報告 工政會編 大正一四 第六回 二號 H 000.11 一ノ一  
 全右 全右 第七回 一六號 H 000.11 一ノ一  
 現代經濟學全集(16) 土方成美等編 昭和三三 M 200.13 一ノ一  
 基礎に工業管理の實際 藤本喜三著 西川精文館 小島正堂 大正八 N 200.7 一ノ一  
 工業經濟政策 林榮未夫著 巖松堂 大正一三 三版 N 200.4 七ノ七  
 工業經濟論 桑田熊三著 有斐閣 大正一三 七版 N 200.3 一ノ一  
 全右 戶田海市著 弘文堂 大正一五 七版 N 200.2 一ノ一  
 工業常識 中村康之助著 丸善 大正一四 一〇版 N 200.6 一ノ一  
 工業政策 關一著 實文館 大正五―六 四版 二卷二冊 N 200.1 一ノ二  
 工業大辭書 大日本百科辭書編輯部編 同文館 大正六―一四 四卷五冊(新I缺) H 000.9 (二) 9  
 社會と經濟 津村秀松著 實文館 大正六 N 300.14 一ノ一  
 第一商工省統計表 大正一三年 商工省大臣官房統計課編 大正一五 N 400.PM 一ノ一  
 第三回海軍臨時講習講義錄 第三輯 海軍經理學校編 ● A 300.1 二ノ四





コウ

近代の金属材料 濱住松二郎著 昭和三

合金學 後藤正治著 昭和二

\*航 空

歐米空界のそ記 長岡外史著 大正九

空中交通論 船崎敏雄著 昭和三

航空機講話 田中館愛橘著 大正四

航空條約及航空法 朝陽會編 大正一四

航空讀本 中島武著 昭和三

空中之經營 高塚鏡著 明治四二

航空年鑑 航空智識普及會編 大正一五

航空標識 石川源二著 大正一四

全 右 全右 全右

最近飛行學原論 滑川昌章著 大正二

實用飛行機 日置紅三郎著 大正四

東京帝國大學航空研究所雜錄 大正一一

大正一一—昭和二年度(一—四號)(多少缺號アリ)

大正一五年度 (二七—二九號)(全右)

日本飛行政策 長岡外史著 大正七

一一四

陸上及空中交通論 大槻信治著 大正一一

航空機講話 田中館愛橘著 大正四

航空條約及航空法 朝陽會編 大正一一

航空戰術 參考書第一號ヲ見ヨ

航空讀本 中島武著 昭和三

航空年鑑 航空智識普及會編 大正一五

航空標識 石川源二著 大正一四

全 右 全右 全右

\*航空物理 依々木建治郎著 昭和三

航空物理學 依々木建治郎著 昭和三

航空物理學 依々木建治郎著 昭和三

\*航空法 依々木建治郎著 昭和三

國際航空公私法の研究 安達堅造著 昭和三

航空用語 文部省編 大正一四

全 右 全右 全右

\*航空用語 文部省編 大正一四

航空用語 帝國飛行協會 大正一四

全 右 全右 全右

實地工作術 池田辰徳著 明治四〇

孔子傳 德藤隆吉著 大正一〇

四書訓蒙輯疏 安樂著 二九卷二九册 明治四

支那哲學史講話 字野哲人著 大同館 大正一三 二五版

世界の宗教 大日本文明協會編 明治四二

論語解義 簡野道明著 昭和二 一一版

\*皇 室 物集高見編 廣文堂刊行會 昭和二

新皇學叢書 昭和二 一二卷一二册(二卷缺)

皇室と社會問題 渡邊農治郎著 文泉社 大正一四

國民小訓 德富猪一郎著 民友社 大正一四 九版

全 右 全右 全右

大日本御歴代皇紀 大日本皇紀刊行會編 昭和五

中朝事實 山本高朝著 大正元 二卷二册 和裝

萬世一系の哲學と天皇即位史論 千葉命吉著 厚生閣 昭和三

平易なる皇室論 永田秀次郎著 敬文館 大正一一 一三 一一二八版

列聖全集 列聖全集編纂會編 大正一一 再版 二五卷二五册

寶祚大典 福井三郎編 昭和三 五卷五册 和裝

全 右 全右 全右

實地工作術 池田辰徳著 明治四〇

孔子傳 德藤隆吉著 大正一〇

四書訓蒙輯疏 安樂著 二九卷二九册 明治四

支那哲學史講話 字野哲人著 大同館 大正一三 二五版

世界の宗教 大日本文明協會編 明治四二

論語解義 簡野道明著 昭和二 一一版

\*皇 室 物集高見編 廣文堂刊行會 昭和二

新皇學叢書 昭和二 一二卷一二册(二卷缺)

皇室と社會問題 渡邊農治郎著 文泉社 大正一四

國民小訓 德富猪一郎著 民友社 大正一四 九版

全 右 全右 全右

大日本御歴代皇紀 大日本皇紀刊行會編 昭和五

中朝事實 山本高朝著 大正元 二卷二册 和裝

萬世一系の哲學と天皇即位史論 千葉命吉著 厚生閣 昭和三

平易なる皇室論 永田秀次郎著 敬文館 大正一一 一三 一一二八版

列聖全集 列聖全集編纂會編 大正一一 再版 二五卷二五册

寶祚大典 福井三郎編 昭和三 五卷五册 和裝

全 右 全右 全右

\*廣 告

現代商業美術全集 北原義雄編 アルス 昭和三(1118,1119,1120) (四ハノミ在リ)

廣告學概論 松宮三郎著 巖松堂 大正一三

皇國行政法 寬克彦著 清水書店 大正九 二卷二册

皇國國體 八代六郎著 平凡社 大正一四

全 右 全右 全右

皇國精神講話 寬克彦著 春陽堂 昭和五

\*公 債 大藏省理財局編 大藏省理財局編 大正七

國債沿革路 大藏省理財局編 大正七

日本國債論 青木得三著 日本評論社 昭和三

明治財政史(第八、九卷) 明治財政史編纂會編 大正一五

工作機械 關口八重吉著 弘道館 大正七 再版

\*工作機械 關口八重吉著 弘道館 大正七 再版

工作機械 關口八重吉著 弘道館 大正七 再版

工作機械 關口八重吉著 弘道館 大正七 再版

工作機械 關口八重吉著 弘道館 大正七 再版

工作機械 關口八重吉著 弘道館 大正七 再版

工作機械 關口八重吉著 弘道館 大正七 再版

工作機械 關口八重吉著 弘道館 大正七 再版

工作機械 關口八重吉著 弘道館 大正七 再版

工作機械 關口八重吉著 弘道館 大正七 再版

工作機械 關口八重吉著 弘道館 大正七 再版

工作機械 關口八重吉著 弘道館 大正七 再版

工作機械 關口八重吉著 弘道館 大正七 再版

工作機械 關口八重吉著 弘道館 大正七 再版

工作機械 關口八重吉著 弘道館 大正七 再版

工作機械 關口八重吉著 弘道館 大正七 再版

工作機械 關口八重吉著 弘道館 大正七 再版

工作機械 關口八重吉著 弘道館 大正七 再版

工作機械 關口八重吉著 弘道館 大正七 再版

コウ

工作機械 關口八重吉著 弘道館 大正七 再版

工作機械 關口八重吉著 弘道館 大正七 再版

工作機械 關口八重吉著 弘道館 大正七 再版

工作機械 關口八重吉著 弘道館 大正七 再版

工作機械 關口八重吉著 弘道館 大正七 再版

工作機械 關口八重吉著 弘道館 大正七 再版

工作機械 關口八重吉著 弘道館 大正七 再版

工作機械 關口八重吉著 弘道館 大正七 再版

H七〇〇七

M九〇〇二

M二〇〇一六

M二〇〇五

H七〇〇七

H七〇〇七

H七〇〇七

H七〇〇七

H七〇〇七

一一一

一一一

一一一

一一一

一一一

一一一

一一一

一一一

一一一

\*孔 子

實地工作術 池田辰徳著 明治四〇

孔子傳 德藤隆吉著 大正一〇

四書訓蒙輯疏 安樂著 二九卷二九册 明治四

支那哲學史講話 字野哲人著 大同館 大正一三 二五版

世界の宗教 大日本文明協會編 明治四二

論語解義 簡野道明著 昭和二 一一版

\*皇 室 物集高見編 廣文堂刊行會 昭和二

新皇學叢書 昭和二 一二卷一二册(二卷缺)

皇室と社會問題 渡邊農治郎著 文泉社 大正一四

國民小訓 德富猪一郎著 民友社 大正一四 九版

全 右 全右 全右

大日本御歴代皇紀 大日本皇紀刊行會編 昭和五

中朝事實 山本高朝著 大正元 二卷二册 和裝

萬世一系の哲學と天皇即位史論 千葉命吉著 厚生閣 昭和三

平易なる皇室論 永田秀次郎著 敬文館 大正一一 一三 一一二八版

列聖全集 列聖全集編纂會編 大正一一 再版 二五卷二五册

寶祚大典 福井三郎編 昭和三 五卷五册 和裝

全 右 全右 全右

實地工作術 池田辰徳著 明治四〇

孔子傳 德藤隆吉著 大正一〇

四書訓蒙輯疏 安樂著 二九卷二九册 明治四

支那哲學史講話 字野哲人著 大同館 大正一三 二五版

世界の宗教 大日本文明協會編 明治四二

論語解義 簡野道明著 昭和二 一一版

\*皇 室 物集高見編 廣文堂刊行會 昭和二

新皇學叢書 昭和二 一二卷一二册(二卷缺)

皇室と社會問題 渡邊農治郎著 文泉社 大正一四

國民小訓 德富猪一郎著 民友社 大正一四 九版

全 右 全右 全右

H七〇〇六

R三〇〇七五

Q二五〇七

Q一五〇一九

Q二〇〇一一

Q二〇〇一一

Q二五〇六

Q二五〇六

Q二五〇六

Q二五〇六

Q二五〇六

Q二五〇六

Q二五〇六

Q二五〇六

Q二五〇六

Q二五〇六

Q二五〇六

Q二五〇六

Q二五〇六

Q二五〇六

Q二五〇六

Q二五〇六

Q二五〇六

Q二五〇六

Q二五〇六

Q二五〇六

Q二五〇六

Q二五〇六

Q二五〇六

Q二五〇六

一一一

一一一

一一一

一一一

一一一

一一一

一一一

一一一

一一一

一一一

一一一

一一一

一一一

一一一

一一一

一一一

一一一

一一一

一一一

一一一

一一一

一一一

一一一

一一一

一一一

一一一

一一一

一一一

一一一

一一一

一一五

RH二〇一一

R一〇〇一一

K〇〇〇九

R二〇〇九

R二〇〇九

R二〇〇九

R二〇〇九

R二〇〇九

一一五

一一五

一一五

一一五

一一五

一一五

一一五

一一五

一一五

コウ

皇室御撰題 別冊全集編纂會編 7見ヨ

\*皇室典範

帝國憲法皇室典範義解 伊藤博文著 九卷 大正七 九版 L100121 二五〇二五

皇室と國民 徳富新二郎著 民友社 昭和三 Q30011 一〇一

皇室と社會問題 湯淺神治郎著 文夕社 大正一四 N30011 一〇一

\*杭州

江南事情 上海出品協會編 日本堂 明治四三 S20015 一〇一

\*濠洲

濠洲及其諸島 英・ジョージズ・アトキンソン著 大日本文明協會譯 大正三 S20011 一〇一

濠洲及其諸島 大日本文明協會譯 大正三 S20011 一〇一

膠州灣 田原晴次郎著 大日本文明協會譯 大正三 S20011 一〇一

孔子傳 徳富新二郎著 丙午出版社 大正一〇 R20015 一〇一

公爵桂太郎傳 徳富新二郎著 故社公報記念事業會 大正六 二卷 冊 IR20011 一〇一

公爵島津家編輯所編 薩藩海軍史 警文社 昭和三 F20013 一〇三

全 右 全 右 全 右 F10011 一〇三

侯爵前田家編輯部編 加賀藩史料 昭和四 R20016 一〇三

高士山岡鐵舟 葛生能久著 黒龍會 昭和四 四版 R20019 一〇三

一一六

交詢社編 日本紳士録 大正一五 三〇版 R20011 一〇一

\*工場

能率 科學的工場經營法 中外産業調査會能率研究部編 中外産業調査會 大正一三 再版 二卷 二冊 H70010 一〇一

機械工場作業時間表 勝田一著 同文館 昭和二 H70014 一〇一

能率 工場管理 同文館 昭和二 H70019 一〇一

工場管理實學 鈴木恒三郎著 同文館 昭和二 H70015 一〇一

工場管理論 神田孝一著 フイニックス社 大正一五 再版 H70010 一〇四

工場經營論 渡邊鐵藏著 清水書店 大正一五 H70013 一〇一

工場統計表 商工(農商務)大臣官房統計課編 大正一三 三年度 N40011 一〇一

大正一四年度 大正一四年度 昭和 二年度 L90014 一〇一

工場法註釋 江藤玄三著 金剛芳流堂 大正一五 五版 H70014 一〇一

工場法論 同實著 有斐閣 大正六 三版 H70014 一〇一

國家の將來と工場管理の標準 榎本卯平著 早稲田大學出版部 大正一二 H70011 一〇一

産業革命講話 英・チャールズ・ペアーノ著 直井武夫譯 白楊社 大正一五 N20015 一〇一

主要造船工場設備概要 逓信省管船局編 大正一〇 H70016 一〇一

工場管理論 神田孝一著 フイニックス社 大正一五 H70010 一〇四

工場經營と會計 神馬新七郎著 共立社 昭和四 三卷 三冊 H70017 一〇四

工場經營論 渡邊鐵藏著 清水書店 大正一五 H70013 一〇一

工場統計表 商工(農商務)大臣官房統計課編 大正一一 一年度 N40011 一〇一

全 一三年度 全 一四年度 昭和 二年度 H70017 一〇一

工場能率經濟 プリスコ・ノリス・ユイ著 井岡十二郎譯 同文館 大正六 H70016 一〇一

工場法 吉阪誠藏著 大東出版社 昭和二 再版 H70017 一〇一

改正工場法論 同實著 有斐閣 大正六 三版 L90014 一〇一

工場法規 社會局編 産業局協同會 大正一五 L90014 一〇一

工場法註釋 江藤玄三著 金剛芳流堂 大正一五 五版 L90014 一〇一

工場法令 工場法令研究會編 同實著 有斐閣 大正一五 H70014 一〇一

日本工場法 就業制限論 松澤清著 有斐閣 昭和二 H70011 一〇一

工場法規 社會局編 産業局協同會 大正一五 L90014 一〇一

工場法規 社會局編 産業局協同會 大正一五 L90014 一〇一

工場法規 社會局編 産業局協同會 大正一五 L90014 一〇一

工場法規 社會局編 産業局協同會 大正一五 L90014 一〇一

工場法規 社會局編 産業局協同會 大正一五 L90014 一〇一

工場法規 社會局編 産業局協同會 大正一五 L90014 一〇一

工場法規 社會局編 産業局協同會 大正一五 L90014 一〇一

工場法規 社會局編 産業局協同會 大正一五 L90014 一〇一

工場法規 社會局編 産業局協同會 大正一五 L90014 一〇一

工場法規 社會局編 産業局協同會 大正一五 L90014 一〇一

工場法規 社會局編 産業局協同會 大正一五 L90014 一〇一

工場法規 社會局編 産業局協同會 大正一五 L90014 一〇一

工場法規 社會局編 産業局協同會 大正一五 L90014 一〇一

工場法規 社會局編 産業局協同會 大正一五 L90014 一〇一

工場法規 社會局編 産業局協同會 大正一五 L90014 一〇一

工場法規 社會局編 産業局協同會 大正一五 L90014 一〇一

工場法規 社會局編 産業局協同會 大正一五 L90014 一〇一

工場法規 社會局編 産業局協同會 大正一五 L90014 一〇一

工場法規 社會局編 産業局協同會 大正一五 L90014 一〇一

工場法規 社會局編 産業局協同會 大正一五 L90014 一〇一

工場法規 社會局編 産業局協同會 大正一五 L90014 一〇一

コウ

皇室御撰題 別冊全集編纂會編 7見ヨ

\*皇室典範

帝國憲法皇室典範義解 伊藤博文著 九卷 大正七 九版 L100121 二五〇二五

皇室と國民 徳富新二郎著 民友社 昭和三 Q30011 一〇一

皇室と社會問題 湯淺神治郎著 文夕社 大正一四 N30011 一〇一

\*杭州

江南事情 上海出品協會編 日本堂 明治四三 S20015 一〇一

\*濠洲

濠洲及其諸島 英・ジョージズ・アトキンソン著 大日本文明協會譯 大正三 S20011 一〇一

濠洲及其諸島 大日本文明協會譯 大正三 S20011 一〇一

膠州灣 田原晴次郎著 大日本文明協會譯 大正三 S20011 一〇一

孔子傳 徳富新二郎著 丙午出版社 大正一〇 R20015 一〇一

公爵桂太郎傳 徳富新二郎著 故社公報記念事業會 大正六 二卷 冊 IR20011 一〇一

公爵島津家編輯所編 薩藩海軍史 警文社 昭和三 F20013 一〇三

全 右 全 右 全 右 F10011 一〇三

侯爵前田家編輯部編 加賀藩史料 昭和四 R20016 一〇三

高士山岡鐵舟 葛生能久著 黒龍會 昭和四 四版 R20019 一〇三

日本工場法 就業制限論 松澤清著 有斐閣 昭和二 H70011 一〇一

労働經濟論 北澤新次郎著 巖松堂 大正一五 七版 H70014 一〇一

労働能率研究 神田孝一著 東洋書局 大正一四 六版 H70013 一〇一

工場會計 吉田良三著 同文館 大正一〇 一三版 M20013 一〇一

\*工場會計

工場會計 吉田良三著 同文館 大正一〇 一三版 M20013 一〇一

工場經營と會計 神馬新七郎著 共立社 昭和四 三卷 三冊 H70017 一〇四

能率 工場管理 藤田一著 同文館 昭和二 H70019 一〇四

\*工場管理

工場管理學 依藤富治著 東洋圖書株式會社 昭和四 H70016 一〇一

工場經營と會計 神馬新七郎著 共立社 昭和四 三卷 三冊 H70017 一〇四

工場能率經濟 プリスコ・ノリス・ユイ著 井岡十二郎譯 同文館 大正六 H70016 一〇一

國家の將來と工場管理の標準 榎本卯平著 早稲田大學出版部 大正一二 H70015 一〇一

實踐工場管理 神田孝一著 光文館 大正七 六版 H70014 一〇一

マネジメント マネジメント社編 大正一三 四 五 昭和二 三 A40017 一〇五

工場管理學 依藤富治著 東洋圖書株式會社 昭和四 H70016 一〇一

工場管理實學 鈴木恒三郎著 同文館 大正五 再版 H70015 一〇一

工場管理實學 鈴木恒三郎著 同文館 大正五 再版 H70015 一〇一

工場管理實學 鈴木恒三郎著 同文館 大正五 再版 H70015 一〇一

工場管理實學 鈴木恒三郎著 同文館 大正五 再版 H70015 一〇一

工場管理實學 鈴木恒三郎著 同文館 大正五 再版 H70015 一〇一

工場管理實學 鈴木恒三郎著 同文館 大正五 再版 H70015 一〇一

工場管理實學 鈴木恒三郎著 同文館 大正五 再版 H70015 一〇一

工場管理實學 鈴木恒三郎著 同文館 大正五 再版 H70015 一〇一

工場管理實學 鈴木恒三郎著 同文館 大正五 再版 H70015 一〇一

工場管理實學 鈴木恒三郎著 同文館 大正五 再版 H70015 一〇一

一一七



コウ

\*コーベンハーゲン海戦

ナイル海戦史	米・シッペン、エドワード著	博文館	九〇〇三二	一〇一
興亡史論	越山平三郎著	博文館	九〇〇三二	一〇一
興亡史論	西原山道著	博文館	九〇〇三二	一〇一
興亡史論	坂本健一著	博文館	九〇〇三二	一〇一
印度史観	英・ラフソン、エドワード著	博文館	九〇〇三二	一〇一
興亡史論	大正七	博文館	九〇〇三二	一〇一
英國憲政論	英・バゾット著	博文館	九〇〇三二	一〇一
興亡史論	大正七	博文館	九〇〇三二	一〇一
英國影版史論	英・シロー著	博文館	九〇〇三二	一〇一
興亡史論	大正七	博文館	九〇〇三二	一〇一
歐洲思想史	獨・ゲインデル著	博文館	九〇〇三二	一〇一
興亡史論	大正七	博文館	九〇〇三二	一〇一
歐洲民族文化史	獨・イェーリング著	博文館	九〇〇三二	一〇一
興亡史論	大正七	博文館	九〇〇三二	一〇一
海戦史論	佛・ダリウ著	博文館	九〇〇三二	一〇一
興亡史論	大正七	博文館	九〇〇三二	一〇一
近代建國史	瀬川秀雄著	博文館	九〇〇三二	一〇一
興亡史論	大正九	博文館	九〇〇三二	一〇一
君主經國策	伊・マキヤグエル著	博文館	九〇〇三二	一〇一
興亡史論	大正七	博文館	九〇〇三二	一〇一

1110

興亡史論	君主經國策批判	普・フレデリック著	長瀬風補譯	R 100110	二二
全右	ケイザル時代羅馬史論	佛・ナボレオン三世著	長瀬風補譯	R 100110	二二
全右	支那近世政治思潮	支・黃宗義等著	松井等譯	R 100110	二二
全右	史論叢書	大類仲著	興亡史論刊行會	R 100110	二二
全右	政治哲學	希・アリストテレス著	木村慶太郎譯	R 100110	二二
全右	世界史論選譯	獨・ランケ、レオポルド、フォン著	村川堅因譯	R 100110	二二
全右	宋朝史論	支・王紹山著	興亡史論刊行會	R 100110	二二
全右	新略提要	獨・ジョーニ著	興亡史論刊行會	R 100110	二二
全右	武家興亡觀	中村半也著	興亡史論刊行會	R 100110	二二
全右	佛蘭西革命史論	獨・スタイン、エル、フォン著	興亡史論刊行會	R 100110	二二
全右	普魯西勃興史	獨・ライチケ著	興亡史論刊行會	R 100110	二二

\*弘法大師

興亡史論	ヘイトル	露・クリエチエフスキ著	堀 竹雄譯	R 100110	三三
全右	兵法論	伊・マキヤグエル著	興亡史論刊行會	R 100110	三三
全右	立國教育論	佛・ワイエリ著	興亡史論刊行會	R 100110	三三
全右	弘法大師の入定觀	森田龍澤著	昭和田	Q 100110	一一
全右	公法變遷論	デューギ著	大體閣	L 100110	一一
全右	甲孫七著	現行	海陸運輸時報社	L 600110	一一
全右	公民教育要領	中島半次郎著	文明協會	Q 300110	一一
全右	公民教育要領	吉野作造著	文化生活研究會	Q 300110	一一
全右	國本詔書正解	增子實水著	忠誠堂	Q 300110	一一
全右	新 世界教育名著叢書	田村佐重等編	文教書院	Q 300110	一一
全右	公民教育要領	中島半次郎著	文明協會	Q 300110	一一
全右	高野山千百年史	高野山金剛寺記念大法會事務局編		Q 300110	一一

\*港 灣

甲陽軍鑑	小橋下野等編	和裝	B 100110	一一
甲陽軍鑑全集	小橋下野等編	和裝	B 100110	一一
交流理論	風秀太郎著	和裝	B 100110	一一
交流理論	黒川俊三郎・廣田文義著	和裝	B 100110	一一
交流理論及其計算法	池谷増太郎著	和裝	H 100110	一一
功利主義	ミル著	世界大思想全集二四	ワ見ヨ	一一
功利論	ベンサム著	世界大思想全集二四	ワ見ヨ	一一
コール著	社會理論	神田豐徳編	世界大思想全集四五	ワ見ヨ
英・コール著	英國勞働階級運動略史	廣松重	N 3119	一一
自由港の考察	内務省土木局編		N 200110	一一
大日本港灣統計	内務省土木局編		N 410110	一一
全	大正一一年度			一一
全	一二年度			一一
全	一三年度			一一
全	一四年度			一一
全	一五(昭和元)年度			一一
全	昭和二年度			一一
全	三年度			一一

コウ……コカ

大日本帝國港灣統計 大正三年 内務省土木局編 N四二〇一八 一〇一

朝鮮總督府統計年報 第四編 朝鮮總督府編 N四一〇一 一〇一

大正一三年度 大正一三年度 内務省土木局編 N二〇〇一四 (一) 一〇一

古賀圓藏著

特殊鋼と炭素鋼 今村一著 古賀圓藏著 著見ヨ

古賀圓藏著

日本の港灣 内務省土木局編 港灣協會 大正一三 三版(二卷アリ) N二〇〇一四 (一) 一〇一

古賀圓藏著

特殊鋼と炭素鋼 今村一著 古賀圓藏著 著見ヨ

古賀圓藏著

特殊鋼と炭素鋼 今村一著 古賀圓藏著 著見ヨ

古賀圓藏著

特殊鋼と炭素鋼 今村一著 古賀圓藏著 著見ヨ

古賀圓藏著

特殊鋼と炭素鋼 今村一著 古賀圓藏著 著見ヨ

古賀圓藏著

特殊鋼と炭素鋼 今村一著 古賀圓藏著 著見ヨ

古賀圓藏著

特殊鋼と炭素鋼 今村一著 古賀圓藏著 著見ヨ

古賀圓藏著

特殊鋼と炭素鋼 今村一著 古賀圓藏著 著見ヨ

古賀圓藏著

特殊鋼と炭素鋼 今村一著 古賀圓藏著 著見ヨ

古賀圓藏著

特殊鋼と炭素鋼 今村一著 古賀圓藏著 著見ヨ

古賀圓藏著

特殊鋼と炭素鋼 今村一著 古賀圓藏著 著見ヨ

古賀圓藏著

特殊鋼と炭素鋼 今村一著 古賀圓藏著 著見ヨ

古賀圓藏著

特殊鋼と炭素鋼 今村一著 古賀圓藏著 著見ヨ

古賀圓藏著

特殊鋼と炭素鋼 今村一著 古賀圓藏著 著見ヨ

古賀圓藏著

特殊鋼と炭素鋼 今村一著 古賀圓藏著 著見ヨ

古賀圓藏著

特殊鋼と炭素鋼 今村一著 古賀圓藏著 著見ヨ

古賀圓藏著

特殊鋼と炭素鋼 今村一著 古賀圓藏著 著見ヨ

古賀圓藏著

特殊鋼と炭素鋼 今村一著 古賀圓藏著 著見ヨ

古賀圓藏著

特殊鋼と炭素鋼 今村一著 古賀圓藏著 著見ヨ

古賀圓藏著

特殊鋼と炭素鋼 今村一著 古賀圓藏著 著見ヨ

古賀圓藏著

特殊鋼と炭素鋼 今村一著 古賀圓藏著 著見ヨ

古賀圓藏著

特殊鋼と炭素鋼 今村一著 古賀圓藏著 著見ヨ

古賀圓藏著

特殊鋼と炭素鋼 今村一著 古賀圓藏著 著見ヨ

古賀圓藏著

特殊鋼と炭素鋼 今村一著 古賀圓藏著 著見ヨ

一二二

國家と保健 英・ブレンド著 大日本文明協會譯 大正九 K九〇〇八 一〇一

國家之研究 第一卷 實克産著 清水書店 大正五 三版 K〇〇〇一 三二二

國家變遷論 佛・レオン・デュギイ著 岩波書店 大正一五 K〇〇〇一〇 一〇一

國家論 平松市藏著 國本社 大正一一 K〇〇〇六 一〇一

國法汎論 國・ブレンドン著 加藤弘之譯 明治一〇 三卷一冊 K〇〇〇八 一〇一

國民小訓 德富猪一郎著 民友社 大正一四 九版 Q二〇〇九 二〇一

全 右 全 右 全 右 Q二〇〇四九 一〇一

最新國民道德要義 石野錦著 實文館 大正一一 Q一〇〇六八 一〇一

新國家論 メンガー・アントン著 泰英閣 大正一一 再版 K〇〇〇七 一〇一

政治上の國民總動員 上杉慎吉著 日本學術普及會 昭和二 K〇〇〇三 一〇一

マルクスの民族、社會並に國家觀 クノ・ハイリッヒ著 同人社 昭和二 三版 N三〇〇五二 一〇一

道の國日本の完成 田澤義雄著 日本青年館 昭和三 六版 Q五〇〇九 二〇一

國家學會雜誌 東京帝國大學國家學會編 A四〇〇三 一〇一

昭和二年度(四一巻) 昭和三年度(四二巻) 昭和四年度(四三巻) 全 四年度(四三巻) K〇〇〇五 三〇一

國家新論 上杉慎吉著 實文館 大正一三 六版 K〇〇〇五 三〇一

國家學會雜誌 東京帝國大學國家學會編 A四〇〇三 一〇一

道の國日本の完成 田澤義雄著 日本青年館 昭和三 六版 Q五〇〇九 二〇一

國家學會雜誌 東京帝國大學國家學會編 A四〇〇三 一〇一

昭和二年度(四一巻) 昭和三年度(四二巻) 昭和四年度(四三巻) 全 四年度(四三巻) K〇〇〇五 三〇一

國家新論 上杉慎吉著 實文館 大正一三 六版 K〇〇〇五 三〇一

國家學會雜誌 東京帝國大學國家學會編 A四〇〇三 一〇一

道の國日本の完成 田澤義雄著 日本青年館 昭和三 六版 Q五〇〇九 二〇一

國家學會雜誌 東京帝國大學國家學會編 A四〇〇三 一〇一

昭和二年度(四一巻) 昭和三年度(四二巻) 昭和四年度(四三巻) 全 四年度(四三巻) K〇〇〇五 三〇一

國家新論 上杉慎吉著 實文館 大正一三 六版 K〇〇〇五 三〇一

國家學會雜誌 東京帝國大學國家學會編 A四〇〇三 一〇一

道の國日本の完成 田澤義雄著 日本青年館 昭和三 六版 Q五〇〇九 二〇一

國家學會雜誌 東京帝國大學國家學會編 A四〇〇三 一〇一

昭和二年度(四一巻) 昭和三年度(四二巻) 昭和四年度(四三巻) 全 四年度(四三巻) K〇〇〇五 三〇一

國家新論 上杉慎吉著 實文館 大正一三 六版 K〇〇〇五 三〇一

國家學會雜誌 東京帝國大學國家學會編 A四〇〇三 一〇一

道の國日本の完成 田澤義雄著 日本青年館 昭和三 六版 Q五〇〇九 二〇一

國家學會雜誌 東京帝國大學國家學會編 A四〇〇三 一〇一

昭和二年度(四一巻) 昭和三年度(四二巻) 昭和四年度(四三巻) 全 四年度(四三巻) K〇〇〇五 三〇一

國家新論 上杉慎吉著 實文館 大正一三 六版 K〇〇〇五 三〇一

國家學會雜誌 東京帝國大學國家學會編 A四〇〇三 一〇一

道の國日本の完成 田澤義雄著 日本青年館 昭和三 六版 Q五〇〇九 二〇一

國家學會雜誌 東京帝國大學國家學會編 A四〇〇三 一〇一

昭和二年度(四一巻) 昭和三年度(四二巻) 昭和四年度(四三巻) 全 四年度(四三巻) K〇〇〇五 三〇一

國家新論 上杉慎吉著 實文館 大正一三 六版 K〇〇〇五 三〇一

國家學會雜誌 東京帝國大學國家學會編 A四〇〇三 一〇一

道の國日本の完成 田澤義雄著 日本青年館 昭和三 六版 Q五〇〇九 二〇一

國家學會雜誌 東京帝國大學國家學會編 A四〇〇三 一〇一

昭和二年度(四一巻) 昭和三年度(四二巻) 昭和四年度(四三巻) 全 四年度(四三巻) K〇〇〇五 三〇一

國家新論 上杉慎吉著 實文館 大正一三 六版 K〇〇〇五 三〇一

國家學會雜誌 東京帝國大學國家學會編 A四〇〇三 一〇一

道の國日本の完成 田澤義雄著 日本青年館 昭和三 六版 Q五〇〇九 二〇一

國家學會雜誌 東京帝國大學國家學會編 A四〇〇三 一〇一

昭和二年度(四一巻) 昭和三年度(四二巻) 昭和四年度(四三巻) 全 四年度(四三巻) K〇〇〇五 三〇一

國家新論 上杉慎吉著 實文館 大正一三 六版 K〇〇〇五 三〇一

國家學會雜誌 東京帝國大學國家學會編 A四〇〇三 一〇一

道の國日本の完成 田澤義雄著 日本青年館 昭和三 六版 Q五〇〇九 二〇一

國家學會雜誌 東京帝國大學國家學會編 A四〇〇三 一〇一

昭和二年度(四一巻) 昭和三年度(四二巻) 昭和四年度(四三巻) 全 四年度(四三巻) K〇〇〇五 三〇一

第貳拾世紀豫想論

英・エイナ、ジー、ウエルス著 大日本文明協會編 明治四二 A三〇〇五 一〇一

國債沿革略 大藏省理財局編 大正七 M九〇一 (一) 一〇一

國際會議 井上準之助編 日本評論社 昭和二 P三〇八 一〇一

太平洋問題 井上準之助編 日本評論社 昭和二 P三〇八 一〇一

國際學術評論社編 大日本地名辭典 並交通地圖大鑑 並交通地圖大鑑 S〇〇一〇 一〇一

國際關係 信天淳平著 日本評論社 大正一四 P二二〇四 一〇一

國際紛争と國際聯盟 信天淳平著 日本評論社 大正一四 P二二〇四 一〇一

近帝國主義と其の侵略 リーグ編 白揚社 田畑三四郎譯 昭和四 P二〇〇一六 一〇一

巴里會議後の歐洲外交 蘆田均著 小西書店 大正一一 P二〇〇一八 一〇一

國際關係通鑑 松原一雄著 國際聯盟協會 一九二七——一九二八年度 P二二〇一六 一〇一

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

佐藤則次郎著 國民的戰爭と國家總動員 ヲ見ヨ

國家總動員

國家總動員

国際経済政策 米・カレバートソン著 同文館 昭和三 M二〇一 二二

国際経済現象の研究 野村道春株式會社編 大田書院 昭和二 M二〇〇 二四

国際経済政策 米・カレバートソン著 同文館 昭和三 M二〇一 二二

国際経済統計表 内外經濟調査會編 昭和三 M二〇〇 四一

國際航空公私法の研究 安達聖造著 有斐閣 昭和三 L七〇〇 一九

國際公法 有賀長雄著 海軍教育本部 明治三三 L七〇〇 八

國際公法 有賀長雄著 海軍教育本部 明治三三 L七〇〇 三

國際公法 戰時 秋山雅之助著 法政大學 明治三七 再版 L七〇〇 九

國際公法 (先例) 遠藤著 海軍大學校 明治三五 和裝 L七〇〇 六

\*國際公法

海上國際條規 佛・俄附社編著 海軍參謀本部譯 明治二二 L七〇〇 一六

現行國際法 松原一雅著 中央大學 昭和四(上)六版(下)七版 二卷二冊 L七〇〇 四二

國際公法 有賀長雄著 海軍教育本部 明治三三 L七〇〇 一三

國際公法 有賀長雄著 海軍教育本部 明治三三 L七〇〇 一八

國際公法 (先例) 遠藤著 海軍大學校 明治三五 和裝 L七〇〇 一六

國際公法講義錄 有賀長雄著 海軍教育本部 明治三三 L七〇〇 四一

國際法外交雜誌 國際法學會編 大正四一五(二、三、四、五卷在) L七〇〇 四〇

國際法概論 泉哲著 有斐閣 大正一一 L七〇〇 一

國際法講話 泉哲著 松華堂 昭和二 L七〇〇 一五

國際法雜誌 藤田治策編 國際法學會 明治三七一三九(二、三、四卷在) L七〇〇 三九

近世國際法史論 板倉三郎著 松華堂 大正一三 L七〇〇 一

國際法新論 遠藤著 警察講習所學友會 昭和四 L七〇〇 一七

國際法提要 遠藤著 清水書店 大正一二 一〇版 L七〇〇 一〇

全 右 全 右 昭和二 一八版 L七〇〇 一七

國際法問題研究 泉哲著 松華堂 大正一三 L七〇〇 一五

最近國際法批判 泉哲著 日本評論社 昭和二 L七〇〇 一六

成文國際公法 長岡春一著 國際法學會 明治四二 L七〇〇 一七

中立國際公法 立作太郎著 大正二 L七〇〇 一三

內亂と國際法 立作太郎著 日本大學 明治四五 L七〇〇 一五

日露戰役國際公法 藤田治策著 法政大學 明治四四 L七〇〇 一七

日露戰役國際公法論 美・ローレンス著 民友社 古久久翻譯 明治四四 L七〇〇 一四

日露戰役國際法論 遠藤著 明治四一 L七〇〇 一六

日露戰役國際事件要論 高橋作衛著 清水書店 明治三八 L七〇〇 一三

日清戰役國際公法 有賀長雄著 海軍大學校 明治二九 L七〇〇 一三

平時國際公法 立作太郎著 大正九(贈寫版) L七〇〇 一〇

法令編 水人社編 明治三一 L七〇〇 一六

明治三十七八年戰役俘虜取扱顛末

國際公法講義錄 有賀長雄著 海軍教育本部 明治三三 L七〇〇 四二

國際事情 外務省情報部編 國際事情部編 大正一五 P二〇〇 一五

國際事情續篇 外務省情報部編 國際事情部編 昭和四 P二〇〇 四三

\*國際思想

文化 國際思想發達史 淺野利三郎著 巖松堂 大正一五 P九〇〇 一五

最近國際思想史 淺野利三郎著 巖松堂 昭和四 P二〇〇 四二

文化 國際思想發達史 淺野利三郎著 巖松堂 大正一五 P九〇〇 一五

\*國際私法

國際私法講義 泉哲著 有斐閣 大正一五 L七〇〇 三六

國際法講話 泉哲著 松華堂 昭和二 L七〇〇 一五

國際私法講義 泉哲著 有斐閣 大正一五 L七〇〇 三六

國際資本戰 東京朝日新聞經濟部編 日本評論社 大正一四 M二〇〇 六

國際條約集 松原一雅編 外交時報社 大正一四 P二〇〇 一三

全 右 全 右 大正一五 再版 P二〇〇 一

國際スバイ戰 コーレン、リチャード、ダブリュー著 早坂二郎譯 大東公論社 昭和五 K九〇〇 四 三〇 三〇

\*國際政治

國際政治と國際行政 巖山政造著 巖松堂 昭和三 K三〇〇 一

國際政治の網紀及連鎖 信夫淳平著 日本評論社 大正一四 P二〇〇 四一

國際紛争と國際聯盟 信夫淳平著 日本評論社 大正一四 P二〇〇 四〇

國際政治の網紀及連鎖 信夫淳平著 日本評論社 大正一四 P二〇〇 四一

國際統計摘要 東京統計協會編 昭和二 N四〇〇 三九

國際年鑑 國際文化協會編 昭和五 A五〇〇 一一

國際紛争と國際聯盟 信夫淳平著 日本評論社 大正一四 P二〇〇 一

全 右 全 右 大正一四 P二〇〇 四〇

\*國際法と日露戰役

國際法雜誌 藤田治策編 國際法學會 明治三七一三九(二、三、四卷在) L七〇〇 三九

國際貿易と金融 泉哲著 文明協會 大正一五 M二〇〇 一

國際法及び國際問題 恒藤著 京都 弘文堂 大正一一 L七〇〇 一四

國際法外交雜誌 國際法學會編 大正四一五(一、三、一四、一五卷在) L七〇〇 四〇

國際法概論 泉哲著 有斐閣 大正一一 L七〇〇 一

國際法學會編 國際法外雜誌 大正四一五(一、三、一四、一五卷在) L七〇〇 四〇

國際法講話 泉哲著 松華堂 昭和二 L七〇〇 一五

國際法雜誌 藤田治策編 國際法學會 明治三七一三九(二、三、四卷在) L七〇〇 三九

近 國際法史論 板倉卓造著 大正一三 L七〇〇三 一〇一  
 國際法新論 連修著 警務講習所學友會 昭和四 L七〇〇七 一〇一  
 國際法提要 遠藤源六著 清水書店 大正一二 一〇版 L七〇〇一〇 一〇一  
 全 右 全 右 昭和二 一八版 L七〇〇一七 二〇二  
 國際問題研究 泉哲著 廣松堂 大正一三 L七〇〇一五 一〇一

\*國際問題

英獨佛と植民地 高桑駒吉著 尙文館 大正四 P二〇一六 一〇一  
 外交讀本 稻原勝治著 外交時報社 昭和二 P一〇〇一〇 一〇一  
 外事彙報 外務省政務局編 大正七 二卷二冊 P一〇〇一三 一〇一  
 海防私論 盛田鶴著 大正六 C一〇〇四 二〇二  
 假面を剥がれたる汎獨政策 佛・シエラダム著 外務省臨時調査部譯 外交時報社 大正七 P二〇一五 一〇一  
 國際關係通鑑 松原一雄著 國際聯盟協會 P二〇一六 一〇一  
 一九二七——一九二八年度 一九二八——一九二九年度 一九二九——一九三〇年度  
 國際教育 文部省普通學務局編 寶文館 大正一四 再版 Q三〇〇一二 一〇一  
 國際事情 外務省情報部編 國際事情圖書所 大正一五 P二〇一五 一〇一

國際事情續篇 全 右 昭和四 P二〇四三 一〇三  
 國際法及び國際問題 恒藤夢著 京都弘文堂 大正一一 L七〇〇一四 一〇一  
 最近世界の外交 米田實著 外交時報社 大正一三 五版 P二〇一一 二〇二  
 醒めよ 國際問題研究會編 大正一二 P二〇一九 一〇一  
 全 右 全 右 P九〇〇一三 一〇一  
 支那と米國との關係 佐原研究室編 東方時論社 大正八 P二〇一〇 一〇一  
 世界の爭亂 英・ホップハウス著 干城堂 大正七 P二〇〇一 一〇一  
 戰機は斯して動く 米・マクレス著 文明協會 石丸藤太郎譯 昭和二 P三〇〇一〇 一〇一  
 戰後十年の國際政局 須磨彌吉郎著 寶文館 大正一五 P二〇〇四 一〇一  
 大戰後の世界と日本 徳富猪一郎著 民友社 大正九 六版 P二〇〇四 一〇一  
 日本之禍機 朝河貞一著 實業之日本社 明治四二 P三〇〇五 一〇一  
 日本之三大急務 内田良平著 黑龍會 大正元 P三〇〇四 一〇一  
 果して強國は醒めたりや 杉村雨太郎著 國際聯盟協會 大正一一 P二〇一九 一〇一  
 不安なる世界相 稻原勝治著 大阪毎日新聞社 大正一一 P二〇〇三 一〇一  
 米國對外政策 米・某外交家著 二西社 石川義昌譯 大正二 再版 P三〇〇一一 三〇三  
 歐羅巴と東洋 高桑駒吉著 尙文館 大正四 P二〇一七 一〇一  
 國際問題研究會編 醒めよ 大正一二 P九〇〇一三 一〇一

\*國際聯盟

全 右 全 右 全 右 P二〇一九 一〇一  
 全 右 世界の王者は誰ぞ アルス社 昭和五 P三〇〇九 五〇五  
 國際聯盟 野口直人著 學藝書院 大正八 P三〇一三 一〇一  
 全 右 民友社編 新時代叢書(七) ヲ見ヨ P三〇一三 一〇一  
 外交餘録 石井菊次郎著 岩波書店 昭和五 P一〇〇三二 一〇一  
 近世世界政治外交史論 吉村勝治著 大同館 昭和四 P一〇〇一八 一〇一  
 軍備縮少の過去及現在 立作太郎著 國際聯盟協會 大正二 C〇〇〇一六 一〇一  
 現行國際法 松原一雄著 中央大學 昭和四(上)六版(下)七版 二卷二冊 L七〇〇四二 二〇四  
 現代外交講話 米田實著 白揚社 大正一五 P三〇〇一 五〇五  
 國際紛争と國際聯盟 信夫淳平著 日本評論社 大正一四 P二〇四〇 一〇一  
 全 右 全 右 全 右 P二〇一一 一〇一  
 國際聯盟 野口直人著 學藝書院 大正八 P三〇一三 一〇一  
 國際聯盟概論 澤田謙著 廣松堂 大正一二 P三〇一〇 一〇一  
 國際聯盟資料 國際聯盟事務局東京支局編 P三〇一P M 一〇一  
 國際聯盟新論 澤田謙著 廣松堂 昭和二 P二〇〇二 一〇一  
 國際聯盟政策論 神川彦松著 政治教育協會 昭和二 P二〇〇七 一〇一  
 國際聯盟と國際警察 泉哲著 外交時報社 大正八 P二〇〇四 一〇一

國際聯盟年鑑 朝日新聞社編 大阪 朝日新聞社 A五〇〇七 一〇一  
 一九二七年度 一九二九年度 一九三〇年度  
 國際聯盟の解説 嶋川新著 實業之日本社 大正九 P二〇一七 一〇一  
 最近世界の外交 米田實著 外交時報社 大正一三 五版 P二〇一一 二〇二  
 新時代叢書(七) 民友社編 大正一〇 A二〇〇五 一〇一  
 果して強國は醒めたりや 杉村雨太郎著 國際聯盟協會 大正一一 P二〇一九 一〇一  
 聯盟十年 全 右 昭和五 P三〇一六 一〇一  
 國際聯盟概論 澤田謙著 廣松堂 大正一二 P三〇一〇 一〇一  
 國際聯盟事務局東京支局編 國際聯盟資料 P三〇一P M 一〇一  
 國際聯盟新論 澤田謙著 廣松堂 昭和二 P三〇一一 一〇一  
 國際聯盟政策論 神川彦松著 政治教育協會 昭和二 P三〇一七 一〇一  
 國際聯盟と國際警察 泉哲著 外交時報社 大正八 P三〇一四 一〇一  
 國際聯盟年鑑 朝日新聞社編 大阪 朝日新聞社 A五〇〇七 一〇一  
 一九二七年度 一九二八年度

一九二九年度

一九三〇年度

國際聯盟の解説	總川新著	大正九	P 二〇一七	一一
國際労働運動史	林榮未夫著	大正一二	N 三二一五	一一
國際労働會議と日本	早稻田大學出版部	大正一二	N 三〇〇七	一一
國際労働局編	各國法制上より見たる労働團結の自由	昭和二	N 三〇〇〇	一一
國際労働組合運動	ロツプスキー著	白楊社	N 三二一六	一一
國史講習會編	國史上疑問の人物	雄山閣	R 三〇〇八	一一
國史上疑問の人物	國史講習會編	雄山閣	R 二〇〇八	一一
國史上の思想問題	及川儀右衛門著	實文館	N 三〇〇七	一一
國書解題	佐村八郎著	六合館	A 一〇一九	一一
國勢院第二部編	英國國防條例	國防規則及其附屬法令	E 二〇〇三	一一
大正 國勢調査結果表	臺灣總督官房臨時國勢調査部編	臺北	N 四〇〇五	一一
國勢調査速報	世帯及人口	臨時國勢調査局編	N 四〇〇三	一一
十四年 國勢調査顛末書	臺灣總督官房臨時國勢調査部編	臺北	N 四〇〇五	一一

＊國體

第一回臺灣國勢調査記述報文	附結果表	全右	N 四〇一七	一一
第一回臺灣國勢調査集計原表	(全島ノ部)	全右	N 四〇一五	一一
全右	(州廳ノ部)	全右	N 四〇一六	一一
第一回臺灣國勢調査顛末書	全右	全右	N 四〇一八	一一
日本國勢圖解	外野恒太郎編	日本評論社	N 四〇一七	一一
昭和二年版	全右	全右	N 四〇一七	一一
全 四年版	全右	全右	N 四〇一七	一一
日本帝國統計摘要	國勢院編	統計協會	N 四〇一六	一一
大正 國勢調査結果表	臺灣總督官房臨時國勢調査部編	臺北	N 四〇一三	一一
國勢調査速報	世帯及人口	臨時國勢調査局編	N 四〇一三	一一
國勢調査報告	大正九年	統計局編	N 四〇一四	一一
國勢と教育	木山廣次郎著	博文館	明治四二	一一
愛國心	小笠原長生著	泰仕會	昭和四	一一
科學的國體主義	里見岸雄著	西宮	昭和四	一一
國を救ふの道	石塚正治著	道文社	大正一五	一一
現代日本と國家創作	深作安文著	右文館	大正一一	一一

一九二九年度

一九三〇年度

皇朝臣枝	皇朝華仕會編	大正一三	R 二〇一三	一一
皇國國體	八代六郎著	大正一四	R 二〇一五	一一
全 右	全右	全右	R 二〇一六	一一
皇國精神講話	寬克彦著	春陽堂	昭和五	一一
皇室と社會問題	渡邊護治郎著	文泉社	大正一四	一一
國體科學叢書	里見岸雄著	京都	國體科學社	昭和四一五
國體觀念の研究	池田直孝著	同文館	大正一一	一一
國體國是及現時の思想問題	建部善吾著	弘道館	大正九	一一
國體眞義	世界文學刊行會編	昭和三	Q 五〇〇六	一一
國體政治	里見岸雄著	西宮	昭和二	一一
國體總論	田中巴之助著	天業民社	昭和三	一一
國體に對する疑惑	里見岸雄著	西宮	昭和三	一一
國體認識學	里見岸雄著	京都	國體科學社	昭和四
國防新論	佐藤謙太郎著	民友社	昭和五	一一
國民思想叢書	加藤誠三編	國民思想叢書刊行會	昭和四(未完)	一一
國民思想の發達	文部省普通學務局編	實文館	昭和四	一一
國民道德史論	河野省三著	森江書店	大正一三	一一
國民道德と現代思想	櫻井省三著	實文館	大正一四	一一

＊國體

國民の自覺	佐藤謙太郎著	誠文堂	大正一四	Q 五〇〇二九	一一	
皇國之根底	古神道大義	寬克彦著	清水書店	大正元一三	初一六版	
昭和の理想と世界美化	中樂惠洲著	實文館	昭和二	Q 三〇〇一九	一一	
新日本への道	佐藤謙太郎著	大日本雄辯會	大正一五	五版	Q 五〇〇二八	一一
全 右	全右	全右	Q 五〇〇二六	一一		
皇國之根底	續古神道大義	寬克彦著	清水書店	大正六二一	二卷二冊	
天皇とプロレタリア	里見岸雄著	アルス	昭和四	Q 五〇〇二二	一一	
東西思潮講話	高木八太郎著	共益社	大正一四	五版	Q 一〇〇二九	一一
日本及日本人の道	大川周明著	行地社	大正一五	Q 一〇〇二八	一一	
全 右	全右	全右	Q 一〇〇二五	四一四		
日本國體學概論	里見岸雄著	西宮	昭和三	Q 五〇〇三	一一	
日本國體の研究	田中巴之助(實學)著	天業民社	大正一一	一八版	Q 一〇〇一九	一一
日本國體本義	日本國體本義編纂會議編	平凡社	昭和三	Q 五〇〇七	一一	
全 右	全右	全右	Q 五〇〇三五	一一		
日本國體論	永井亨著	日本評論社	昭和三	P 三〇一三	一一	
日本國民道德	村上辰五郎著	南都社	大正一二	Q 五〇〇一五	一一	
日本前史を終る	里見岸雄著	アルス	昭和五	Q 五〇〇一七	一一	
日本とは如何なる國ぞ	田中巴之助(實學)著	天業民社	昭和三	Q 五〇〇一一	二四二五	



コケ

日本の堅實性	永田秀次郎著	Q 300.31	1/1
光は日本より	大川周明等編	Q 500.8	1/1
平田篤胤之哲學	田中義徳著	Q 200.33	1/1
列強國體比較表	日本新聞社編	R 200.1	2/2
我が國體と國民精神	鈴木文吉著	Q 500.27	1/1
國體科學叢書	里見岸雄著	Q 500.14	(1/2)
國體觀念の研究	池田直幸著	Q 100.23	1/1
國體憲法及憲政	上杉慎吉著	L 100.27	1/1
國體國是及現時の思想問題	建部肇著	Q 500.6	1/1
國體宗教批判學	里見岸雄著	Q 100.6	2/2
國體眞義	世界文庫刊行會編	Q 100.6	2/2
國體新論	黒板藤美著	Q 100.2	1/1
國體政治	里見岸雄著	Q 100.3	1/1
國體總論	田中巴之助著	Q 100.4	1/1
國體に對する疑惑	里見岸雄著	Q 100.5	2/2
國體認識學	里見岸雄著	Q 500.10	1/1
國體倫理學	船口滿壽著	Q 500.10	1/1

1310

國風會出版部編	北方大觀	S 200.1	1/1
國富論	ミエス著	D 900.6	1/1
國府種徳著	三十年戰史	D 900.6	1/1
*國防			
威力ある國防と精銳なる國軍	三宅覺太郎著	C 100.2	4/4
英國國防條例	國防規則及其附屬法令	F 200.3	1/1
歐洲戰爭日録評論	三宅覺太郎著	D 400.2	1/3
海上の日本	川島清治郎著	C 000.7	3/3
海防私論	盛田曉著	C 100.4	2/2
空中國防	川島清治郎著	C 100.3	4/4
軍縮の不安と太平洋戰爭	平田晉著	C 000.7	2/2
經濟的軍備の改造	橋本藤太郎著	C 100.7	1/1
現代ノ國防ト海軍	高橋律人著	C 000.3	1/1
國家總動員の意義	辻村補造編	C 000.4	1/1
國防海軍論	川島清治郎著	C 000.5	2/2
國防原論	佐藤六平著	C 000.2	5/5
國防上の社會問題	宇都宮謙著	C 000.3	1/1

國防時論	牛澤玉城著	C 000.10	1/1
國防新論	佐藤鐵太郎著	C 000.5	3/3
國防と軍制	三宅覺太郎著	C 100.2	1/1
國民と軍備との關係	三宅覺太郎著	C 000.10	1/1
戰術戰史講話	伊藤政之助著	B 300.47	1/1
想定敵國	伊藤政之助著	C 000.5	5/5
颯風に直面して	筑紫篤七著	C 900.4	1/1
帝國海軍之危機	盛田曉著	C 100.5	4/4
帝國海軍之危機	盛田曉著	C 100.6	1/1
世界を敵とする帝國國難論	衣斐村吉著	C 000.7	1/1
帝國國防史論	佐藤鐵太郎著	C 100.3	2/2
帝國國防史論	佐藤鐵太郎著	C 000.4	7/7
帝國國防史論抄	佐藤鐵太郎著	C 000.3	9/9
日露海軍之將來	水上梅彦著	C 200.1	1/1
日本國防論	民友社編	C 100.10	1/1
我等も國防へ	早稻田大學學生軍學研究會編	C 900.1	1/1
國防海軍論	川島清治郎著	C 000.5	2/2
國法學第一編憲法篇	清水澄著	L 100.3	1/1

1311

國法學第二編行政篇	全	L 100.4	1/1
國防原論	佐藤六平著	C 000.2	5/5
國防上の社會問題	宇都宮謙著	C 000.3	1/1
國防時論	牛澤玉城著	C 000.10	1/1
國防新論	佐藤鐵太郎著	C 000.5	3/3
國防と軍制	三宅覺太郎著	C 100.2	1/1
國防と國民	軍事研究會編	C 000.6	1/1
國法汎論	加藤弘之譯	K 000.8	1/1
國本詔書正解	増子懷永著	Q 300.10	1/1
*國民			
國民功業論	何エミール・ライヒ著	Q 300.2	1/1
國民性情論	英ナヤトリス、ヘンリイ、ヘアン著	K 900.7	1/1
*國民教育			
敢然頂角を往く	二見芳徳著	Q 300.4	1/1
現代文化と教育	厨川白村著	Q 300.4	1/1
辜鴻銘講演集	大東文化協會編	R 900.5	1/1
皇室と國民	徳富猪一郎著	Q 300.2	1/1
國際教育	文部省普通事務局編	Q 300.3	1/1

コケ

國民功業論	匂・エミール・ライヒ著 大日本文明協會譯 明治四二	Q 三〇二	一〇二
國民小訓	德富猪一郎著 民友社 大正一四 九版	Q 三〇九	二〇二
全 右	全 右 全 右	Q 三〇〇 〇九	一〇二
國民精神作興詔書衍義	互理章三郎著 中文館 大正三 再版	Q 三〇六	一〇二
國民的創作の時代	岡 實著 大阪毎日新聞社 大正二二	Q 三〇三 〇九	一〇二
國民的悲劇の發生	幸原廉太郎(華山)著 益進會 大正七 四版	Q 三〇七	一〇二
國民讀本	大隈重信著 丁未出版社 明治四三 再版	Q 三〇五	一〇二
國民の自覺	佐藤誠太郎著 誠文堂 大正一四	Q 五〇〇 一五	一〇二
昭和一新論	德富猪一郎著 民友社 昭和二 四版	A 三〇〇 〇四	二〇二
政治上の國民總動員	上杉慎吉著 日本學術普及會 昭和二	K 〇〇〇 一三	一〇二
和譯 帝範臣軌	帝國教育學會編 大正五 再版	Q 二四〇 一三	一〇二
國民教育獎勵會編 現代文化と教育	民友社 大正一三	Q 三〇〇 一六	一〇二
*國民經濟			
國民經濟概論	田中德積著 早稻田大學出版部 大正一〇 四版	M 二〇〇 一	一〇二
國民經濟概論	田中德積著 早稻田大學出版部 大正一〇 四版	M 二〇〇 一	一〇二
國民經濟學原論	豐澤昌貞著 廣文堂 大正一二	M 二〇〇 一六	一〇二
國民功業論	匂・エミール・ライヒ著 大日本文明協會譯 明治四二	Q 三〇〇 一	一〇二
國民思想叢書	加藤明堂編 國民思想叢書刊行會 昭和四一五(未完)	Q 五〇〇 一三	(一)七

1111

國民思想叢書	十道篇 全 右 昭和四	Q 五〇〇 一三	一〇二
國民思想の發達	文部省普通學務局編 寶文館 昭和四	Q 五〇〇 一〇	一〇二
國民小訓	德富猪一郎著 民友社 大正一四 九版	Q 三〇〇 〇九	一〇二
全 右	全 右 全 右	Q 三〇〇 〇九	一〇二
國民新聞	國民新聞社發行	A 四〇〇 〇四	二〇二
明治三十七年度(一〇月一二月)			一〇二
全 三十八年度(一月一二月)			一〇二
全 三十九年度(一月)			一〇二
國民新聞社編 重大なる結果	民友社 大正一三 三版	P 一〇〇 一三	二〇二
*國民性			
吾妻鏡	吉川本 早川純三郎編 國書刊行會 大正一二 三卷三冊	R 二〇〇 四九	一〇三
假名の日本書紀	植松安著 (上)三版(下)再版 大同館 大正一五(下)昭和四(上)三卷三冊	R 二〇〇 一〇	三〇六
危險思想は日本國民を侵し得る乎	小川平吉著 國學社 大正一〇	Q 三〇〇 四三	一〇二
皇國精神講話	寬克彦著 春陽堂 昭和五	Q 五〇〇 一三	三〇三
國民思想叢書	加藤明堂編 國民思想叢書刊行會 昭和四一五(未完)	Q 五〇〇 一	(一)七
國民思想の發達	文部省普通學務局編 寶文館 昭和四	Q 五〇〇 一〇	一〇二
國民性十論	芳賀矢一著 富山房 大正一三 二三版	Q 五〇〇 一八	一〇二

コケ

國民精神發達史	加藤仁平著 教育研究會 昭和三	Q 五〇〇 一六	一〇二
國民道德本論	互理章三郎著 金港堂 大正一一 再版	Q 一〇〇 一五	二〇二
古事記新講	次田潤著 明治書院 昭和五 一五版	R 二〇〇 一八	五〇五
古事記の新研究	會野憲司著 至文堂 昭和二	R 二〇〇 一〇	五〇五
日本國粹全書	日本國粹全書刊行會編 大正四一六 二〇卷二〇冊	Q 四〇〇 一〇	一〇二
日本國民道德	村上辰午郎著 南都社 大正一二	Q 五〇〇 一五	一〇二
日本思想の研究	補水茂助著 教育研究會 昭和四	Q 五〇〇 一五	五〇五
日本精神	紀平正美著 岩波書店 昭和五	Q 五〇〇 一三	三〇三
日本精神史研究	和辻哲郎著 岩波書店 昭和二 二版	Q 五〇〇 一四	五〇五
日本精神の研究	安岡正雄著 玄黃社 大正一三 再版	Q 五〇〇 一三	一〇二
光は日本より	大川周明等編 新潮社 昭和四	Q 五〇〇 一八	一〇二
萬葉集新講	次田潤著 成美堂 昭和五 一〇版	T 二〇〇 一	一〇二
萬葉集略解	藤村作等著 博文館 昭和三 再版	T 二〇〇 一三	一〇三
道の國日本の完成	田澤義輔著 日本青年館 昭和三 六版	Q 五〇〇 一	二〇二
歴史上より見たる日本國民性	大森金五郎著 大隈 新報社 大正一三	Q 五〇〇 一	一〇二
我が國體と國民精神	給本友吉著 廣文堂 昭和四 再版	Q 五〇〇 一七	一〇二
國民性及び時代思想	永井亨著 岩波書店 大正一四	N 三〇〇 一三	一〇二

1111

國民性十論	芳賀矢一著 富山房 大正一三 二三版	Q 五〇〇 一八	一〇二
國民性情論	英・チャールズ・ヘンリー・ベアソン著 大日本文明協會譯 明治四二	K 九〇〇 一七	一〇二
國民精神作興詔書衍義	互理章三郎著 中文館 大正一三 再版	Q 三〇〇 一六	一〇二
國民精神發達史	加藤仁平著 教育研究會 昭和三	Q 五〇〇 一六	一〇二
國民對米會編 對米國策論集	讀賣新聞社 大正一四	P 二〇〇 一五	二〇二
國民的戰爭と國家總動員	佐藤剛次郎著 二西社 大正七 再版	C 一〇〇 一八	二〇二
國民的創作の時代	岡 實著 大阪毎日新聞社 大正一二	Q 三〇〇 一三	一〇二
國民的悲劇の發生	幸原廉太郎(華山)著 益進會 大正七 四版	Q 三〇〇 一七	一〇二
國民道德史論	河野省三著 森江書店 大正一三	Q 二〇〇 一八	一〇二
國民道德序論	互理章三郎著 中文館 昭和四	Q 二〇〇 一	二〇二
國民道德と現代思想	楊井哲三著 寶文館 大正一四	Q 二〇〇 一七	一〇二
國民道德の概念	紀平正美著 長青出版社 大正一二	Q 二〇〇 一	一〇二
國民道德の要旨	德積八東著 國定教科書共同販賣所 大正元	Q 二〇〇 一〇	三〇三
國民道德本論	互理章三郎著 金港堂 大正一一 再版	Q 一〇〇 一五	三〇二
新國民道德要義	石野錦著 寶文館 大正一二	Q 一〇〇 一八	一〇二
國民讀本	大隈重信著 丁未出版社 明治四三 再版	Q 三〇〇 一五	一〇二
國民と軍備との關係	三宅登太郎著 誠文堂 大正元	C 〇〇〇 一〇	一〇二
國民の自覺	佐藤誠太郎著 誠文堂 大正一四	Q 五〇〇 一	一〇二

コク……コシ

國民文庫刊行會編 國譯漢文大成 經子史部	大正九一―二 二〇卷二〇冊(七、八、九三卷缺)	Q 150-1	(一) 二六
全右	全右	全右	
全右	大正一三 三三卷 二〇卷二〇冊(一、二、三、五、三卷缺)	Q 150-2	(一) 二六
全右	全右	全右	
全右	大正一三―一四 三十四卷 二〇卷二〇冊(一、二、三、五、三卷缺)	T 110-1	(一) 二五
全右	國譯大藏經 昭和二再一版 昭和二再一版	Q 110-2	(一) 三〇
全右	續國譯漢文大成 昭和三―五 (未完)	A 110-7	(一) 一九
國民豫算論 大田正孝著 報知新聞社出版部	大正一二	M 110-3	一〇一
全右	全右	M 110-5	一〇一
國譯漢文大成 經子史部 國民文庫刊行會編	大正九一―二 二〇卷二〇冊(七、八、九三卷缺)	Q 150-1	(一) 二六
全右	全右	全右	
全右	大正一三 三三卷 二〇卷二〇冊(一、二、三、五、三卷缺)	Q 150-2	(一) 二六
全右	全右	T 110-1	(一) 二五
國譯大藏經 國民文庫刊行會編 昭和二再一版	昭和二再一版	Q 110-2	(一) 三〇
國有鐵道現況 鐵道省編	大正一〇	N 110-1	一〇一
辜鴻銘講演集 大東文化協會編	大正一四	R 110-5	一〇一

一三四

故小山海軍中尉 花里吉太郎編 小諸長野縣)立志同義會	大正七	R 210-P	一〇一
小酒井不木著 殺人論 京文社	大正一三 再版	L 100-3	一〇一
全右	全右	全右	
全右	開病術 春陽堂 大正一五 一五版	U 100-1	一〇一
全右	科學より 犯罪と探偵 博文館 見たる 大正一二	K 100-10	一〇一
全右	犯罪文學研究 春陽堂 大正一五	T 100-3	一〇一
小坂猪二著 エスベラント捷徑 日本エスベラント學會	昭和二 六版	T 210-6	一〇一
*吳子			
訂校七書 上卷 改版 二卷二冊		B 210-5	一〇一
七書正文 (一) 支・孫子等編 大阪 中川勘助 和裝		B 210-1	一〇一
孫吳講義 關部誠一著 誠之堂 明治三二 再版		B 210-3	一〇一
孫吳副詮 佐藤裕藏編 須原屋茂兵衛 弘化三 二卷二冊		B 210-19	二〇一
武經七書合解大成 伴諒鈔 (上) 神田勝久編 博文館 大正二		B 210-6	一〇一
武經直解 第四卷 支・劉賓著 京都 洪武武實 寛永二〇 改版 和裝		B 210-4	二〇一
越川彌榮著 忠道に關する東西思想の研究 寶文館 昭和二		Q 100-18	一〇一
*古事記			
古事記新釋 植松安著 大同館 昭和五 一六版		R 210-6A	一〇一

神皇正統記 古事記

神皇正統記 水野瀧年著 として見たる 名古屋 國華教育社	大正一三	R 210-4	一〇一
古事記新釋 植松安著 大同館 昭和五 一六版		R 210-6A	一〇一
古事記新講 次田潤著 明法書院 昭和五 一五版		R 210-4A	五〇五
古事記の新研究 合野憲司著 至文堂 昭和二		R 210-20	五〇五
古事記の再研究 池田四郎次郎著 ●		T 210-8	一〇一
故事熟語大辭典 支那哲學研究會註 菊地屋書店 昭和三 二〇版		B 210-7	一〇一
吳子新釋 支那哲學研究會註 菊地屋書店 昭和三 二〇版		T 210-5	二〇一
故事成語大辭典 前野道明編 明治書院 大正一五			
吳子副詮 佐藤裕藏著 孫吳副詮 〇見ヨ			
小島昌太郎著 保險學要論 土方成美等編 現代經濟學全集第一九卷 〇見ヨ			
越村長次著 南洋渡航須知 臺北 南洋協會臺灣支部 大正八 再版		S 210-4	一〇一
越山平三郎譯 トラフアルガ海戰史 米・シツペン、 エドワード 〇見ヨ			
全右	全右	米・シツペン、 エドワード 〇見ヨ	
古事類苑 古事類苑刊行會編 京都 昭和二―五 五一卷五冊		HA 210-1	一〇一
古事類苑刊行會編 古事類苑 京都 昭和二―五 五一卷五冊		HA 210-1	一〇一
皇國之根底 古神道大義 箕克彦著 清水書店 萬葉之精華 大正元―三 初一六版		Q 210-1	二〇一
米・コスモス著 櫻山專太郎譯 永續すべき平和の基礎 早稲田大學出版部 大正六		P 100-11	一〇一
悟性論 ヨツク著 世界大思想全集一三 〇見ヨ			

一三五

*護送制度			
海上の勝利 米・シムス著 小西書店 石丸藤太郎譯 大正一三		D 110-4	三〇三
海戰の危機 英・ジェリコ著 水交社 軍令部譯 大正一一		D 110-1	一〇一
*古代兵法			
海國兵談 林子平著 國南社 大正六 (續刊)		B 210-3	一〇一
漢語國字解全書 (一〇) 早稲田大學編輯部編 明治四三		Q 150-3	一〇一
鈐 錄 荻生徂徠著 享保一二 二〇卷二〇冊 和裝		B 210-8	二〇四〇
楠正成一卷書 京都 大正六 改版		B 210-9	二〇二
火燭陣隊法之形 和裝 (寫本)		B 210-14	一〇一
甲陽軍鑑 一〇冊 和裝		B 210-11	(一) 一〇
甲陽軍鑑全集 小幡下野等編 大正一四 二二卷五冊		B 210-12	(一) 五
國譯漢文大成 經子史部 (10) 國民文庫刊行會編		Q 150-1	一〇一
銃砲五種大秘法異傳 和裝 (寫本)		B 210-30	一〇一
訂校七書 改版 二卷二冊		B 210-5	一〇一
七書正文 支・孫子等著 大阪 中川勘助 和裝 四卷四冊		B 210-1	一〇一
七書之兵法と現今之戰術 研究會編 大正三		B 310-5	二〇一
信玄全集末書 小幡下野等編 天正一四 二〇卷一九冊 和裝		B 210-13	一〇一
戰術戰史講話 伊藤政之助著 同文館 大正一五		B 310-47	一〇一

先傳卷解	和裝(寫本)	B 20017	1/1
續劍道集義	山田次郎吉著 文武堂 大正一三	B 00012	2/2
孫吳講義	服部誠一著 誠之堂 明治三二 再版	B 20013	1/1
孫吳副論	佐藤松藏編 須原屋兵衛 弘化三 二卷二冊	B 20016	1/2
孫子	支・學以尚著 浙江 光緒三 改裝 一三卷六冊 和裝	B 20017	1/6
支那文孫子	尾池宜德著 昭文堂 明治四三	B 20018	1/1
全右	全右 全右	B 20019	2/2
孫子一覽	二卷二冊 和裝(寫本)	B 20025	1/2
孫子詠義	著行會編 大正元 再版	B 20027	3/3
孫子國字解	荻生祖徠著 京 都 寛延康平 一三卷一〇冊 和裝	B 20021	2/2
孫子詳解	伊藤謙著 水安社譯 大正二 二版	B 20010	2/2
全右	伊藤鳳山著 明治四〇	B 20018	1/1
孫子新註	大谷光瑞著 民友社 大正一五	B 20013	1/1
孫子例解	落合豐三郎著 軍事教育會 大正六	B 30033	3/3
孫武子直解	支・劉寅著 二卷一冊 和裝(寫本)	B 20010	1/1
知勝卷	和裝(寫本)	B 20016	1/1
鐵木真帖木兒用兵論	露・ニム、イ、イワニン著 參謀本部編纂譯 明治二二 二卷二冊	B 20016	2/2

古東洋兵學孫子解	岡本茂著 偕行社 昭和四	B 20011	3/3
楠公遺訓	附楠正行公傳記 岡島佐太郎編 大阪 國島佐造 大正三 和裝	R 20016	1/1
日本古戦法	參謀本部編 大正一三	B 20012	1/1
武經七書合解大成俚諺鈔	神田勝久編 博文館 大正二 三卷三冊	B 20019	2/4
武教全書	山鹿素行著 弘化四 和裝	B 20013	1/1
武經直解	支・劉寅著 洪武成寅 京都 寛永二〇 改裝 和裝 一三卷一四冊	B 20014	2/2
兵法五事約言	和裝(寫本)	B 20018	1/1
兵要錄	長沼氏著 嘉永七 二卷五冊 和裝	B 20016	1/5
吳子新釋	支那哲學研究會註 菊地屋書店 昭和三 二〇版	B 20017	1/1
孫子新釋	全右 全右 五〇版	B 20016	1/1
六韜三略	全右 全右 四〇版	B 20015	1/1
水之形尾卷開書	和裝(寫本) 一部二卷二冊(下尾卷三缺)	B 20013	(四)五
山鹿素行全集	山鹿素行全集刊行會編 帝國教育學會 大正六 二八版	B 20014	2/2
山鹿兵學全集	山鹿兵學全集刊行會編 大正七 再版	B 20014	1/1
全右	全右 大正五・六 五卷五冊	B 20015	(二)七
全右	全右 大正五 二卷二冊(一、目録ノミ)	B 20015	(一)二
山鹿兵學全集	兵法神武雄備集、戰律 祝康郎編 大正六 山鹿兵學全集刊行會	B 20018	1/1

\*兒玉源太郎

全右	兵法講義、兵法或問 祝康郎編 大正五 山鹿兵學全集刊行會	B 20019	1/1
六韜三略講話	阿部直造著 有朋館 明治四二	B 20012	1/1
和譯七書、和譯鬼谷子	田岡謙雲(佐代治)譯 玄黃社 明治四四	B 20013	5/5
小谷部全一郎著 日本及日本國民之起原	厚生閣 昭和 和裝 R 20011	R 20011	1/1
兒玉大將傳	杉山茂九著 博文館 大正一三 六版	R 20012	1/1
兒玉晉匡著 鋼の組織と其處理法	岩波書店 大正一五	H 60013	1/1
兒玉大將傳	杉山茂九著 博文館 大正一三 六版	R 20013	1/1
*御注孝經	漢文大系 第五卷 服部宇之吉編 富山房 大正一五	A 2001	1/1
忽滑谷快天著 禪の妙味	忠誠堂 大正一五 三版	Q 20015	1/1
全右	鍊心術 忠誠堂 大正一四	Q 20017	1/1
ゴッドウイン著 政治的正義	世界大思想全集一七〇見ヨ		
獨・コッホ著 獨人の觀たる日本及聯合國の對獨經濟戰	獨・ウールリッヒ著ヲ見ヨ		
胡適著 建設的文學革命論其他	神田豐德編 世界大思想全集三九ヲ見ヨ		
胡適の支那哲學論	井出季和太著 大阪屋敷 昭和二	Q 25014	1/1
小寺謙吉著 政黨政治の將來	英・エヌ、ラ、エ、ラ、エ、ラ著ヲ見ヨ 小寺謙吉譯		

小寺謙吉著 大亞細亞主義論	實文館 大正五	P 20012	1/1
後藤朝太郎著 お隣の支那	大阪屋敷 昭和三	P 30019	1/1
全右	支那行脚記 萬甲閣 昭和二 四版	S 30014	1/1
全右	支那風俗の話 大阪屋敷 昭和二	P 30018	1/1
全右	支那遊記 春陽堂 昭和二	P 30010	1/1
全右	支那 青龍刀 萬甲閣 昭和四 六版	P 30011	1/1
全右	支那 眠れる獅子 萬甲閣 昭和四	P 30015	2/2
後藤曠二著 火力發電所	早稲田電氣工學講義ヲ見ヨ 昭和三年度四		
後藤新平譯 政治と民意	獨・デルブリュック(ハンス)著ヲ見ヨ		
伍堂卓雄著 科學的管理法ノ實際	日本能率研究會 大正一三	H 7001	PM 20010
後藤武夫著 純日本式家長選舉論	日本政社 大正二 再版	K 0018	1/1
後藤武男著 最近米國の真相	三田書房 大正一	P 30016	1/1
後藤正治著 合金學	富山房 昭和二 四	H 60014	四八
湖南	安井正太郎著 博文館 明治三八	S 2116	2/2
英・コナンドイル著 宮家毒男譚	奇譚 大英國の危機 東京朝日通信社 大正五 再版	T 10017	1/1
小西勝次郎著 騎兵斥候露軍橫斷記	同文館 明治四五 四版	T 24016	1/1

コタ……コリ

小西重直著 學校教育 博文館 明治四四 九版 Q三〇〇一 一ノ二  
 小野田忠著 物理學計算問題集 大正一四 九版 J五〇〇一 一ノ二  
 此の人を見よ ニイチエ著 世界大思想全集八 ヲ見ヨ  
 小幡下野等編 甲陽軍鑑全集 天正一四 二二卷五冊 B二〇〇二 (一)五  
 全 右 信玄全集末書 天正一四 和装 二〇卷一冊 B二〇〇三 一ノ九  
 小林丑三郎著 批判經濟學 日本評論社 昭和二 M二〇〇四 一ノ二  
 小林鷺里著 赤穂義士 文藝社 昭和三 三卷三冊 R二〇〇二 一ノ三  
 全 右 大楠公 文藝社 大正一二 五版 R二〇〇一八 一ノ一  
 小林久平著 石油及其工業 九 昭和二 H四〇〇二 (一)一  
 小林順一郎著 陸軍の根本改造 時反社 大正一二 C二〇〇五 一ノ二  
 小林照朗著 歐米の社會と日本の社會 日本學術研究會 大正五 N三〇〇四 一ノ一  
 \*古文眞寶  
 漢文大系 第二卷 服部宇之吉校 富山房 大正一四 A二〇〇一 一ノ一  
 吳文聰著 實際統計學 九 明治四三 N四〇〇一 一ノ一  
 コヘン著 カント純粹理性批判解説 神田豐徳編 世界大思想全集四三 ヲ見ヨ  
 孤峰學人著 心人の道 忠誠堂 大正一五 三版 Q二〇〇九 一ノ二  
 駒田亥久雄著 石油地質學 代々木文庫 大正一〇 再版 J三〇〇九 一ノ二

一三八

小松綠編 伊藤公全集 昭和出版社 昭和三四 三卷三冊 IR二〇〇一 一ノ三  
 小松綠著 明治外交秘話 中外商業新報社 昭和二三 三版 P一〇〇二 二ノ二  
 全 右 華盛頓會議の内幕 中外新論社 大正九 P二〇〇五 一ノ一  
 \*護 謨  
 護謨の研究 佐藤定吉著 厚生閣 大正一五 J六〇〇九 一ノ一  
 護謨の研究 佐藤定吉著 森本象造著 厚生閣 大正一五 J六〇〇一九 一ノ一  
 小山哉著 衛生試驗法 南江堂 大正一五 J六〇〇二 二ノ三  
 小山左文二著 國語大辭典 松島三松堂 大正一四 一六版 T三〇〇九 一ノ一  
 \*曆  
 永年七曜原理 柳一實著 思齋社 昭和五 J五〇〇五九 一ノ一  
 曆講話 小澤啓太郎著 辰文館 大正一〇 六版 J二〇〇一〇 一ノ一  
 こよみと天文 新城新藏著 弘文堂 昭和三 J二〇〇三 一ノ一  
 故依仁親王と佛國海軍兵學校 昭和四 和裝 HR二〇〇一 一ノ一  
 古玩球 伊波普猷著 丸善 大正五 R二〇〇七 一ノ一  
 孤 的日本の光榮 渡邊巳之次郎著 大阪毎日新聞社 大正一〇 P二〇〇四 一ノ一  
 \*五輪書  
 日本精神研究 大川周明著 行地社 昭和二 Q五〇〇一 二ノ二

\*コルグイン著 大瀨長太郎譯 學習心理 松島三松堂 大正九 Q二〇〇九 一ノ一  
 英・コルベール著 尾崎主税譯 歐洲戰爭英國海軍戰史 水交社 昭和二 (各附圖付) D四〇〇六 三五/一四〇  
 全 右 全右 全右 水交社 昭和二 (卷一ノミ) D四〇〇九 (一)二  
 全 右 全右 全右 二卷四冊 D四〇一一 五ノ二〇  
 全 右 横山海軍少佐譯 ネーバルオペレーション第三卷 ジェムトラッド海軍部 大正一五 附圖一部 D四〇一三 二ノ四  
 是でも武士か 英・ジェー、ダブリュー、ロバートソン、スコット著 丸善株式會社 一九二六 J六〇〇六 一ノ一  
 コロイド化學要論 金子英雄著 培風館 昭和四 三版 D四〇〇四 三ノ三  
 語 録 エビクテリダス著 培風館 昭和四 三版 J六〇〇六 一ノ一  
 \*コロネル沖海戦  
 歐洲戰爭英國海軍戰史 英・コルベール著 水交社 昭和二 (各附圖付) D四〇〇六 三五/一四〇  
 英・コロム著 水交社譯 海戰論 水交社 明治二九 B三〇〇六 一八/一八  
 \*根據地  
 現代ノ國防ト海軍 高橋律人著 大正二〇 再版 C〇〇〇一三 一ノ一  
 コントオーギユスト著 實證哲學 神田豐徳編 世界大思想全集二六 ヲ見ヨ  
 コリ……コン

一三九

近藤堅三著 體驗に基づく不良兒と其の指導 推名龍徳著ヲ見ヨ 近藤堅三著ヲ見ヨ  
 全 右 體驗の社會問題 豐岸投書場出版部 昭和四 Q三〇〇四五 二ノ二  
 近藤眞琴譯 颯風學要 海軍兵學校 和裝 明治七 G二〇〇五 一ノ一  
 近藤平三郎等著 日本藥局方註解 南江堂 大正三四 J六〇〇三 一ノ一  
 近藤泰夫著 構造強弱學 大藤高彦著ヲ見ヨ  
 今日ノ太平洋問題 大日本文明協會編 大正一二 P二〇〇三 一ノ一

サイ

サの部

英・サー、チャールズ、エリオット著 明治四二 P 300-2 一〇二  
 大日本文 明協會譯 土耳其帝國  
 在加同胞労働調査 加拿大日本人會編 一九二二 N 400-5 一〇二  
 齋木仙醉譯 全カントの論理學 全譯カントの論理學ヲ見ヨ  
 最近埃及 英・クローマー著 大日本文明協會譯 明治四二 二卷二冊 R 140-1 一〇二  
 最近國際思想史 淺野利三郎著 廣松堂 昭和四 P 200-4 一〇二  
 最近國際法批判 泉哲著 日本評論社 昭和二 L 700-6 一〇二  
 最近支那貿易 東亞同文會調查編纂部編 大正五 P 300-7 一〇二  
 最近政治外交史 坪井九馬三著 富山房 昭和三 四卷四冊 P 100-2 六〇四  
 最近政治思想史 高橋清著 政治教育協會 昭和二 K 100-3 一〇二  
 最近世界の外交 末田實著 外交時報社 大正一三 五版 P 200-1 七〇七  
 最近に於ける物理學的發展 三枝産雄著 内田老鶴圃 昭和四 J 500-50 一〇二  
 最近に於ける列國の情勢 參謀本部編 昭和三 P 300-6 一〇二  
 最近日本財政史 鈴木直久著 東洋經濟新報社 昭和四 M 100-3 一〇二  
 最近の宇宙觀 瑞・アレニウス著 大禮閣 大正一〇 再版 J 200-4 二〇二

一四〇

最近の自然科學 田邊元著 岩波書店 大正一二 三〇版 Q 100-10 一〇二  
 最近の支那貿易 善生永助著 東洋講座全集 第六輯ヲ見ヨ N 300-4 三〇三  
 最近の社會運動 協働會編 昭和四 P 360-5 一〇二  
 最近の獨逸 稻原勝治著 外交時報社 大正九 P 300-6 一〇二  
 最近の米國 秋保安治著 日本學術普及會 大正六 P 300-7 一〇二  
 最近飛行學原論 滑川昌章著 日本自動車學校出版部 大正一一 E 300-6 一〇二  
 最近米國の真相 後藤武男著 三田書房 大正一一 P 300-8 一〇二  
 最近列國の外交及財政 高木信成著 廣松堂 大正一五 P 300-8 一〇二  
 最近労働運動 民友社編 新時代叢書ヲ見ヨ  
 \*債 權  
 經濟事情の變動と債權の効力 岩田新著 同文館 大正一五 M 200-8 一〇二  
 蔡元培著 中俄外交史 支那研究會編 大正一五 W. Yen, Ken Zhan. Russo-Chinese diplomacy. 一〇二  
 西郷從德著 昭和聖勅講話 青山會館 昭和二 再版 K 000-6 五〇五  
 西郷南洲 伊藤仁太郎著 忠誠堂 大正一五 九一三版 三卷三冊 R 200-6 一〇三  
 \*西郷南洲 朝比奈知泉著 文武書院 昭和二 R 200-5 一〇二  
 勝海舟と西郷南洲 遠矢一馬(才二)著 鹿兒島 薩南史蹟續彰會 昭和二 R 200-7 一〇二

西郷南洲 伊藤仁太郎著 忠誠堂 大正一五 九一三版 三卷三冊 R 200-6 一〇三  
 西郷南洲先生傳 南洲神社五十年奉養會編 改造社 昭和四 R 200-6 一〇二  
 大西郷遺訓 政教社編 大正一四 三版 R 200-5 一〇二  
 大西郷全集 大西郷全集刊行會編 大正一五 R 200-3 一〇三  
 南洲手抄言志錄解詁 馬場謙郎編 南洋名著刊行所 大正一三 R 200-6 一〇二  
 西郷南洲先生傳 南洲神社五十年奉養會編 改造社 昭和四 R 200-6 一〇二  
 處世榮根講話 加藤唯堂著 應用館 大正四 Q 200-4 一〇二

嶺南最新世界年表 森田謙三郎著 三省堂 大正一五 一〇版 R 200-6 一〇二  
 嶺南最新大日本縣別地圖 伴市町村名大覽 日下伊兵衛著 大阪 和樂路屋 昭和二 S 200-3 一〇二  
 最新獨和辭典 權田保之助著 三省堂 大正一五 一〇版 R 200-6 一〇二  
 最新日本歴史年表 大森金五郎著 三省堂 高橋昇造著 昭和五 R 200-6 八八  
 最新列國海軍 鹿嶋貞俊著 扶桑書院 大正五 F 000-5 七七

\*濟州島

生活狀態調査(其二)濟州島 朝鮮總督府編 京城 昭和四 S 100-P M 一〇二  
 清・蔡爾康著 中東戰紀本末 米・林樂知著 藤野房太郎譯ヲ見ヨ

\*祭

祭祝日と國旗の由來 關根正直著 東京市役所 大正一五 Q 300-4 八  
 祭祝日と國旗の由來 關根正直著 東京市役所 大正一五 Q 300-4 八

\*西廂記

國譯漢文大成 文學部第九卷 國民文庫刊行會編 大正一四 四版 T 200-1 一〇二  
 最新支那大地理 西山榮久著 大倉書店 大正八 三版 S 210-10 一〇二  
 最新支那地理 西山榮久著 大倉書店 昭和三 S 210-10 一〇二  
 最新支那分省圖 西山榮久著 大倉書店 大正五 再版 S 210-10 一〇二

サイ

軍費大整理論 高野清八郎著 春秋社 大正一二 二版 M 100-11 一〇二  
 經濟叢書第三編 馬場謙一著 清水書店 大正一四 三版 M 100-1 一〇二  
 現代經濟學全集(18) 土方成美等編 日本評論社 昭和三 M 200-3 一〇二  
 財政學 宇都宮暉著 有斐閣 大正二 M 100-8 三〇六  
 全 右 小川博士著 大正九(謄寫本) M 100-11 一〇二  
 增補財政學 堀江歸一著 寶文館 大正一四 一七版 M 100-3 一〇二  
 最新財政學 松崎龜之助著 有斐閣 大正五 七版 M 100-15 一〇二  
 財政學講義 阿部實一著 明善堂 大正一二 再版 M 100-19 一〇二  
 全 右 馬場謙一著 廣松堂 大正一四 九版 M 100-2 一〇二  
 全 右 土方成美著 日本評論社 昭和三(上ノミ) M 100-17 一〇二

一四一

最新財政學綱要	宇都宮鼎著	大正一一	M 100-13	三三
全 右	今 右	昭和五	M 100-13	一一
財政學大綱	大内兵衛著	昭和五	M 100-14	(一)
財政學の基礎概念	土方成美著	大正一三	M 100-14	一一
財政と金融	田尻稻次郎著	大正一三	M 100-14	一一
財政讀本	下村宏著	大正二二	M 100-14	一一
財政と軍備	辻村楠造著	大正一五	M 100-14	一一
主要國財政經濟要覽	大藏省理財局臨時調査課編	大同洋行書局	M 100-14	一一
戰爭と外資	服部文四郎著	大正一四	M 100-14	一一
朝鮮總督府統計年報	第八編	朝鮮總督府編	N 410-1	一一
全 一三年度				
全 一二年度				
通俗財話	東京朝日新聞經濟部編	大正一一	M 100-14	一一
日本財政經濟史料	財政經濟學會編	大正一四	M 100-14	一一
明治財政史	明治財政史編纂會編	大正一五	M 100-14	一一
列強戰時財政經濟政策	松崎謙之助著	大正一八	D 440-2	一一
我國國民經濟と財政	土方成美著	大正一五	M 100-14	一一

財政學	宇都宮鼎著	大正二	M 100-8	三六
全 右	小川博十著	大正九	M 100-11	二二
增訂財政學	堀江歸一著	實文館	M 100-11	一一
財政學	馬場漢一著	經濟叢書	M 100-11	一一
最新財政學	松崎謙之助著	有斐閣	M 100-15	一一
財政學講義	阿部賢一著	明善堂	M 100-19	一一
全 右	馬場漢一著	大正一四	M 100-11	一一
全 右	土方成美著	大正一三	M 100-17	(一)
最新財政學綱要	宇都宮鼎著	大正一一	M 100-13	三三
全 右	今 右	昭和五	M 100-13	一一
財政學大綱	大内兵衛著	昭和五	M 100-14	(一)
財政學の基礎概念	土方成美著	大正一三	M 100-14	一一
財政經濟學會編	日本財政經濟史料	大正一四	M 100-14	一一
*財政史				
最近日本財政史	鈴木康久著	東洋經濟新報社	M 100-13	一一
財政と金融	田尻稻次郎著	同文館	M 100-14	二二
財政讀本	下村宏著	日本評論社	M 100-14	一一

財政と軍備	辻村楠造著	大正二	M 100-14	二二
支・齋藤元著	日本兩軍神	別府 須藤利助	R 100-1	一一
齋藤熊藏著	日本政黨發達史	帝國教育研究會	K 000-2	一一
齋藤七五郎傳	齋藤七五郎傳記刊行會編	昭和三	R 200-15	三三
齋藤七五郎傳記刊行會編	齋藤七五郎傳	昭和三	R 200-15	三三
齋藤惇著	明治天皇御製衍義	帝國神祇學會	R 200-19	一一
齋藤信策編	精華全集	博文館	A 200-9	(一)
齋藤清太郎著	西洋近世史講話	明治書院	R 100-16	三三
齋藤大吉著	金屬合金及其加工法	丸善	H 600-15	一三
全 右	全 右		H 600-17	四三
齋藤鐵太郎譯	彈 痕	獨モマツクス、ペル	H 200-13	一一
齋藤正平著	電氣用絶緣材料	電機學校	J 600-9	二二
全 右	全 右		P 300-15	一一
齋藤良衛著	支那國際關係概觀	國際關係協會	P 100-18	一一
全 右	近東洋外交史序說	岩松堂		一一

西日辭典	日英協會編	Dictionario Japonico-Japonico	L 900-2	一一
*裁 判				
審くもの審かれるもの	中西伊之助著	自然社	N 410-1	一一
朝鮮總督府統計年報	第六編	朝鮮總督府編		一一
大正一一年度				一一
大正一二年度				一一
大正一三年度				一一
サイモン、ニューコンム著	直譯	星辰天文學	J 200-26	一一
*材 料				
最新易製鐵術	向井哲吉著	丸善	H 600-1	一一
機械材料金屬學初歩	中野弘策著	大倉書店	H 600-18	一一
金屬合金及其加工法	齋藤大吉著	丸善	H 600-7	四三
金屬材料ノ話	藤井芳郎著	海軍機關學會	H 600-P	一一
金屬總論	濱住松二郎著	昭和五	H 600-16	五五
近代の金屬材料	全 右	昭和四	H 600-15	三三
工業用鐵鋼材	向井哲吉著	丸善	H 600-11	一一

サイ……サカ

構造強弱學	大森高徳著 丸善	H 〇〇〇八	(一)
軸承金屬及其驗證法	近藤泰大著 大正一五	H 六〇〇二〇	一〇一
最近實用冶金學	武藤弘太郎著 大倉書店 大正三	H 六〇〇三	一〇一
綜合主要材料及ビ商品智識	野々山清著 警眼社 昭和二 再版	N 二〇〇二二	三〇三
接合劑	川端滿三著 丸善 大正一二 二版	H 六〇〇八	一〇一
鐵及び鋼の研究	本多光太郎著 内田老鶴圃 大正一五 五版	H 六〇〇一〇	一〇四
鐵鋼の顯微鏡組織	村上武次郎著 岩波書店 大正一四	H 六〇〇二二	一〇一
特殊鋼と炭素鋼	今村基一著 丸善 大正九	H 六〇〇九	一〇一
三枝彦雄著 最近に於ける物理學的發展	内田老鶴圃 昭和四	J 五〇〇五〇	一〇一
全 右 電子論	内田老鶴圃 昭和三	J 五〇〇二二	一〇一
全 右 全 右		J 五〇〇四三	一〇一
酒井宇吉編 一誠堂古書籍目錄	一誠堂 昭和二	A 二〇〇四	一〇一
坂井英太郎著 高等微積分學	開成館 明治四五	J 二〇〇三七	一〇一
全 右 全 右	開成館 大正九 一〇版	J 二〇〇六	一〇一
酒井勝軍著 神州天子國	萬里閣 昭和三 三版	Q 五〇〇一	一〇一
全 右 進んで〇〇を敵とすべし	大正書院 大正一三 四版	P 二〇〇三三	一〇一

\*坂本龍馬

坂本龍馬海援隊始末	平尾道孝著 萬里閣 昭和四 四版	R 二〇〇六	一〇一
坂本龍馬海援隊始末	平尾道孝著 萬里閣 昭和四 四版	R 二〇〇六	一〇一
酒匂秀一著 ロシヤはさうなる	日露貿易通信社 昭和五	P 三〇〇一五	一〇一
作戰給養論	木村重行著 關根進教 大正七 四卷四冊	B 一〇〇二	一〇四
將校作戰綱要	研究會編 兵事新報社 明治四一	B 四〇〇三	三〇三
最新戰命令及諸計畫範例集	安西理三郎著 軍事學指針社 昭和二	B 四〇〇六	二四二四
作文講話及文範	芳賀矢一著 富山房 大正二 二卷二冊	T 二〇〇七	一〇一
*佐久間象山			
象山全集	信濃教育會編 信文館 大正二 二卷二冊	R 二〇〇八七	一〇二
榎山茂三郎著 色素化學汎論	太陽堂 大正一四	J 六〇〇一四	一〇一
櫻井鷗村譯 武士道	新渡戸稻造著 見ヨ 寶文館 大正一五	Q 三〇〇三	一〇一
櫻井賢三著 現代の教育者	寶文館 大正一四	Q 二〇〇三七	一〇一
全 右 國民道德と現代思想	寶文館 大正一四	R 二〇〇一七	一〇一
櫻井忠温著 將軍乃木	實業之日本社 昭和三 一八版	S 三〇〇七	一〇一
全 右 土の上の水の上	實業之日本社 昭和四 一〇版	T 二〇〇二二	二五二五
櫻井忠温・水野廣徳著 戰爭文學集	(現代日本文學全集四九) 改造社 昭和四		

サカ……サツ

一四四

全 右 世界の正體と猶大人	内外書房 大正一三	P 九〇〇七	一〇一
全 右 猶太講演	實業社 大正一三	P 九〇〇一〇	一〇一
全 右 猶太人の世界征略運動	内外書房 大正一三	P 九〇〇八	一〇一
酒井進著 最新航海術	海文堂 大正一四 三卷三冊	G 二〇〇五	(一)
坂井大輔著 米國の愛國心高潮と國民皆兵主義の實行	大正一五	C 九〇〇 P M	一〇一
堺利彦譯 國際労働組合運動	ロップスキ著 大正一五	Q 二〇〇三〇	一〇一
境野黄洋著 支那乃佛教	四年出版社 大正一〇 再版	Q 二〇〇三七	一〇一
全 右 日本の佛教	全 右 三版	Q 二〇〇三二	一〇一
全 右 佛教論理學	全 右 大正七	S 一〇〇 P M	一〇一
榮濱船入潤實測中面圖		J 九〇〇四	一〇一
榊原政職著 人類自然史	京都 内外出版社 大正一二	K 二〇〇二二	一〇一
坂千秋著 日本行政法講義	良書普及會 昭和四	F 一〇〇六	一〇一
佐賀藩海軍史	知新會編 大正六	P 三〇〇一七	一〇一
坂本健一著 亞米利加合衆國	博文館 大正七	R 三〇〇二二	(一)
坂本健一著 世界歴史西洋歴史集成	隆文館 大正七 (上巻ノミ)	P 三〇〇 P M	一〇一
坂本大使館三等書記官起草 仲裁裁判及安全保障委員會第三回會議報告書	隆文館 昭和三		

\*櫻島

櫻島大爆震記	櫻島大爆震記編輯事務所編 隆文館 大正三	R 九〇〇九	一〇一
櫻島大爆震記	櫻島大爆震記編輯事務所編 隆文館 大正三	R 九〇〇九	一〇一
佐々木惣一著 日本行政法論	總論 有斐閣 大正一一 再版	K 二〇〇一〇	一〇一
佐々木達治郎著 航空物理學	共立社 昭和五	J 五〇〇四	一〇一
佐々木到一著 支那陸軍改造論	東亞經濟調査局 昭和五	F 九〇〇 P M	一〇一
佐々木凡禪著 曙光の支那	信行社 大正一四	P 三〇〇四三	一〇一
勤王佐佐木老侯昔日談	津田茂齋編 隆文館 大正五 再版	R 九〇〇六	二〇二
*左子會箋			
漢文大系	服部宇之吉校 富山房 大正一四	A 二〇〇一	一〇九
*左子傳			
國譯漢文大成	經子史部部五・六 國民文庫刊行會編 大正一〇	Q 二五〇一	一〇二
佐世保海軍工廠編 工學便覽	佐世保 昭和三	H 〇〇〇一八	一〇一
佐世保志	佐世保市役所編 佐世保 大正四 二卷二冊	S 一〇〇一九	二〇四
佐世保市役所編 佐世保志	佐世保 大正一四 二卷二冊	S 一〇〇一九	二〇四
*雜			
話方の經濟	森本厚吉著 隆文館 大正一四 八版	T 九〇〇一	一〇一

一四五





全 一四年度  
全 一五年度  
昭和二年度  
全 三年度  
全 四年度

＊雜書

海軍大辭書 住田正一著 神戸海文堂書店 大正一四 三卷三冊 A 000-12  
實名敬避俗研究 穂積陳重著 万江書院 大正一五 A 300-13  
恕軒遺稿 信天淳平編 大正七 二卷二冊 和裝 A 300-12  
天聲人語 野矢素著 大坂 銀行問題研究会 昭和二 A 300-18  
殺人論 小酒井不木著 京文社 大正一三 再版 L 900-13  
薩藩海軍史 公傳島津家編輯所編 警友社 昭和三 三卷三冊 F 100-13  
全 右 全 右 全 右 全 右  
薩藩士風沿革 鹿兒島縣教育會編 日本警務新聞社出版部 明治四二 R 100-13  
佐藤嘉門著 第十二師團戰闘史 大分 安部新聞編 明治四四 D 200-16  
佐藤寛次著 日本農業の特質と改善 文明協會 大正一五 N 200-13  
佐藤清勝著 皇國の日本戰近し 宮本武林堂 昭和五 再版 P 200-18

佐藤鋼次郎著 國防上の社會問題 宇都宮郡著 國防社 〃見〃  
全 右 國民的戰爭と國家總動員 二四社 大正七 再版 C 100-18  
全 右 日米若し戰はゞ 日黑分店 大正一〇 二六版 P 200-19  
全 右 旅順攻圍秘話 菊地屋書店 昭和五 再版 D 200-15  
佐藤州雄著 御製金言俚語集 大正一一 Q 300-18  
佐藤定吉・森本彥逸著 護謨の研究 厚生閣 大正一五 J 600-19  
佐藤信淵家學全集 讀本誠一編 岩波書店 大正一五 昭和二 三卷三冊 M 900-15  
佐藤捨藏編 孫吳副論 弘化三 二卷二冊 B 200-16  
佐藤善太郎著 嗚呼紀念艦三笠 二松堂 大正七 D 200-15  
佐藤鐵太郎著 國防新論 民友社 昭和五 C 000-15  
全 右 國民の自覺 誠文堂 大正一四 Q 500-19  
全 右 新日本への道 大日本雄辯會 大正一五 五版 Q 500-16  
全 右 大日本海戰史談 三笠保存會 昭和五 D 200-15  
全 右 全 右 D 200-19

全 右 帝國國防史論 水交社 明治四一 C 000-16  
全 右 帝國國防史論抄 東京印刷株式會社 明治四五 C 000-15  
全 右 帝國國防史論 補卷 東京印刷株式會社 明治四三 二卷二冊 C 000-14  
佐藤傳藏著 大鑛物學 六聖館 大正一四 二卷二冊 J 300-13  
全 右 地質學 博文館 大正五 一七版 J 300-12  
佐藤富治著 工場管理學 東京圖書株式會社 昭和四 H 700-16  
佐藤範雄著 敬神崇祖憲政自治大精神 中央報德會 大正六 Q 300-11  
佐藤盤水著 岐路に立つ日本 丁未社 大正一三 P 300-12  
佐藤弘著 政治經濟地理學 古今書院 昭和三 S 000-17  
佐藤六平著 國防原論 兵要圖書會社 昭和五 C 000-19  
里見岸雄著 科學的國體主義 西宮 里見研究所出版部 昭和四 再版 Q 500-11  
全 右 軍人勅諭徹底解説 西宮 里見研究所 昭和五 一六版 Q 400-13  
全 右 國體科學叢書 京都 國體科學社 昭和四 一五(未完) Q 500-14

全 右 國體宗教批判學 里見岸雄著 國體科學叢書第三卷 〃見〃  
全 右 國體政治 西宮 里見日本文化研究所 昭和二 Q 500-11  
全 右 國體に對する疑惑 西宮 里見研究所出版部 昭和三 再版 Q 100-15  
全 右 全 右 國體認識學 京都 國體科學社 昭和四 再版 Q 500-10  
全 右 天皇とプロレタリア アルス 昭和四 Q 500-12  
全 右 日本國體學概論 西宮 里見研究所 昭和三 Q 500-11  
全 右 日本前史を終る アルス 昭和五 Q 500-17  
全 右 法華經の研究 京都 平樂寺書店 大正一三 Q 200-18  
佐野學著 社會制度の諸研究 同人社 大正一〇 N 300-19  
佐野靜雄著 應用數學 岩波書店 昭和三 J 100-14  
佐野天聲著 イエスキリスト 文園堂 明治四三 Q 300-11  
審くもの審かれるもの 中西伊之助著 自然社 大正一三 L 900-11  
佐原研究室編 支那と米國との關係 東方時論社 大正八 P 200-10  
佐伯美津留著 無線電電話學 博文館 昭和三 E 700-15

佐村八郎著 國書解題	六合館 昭和四	三版 二版二冊	A 1100九	112
鮫島實三郎著 物理化學實驗法	裳華房 昭和二		J 600五七	111
全 右 全 右			J 600五九	111
醒めよ 國際問題研究會編	大正一二		P 210一九	111
全 右 全 右			P 900三三	111
左翼戦線と宗教 三浦玄洞著	大風閣 昭和五	三版	N 300六六	111
猿の群から共和國まで 丘渡次郎著	共立社 大正一五		N 300五七	111
さればロシヤは敗れたり	露・ウイッチ、ニス、ユ著 先達社 昭和五		D 200四六	五五
澤田謙著 國際聯盟概論	巖波堂 大正一二		P 300一〇	111
全 右 國際聯盟新論	巖波堂 昭和二		P 300二二	111
全 右 ムツソリニ傳	大日本雄辯會講談社 昭和三		R 200三三	七七
殘花一輪 市川輝海著	戦記名著集一ツ見ヨ		Q 210三五	111
三顧轉入の論理 紀不正美著	山喜房 昭和五	七版		111
*産 業				
英國産業革新論 英・アノルド、トインビー著	大日本文明協會譯 明治四二		N 210八	111
原價探算の見方 小野文英著	東洋經濟新報社 昭和二	八版 二卷二冊	N 110一〇	111

産業革命講話 英・チャールズ、ベアード著	直井武夫譯 大正一九		N 100五	112
産業社會の進化 米・リチャード、テイ、イリイ著	大日本文明協會譯 明治四二		N 100七	111
産業文明の前途 ラスセル著	早稻田大學出版部 昭和三		N 100一五	111
續人生と地理 井上長太郎著	日本學術普及會 昭和二	再版	S 000五	111
朝鮮の物産 朝鮮總督府編	京城 昭和二		N 100一四	111
日本産業總覽 二六新報社編	昭和二		N 100一三	111
滿蒙に於ける各國の合辦事業 南滿洲鐵道株式會社社長室調査課編	大連 大正一	二卷二冊	N 100一	111
列強の産業戰 稻原勝治著	外交時報社 大正九		P 300四	111
産業革命講話 英・チャールズ、ベアード著	直井武夫譯 大正一五		N 100五	112
産業革命史研究 上田貞次郎著	同文館 大正一四	五版	N 100四	111
産業社會の進化 米・リチャード、テイ、イリイ著	大日本文明協會譯 明治四二		N 100七	111
産業文明の前途 ラスセル著	早稻田大學出版部 昭和三		N 100一五	111
産業民主制論 ウエグ、シドニー、ビアトリス著	同文社 高野岩三郎譯 昭和二		N 310一七	111
*産業動員				
英國戰時の努力 英・ウオード夫人著	實業之日本社 加藤直士譯 大正六		D 400一三	111

國民的戦争と國家總動員

三元金相論 岩瀬三著	岩波書店 大正一四	(附圖一)	H 600一三	111
山公遺烈 高橋義雄著	博文社 大正一四		R 210三七	111
參考書第壹號 陸軍航空學校下志津分校編	下志津 大正一〇		B 300七	111
三國通覽 琉球其他及蝦夷 林子平著	天明五 和裝(寫本)		S 100六	111
三國通覽圖說 林子平著	裳華房 大正一二		S 100九	111
懺悔錄 オイガスチン著	世界大思想全集四ツ見ヨ		S 200六	111
三十三日世界一週 茨木東一郎著	誠文堂 昭和四		P 100一	111
三十七八年戦役と外交 徳富猪一郎著	民友社 大正一四		D 900六	111
三十年戦史 國府種徳著	博文館 明治二九			111
*産兒制限				
食料問題の解決としての産兒制限の價値 杉山重義著	文明協會 大正一五		N 100一	111
心身の修養參禪道話 大内青樹著	中央出版社 昭和三	五版	Q 400一三	111
三體古事記 瀧川玄耳著	誠文堂 大正九	九版	R 110四	111
*三體詩				
漢文大系 第二卷 服部宇之吉校	富山房 大正一四		A 200一	111

三大宗教 高島大圓編	四年出版社 大正六		Q 210一三	111
參謀本部編 歐洲戰爭研究資料	昭和三一	五	D 410三	111
全 右 各國軍制要綱	附行社 大正一五		C 210四	111
全 右 最近に於ける列國の情勢	昭和三	三	P 300六	111
全 右 支那政治綱領	早稻田大學出版部 大正七		P 310二	111
全 右 戰史叢書	附行社 昭和二		D 000一	111
全 右 大正日獨戰史	發行社 大正五	二卷二冊 附圖一 寫真帖一	D 400八	114
全 右 明治廿八年日露戰史	明治卅 七八年日露戰史		D 210六	111
全 右 明治廿八年日清戰史	明治三 七 五卷五冊 附圖三		D 210八	111
全 右 日本古戦法	大正一三		B 210二	111
全 右 日本戦史 姉川役	明治三四 二卷二冊 附圖一冊		D 100四	113
全 右 日本戦史 大阪役	明治四四 再版 二卷二冊 附圖一冊		D 100二	114
全 右 日本戦史 補巻間役	明治四五 二卷二冊 附圖一冊 (本、補、一、二、三)		D 100三	113
全 右 日本戦史 小田原役	大正三		D 100一	111

全	右	九州役	明治四四	二卷一冊附圖一冊	D 200-11	一〇二
全	右	小牧役	明治四一	二卷一冊附圖一冊	D 200-10	一〇二
全	右	關原役	明治四四	三卷二冊附圖一冊	D 200-1	一〇三
全	右	中國役	明治四四	再版 二卷一冊附圖一冊	D 200-7	一〇二
全	右	長藤役	大正八	三卷二卷一冊附圖一冊	D 200-6	一〇二
全	右	三方原役	大正九	三卷二卷一冊	D 200-5	一〇二
全	右	柳瀬役	大正五	再版 二卷一冊附圖一冊	D 200-9	一〇二
全	右	山崎役	大正三	再版 二卷一冊附圖一冊	D 200-8	一〇二
全	右	米軍砲兵模典	大正一四		B 300-1	一〇一
全	右	列國陸軍ノ現況	明治四五		F 000-3	一〇一
參謀本部海軍部編	獨逸國海軍官制	明治二一			F 400-1	(一〇一)
參謀本部海軍編纂課編	露國海軍條例	明治二一			C 200-1	一〇二
參謀本部第四部編	明治廿七八年日露戰史戰例索引	發行社	大正一五	再版	D 200-26	五〇五

參謀本部第四部譯 千八百七十年獨佛戰史 普魯西參謀本部戰史譯編ヲ見ヨ

參謀本部編纂課譯 鐵木真帖木兒用兵論 露・エムイワニン著・ヲ見ヨ

參謀本部譯 クロバトキン回想錄 其一 クロバトキン著ヲ見ヨ

全 右 日露戰爭 全譯 バイオフト著ヲ見ヨ

\*三 略

訂七	書下卷	改版 二卷二冊	B 200-5	一〇三
七書正文	第三卷	支・孫子等著 大阪 中川勘助 和裝	B 200-1	一〇一
武經七書合解大成俚諺鈔		神田勝久編 博文館 大正二	B 200-9	一〇二
武經直解	第一〇卷	支・劉賓著 寛永二〇 改版和裝	B 200-4	一〇二

シの部

\*シーザー

通俗世界全史 四卷 薄田新雲著 早稲田大學出版部 大正四一六 二〇卷二〇冊 R 100-11 一〇二

椎名龍徳著 生きる悲哀 文録社 昭和四 八〇版 N 300-5 一〇二

椎名龍徳・近藤堅三著 體驗に基づく不良兒と其の指導 雲岸隆産場 昭和三 Q 300-4 一〇二

英・シーレー著 加藤政 興亡史論英國膨脹史論 興亡史論刊行會 大正七 R 100-11 一〇三

英・シエークスピア著 久米 正雄譯 ハムレット T 300-1 一〇一

英・ジエー、ダブリユー、ロバートソン、スコット著 是でも武士か 丸善株式會社 一九二六 D 400-4 一〇三

佛・シエラダム著 外務省臨時 調査部譯 假面を剥がれたる 假面を剥がれたる P 200-15 一〇一

英・ジエリコー著 英國大艦隊 水安社 大正九 D 400-8 一〇六

英・ジエリコー著 軍令 海戦ノ危機 水安社 大正一一 D 400-1 一〇一

シイ……シキ

鹽澤昌貞著 國民經濟學原論 廣文堂 大正一一 M 200-8 一〇一

通俗潮の理 小倉伸吉著 大樽閣 大正一一 G 300-1 一〇一

史學會編 明治維新史研究 富山房 昭和五 五版 R 200-4 一〇三

自覺に於ける直觀と反省 西田幾太郎著 岩波書店 昭和二 八版 Q 100-3 一〇一

滋賀貞著 世界大戰史概論 大同館 昭和五 D 400-9 一〇一

\*史記

國譯漢文大成 經子史部一三、一六 國民文庫刊行會編 大正九一三、二〇卷二〇冊 Q 150-1 (一〇六)

(一七、一八、一九二〇卷缺)

磁氣及電氣 木村敬吉著 内田老鶴圃 明治三五 三版 J 500-10 一〇一

色素化學汎論 橋山茂三郎著 太陽堂 大正一四 J 600-4 一〇一

自強術の眞髓 十文字大元著 十文字俊夫 大正一四 U 100-7 一〇一

時局に關する教育資料 文部省編 大正四一九 三四卷三四冊 (外二編附七冊 一三一、一七、二一ノ缺) Q 300-4 一〇六

\*史記列傳

漢文大系 第六、七卷 服部宇之吉校 富山房 大正一五 A 200-1 (一〇五)

重野安禎・日下寬著 日本武士道 修學堂 明治四四 Q 400-1 一〇一

重松良一著 海上氣象學概論 水露部 大正七 G 200-4 一〇一

寺家村和介著 露國軍制提要 明治三〇 和裝 C 200-3 一〇一

一五二

茂森唯士著 露西亞の見方 日本評論社 大正一四

字源 簡野道明著 明治書院 大正一三 一七版

思索と體驗 西田幾多郎著 岩波書店 昭和三 四九版

\*詩集

鶴山遺詠 小寺謙吉編 大正一四 二卷二冊 和裝

奎堂詩存 清浦圭吾著 大正一五 和裝

時事憲法問題批判 美濃部達吉著 南郷社 大正一二 三版

時事新報社譯 露艦隊最後實記 長崎海軍勳功表彰會 明治四一 三版 一巻一冊

全右 露艦隊幕僚戰記 全右

全右 露艦隊來航秘録 全右

資治通鑑 司馬光著 山名留三郎訓點 明治一七 二九四卷三〇冊 和裝

時事年鑑 時事新報社編 明治一七 二九四卷三〇冊 和裝

大正一〇年 全一三年

全一五年

全一六年

昭和三年

全四年

全五年

全六年

\*四書 漢文大系 第一卷 服部宇之吉校 富山房 大正一四

訓蒙四書輯疏 會津安業著 明治四 和裝 田中太右衛門

國譯漢文大成 魏子史部一 國民文庫刊行會編 大正九 一二 二〇卷二冊(一七、一八、一九、二〇卷缺)

四書訓蒙輯疏 安樂著 大正四 和裝 田中太右衛門 明治四 二九卷二九冊

四書講義大學 宇野哲人著 大同館 大正一二 一〇版

世界の宗教 大日本文明協會編 明治四二

東西思潮講話 高本八太郎著 共益社 大正一四 五版

\*辭書 ABCびき日本辭典 井上哲次郎等編 三省堂 大正六

漢和新辭海 服部宇之吉著 淺見文林堂 大正一四 二版

言海 大槻文彦著 大正一四 八一版

廣辭林 金澤庄三郎著 三省堂 昭和四 六五版

全右 全 右 大正一四 四版

故事熟語大辭典 池田四郎次郎著 寶文館 大正一三

T 三〇〇一三 一三

T 三〇〇一〇 二二

T 三〇〇〇三 二二

T 三〇〇〇四 一一

T 三〇〇〇七 二二

T 三〇〇〇八 一一

Q 一〇〇一九 一一

Q 一〇〇二二 一一

Q 一〇〇二七 一一

Q 一〇〇二八 一一

Q 一〇〇二九 一一

Q 一〇〇三〇 一一

Q 一〇〇三一 一一

Q 一〇〇三二 一一

Q 一〇〇三三 一一

Q 一〇〇三四 一一

Q 一〇〇三五 一一

Q 一〇〇三六 一一

Q 一〇〇三七 一一

Q 一〇〇三八 一一

Q 一〇〇三九 一一

Q 一〇〇四〇 一一

Q 一〇〇四一 一一

Q 一〇〇四二 一一

Q 一〇〇四三 一一

Q 一〇〇四四 一一

Q 一〇〇四五 一一

Q 一〇〇四六 一一

Q 一〇〇四七 一一

Q 一〇〇四八 一一

Q 一〇〇四九 一一

Q 一〇〇五〇 一一

Q 一〇〇五一 一一

Q 一〇〇五二 一一

Q 一〇〇五三 一一

Q 一〇〇五四 一一

シン

故事成語大辭典 簡野道明著 明治書院 大正一五

字源 簡野道明著 明治書院 大正一三 一七版

詳解漢和大小字典 服部宇之吉著 小柳司氣太著 富山房 大正一二 二四八版

五十常用漢語の異同及通用 大谷深造著 信行社 大正一四

新漢和大辭典 久保天來著 郁文會 大正一二 六四版

大漢和辭典 服部宇之吉著 寶文館 大正一四

國語大辭典 小山左文二著 松邑三松堂 大正一四 一六版

普通術語辭彙 德谷豐之助著 敬文館 明治三八

\*辭書

英文軍用略字集 平岡國造著 信行社 昭和二

新撰エスベラント 日本エスベラント學會編 昭和三 一〇版

和英普通海軍用語集 海軍機關學校編 明治四二

補和英海語辭典 尾崎主税編 昭和三 再版

英文軍用略字集 平岡國造著 信行社 昭和二

新撰エスベラント 日本エスベラント學會編 昭和三 一〇版

和英普通海軍用語集 海軍機關學校編 明治四二

補和英海語辭典 尾崎主税編 昭和三 再版

航空用語 文部省編 帝國飛行協會 大正一四

社會科學辭典 杉森孝次郎著 社會思想研究所 昭和四 五版

社會問題辭典 高島素之著 新潮社 昭和二

商業大辭書 大日本百科辭書編輯部編 同文館 大正一三 三卷四冊

露和辭典 南滿洲鐵道株式會社東亞經濟調查局編 同人社 昭和三

\*辭書 和英

スタンダード和英大辭典 竹原常太著 寶文館 大正一四 一五 二五版

T 三〇〇一一 二二

T 三〇〇一六 五五

T 三〇〇一七 一一

T 三〇〇一八 一一

T 三〇〇一九 一一

T 三〇〇二〇 一一

T 三〇〇二一 一一

T 三〇〇二二 一一

T 三〇〇二三 一一

T 三〇〇二四 一一

T 三〇〇二五 一一

T 三〇〇二六 一一

T 三〇〇二七 一一

T 三〇〇二八 一一

T 三〇〇二九 一一

T 三〇〇三〇 一一

T 三〇〇三一 一一

T 三〇〇三二 一一

T 三〇〇三三 一一

T 三〇〇三四 一一

T 三〇〇三五 一一

T 三〇〇三六 一一

T 三〇〇三七 一一

T 三〇〇三八 一一

T 三〇〇三九 一一

T 三〇〇四〇 一一

T 三〇〇四一 一一

T 三〇〇四二 一一

T 三〇〇四三 一一

T 三〇〇四四 一一

T 三〇〇四五 一一

T 三〇〇四六 一一

T 三〇〇四七 一一

T 三〇〇四八 一一

T 三〇〇四九 一一

T 三〇〇五〇 一一

T 三〇〇五一 一一

T 三〇〇五二 一一

T 三〇〇五三 一一

T 三〇〇五四 一一

T 三〇〇五五 一一

T 三〇〇五六 一一

T 三〇〇五七 一一

T 三〇〇五八 一一

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

外來思想と我が國民道徳 深作安文著 大正九 六版 Q10075 一〇

外來思想批判 深作安文著 大正九 Q10076 一〇

危險思想と其の批判 千葉命吉著 昭和四 再版 N31065 一〇

危險思想は日本國民を侵し得る乎 小川平吉著 大正一〇 Q31043 一〇

共産黨運動の害惡 綾川竹治著 全日本無黨同志會 昭和五 N31077 三〇

岐路に立つ日本 佐藤盤水著 丁未社 大正一三 P31011 一〇

近代思想十六講 中澤龜川著 生田長江著 新編社 大正一〇 三一版 Q10041 一〇

國を救ふの道 石塚正治著 道文社 大正一五 四版 Q11034 一〇

現代日本と國家創作 深作安文著 右文館 大正一一 Q10076 一〇

皇室と社會問題 波島治郎著 文泉社 大正一四 N31011 一〇

國史上の思想問題 及川儀右衛門著 寶文館 昭和四 N31077 一〇

國民思想の發達 文部省普通事務局編 寶文館 昭和四 Q51010 一〇

國民性及び時代思想 永井亨著 岩波書店 大正一五 N31033 一〇

國民道徳と現代思想 櫻井賢三著 寶文館 大正一四 Q10077 一〇

産業革命史研究 上田貞次郎著 同文館 大正一四 五版 N11044 一〇

全 右 全 右 六版 P21049 六六

日本前史を終る 里見岸雄著 アルス 昭和五 Q50077 三三

光は日本より 大川周明等編 新潮社 昭和四 Q50088 一〇

ベルグソンと現代思想 野村啓祥著 大岡館 大正一三 八版 Q10040 一〇

思想問題對策 山下谷次著 叢文堂 昭和四 N31033 一〇

精神時代に觸れて 加藤唯堂(兼一郎)著 丙午出版社 昭和三 再版 Q41018 五五

明治廿九年 月技隊ノ戰術實施 軍事教育會編 明治三二 五版 B31033 一〇

訂校七書 改訂 二卷二冊 B21055 一〇

七書 神田勝久編 武蔵七書合解大成復讐鈔ヲ見ヨ B21001 一〇

七書正文 支、孫子等編 大阪、中川勘助 和裝 四卷四冊 B21001 一〇

七書直解 支、劉賓著ヲ見ヨ B31055 二二

七書之兵法と現今之戰術 研究會 大正三 B31055 二二

フレデリック大王 米、アボット、ゼー、エス、シー著 フレデリック大王 櫻山專太郎譯 實業之日本社 大正七 R21073 一〇

市町村別人口動態統計 内閣統計局編 N41034 一〇

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

井上十吉著 大正一四版 T二〇〇二 一三・一三

大正一四年度(昭和二年版)

- 改訂市町村便覧 文明堂編 大版
- 輻重兵操典草案 武揚堂 大正一三
- 輻重兵八書 武揚堂 大正一三
- \*實業

- 實業讀本 武藤山治著 日本評論社 大正一五
- 實業讀本 日本評論社 大正一五
- 實驗教育學 乙竹岩造著 日清書店 明治四二 七版
- 實驗心理學十講 松本亦太郎著 弘道館 大正一四 八版
- 實驗電氣工學 直津機高 野田清一郎等編 九島 昭和二
- 實際經濟問題 神戶正雄著 日本圖書出版社 大正一〇
- 實際統計學 吳文聰著 九島 明治四三
- 實證哲學 コント、オイギュスト著 見ヨ 世界大思想全集二六
- 實生活ト心理 松本亦太郎著 昭和二 四版
- 實踐工場管理 神田孝一著 光文館 大正七 六版
- 實地工作術 池田辰爾著 信友堂 明治四〇
- 質點及剛體ノ力學 玉城嘉十郎著 内田老鶴園 大正七

S 100-三二	一〇一
B 300-P M	一〇一
B 300-P M	一〇一
N 100-P M	一〇一
N 200-P M	一〇一
Q 300-一五	一〇一
J 300-一	一〇二
Q 200-一七	一〇一
H 200-一四	一〇一
M 200-三六	一〇一
N 400-二	一〇一
Q 300-一五	一〇五
H 700-一四	一〇一
H 700-六	一〇一
J 400-四	一〇四

- 米・シツペン、エドワード著 越山平 三郎譯
- ナイル海戦史 博文館 明治二八
- 科學的に執務能率増進法 神長合著 大日本能率研究所 大正一三
- 實名敬避俗研究 穂積陳重著 万江書院 大正一五
- 實用英語文例 昭和三年度練習帳隊司令部編 昭和三
- 實用化學便覽 工業化學會編 化學工業時報社 昭和五
- 實用石油アスファルト類試驗法 水田政吉著 石油時報社 昭和四
- 實用鑄金術 石川清洋著 博文館 明治四〇
- 實用地質學 神保小虎著 三省堂 大正三
- 實用飛行機 日置三郎著 大倉書店 大正三
- 最實用冶金學 武藤弘太郎著 大倉書店 大正三
- 實用蘭語文法 蘭、ヴェネ、フアル、デル、プールの著 南洋協會 大正一三
- 幣原坦著 朝鮮史話 富山房 大正一三
- \*支那
- 歐米人の支那に於ける文化事業 山口昇著 日本堂書院 大正一一
- お隣の支那 後藤朝太郎著 大阪屋敷 昭和三

D 900-三二	一〇一
H 700-一三	一〇一
A 300-三	一〇一
T 200-一〇	三〇三
J 600-七五	一〇一
J 600-六〇	一〇一
H 600-五	一〇一
J 300-三	一〇一
E 300-三	(二)〇一
H 600-三	一〇一
T 200-一	一〇一
R 150-一	一〇一
P 300-一四	一〇一
P 300-六九	一〇一

- 革命禍に悩む支那 三谷亨著 愛國社 昭和三
- 近世支那外交史 稻坂浩著 明治大學出版部 昭和四
- 全 右 全 右 矢野仁一著 弘文堂 昭和五
- 近代支那の政治及文化 矢野仁一著 イデア書院 大正一五
- 偶像破壊期の支那 鶴見祐輔著 鐵道時報局 大正一一
- 建國論眞 支、徐樹錚著 東京作新社 大正一五
- 現代外交講話 米田實著 白揚社 大正一五
- 現代支那研究 矢野仁一著 弘文堂 大正一三 再版
- 現代支那事情の研究 木村増太郎等著 大阪府館 昭和三
- 現代支那社會研究 伊藤武雄著 同人社 昭和二
- 現代叢書 民友社編 大正三 九卷九冊(七、イニアリ)
- 江南事情 上海出品協會編 上海、日本堂 明治四三
- 最近支那貿易 東亞同文會調査編纂部編 大正五
- 支那行脚記 後藤朝太郎著 萬里閣 昭和二 四版
- 支那外交通史 窪田文三著 三省堂 昭和三
- 支那革命史 吉野作造著 内外出版株式會社 加藤繁著 大正一一 再版

P 300-三五	一〇一
P 300-四六	一〇一
P 300-四八	五〇五
P 300-五一	一〇一
P 300-一	一〇一
P 300-一	五〇五
P 300-一三	二〇二
P 300-四二	一〇一
P 300-九	一〇一
A 200-四	一〇一
S 200-一五	一〇一
P 300-一七	一〇一
S 300-四	一〇一
P 300-三七	一〇一
R 200-一	一〇一

- 支那經濟事情 梅本義一著 大阪屋敷書院 大正一三 五版
- 支那經濟綜攬 西川喜一著 上海、上海經濟日報社出版部 大正一一 五卷五冊(五卷缺)
- 支那研究 東亞同文會支那研究部編 上海、大正九 六卷六冊(二、四號缺)
- 支那研究共和以後 宇治田直義著 日本評論社 大正一〇
- 支那研究叢書 東亞實業社編 大正八 再一三版
- 支那現代史 松井等著 明善堂 大正一三
- 支那國際關係概観 齋藤良衛著 國際聯盟協會 大正一三
- 支那國民運動の指導原理 長野朋著 ジャパンタイムズ社 昭和二
- 支那思想と現代 西本白川著 上海、春申社 大正一一 再版
- 支那正觀 有賀長雄著 外交時報社 (博文堂 大正一一)
- 支那政治綱領 參謀本部編 早稻田大學出版部 大正七
- 支那政府組織 北支那毎日新聞社編 天津、明治三八
- 支那讀本 長野朋著 支那問題研究所 昭和三
- 支那とはどんな國か 木村増太郎著 山口高等商業學校東亞經濟研究會 大正一五 三版
- 支那に於ける獨逸の經營 山本美成乃著 廣松堂 大正三

支那に於ける紡績業

濱田幸太郎著 上海 日本堂書店 大正一二 P 三〇一三 一

新支那年鑑 東亞同文會調査編纂部編 A 五〇〇八 一

大正六年度 昭和二年度 P 三〇一 一二

支那の國民性と思想 服部宇之吉著 P 三〇一 一二

支那の社會運動 長野朗著 P 三〇一 一二

支那の真相 長野朗著 P 三〇一 一二

支那の對外的國民運動 本廣重雄著 P 三〇一 一二

支那の話 國野俊吉著 P 三〇一 一二

全 右 全 右 全 右 P 三〇一 一二

支那排日教材集 東亞經濟調査局編 P 三〇一 一二

支那風俗の話 後藤朝太郎著 P 三〇一 一二

支那文化史講話 高桑駒吉著 P 三〇一 一二

支那遊記 後藤朝太郎著 P 三〇一 一二

支那論策 村上綱太郎著 P 三〇一 一二

曙光の支那 佐々木凡爾著 P 三〇一 一二

新支那論 内藤虎次郎著 P 三〇一 一二

支那青龍刀 後藤朝太郎著 P 三〇一 一二

世界各國弱點の究明 中外情勢研究會編 P 九〇〇九 一

世界地理風俗大系 第二卷 仲摩照久編 S 二〇〇四 一

蘇杭事情 外務省通商局編 S 二〇〇四 一

對支橫議並海外投資論 大谷光瑞著 P 三〇一 一二

中華民國第十年史 南滿洲鐵道株式會社社長室 P 三〇一 一二

中華民族大事件と袁世凱 奈良一雄著 P 三〇一 一二

中國電政意見書 中山龍次著 N 二〇〇一 一

長江流域の労働運動 日刊支那事情社編 P 三〇一 一二

朝鮮滿洲支那案内 鐵道院編 S 二〇一六 一

東洋講座全集 (四、六、七) A 二〇〇一 一

支那の群より 赤間長太郎著 P 三〇一 一二

福縣事情 外務省通商局編 S 二〇一六 一

滿蒙を新しく見よ 藤岡啓著 P 三〇一 一二

支那現代思潮 松井等著 P 三〇一 一二

支那國際關係概観 齋藤良衛著 P 三〇一 一二

支那國民運動の指導原理 長野朗著 P 三〇一 一二

支那省別全誌 東亞同文會編 S 二〇一六 一

支那人の經濟的勢力 小田内通敏著 S 二〇一六 一

\*支那人名鑑 外務省情報部編 R 二〇〇三 一

現代支那人名鑑 東亞同文會調査編纂部 P 三〇一 一二

支那政治綱領 參事本部編 P 三〇一 一二

支那政府組織 北支那毎日新聞社編 P 三〇一 一二

\*支那哲學 王陽明 王理章三郎著 Q 二五〇二 一

王陽明研究 安國正廣著 Q 二五〇九 一

漢籍國字解全書 早稻田大學編纂部 Q 二五〇三 一

滿蒙と山東對支政策の結論

小川運平(柳坡)著 P 三〇一 P M 一

滿蒙の改造 内外評論社編 P 三〇一 一二

レーニンのロシアと孫文の支那 布施勝治著 P 三〇一 一二

支那行脚記 後藤朝太郎著 S 三〇〇四 一

支那外交通史 窪田文三著 P 三〇一 一二

支那革命史 吉野作造著 内外出版株式會社 R 二〇〇二 一

支那關係條約集 外交時報社編 P 二〇一八 一

支那經濟事情 椿本義一著 P 三〇一 一二

支那經濟綜攬 西川喜一著 P 三〇一 一二

支那經濟地理誌 馬場鐵太郎著 S 二二一五 一

支那研究 東亞同文會調査編纂部編 P 三〇一 一二

支那研究 共和以後 宇治田直義著 P 三〇一 一二

支那研究叢書 東亞實業社編 P 三〇一 一二

支那現代史 松井等著 R 三〇一 一二







下關港灣一覽

- 下村 宏著 歐米より故國を 丁未出版社 大正一二年再版 S 300八 二二
- 全 右 財政讀本 日本評論社 大正一五年 M 100六 二二
- 全 右 人口問題講話 朝日常談講座第一巻ヲ見ヨ 文明協會 大正一五年 S 300一 二二
- 下山鎌吉・江川和彦譯 カイザーリンクスの日本觀 大正一五年 S 300一 二二

\*釋迦

- 大聖釋尊の生涯 永井龍潤著 京都 興教書院 昭和三年再版 R 100四 二二
- 佛 陀 オルデンベルグ著 大塚閣 昭和三年 Q 300六 二二

\*社會

- 英國産業革新論 英 アーノルド、トインビー著 大日本文明協會譯 明治四二年 N 100八 二二
- 家族論 英、ヘレン、ボサンケイ著 大日本文明協會譯 明治四二年 N 300三 二二
- 社會問題を中心 經濟思想の史的展開 北澤新太郎著 白揚社 昭和二年 M 200二 二二
- 現代社會批判 長谷川如是閑著 京都 弘文堂 大正一二年 五版 N 300六 二二
- 猿の群から共和國まで 丘次郎著 共立社 大正一五年 N 300七 二二
- 産業社會の進化 米、リチャード、テイ、ノイリー著 大日本文明協會譯 明治四二年 N 100七 二二
- 社會經濟學 佛、シャルル、ブリード著 大日本文明協會譯 明治四二年 N 300三 二二
- 社會政策二論 米、リチャード、セオドル、イリー著 大日本文明協會譯 明治四二年 N 300六 二二

- 社會創作への道 深作安文著 廣文堂 大正一三年 N 300六 二二
- 社會と新聞 美土路昌一著 朝日新聞社 昭和四年 N 300五 二〇/二〇
- 社會の經濟的基礎 伊、ロリア、アキレリ著 大日本文明協會譯 明治四二年 N 300九 二二
- 社會生活宣傳研究 田中 豐著 宣傳研究所 昭和二年 N 300四 二二
- 第貳拾世紀豫想論 英、エイチ、ジー、ウエルズ著 大日本文明協會譯 明治四二年 A 300五 二二

マルクスの民族、社會並に國家觀

- クノイ、ハイリッヒ著 同人社 森谷克己譯 昭和二年 三版 N 300五 二二

\*社會運動

- 歐洲戦後の社會運動 桑田義藏著 有斐閣 昭和三年 改版 N 300四 二二
- 最近の社會運動 協同會編 昭和四年 N 300四 三三
- 社會改造の原理 ラフセル著 世界大思想全集四五ヲ見ヨ

\*社會科學

- 國體科學叢書 一二 里見岸雄著 京都 國體科學社 昭和五年 Q 500一四 二二
- 左翼戦線と宗教 三浦夢玄著 大塚閣 昭和五年 三版 N 300六 二二
- 社會科學叢書 杉森孝次郎著 社會思想研究所 昭和四年 五版 N 300七 二二
- 社會科學大辭典 社會思想研究所編 改造社 昭和五年 N 300六 二二
- 社會制度の諸研究 佐野 學著 同人社 大正一〇年 N 300五九 二二

人口問題批判

- 河上 肇著 叢文閣 昭和二年一〇版 N 300四〇 二二
- 反マルクス主義論 露、マリスロフ著 夏秋編一、西村駿次譯 進文書院 昭和四年 N 300四 二二

マルクス價值論の排撃

- 土方成美著 日本評論社 昭和二年 N 300四二 二二
- マルクスの階級闘争理論 東京帝大社會科學研究會法制研究會譯 同人社 昭和二年 三版 N 300六一 二二

唯物辯證法批判

- 古谷榮一著 平凡社 昭和三年 N 300六一 二二

\*社會科學大辭典

- 社會思想研究所編 昭和四年 五版 N 300七一 二二
- 社會思想研究所編 改造社 昭和五年 N 300七六 二二

\*社會學

- カーライル及ラスキン社會哲學 横山有造譯 文明協會 大正一五年 N 300四 二二
- 國を救ふの道 石塚正治著 進文社 大正一五年 四版 Q 100四 二二
- 軍隊社會の研究 廣江源三郎著 聚英閣 大正一四年 F 000一 三三
- 現代生活の新聞題 横、カール、テオドル、フオン、イナマ、ステルツキ著 大日本文明協會譯 明治四二年 M 900四 二二
- 皇室と社會問題 渡邊龍治郎著 文泉社 大正一四年 N 300一 二二
- 國家變遷論 佛、レオン、デュイイ著 岩波書店 大正一五年 K 000一〇 二二
- シヤ

- 社會學概論 高田保馬著 岩波書店 大正一五年 五版 N 300五 二二
- 社會學原論 遠藤隆吉著 岩波書店 大正一一年 N 300六〇 二二
- 社會學教科書 日本社會學院調査部編 同文館 大正一三年 N 300三一 二二
- 社會學論叢 第一巻 建部謙吾著 金港堂 明治二九年 N 300三 二二
- 社會主義大系 米、モリス、ヒルタイツト著 日本評論社 大正九年 N 300一九 二二
- 社會と經濟 津村秀松著 寶文館 大正六年 N 300一四 二二
- 社會問題辭典 高島素之著 新潮社 昭和二年 N 300一五 二二
- 政治學の任務と對象 織山政道著 岩波書店 大正一四年 K 100二 二二
- 第三回海軍臨時講習講義録 第二、三輯 海軍經理學校編 ● A 300二 二四
- 日本社會史 本庄榮治郎著 改造社 大正一四年 二三版 N 300二 二二
- 戦近社會思想の研究 米田庄太郎著 弘文堂 大正九一三 上・中前・中別ノミ在リ(中別ノミニ在リ) N 300一七 (一)四
- 文明の没落 宝伏高信著 批評社 大正一四年 四七版 N 300六 二二
- 社會學概論 高田保馬著 岩波書店 大正一五年 五版 N 300五 二二
- 社會學教科書 日本社會學院調査部編 同文館 大正一三年 N 300三 二二
- 社會學原論 遠藤隆吉著 岩波書店 大正一一年 N 300六〇 二二

社會學的國家概念と法律學的國家概念

ケルビン著 世界大思想全集四五ノ見ヨ  
 社會學論叢 第一卷 建部藤吾著 金港堂 明治三九 N三〇〇一三  
 社會學編 工場法令 産業福利協會 大正一五 L九〇〇PM  
 全 右 震災調査報告 大正一三 J九〇〇一〇  
 社會經濟學 佛、シャルル、グロッド著 大日本文明協會譯 明治四二 N三〇〇一三  
 社會思想社編 社會科學大辭典 改造社 昭和五 N三〇〇一六  
 全 右 各國無産政黨發達史 同人社 大正一五 K二〇〇一三  
 社會思想批判 川邊喜三郎著 新生堂 昭和四 N三〇〇一六  
 社會思想文典 永井亨著 政治教育協會 昭和二 N三〇〇一三  
 \*社會主義  
 永遠の眞理、自由平、等の批判 エンゲルス著 平野義太郎譯 同人社 昭和二 N三〇〇一五  
 近世社會主義思想史 獨、アントン、メンガー著 我等社 大正一〇 五版 N三〇〇一〇  
 資本論 カール、マルクス著 改造社 昭和二 N三〇〇一四  
 社會思想批判 川邊喜三郎著 新生堂 昭和四 N三〇〇一六  
 社會主義及社會運動 獨、ケルナリ、ゾムバルト著 同人社 大正一四 N三〇〇一〇

社會主義及無政府主義論

佛、ブレハノフ著 河野 密譯 京都 吉田書店 大正一三 再版 N三〇〇一〇  
 社會主義大系 米、モリス、ヒルグライツト著 日本評論社 大正九 N三〇〇一〇  
 社會主義批判 室伏高信著 批評社 昭和二 三二版 N三〇〇一七  
 社會政策二論 米、リチャード、セオドル、イリー著 大日本文明協會譯 明治四二 N三〇〇一六  
 植民政策批判 附レーニン「支那侵略」 細川嘉六著 震文閣 昭和二 K五〇〇一八  
 新國家論 マンガー(アントン)著 兼英閣 大正二 再版 K〇〇〇一七  
 政治教育講話 ベルドロモロフ共著 山川 均譯 昭和二 K一〇〇一六  
 第二世界大思想全集 神田豐徳編 春秋社 昭和四一五(未完) R一〇〇一六  
 ソウエート東方策 布施勝治著 大阪屋書局 大正一五 P三五〇一三  
 第十八世紀佛蘭西文化史 社會主義運動史 箕作元八著 富山房 大正一一 R一三〇一四  
 哲學とマルクス主義 デポリーリッ著 河野重弘、永田廣志共譯 上野書店 昭和四 N三〇〇一六

開爭手段としての學校教育

輓近社會思想の研究

森戸辰男著 同人社 大正一五 N三〇〇一五  
 上・中前・中別ノミ在リ(中別ノミニ在リ) 五一一三版 N三〇〇一七  
 マルクシズムとボルシエキズム 小泉信三著 千倉書房 昭和四 N三〇〇一六  
 マルクス・エンゲルス評傳 カワフタト著 編田民義、大内兵衛譯 同人社 大正一五 R二〇〇一四  
 マルクスの階級開爭理論 クノイ著 東京帝大社會科學研究會 法制研究會譯 同人社 昭和二 三版 N三〇〇一六  
 マルクスの民族、社會並に國家觀 クノイ、ハイリツヒ著 同人社 昭和二 三版 N三〇〇一五  
 レーニンの辯證法 河上 肇著 弘文館 昭和二 一〇版 N三〇〇一八  
 \*社會主義—獨逸  
 マルクス主義と獨逸軍隊 獨、フォルクマン著 參謀本部譯 昭和三 D四〇〇一三  
 社會主義及社會運動 獨、ウエルナー、ゾムバルト著 同人社 大正一四 N三〇〇一〇

社會主義及無政府主義論

佛、ブレハノフ著 河野 密譯 京都 吉田書店 大正一三 再版 N三〇〇一〇  
 社會主義大系 米、モリス、ヒルグライツト著 日本評論社 大正九 N三〇〇一〇  
 社會主義批判 室伏高信著 批評社 昭和二 三二版 N三〇〇一七  
 社會心理學 ジンスバーク、モリス著 同人社 大正一五 Q三〇〇一六  
 社會生活と宗教宣傳研究 田中 豐著 宣傳研究ヲ見ヨ 同人社 大正一三 三版 N三〇〇一三  
 社會政策 田中 實著 明治大學出版部 大正一三 三版 N三〇〇一三  
 \*社會政策  
 各國の社會政策 協同會調査課編 昭和五 N三〇〇一五  
 皇室と社會問題 渡邊治郎著 文泉社 大正一四 N三〇〇一三  
 社會政策綱領 永井 亨著 廣松堂 大正一一 N三〇〇一三  
 社會政策二論 米、リチャード、セオドル、イリー著 大日本文明協會譯 明治四二 N三〇〇一六  
 新生日本 中川嘉人編 天華洋行 大正一五 和裝 Q一〇〇一三  
 朝鮮總督府統計年報 第七編 朝鮮總督府編 大正一一年度 N四一〇一三  
 全 一二年度 N三〇〇一〇

* 社會政策—英國	協同會調査課編	N 三〇〇—七五	一
各國の社會政策	協同會調査課編	N 三〇〇—七五	一
* 社會政策—獨國	協同會調査課編	N 三〇〇—七五	一
各國の社會政策	協同會調査課編	N 三〇〇—七五	一
* 社會政策—佛國	協同會調査課編	N 三〇〇—七五	一
各國の社會政策	協同會調査課編	N 三〇〇—七五	一
* 社會政策—米國	協同會調査課編	N 三〇〇—七五	一
各國の社會政策	協同會調査課編	N 三〇〇—七五	一
社會政策綱領	永井亨著 昭和三	N 三〇〇—三三	一
社會政策二論	米、リチャード・セオドル、イリー著 大日本文明協會譯 明治四二	N 三〇〇—一六	一
社會制度の諸研究	佐野 學著 同人社 大正一〇	N 三〇〇—五九	一
社會創作への道	深澤安文著 廣文堂 大正一三	N 三〇〇—一六	二
社會と經濟	津村秀松著 寶文館 大正六	N 三〇〇—一四	一
社會と新聞	美土路昌一著 朝日新聞社 昭和四	N 三〇〇—一五	二〇
社會に就ての新研究	オリエンス著 世界大思想全集三六ヲ見ヨ	N 三〇〇—一五	二〇
社會の經濟的基礎	伊、ロリア、アキレーリ著 大日本文明協會譯 明治四二	N 三〇〇—一五	二〇
* 社會問題			

危險思想と其の批判	千葉命吉著 郁文書院 昭和四再版	N 三〇〇—六五	一
現代經濟學全集 (九)	土方成美等編 日本評論社 昭和四	M 二〇〇—三二	一
現代日本研究	マルツシズメの立場より 猪俣津南雄著 改造社 昭和四	P 三〇〇—一七	一
國家整調主義	清水芳太郎著 平凡社 昭和四	N 三〇〇—六四	一
國體科學叢書 第九卷	里見岸雄著 國體科學社 昭和四	Q 五〇〇—一四	一
國防上の社會問題	宇部宮 鼎著 冬夏社 大正九	C 〇〇〇—三三	一
資本主義頹廢の諸相	高橋龜吉著 千倉書房 昭和四	N 三〇〇—六六	一
社會問題十二講	生田長江著 本間久雄著 新潮社 大正一二 三九版	N 三〇〇—六七	一
體験の社會問題	近藤屋三著 靈岸投産場出版部 昭和四	Q 三〇〇—四五	二
社會問題十二講	生田長江著 新潮社 大正一二 三九版	N 三〇〇—六七	一
社會問題辭典	高島美之著 新潮社 昭和二	N 三〇〇—五八	一
社會理論	コール著 世界大思想全集四五ヲ見ヨ	R 二〇〇—三八	一
釋迦牟尼傳	井上哲次郎著 前川文榮園 大正一五	Q 三〇〇—五	一
釋尊研究叢書	山邊智學著 七卷七冊 春秋社 大正一三—一四 初—三版	Q 三〇〇—五	一
釋迦著	天聲人語 大阪 銀行問題研究會 昭和二	A 三〇〇—八	一

\* 寫真

アルス寫真大講座	アルス編 昭和二—五 (未完)	J 九〇〇—三三	(一) 一四
最新寫真術講話	森芳太郎著 丸善 大正九 再版 三卷三冊	J 六〇〇—三三	(一) 二
最新寫真術講話	森芳太郎著 丸善 大正九 再版 三卷三冊	J 六〇〇—三三	(一) 二
* 寫真帖			
海軍記念日第一回祝賀會寫真帖	明治三九	A 六〇〇—八	一
軍艦寫真帖	海軍協會編 昭和二	A 六〇〇—五	一
昭和大禮寫真帖	大禮使編 昭和五	A 六〇〇—六	一
朝鮮	朝鮮總督府編 大正一四	A 六〇〇—三	一
東京帝國大學附屬圖書館復興帖	東京帝國大學編 昭和五 和裝	A 一〇〇—P M	一
宮崎縣寫真帖	宮崎縣編 大正五	A 六〇〇—七	一
明治大帝御寫真帖	明治大帝御遺像奉養會編 大正一五 和裝	A 六〇〇—四	一
練習艦隊遠航記念	練習艦隊司令部編 大正一四	A 六〇〇—一	一
* 寫真帖—大分縣			
大分縣寫真帖	大分縣編 大正九	A 六〇〇—九	一
* 寫真帖—大泊			
シヤ			

記念寫真帖

神奈川縣寫真帖	神奈川縣編 大正二	A 六〇〇—二二	一
* 寫真帖—南遣枝隊			
第一南遣枝隊南征記念	大正四	A 六〇〇—二二	一
* 寫真帖—南洋			
南洋占領地寫真帖		A 六〇〇—四	一
* 寫真帖—日露戰役			
旅順口陥落記念寫真帖	神戶 光村寫真部編 明治三八	A 六〇〇—一〇	一
* 寫真帖—日進			
軍艦日進記念寫真帖	軍艦日進編纂委員編 大正四	A 六〇〇—一八	一
* 寫真帖—靖國神社			
靖國神社臨時大祭寫真帖	臨時大祭委員編 大正四	A 六〇〇—三	一
* 寫真帖—練習航海			
練習艦隊遠航記念	練習艦隊遠航記念寫真帖編纂委員編 明治三六	A 六〇〇—一六	二
第四十二期海軍少尉候補生	練習艦隊編纂委員編 大正四	A 六〇〇—一七	一



自由港の考察 内務省土木局編 港河協會 大正一二

\*修辭學

修辭學大要 五十嵐力著 斯文堂 大正一二

十字街頭を往く 厨川白村著 福永書店 大正一二

修辭學大要 五十嵐力著 斯文堂 大正一二

十七憲法講話 加藤晴堂(熊一郎)著 丙甲社 大正九 和裝

重大なる結果 國民新聞社編 民友社 大正一三 三版

集團心理學 入谷智定著 日進堂 大正一三

\*十八史略

漢文大系 第五卷 服部宇之吉校 富山房 大正一五

銃砲五種大秘法異傳 和裝 (寫本)

秋保安治著 最近之米國 日本學術普及會 大正六

十文字大元著 自強術の眞髓 十文字大元著 大正一四

\*修養

如何にして希望を達す可きか

マインツ、オインツ、スロエント著 實業之日本社 大正一二 一二版

上谷 誠譯 新具草次編 大正一二 一二版

羽陽叢書 上杉鷹山公遠征傳 新具草次編 大正一二 一二版

N 100-13

T 110-5

A 300-9

T 110-5

L 100-3

P 100-3

Q 300-13

A 100-1

B 200-30

P 300-16

U 100-7

Q 400-12

Q 400-12

Q 300-16

Q 300-16

英雄と修養 加藤晴堂著 忠誠堂 大正一四 再版

御歌、水兵と題する 附録 海軍大臣官房譯寫 和裝

御製金言俚語集 佐藤州雄著 大正一一

軍人小訓 廣瀬 豐著 武士道研究會 昭和二

全 右 全 右 全 右

軍人勸諭義解 丸山正彦著 厚生堂 明治四二

弘道館記述義小解 加藤成之亮著 鈴木塾太郎 昭和三

弘道館記述義詳解 藤田東湖述 菅 自述解 藤田東湖先生著文刊行會 昭和二 四版

國民の自覺 佐藤哲太郎著 誠文堂 大正一四

薩藩士風沿革 鹿兒島縣教育會編 日本警察新聞社出版部 明治四二

心身の修養 參禪道話 大内青嶺著 中央出版社 昭和三 五版

修養全集 大日本雄辯會講談社編 昭和三一 五 一二卷一二冊

死生問題 加藤晴堂(熊一郎)著 丙午出版社 大正一二

思想と國家 深作安文著 日黑書店 昭和五

精神時代に觸れて 加藤晴堂(熊一郎)著 丙午出版社 昭和三 再版

R 200-9

T 200 P M 10/10

Q 300-18

Q 300-51

Q 300-10

Q 300-28

Q 400-4

Q 400-11

Q 500-29

R 110-13

Q 200-11

Q 400-11

Q 100-71

Q 00-38

Q 400-18

Q 400-18

心學道話全集 加藤晴堂修養 忠誠堂 昭和三 六卷六冊

人格と修養 井上賢次郎著 大文堂書店 大正一三 一八版

人格の糧 深作安文著 日本青年館 大正一三 再版

人生ト修養 高木斐川著 東盛堂 大正一三

人生の行路 村上專精著 丙午社 大正一〇

人生の旅 大内青嶺著 中央出版社 昭和四 五版

心頭滅却すれば火も亦涼し 新井石編著 中央出版社 昭和三 六版

新日本への道 佐藤鐵太郎著 大日本雄辯會 大正一五 五版

全 右 全 右 全 右

青洲先生訓話集 龍門社編 昭和三 二版

精神教育參考書 橫須賀鎮守府編 水交社 大正二 二版

全 右 橫須賀鎮守府編 橫須賀水交社 明治三四

精神作興の要諦 加藤晴堂(熊一郎)著 丙午出版社 大正一五

修養の秘訣 洗心錄 新井石編著 中央出版社 大正一五 四版

禪の妙味 忽治谷快天著 忠誠堂 大正一五 三版

心身 續劍道集義 山田次朗吉著 文武堂 大正一三 再版

忠經講義 渡部求著 文章院 大正一五

Q 100-14

Q 300-19

Q 100-51

Q 300-30

Q 200-17

Q 400-14

Q 500-13

Q 500-28

Q 500-28

Q 500-28

Q 400-5

Q 300-13

Q 300-13

Q 400-17

Q 400-15

Q 100-5

B 000-11

Q 300-7

中庸の道 德富猪一郎著 民友社 昭和三

全 右 全 右 全 右

勸諭の菜 海軍兵學校編 江田島 明治三九 再版

通俗修養論 村上專精著 丙午出版社 大正一一 六版

實 日本軍心理 下澤瑞世著 武教協會 大正二

日本國粹全書 日本國粹全書刊行會編 大正四一六、二〇卷二〇冊

日本的言行 大川周明著 行地社 昭和五

乃木大將大遺訓 廣谷不美男著 忠誠堂 大正一五 三版

心人の道 孤峰學人著 忠誠堂 大正一五 三版

日日觀照心の王國 靑 康郎著 廣文社 昭和三

格言 日日の修養 山田愛創著 忠誠堂 大正一四 六版

調話 武士道史十講 荷原貞雄著 日黑書店 昭和二

武士道叢書 井上賢次郎著 有馬新次郎著 博文館 明治三八 四版 三卷三冊

初回より 文檢修身科重要問題解答 文檢受驗研究會編 博文館 大正一一

最近まで 文檢修身科重要問題解答 文檢受驗研究會編 博文館 大正一一

道は近きにあり 大内青嶺著 忠誠堂 大正一五 再版

明治天皇御製百首聖訓畫帖 岡田玉翠寫 理光社 大正一五

Q 300-10

Q 300-10

Q 400-10

Q 400-16

Q 300-33

Q 400-10

Q 400-10

Q 500-13

R 200-8

Q 100-9

Q 400-1

Q 200-8

Q 400-19

Q 100-14

Q 400-3

Q 200-6

Q 300-18

Q 300-18

世渡リノ道 新渡戸稲造著 實業之日本社 大正二二 五六版 Q100.51 一〇一  
 鍊心術 忽滑谷快天著 忠誠堂 大正一四 Q100.7 一〇一  
 修養全集 大日本雄辯會講談社編 昭和三 Q100.1 一〇二  
 從容錄 秋野孝道著 大正四(缺號アリ) Q100.4 (一〇一)  
 自由論 ミル著 世界大思想全集二四ヲ見ヨ  
 \*備 教

國民思想叢書 備教編 加藤唯堂編 國民思想叢書刊行會 昭和四 Q100.13 一〇七  
 四書講義 大學 宇野哲人著 大同館 大正二二 一〇版 Q150.8 一〇一  
 世界思潮 岩波茂雄編 昭和三一 Q100.55 一〇三  
 世界の宗教 大日本文明協會編 明治四二 Q100.11 一〇一  
 忠經講義 渡部求著 文章院 大正一五 Q100.7 一〇二  
 東西思潮講話 高木八太郎著 共益社 大正一四 五版 Q100.9 一〇一  
 論語解義 簡野道明著 明治書院 昭和二二 二版 Q150.6 一〇一  
 \*術 教  
 東西思潮講話 高木八太郎著 共益社 大正一四 五版 Q100.9 一〇一  
 \*ジュツトランド海戦  
 ジュツトランド海戦の研究 日高謙樹著 帝國海軍社 昭和二二(一冊ハ附圖) D100.5 一〇一

古世界大海戦史 春藤與市郎著 大同館 昭和二 D100.1 一〇二  
 ネーバルオペレーション第三卷 ジュツトラン 英・コルベール著 附圖一部 横山海軍少佐譯 大正一五 D100.3 一〇四  
 ジュツトランド海戦の研究 日高謙樹著 帝國海軍社 昭和二二 一卷二冊(一冊ハ附圖) D100.5 一〇二  
 \*壽府會議  
 壽府三國會議と其後 堀川淳一郎著 寶文館 昭和四 P100.13 一〇四  
 東京朝日新聞縮刷版 昭和二年六、七月 東京朝日新聞社 A100.11 一〇一  
 壽府三國會議と其後 堀川淳一郎著 寶文館 昭和四 P100.13 一〇四  
 趣味の化學工業界 松平道夫著 太陽堂 大正一三 J100.47 一〇一  
 趣味の天文 一戸直藏著 大鐘閣 大正一〇 再版 J100.6 一〇一  
 趣味の日清日露戦史 及川源七著 大阪屋號 昭和二 D100.30 一〇一  
 主要國財政經濟要覽 大藏省理財局臨時調査課編 大同洋行書局部 大正一二 M100.10 一〇一  
 全 右 全 野々山清藏著 警視社 昭和二 再版 M100.10 一〇一  
 主要造船工場設備概要 逓信省管船局編 大正一〇 再版 N100.11 一〇三  
 シュライエルマツヘル著 宗教學 神田豐徳編 世界大思想全集二〇ヲ見ヨ H100.8 一〇一

循環的進化

循環的進化 福富泰藏著 政教社 昭和三 Q100.61 一〇一  
 \*荀 子  
 國譯漢文大成 經子史部八 國民文庫刊行會編 Q150.1 一〇一  
 \*春 秋  
 國譯漢文大成 經子史部五、六 國民文庫刊行會編 Q150.1 一〇一  
 春藤與市郎著 古世界大海戦史 大同館 昭和二 D100.1 一〇二  
 詳解漢和大辭典 服部宇之吉著 小柳志氣太著 富山房 大正一二 二四八版 T100.15 一〇二

\*小 學

漢文大系 第五卷 服部宇之吉著 富山房 大正一五 A100.1 一〇一  
 \*蒸 氣 機 關  
 汽 罐 水交社編 (水交社記事) H100.3 一〇一  
 基本焚火法案・注油術草案 兵學研究會編 干城堂 大正七 H100.4 一〇一  
 將器將材 兵學研究會編 干城堂 大正七 B100.7 一〇一  
 蒸氣「タービン」内九最一著 九最一著 明治四一 H100.1 一〇一

\*商 業

原價探算の見方 小野文英著 東洋經濟新報社 昭和二 N100.10 一〇一  
 八版 二卷二冊

理代商業美術全集 北原義雄編 アルス 昭和三 N100.5 一〇八  
 廣告學概論 松宮三郎著 巖松堂 大正一三 N100.1 一〇二  
 社會と經濟 津村秀松著 寶文館 大正六 N100.4 一〇一  
 商業政策 河津博士著 大正一二(謄寫本) N100.6 一〇一  
 商業大辭書 大日本百科大辭書編輯所編 同文館 大正一三 三卷四冊 N100.3 一〇四  
 第一 商工省統計表 大正一三年 商工大臣官房統計課編 N100.PM 一〇一  
 第三回海軍臨時講習講義錄 第一、三輯 海軍經理學校編 A100.11 一〇二  
 朝鮮總督府統計年報 第三編其一 朝鮮總督府編 京城 大正一二年度 N100.1 一〇一  
 全 一三年度 大正一二年度 N100.9 一〇一  
 獨逸商工物典史 支那省編 金港堂 明治三四 N100.13 一〇三  
 農商務統計表 農商務大臣官房統計課編 大正一一年度(第三次) N100.11 一〇三  
 全 一二年度(第四次) N100.6 一〇一  
 商業政策 河津博士著 大正一二(謄寫本) N100.6 一〇一  
 商業大辭書 大日本百科大辭書編輯所編 同文館 大正一三 三卷四冊 N100.3 一〇四  
 將軍乃木 櫻井忠誠著 實業之日本社 昭和三 一八版 R100.17 一〇一



商工省編 地質調査所報告

第九三、九四、九八、九九、一〇〇、一〇三號 J 三〇〇 P M 一六六

商工省事務局編 比律賓の現状

工政會 昭和二 S 三二一 二二二

商工省統計表 商工大臣官房統計課編

N 四一〇 三五

大正一三年度

全 一四年度

全 一五年度

昭和二年度

全 三年度

商工大臣官房統計課編 會社統計表

大正一三年度 N 四〇〇 P M 一一一

象山全集

信濃教育會編 尙文館 大正二 二卷二冊 R 二〇〇 八七 一一二

常識化學

櫻本竹治著 科學知識普及會 昭和四 五版 J 六〇〇 五五 一一一

庄司彦六著 高等物理學計算問題集

內田老鶴編 昭和五 再版 J 五〇〇 四九 一一一

庄司彦六著 力學

岩波書店 大正一四 改版 J 四〇〇 一一一

尙書

漢文大系 一二 服部宇之吉校 富山房 大正一四 一五 A 二〇〇 一一一

國民精神作興詔書衍義

互理章三郎著 中文館 大正一三 再版 Q 三〇〇 六 一一一

國民思想叢書

加藤幸堂編 昭和五 Q 五〇〇 一三 一一一

日露戰役詔勅

和裝 D 二〇〇 四一 一一一

詔勅集

列聖全集編纂會編 三卷三冊 見ヨ Q 三〇〇 四四 一一一

淨土教の起原及發達

聖月信亨著 共立社 昭和五 Q 三〇〇 四四 一一一

教育焦土ノ中カラ

友納友次郎著 明治圖書社 大正一三 Q 三〇〇 四四 一一一

少年義勇團

列強の少年義勇團 文部省編 大正五 Q 二〇〇 四〇 一一一

消費組合運動

リエツプ、レドニー、ピアトリヌ著 山村 尙譯 同人社 大正一四 M 二五〇 一一一

消費組合運動

ウエツプ、レドニー、ピアトリヌ著 山村 尙譯 同人社 大正一四 M 二五〇 一一一

シヨ！ペンハウエル著 論文集

神田豐穂編 世界大思想全集二二ツ見ヨ

法

法律と經濟 山崎一夫等著 帝國圖書普及會 大正二 三版 L 〇〇〇 六 一一一

早稻田電氣工學講義

昭和三年度 早稻田大學出版部 昭和二三 H 二〇〇 三八 一一一

シヨ

將帥トシテノ奈波翁

獨・アキシミアン、ヨルケ、フオフ、ワルテンブルク著 偕行社譯 明治四五 R 二〇七 三六六

英・ジョーズ、アーサー、ダブルユー著

大日本文 濠洲及其諸島 大正三 S 三三二 一一一

小説

きもの 英・ジョン、パリス著 三星社 昭和二 三七〇版 T 三〇二 一一一

太平洋戦争と其批判

英・バイウオター著 石丸藤太郎譯 文明協會 大正一五 T 一四〇 三 三三三

獨探の妻

佛・ルブラン著 支文社 大正七 T 一四〇 四 一一一

ばんざい

獨・バラベラム著 朝香屋書店 大正一三 T 一四〇 五 一一一

露西亞の秘密結社

三上於菟吉著 支文社 大正八 再版 N 三〇〇 三三 一一一

船

船と海運 海國讀本 日本海軍學會編 昭和五 G 〇〇〇 八 一一一

現代ノ國防と海運

高橋律人著 大正一〇 再版 C 〇〇〇 一三 一一一

勝田主計著 遇戦閑話

大正四 D 四〇〇 二〇 一一一

勝田 一著 増進工場管理

同文館 昭和二 H 七〇〇 一九 一一一

菅膳生譯 ばんざい

バラベラム著 見ヨ

照明學

關 重廣著 九美 昭和三 二版 H 二〇〇 二八 一四 一一一

英・米 佛・露ノ各國及支那國間ノ條約

外務省條約局編 大正一三 P 二〇〇 一四 一一一

近時外交史

有賀長雄著 早稻田大學出版部 明治三三 一四三 四一 一〇版 P 二〇〇 九 四〇四

國際條約集

松原一雄編 外交時報社 大正一五 再版 P 二〇〇 二 一一一

支那關係條約集

外交時報社編 大正一四 P 二〇〇 二 一一一

支那鐵道關係條約彙纂

鐵道省運輸局編 大正一五 P 二〇〇 一八 三三三

對洪平和條約解說概要

外務省編 大正三 P 二〇〇 一〇 一一一

對物平和條約解說概要

外務省編 大正一〇 P 二〇〇 一〇 四〇四

東亞關係特種條約彙纂

東京同文館編 丸善 明治四五 四版 P 二〇〇 六 一一一

同盟及聯合國ト壤地利國トノ平和條約並議定書

朝陽會編 大正九 P 二〇〇 四 二二二

同盟及聯合國ト獨逸國トノ平和條約並議定書

朝陽會編 大正八 P 二〇〇 五 七七七

シヨ

同盟及聯合國ト獨逸トノ平和條約概要 大正八編 P 二〇七 一〇一

同盟及聯合國ト勃利國トノ平和條約 議定書 外務省編 大正一〇 P 二〇九 一〇一

同盟及聯合國ト洪牙利國トノ平和條約 議定書及宣言書 外務省編 大正一〇 P 二〇八 四四

日支關係條約總覽 支那研究社編 大正五 再版 P 三〇一 一〇一

國體法上ノ幕末外交物語 尾佐竹編著 文化生活研究會 大正一五 P 〇〇四 三三

大正二年戰 條約公文書集 外務省編 大正三 P 二〇一 一〇一

五十常用漢語の異同及通用 大谷深造著 發行社 大正一四 T 二〇一 一〇一

\*上陸作戦 千九百十五年 ガリボリに於ける上陸作戦 田尻昌次著 龍田書店 昭和四 D 四〇〇 一六 三三

上陸論 水交社編 明治二九 (抄譯本) B 三〇〇 一三 一〇一

\*尉線子 訂七書 上巻 改訂 二巻二冊 B 二〇〇 五 一〇一

七書正文 第三巻 支・孫子等著 大阪 中川勲助和裝 四巻四冊 B 二〇〇 一 一〇一

武經七書合解大成俚諺鈔 上七〇三一九三〇 神田勝久編 博文館 大正二二 二五巻二冊 B 二〇〇 一九 二〇四

武經直解 第八、九巻 支・劉賓著 京都 洪成貴 寬永二〇 改訂 和裝 一二巻一四冊 B 二〇〇 四 二〇四

昭和一新論 徳島猪一郎著 民友社 昭和二 四版 A 三〇〇 四 二〇一

昭和學塾講話 西郷從徳著 青山會館 昭和二 再版 K 六〇〇 一六 五五

昭和典禮寫真帖 大樽健編 昭和五 A 六〇〇 六 一〇一

昭和二年度練習艦隊司令部編 實用英語文例 昭和三 T 二〇〇 一〇 三三

昭和年史 年史刊行會編 昭和三年史 R 二〇〇 三七 一〇一

昭和四年史 全 四年史 中榮惠洲著 寶文館 昭和二 Q 二〇〇 一九 一〇一

昭和新理想と世界美化 中榮惠洲著 寶文館 昭和二 R 二〇〇 八五 一〇一

我愛す 諸葛孔明 永田秀次郎著 敬文館 大正九 R 二〇〇 八五 一〇一

\*諸葛孔明 我愛す 諸葛孔明 永田秀次郎著 敬文館 大正九 R 二〇〇 八五 一〇一

初級戰術 高橋於志丸著 陸軍大學校校會所 明治四二 二巻二冊 B 三〇〇 一三 一〇一

初級戰術講授手簿 室 敏次著 陸軍大學校校會所 大正三 B 三〇〇 一三 一〇一

初級戰術講授書 南 次郎著 長文堂 明治四三 二巻二冊 B 三〇〇 一六 一〇一

初級の戰術 山田軍太郎著 軍事教育會 明治四〇 一四一、一五七 七版 B 三〇〇 一四 三三

加奈死 職業調査 加奈院日本人會編 日系市民 一九二四年 N 四〇〇 三三 一〇一

\*植物

\*植民

萬有科學大系 續篇二 萬有科學大系刊行會編 昭和三 J 〇〇〇 七 一〇一

英國植民史 カルデコフ著 大日本文明協會譯 明治四二 K 五〇〇 七 一〇一

歐洲諸國ノ殖行政 拓殖局譯 大正七 K 五〇〇 一 一〇一

海上の日本 川島清治郎著 二西社 大正三 C 〇〇〇 七 三三

樺太殖民政策 谷口英三郎著 拓殖新報社 大正三 S 二〇〇 三 一〇一

殖民政策研究 山本美越乃著 京華 弘文堂 大正一二 六版 K 五〇〇 五 一〇一

殖民政策汎論 山内 明著 博文館 明治四一 K 五〇〇 六 一〇一

殖民政策批判 附レニ「支那侵略」 細川嘉六著 叢文閣 昭和二 K 五〇〇 八 一〇一

植民地制度論 獨・フエブル著 內務省地方局譯 大正六 K 五〇〇 四 一〇一

植民地便覽 內閣拓殖局編 昭和二 N 四〇〇 三〇 二〇一

植民地問題私見 山本美越乃著 京華 弘文堂 大正一一 再版 K 五〇〇 三 一〇一

植民地要覽 拓殖局編 大正九 K 五〇〇 二 一〇一

第三回海軍臨時講習講義録 第三輯 海軍經理學校編 A 三〇〇 一 二〇一

殖民政策研究 山本美越乃著 京華 弘文堂 大正一二 六版 K 五〇〇 五 一〇一

殖民政策汎論 山内 明著 博文館 明治四一 K 五〇〇 六 一〇一

殖民政策批判

附レニ「支那侵略」 細川嘉六著 叢文閣 昭和二 K 五〇〇 八 一〇一

植民地制度論 獨・フエブル著 內務省地方局譯 大正六 K 五〇〇 四 一〇一

植民地之戰費 獨・リンデキス著 海軍大學校 細井正治・二村光三譯 大正元 M 二〇〇 四 一〇一

植民地便覽 內閣拓殖局編 昭和二 N 四〇〇 三〇 二〇一

全 右 內閣拓殖局編 昭和四 N 四〇〇 P M 一〇一

植民地問題私見 山本美越乃著 京華 弘文堂 大正一一 再版 K 五〇〇 三 一〇一

植民地要覽 拓殖局編 大正九 K 五〇〇 二 一〇一

\*食料

食料調査資料 第一一號 農林省農務局編 大正一四(表一帖) N 二〇〇 二 一〇一

食料問題の解決としての産兒制限の價值 杉山重義著 文明協會 大正一五 N 二〇〇 二 一〇一

人口食糧問題 那須 鑄著 日本評論社 昭和二 N 三〇〇 四六 一〇一

新時代叢書 民友社編 大正一〇 七巻七冊 A 二〇〇 五 一〇一

世界食糧資源論 米・スミス、ゼー、ラッセル著 實川豊彦・藤田秀夫譯 新潮社 昭和四 C 四〇〇 一 一〇一

\*食糧資源 世界食糧資源論 米・スミス、ゼー、ラッセル著 實川豊彦・藤田秀夫譯 新潮社 昭和四 C 四〇〇 一 一〇一

シヨム……シヨロ

食料調査資料 第二一號 農林省農務局 大正一四(表一帖)	N 二〇〇二	一〇二
食糧問題 民友社編 新時代叢書ノ見ヨ		
食料問題の解決として産兒制限の價值 杉山重義著 文明協會	N 二〇〇二	一〇二
恕軒遺稿 信夫淳平編 淺倉屋 大正七 二卷二冊 和裝	A 三〇〇二	一〇二
曙光の支那 佐々木凡編著 信行社 大正一四	P 三〇〇三	一〇二
諸國民發展の源泉としての海 獨・ラツナエ、フリードリツヒ著 市川誠一譯、ラツナエ、ラツナエ海軍論ヲ見ヨ		
支・徐樹錚著 村山 建國論眞 東京作新社 正譯 大正一五	K 九〇〇一	二〇二
女性日本 上野 國著 天華洋行 大正一五 和裝	Q 二〇〇二	一〇二
佛・ジョセフ、ガルニエー著 中山 眞一譯	M 二〇〇三	一〇二
理財學 政富 九原 明治一		
獨・ジヨミニ著 司馬亭 興亡史論 續略提要 大正七 二卷一冊	R 二〇〇九	四(四)
英・ジョン、イングル著 海軍戰術講義録 海軍文庫 明治二七 二卷一冊	B 三〇〇四	一〇二
本・ジョンソ著 柳井 國際間諜戰 博文館 大正一五	P 四〇〇九	一〇二

一八二

ジョンソン著 高木八尺譯 米國三偉人の 生涯と其の史的背景 有斐閣 昭和三 R 二〇〇九	R 二〇〇九	二〇二
米・ジョン、ダブリュー、フォスター著 大日本文 米國の對東外交 明治四二 P 三〇〇四	P 三〇〇四	二〇二
英・ジョン、パリス著 若柳 きもの 長清譯 三星堂 昭和二 T 三〇〇二	T 三〇〇二	一〇二
白井二郎著 奉天會戰に於ける第三軍の包圍戰 教育研究會 大正一五 D 二〇〇四	D 二〇〇四	一〇二
白井頼吉著 宗教問題の最後の解決 博文堂 大正二二 Q 二〇〇三	Q 二〇〇三	一〇二
じるく、ちやーれす著 諸野 英國兵制論 信行社 明治二六 C 一〇〇一	C 一〇〇一	一〇二
興亡史論 史論叢書 大類仲著 大正七 興亡史論刊行會 二卷二冊 R 二〇〇三	R 二〇〇三	三〇六
全 右 全右 全右 大正八 二卷二冊 R 二〇〇四	R 二〇〇四	二〇四
獨・ランケ、レオポルド、フォン著 興亡史論刊行會 村川翠因譯 大正七 R 二〇〇五	R 二〇〇五	三〇三
萬世一系の哲學と天皇即位史論 千葉命吉著 厚生閣 昭和二 R 二〇〇九	R 二〇〇九	一〇二

心學道話全集 加藤地堂著 忠誠堂 昭和三 六卷六冊	Q 一〇〇三	一〇六
人格と修養 井上哲次郎著 大文堂書店 大正一三 一八版	Q 三〇〇一	一〇二
人格の生活 吉田謙政著 富山房 大正一三	Q 二〇〇八	二〇二
進化と能率 安藤次郎著 精神出版社 大正一三	Q 二〇〇四	一〇二
*進化論		
人類進化の研究 丘渡次郎著 大學館 大正六	J 九〇〇一	一〇二

\*宸翰

宸翰集 臨時東山御文庫取調係 京都 昭和二 七卷七冊(内軸三)前入 外ニ宸翰集解説一	R 二〇〇六	一〇八
宸翰集 臨時東山御文庫取調係 京都 昭和二 七卷七冊(内軸三)前入 外ニ宸翰集解説一	R 二〇〇六	一〇八
新漢和大辭典 久保天来著 都文會 大正一二 六四版	T 三〇〇一	一〇二
臣 軌 明天武后著 重拱元 二卷二冊 和裝(帯純ト一括)	Q 二〇〇一	一〇二
宸記集 列聖全集編纂會 二卷二冊 列聖全集 五・六・七見ヨ	Q 二〇〇五	一〇二
神宮司廳編 神宮綜覽 國史研究會 大正四 再版	Q 二〇〇五	一〇二
神宮綜覽 神宮司廳編 國史研究會 大正四 再版	Q 二〇〇五	一〇二
信玄全集 小幡下野等編 甲陽軍鑑全集ヲ見ヨ	B 二〇〇三	一〇二
信玄全集末書 小幡下野等編 天正一四 二〇卷一九冊 和裝	B 二〇〇三	一〇二

\*信仰

ン

思想と信仰 島地六著 明治書院 昭和四 三版	Q 二〇〇四	一〇二
神皇紀 三輪國繁著 同村書店 昭和五 R 二〇〇六	R 二〇〇六	一〇二
新光社萬有科學大系刊行部編 萬有科學大系 大正一四 一五、七卷七冊 J 〇〇〇一	J 〇〇〇一	一〇七
人口食糧問題 那須 皓著 日本評論社 昭和二 N 三〇〇四	N 三〇〇四	一〇二
新興諸國の現状 長瀬風著 國情研究社 大正一一 P 三〇〇七	P 三〇〇七	一〇二
新興ドイツ魂 池田林著 萬里閣 昭和五 五版 P 三〇〇八	P 三〇〇八	五〇五
*人口統計		
臺灣現住人口統計 臺灣總督府官房調査課編 臺北 N 四〇〇九	N 四〇〇九	一〇二
大正一一年度 全 一一年度 一〇二		
全 一二年度 一〇二		
全 一三年度 一〇二		
全 一四年度 一〇二		
昭和元年度 全 一四年度 一〇二		
全 二年度 一〇二		
全 三年度 一〇二		
全 四年度 一〇二		
日本帝國人口靜態統計(原表) 國勢院編 大正七 N 四〇〇四	N 四〇〇四	一〇二
日本帝國人口動態統計記述編 内閣統計局(國勢院)編 N 四〇〇八	N 四〇〇八	一〇二

大正七年度 全 八年度 全 九年度 全 一〇年度 全 一一年度 全 一三年度 全 一四年度 全 一五(昭和元)年度

人口法則と生存権論 南亮三郎著 同文館 昭和三

人口問題 朝日常識講座 朝日新聞社編 昭和三

人口食糧問題 那須結著 日本評論社 昭和二

人口法則と生存権論 南亮三郎著 同文館 昭和三

人口問題批判 河上肇著 叢文閣 昭和二 一〇版

日本人人口論 永井亨著 巖松堂 昭和四

日本はどうなる 室伏高信著 先進社 昭和四

人口問題講話 下村安著 朝日常識講座第一巻 見ヨ

人口問題批判 河上肇著 叢文閣 昭和二 一〇版

人口論 トマス・ロバート・マルサス著 見ヨ

新國家論 マンガ(アントン)著 聚英閣 大正二一 再版 K 〇〇七

高野山千百年史 高野山金剛峰寺記念大法會事務局編 大正三 Q 三〇一三

震災調査報告 社會局編 大正一三 J 九〇一〇

震災豫防調査報告 震災豫防評議會編 岩波書店 大正一五 J 九〇一八

震災豫防評議會編 震災豫防調査報告 岩波書店 大正一五 J 九〇一八

古事類苑 人部 吉事類苑刊行會編 京都 昭和二一三 二卷二冊 HA 二〇〇一

神州天子國 酒井輝著 萬里閣 昭和三 三版 Q 五〇〇一

人事興信所編 人事興信錄 大阪 昭和三 八版 R 二〇〇四

人事興信錄 人事興信所編 大阪 昭和三 八版 R 二〇〇四

眞宗 眞宗の教義及其歴史 金子大榮著 京都 平樂寺書店 昭和五 九版 Q 二〇〇四

世界の宗教 大日本文明協會編 明治四二 Q 二〇〇一

眞宗の教義及其歴史

新時代叢書 民友社編 大正一〇 七卷七冊 A 二〇〇五 一七

新支那 民友社編 現代叢書(1) 見ヨ P 三〇一四 一〇

新支那論 内藤虎次郎著 博文堂 大正一三 三版 S 二〇〇二 一〇

關東東印 人種分布圖 臺灣總督官房調査課編 大正一二 P 九〇一八 一〇

人種問題 三嶺信三著 同文館 昭和二 P 九〇一八 一〇

赤神良談著 昭和二 P 九〇一八 一〇

マルクス民族・並に國家觀 フノリ、ハインリッヒ著 同人社 森谷克巳譯 昭和二 三版 N 三〇〇五 一〇

新城新藏著 こよみと天文 京都 弘文堂 昭和三 J 二〇〇三 一〇

日本神士錄 交詢社編 大正十五年度一昭和五年度 (昭和一三缺) R 二〇〇一 一〇

ジンズバーク・モリス著 利一譯 同人社 大正一五 Q 三〇二六 一〇

\*人種問題

最近世界の外交 (五三三頁)

人種問題 三嶺信三著 同文館 昭和二 P 九〇一八 一〇

世界史を回轉せる日露戦争の偉業 綾川武治著 全日本興國同志會 昭和五 P 二〇〇九 七

世界人種分布圖 日本新聞社編 大正一五 S 四〇〇一 二

東洋講座全集(五) 東洋研究會編 大正一五 再版 A 二〇〇二 一

有色人の物與 米・スタウダグド著 政教社 長瀬風譯 大正一〇 P 九〇一三 一

有色民族の大不平 (自己民族の大煩悶) 波登巴之次郎著 大阪 大阪毎日新聞社 大正一〇 P 九〇一五 一

\*人性

人性論 露・エリイ、メクテニコフ著 大日本文明協會譯 明治四二 J 九〇一三 一

人性ト修養 高木斐用著 東盛堂 大正一三 Q 三〇〇三 一

新生日本 中川壽人編 天祥洋行 大正一五 和裝 Q 二〇〇三 一

人生の行路 村上東精著 西牟社 大正一〇 Q 二〇〇七 一

人生の旅 大内青樹著 中央出版社 昭和四 五版 Q 四〇〇一四 三〇

人生論 露・エリイ、メクテニコフ著 大日本文明協會譯 明治四二 J 九〇一三 一

人生論 トルストイ著 世界大思想全集二三 見ヨ

人生論 ヒューム著 世界大思想全集一三 見ヨ

新撰エス和辭典 日本エッセイスト學會編 昭和三 一〇版 T 三〇一七 一